



兵庫県  
Hyogo Prefecture

平成 28 年度

# 兵庫県健康づくり実態調査報告書



「兵庫県マスコットはばタン」

兵庫県 健康福祉部

健康局 健康増進課

## 目 次

I	調査の概要	1
1	調査目的	
2	調査対象	
3	調査項目	
4	調査設計	
5	回収結果	
6	標本設計	
II	調査結果の概要	2
III	調査結果の分析	
III-1	回答者の基本属性	9
1	性別	
2	年代	
3	居住地域	
4	世帯構成	
5	職業	
6	加入医療保険	
7	最終卒業学校	
8	世帯収入	
III-2	調査結果	
1	現在の健康状態・治療状況	14
2	健康管理状況	25
3	がんに対する意識・行動	34
4	健康づくりの意識・行動	41
5	生活習慣	
①	栄養・食生活	49
②	身体活動・運動	57
③	休養・睡眠	68
④	こころの健康	76
⑤	喫煙	78
⑥	飲酒	99
⑦	歯・口腔の健康	109
6	健康危機管理	142
7	健康を支え守るための社会環境	144

# I 調査の概要

## 1 調査目的

県民の健康づくりに対する意識や行動を調査し、現行の「兵庫県健康づくり推進実施計画」の進捗状況を評価するとともに、次期計画策定のための目標設定及び推進方策を検討する。

## 2 調査対象

県内に居住する 20 歳以上、5,000 人

## 3 調査項目

詳細は実態調査票参照

### (1) 健康管理状況

健診受診状況、未受診の理由 等

### (2) 健康づくりの意識・行動

健康に対する意識・行動、社会環境 等

### (3) 生活習慣

栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、こころの健康、喫煙、  
飲酒、歯・口腔の健康 等

## 4 調査設計

### (1) 標本の抽出

①地域別の指標として運用するため、各圏域から成人 500 人ずつ抽出

②各市区町の人口構成比に応じて標本数を地域を構成する市区町に配分  
(20 歳以上の年齢 10 歳階級別、男女別)

### (2) 調査方法

郵送配布回収

### (3) 調査時期

平成 28 年 11 月 15 日 (火) ~12 月 15 日 (水)

## 5 回収結果

対象区分	配布数	回収数	回収率	うち無効票	うち圏域不明者	有効回答数
成人	5,000	2,669	53.4%	1	81	2,587

## 6 標本設計

5 で集計対象とした 2,668 人のうち、圏域不明者 81 人を除いた 2,587 人に関して、圏域ごとの回収数について全県内の母集団構成比を復元するよう重みづけし全県値を算出した。重みづけ集計の端数処理の影響により、グラフや表の数値に 1

## 7 その他

性別無回答者は 2 名、年齢無回答者は 14 名となっている。

## II 調査結果の概要

### 1 現在の健康状態・治療状況

#### 問9 主観的健康感

現在の健康状態が「よい」「まあよい」「ふつう」と回答した人を合わせた、「健康な状態」の割合は、82.4%となっている。

#### 問10 日常生活の制限

現在、健康上の問題で日常生活への影響が、「あり」と回答した人は13.3%、「なし」と回答した人は84.8%となっている。

#### 問11 治療の状況

現在、「治療中である」は40.7%である。「傷病はない」は46.9%、「傷病はあるが現在は治療の必要はない」が6.9%、「自分の判断で治療は中断している」が2.9%となっている。

#### 問12 糖尿病診断・治療状況

糖尿病といわれたことが「ある」人は12.8%、「ない」人は84.3%となっている。

糖尿病といわれたことがある人で、「継続的に治療を受けている」と「過去に中断したことがあるが現在は受けている」を合わせると、63.8%となっており、6割以上が治療をうけている。一方、「治療を受けたことがない」人が24.7%となっている。

### 2 健康管理状況

#### 問13 健診受診状況、未受診の理由

この1年間に健診等を「受診した」が67.1%、「受診しなかった」が26.7%となっている。

受診した健診等の内容は、「勤務先の健康診断」(48.9%)が最も多く、次いで、「市町が実施している特定健康診査(後期高齢者健康診査含む)」(27.0%)、「人間ドック等医療機関の有料健康診断」(16.3%)となっている。

健診や人間ドックを受けなかった理由としては、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」(33.4%)が最も多く、次いで、「めんどうだから」(21.0%)、「時間がとれなかったから」(20.4%)、「費用がかかるから」(18.6%)となっている。

### 3 がんに対する意識・行動

#### 問 14 がんに対する認知度

がんについて知っていることとしては、「たばこは、さまざまながんの原因の中で、予防可能な最大の原因である」(65.4%) が最も多く、次いで、「がんの治療方法には、大きく分類すると、手術療法、化学療法、放射線療法がある」(62.8%)、「子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある」(57.4%) となっている。

#### 問 15 がんと診断された場合の相談の有無

がんと診断された際に身近な人に話せるかどうかでは、「話せると思う」(56.1%) が最も多く、次いで「どちらかといえば話せると思う」(24.6%) で、約 8 割の人が身近な人に話せるという結果となっている。

#### 問 16 検診未受診の理由

がん検診を受けない理由として、「費用がかかり経済的にも負担になるから」(44.4%) が最も多く、次いで、「時間がとれなかったから」(37.6%)、「がんであると分かるのが怖いから」(31.7%)、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」(30.3%) となっている。

### 4 健康づくりの意識・行動

#### 問 17 かかりつけ薬局

かかりつけ薬局について、「決めている」が 31.8%、「決めていない」が 66.0%となっている。

#### 問 18 健康に対する意識

「健康のために積極的にやっていることや、特に注意を払っていることがある」と「健康のために生活習慣には気をつけるようにしている」を合わせて、<健康のために何か行動している>とすると、全体では 48.1%となっている。

「特に意識しておらず、具体的には何も行っていない」を<無関心層>とすると、全体では 13.2%となっている。

#### 問 19 健康的な暮らし

健康的で生き生きと暮らせているかに対し、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせて、<健康で生き生きと暮らせていると思う>とすると、全体では 72.9%となっている。

## 5 生活習慣

### ①栄養・食生活

#### 問 20 朝食の摂取

朝食について、「ほとんど毎日食べる」(83.8%)が最も多く、次いで「ほとんど食べない」(7.5%)、「週2～3回食べる」(4.1%)となっている。

#### 問 21 果物の摂取

果物類について、「ほとんど毎日食べる」(34.2%)が最も多く、次いで「週2～3回食べる」(30.2%)、「ほとんど食べない」(24.3%)となっている。

#### 問 22 体重管理

体重測定について、「時々測定する」(52.9%)が最も多く、半数を超えている。次いで、「ほとんど測定しない」(24.9%)、「毎日測定する」(20.6%)となっている。

#### 問 2 BMI の状況

回答者の BMI 値を算出すると、「標準」が 68.8%と最も多く、7割近くを占めている。以下、「肥満」が 18.3%、「やせ」が 11.2%の順になっている。

### ②身体活動・運動

#### 問 23 生活活動の状況

生活活動について、「実行していて、十分に習慣化している」(37.1%)が最も多く、次いで「実行しようとしているが、十分に実行していない」(25.4%)、「実行しているが、まだ習慣化していない」(20.4%)となっている。

#### 問 24 身体不活動の状況

平日においては、「10時間以上」(22.5%)が最も多く、次いで「2～4時間未満」(21.6%)、「4～6時間未満」(19.9%)となっている。

休日においては、「10時間以上」(21.1%)が最も多く、次いで「4～6時間未満」(20.4%)、「2～4時間未満」(14.6%)となっている。

#### 問 25 運動習慣

継続した運動は、「ほとんど運動していない(週1回以下)」(30.0%)が最も多く、次いで「全く運動していない」(28.0%)、「週3回以上、1年以上継続している」(19.5%)となっている。

#### 問 26 外出頻度

外出する頻度は、「ほとんど毎日」(65.5%)が最も多く、次いで「週2~3回」(19.7%)、「週1回程度」(9.1%)となっている。

### ③休養・睡眠

#### 問 27 睡眠での休養

睡眠での休養は、「まあまあとれている」(46.2%)が最も多く、次いで「充分とれている」(25.2%)、「あまりとれていない」(24.6%)となっている。

#### 問 28 平均睡眠時間

平均睡眠時間について、「6時間以上7時間未満」(32.6%)が最も多く、次いで「5時間以上6時間未満」(30.3%)、「7時間以上8時間未満」(18.8%)となっている。

#### 問 29 睡眠の質

「日中、眠気を感じた」(41.6%)が最も多く、次いで、「睡眠全体の質に満足できなかった」(25.0%)であり、「なかった」は(24.5%)となっている。

#### 問 30 睡眠の障害

睡眠の確保の妨げになるものについて、「特に困っていない」(34.9%)が最も多く、次いで、「仕事」(20.6%)、「健康状態」(14.5%)となっている。

### ④こころの健康

#### 問 31 気分障害・不安障害

「抑うつあり」(32.1%)、「抑うつなし」(61.9%)となっている。

### ⑤喫煙

#### 問 32 習慣的喫煙と禁煙への意識

喫煙の有無について、「吸わない」(74.9%)が最も多く、次いで、「毎日吸っている」(13.0%)、「以前は吸っていたが、1ヶ月以上吸っていない」(8.7%)となっている。

喫煙者のうち、「やめたい」と思っている人が29.4%、次いで、「本数を減らしたい」(28.5%)、「やめるつもりはない」(26.5%)となっている。

#### 問 33 たばこによる健康影響

たばこが健康に与える影響について、「影響がある」と回答した人の割合は、「肺がん」(83.5%)が最も多く、次いで、「妊婦への影響(未熟児など)」(75.9%)、「気管支炎」(66.8%)、「肺気腫」(66.1%)となっている。「たばこ関係ない」と回答した人の割合が高くなっていくのは、「胃かいよう」(15.2%)が最も多く、次いで「歯周病(歯槽膿漏など)」(11.2%)、

「心臓病」(8.6%)となっている。

#### 問 34 受動喫煙の状況

受動喫煙を週に1回程度以上受けた人の割合が多い場所は、「職場」(21.0%)、「飲食店」(17.7%)、「家庭」(13.9%)となっている。

「行かなかった」場合を除いて、受動喫煙の機会が「全くなかった」人は「家庭」(69.4%)が最も多く、次いで、「医療機関」(58.9%)、「公共交通機関」(51.5%)、「職場」(37.9%)、「行政機関(市役所、公民館など)」(34.5%)、「飲食店」(32.9%)、「ゲームセンター、競馬場」(13.0%)となっている。

「ほぼ毎日」受けた人は、「職場」(9.7%)が最も多く、次いで、「家庭」(8.6%)、「飲食店」(1.7%)であり、10%を超える区分は見られない。

### ⑥飲酒

#### 問 35 飲酒頻度・量、リスク飲酒者・多量飲酒者

飲酒の頻度は「ほとんど飲まない」が47.2%と最も多く、次いで、「毎日」(17.1%)、「月に1~3日」(9.8%)となっている。

1日あたりの飲酒量については、「1合未満」(41.4%)が最も多く、次いで「1合以上2合未満」(28.8%)、「2合以上3合未満」(13.8%)、「3合以上4合未満」(7.4%)、「5合以上」(3.1%)、「4合以上5合未満」(2.8%)となっている。

「多量飲酒者」の割合は3.7%となっている。(定義については、P103を参照のこと)

「リスク飲酒者」の割合は、12.0%となっている。(定義については、P104を参照のこと)

#### 問 36 飲酒に関する知識

生活習慣病の危険を高める飲酒量を正しく知っている者の割合は、『男性の場合は「2合(360ml)以上」』は(18.9%)、『女性の場合は「1合(180ml)以上」』は(10.7%)となっている。

### ⑦歯・口腔の健康

#### 問 37 歯科健康診査の受診状況

この1年間に歯科健康診査を受けた人の割合は、「受けた」(55.7%)、「受けていない」(41.5%)となっている。

#### 問 38 歯間部清掃用具の使用

糸ようじやデンタルフロス・歯間ブラシの使用率について、「まったく使用しない」(30.0%)が最も多く、次いで、「よく使用する」(29.1%)、「時々使用する」(22.9%)、「あまり使用しない」(15.2%)となっている。



#### 問 39 歯の本数・8020 達成者

8020 達成者の割合は、35～44 歳 (64.4%)、45～54 歳 (80.1%)、55～64 歳 (68.4%)、65～74 歳 (48.0%)、75 歳以上 (40.2%) となっている。

(8020 運動目標値については、P117・118 を参照のこと)

#### 問 40 咀嚼の状況

噛んで食べる時の状態について、「何でも噛んで食べることができる」(75.4%) が最も多く、次いで、「一部噛めない食べ物がある」(18.0%)、「噛めない食べ物が多い」(2.8%)、「噛んで食べることはできない」(0.2%) となっている。

#### 問 41 歯肉の状況

歯ぐきがはれている状態であるかについて、「はい」(11.3%)、「いいえ」(83.7%) となっている。

歯をみがいた時に血が出るかについて、「はい」(22.0%)、「いいえ」(73.5%) となっている。

#### 問 42 摂食・嚥下の状況

ゆっくりよく噛んで食事をするかについて、「はい」(44.4%)、「いいえ」(51.7%) となっている。

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」(19.4%)、「いいえ」(76.6%) となっている。

お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」(17.5%)、「いいえ」(78.6%) となっている。

口の渇きが気になるかについて、「はい」(27.2%)、「いいえ」(68.7%) となっている。

左右両方の奥歯でしっかり噛みしめられるかについて、「はい」(58.9%)、「いいえ」(37.2%) となっている。

喋りにくい感じがあるかについて、「はい」(17.1%)、「いいえ」(79.0%) となっている。

## 6 健康危機管理

#### 問 43 感染症予防行動

感染予防として取り組んでいることについて、「手洗い」(87.1) が最も多く、次いで、「うがい」(67.1%)、「マスク」(49.8%)、「ワクチン接種」(38.6%)、「空気清浄機」(17.5%) となっている。

## 7 健康を支え守るための環境整備

### 問 44 健康情報の入手先

健康に関する情報をどこから得ているかについて、「テレビ・ラジオ」(49.7%)が最も多く、約半数を占めている。次いで、「友人・家族」(24.4%)、「医者や健康に関する専門家から直接」(24.0%)となっている。

### 問 45 地域の人への信用度等

居住地の人々はお互いに助け合っているかについて、「どちらかといえばそう思う」(42.2%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(35.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(10.1%)となっている。

居住地の人々は信頼できるかについて、「どちらかといえばそう思う」(47.0%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(35.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(6.4%)となっている。

居住地の人々はお互いにあいさつしているかについて、「どちらかといえばそう思う」(58.7%)が最も多く、次いで、「強くそう思う」(19.7%)、「どちらともいえない」(14.1%)となっている。

居住地の人々は問題が生じた場合、力を合わせて解決しようとしているかについて、「どちらかといえばそう思う」(41.1%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(38.8%)、「どちらかといえばそう思わない」(7.8%)となっている。

### 問 46 ボランティア活動

この1年間に行ったボランティア活動について、「健康づくりに関係したものはなし・ボランティア活動はしていない」(56.4%)が最も多い。活動で多いものは「高齢者を対象とした活動」(11.0%)、「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」(10.6%)となっている。

### 問 47 自治体・企業に対する健康づくりの取組評価

自治体が健康づくりに積極的に取り組んでいるかについて、「どちらかというに取り組んでいる」(34.1%)が最も多く、次いで、「わからない」(30.5%)、「あまり取り組んでいない」(14.2%)となっている。

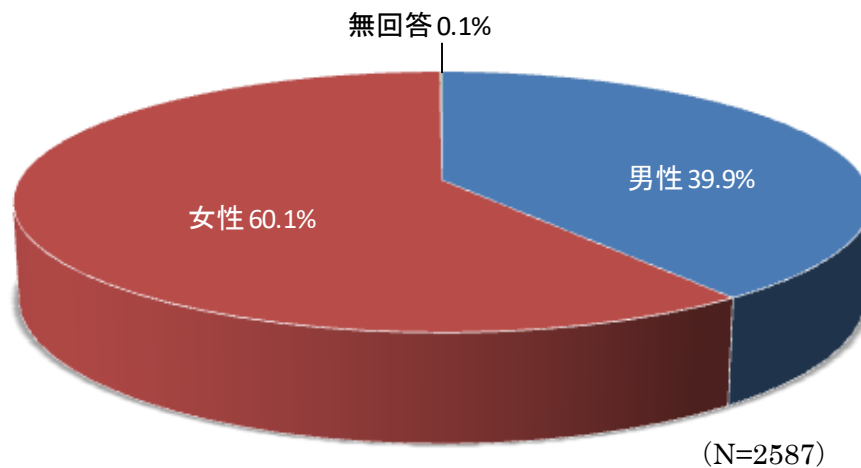
企業・団体等が健康づくりに積極的に取り組んでいるかについて、「どちらかというに取り組んでいる」(19.9%)が最も多く、次いで、「わからない」(16.7%)、「働いていない」(14.7%)となっている。

### Ⅲ 調査結果の分析

#### Ⅲ-1 回答者の基本属性

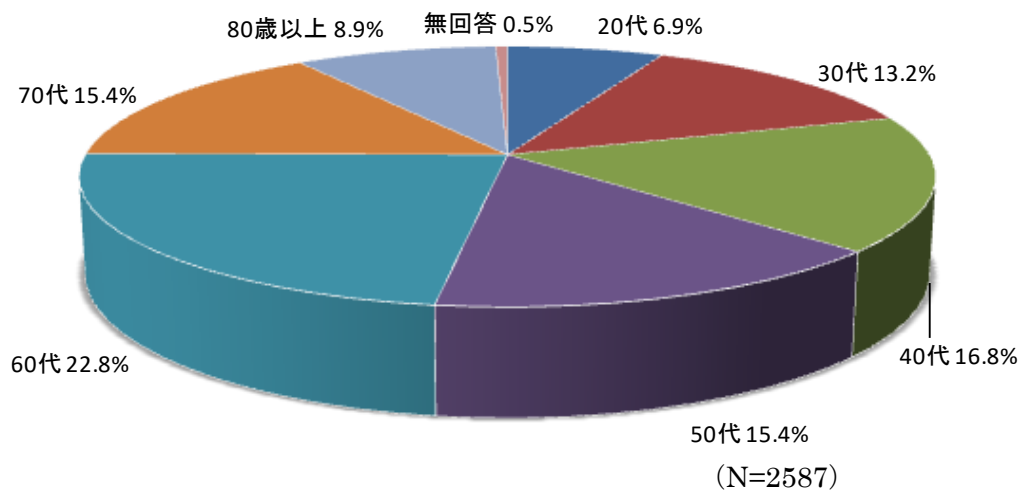
##### 1 性別

回答者の男女比は、男性 39.9%、女性 60.1%となっている。



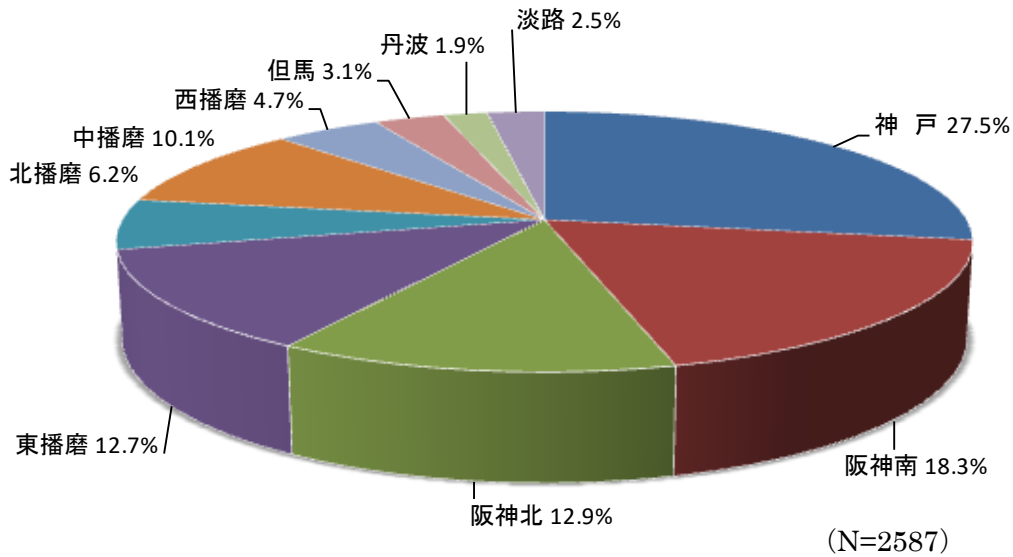
##### 2 年代

回答者の年齢構成は、20歳代が 6.9%、30歳代が 13.2%、40歳代が 16.8%、50歳代が 15.4%、60歳代が 22.8%、70歳代が 15.4%、80歳以上が 8.9%となっており、60歳代が最も多く、50歳代以上の年齢層が 62.5%と、6割以上を占めている。



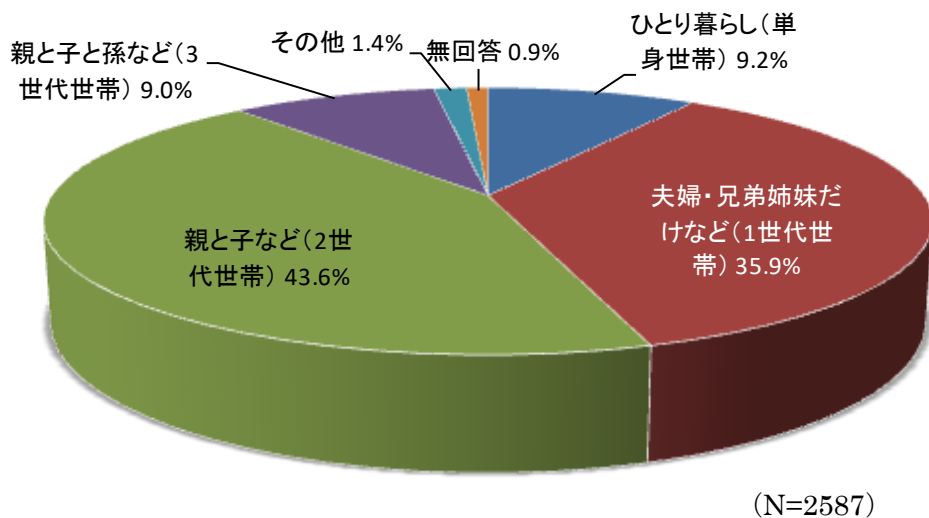
### 3 居住地

回答者の居住地は、神戸が最も多く 27.5%、以下、阪神南 18.3%、阪神北 12.9%、東播磨 12.7%、中播磨 10.1%、北播磨 6.2%、西播磨 4.7%、但馬 3.1%、淡路 2.5%、丹波 1.9%の順になっている。



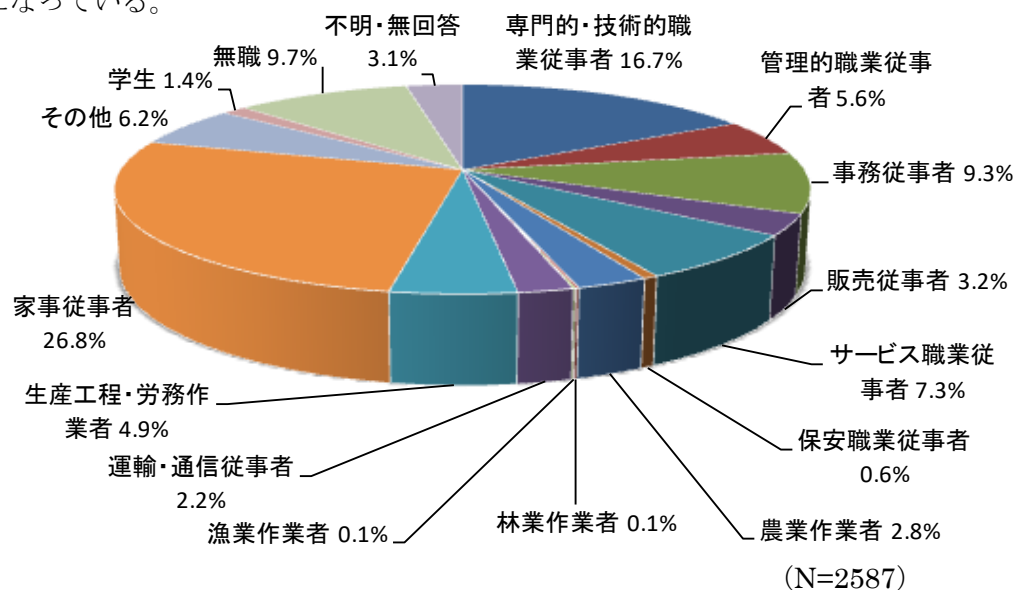
### 4 世帯構成

回答者の家族構成は、「親と子など (2 世代世帯)」が 43.6%と最も多い。以下、多いものから、「夫婦・兄弟姉妹だけなど (1 世代世帯)」が 35.9%、「ひとり暮らし (単身世帯)」が 9.2%、「親と子と孫など (3 世代世帯)」が 9.0%、「その他」が 1.4%となっている。



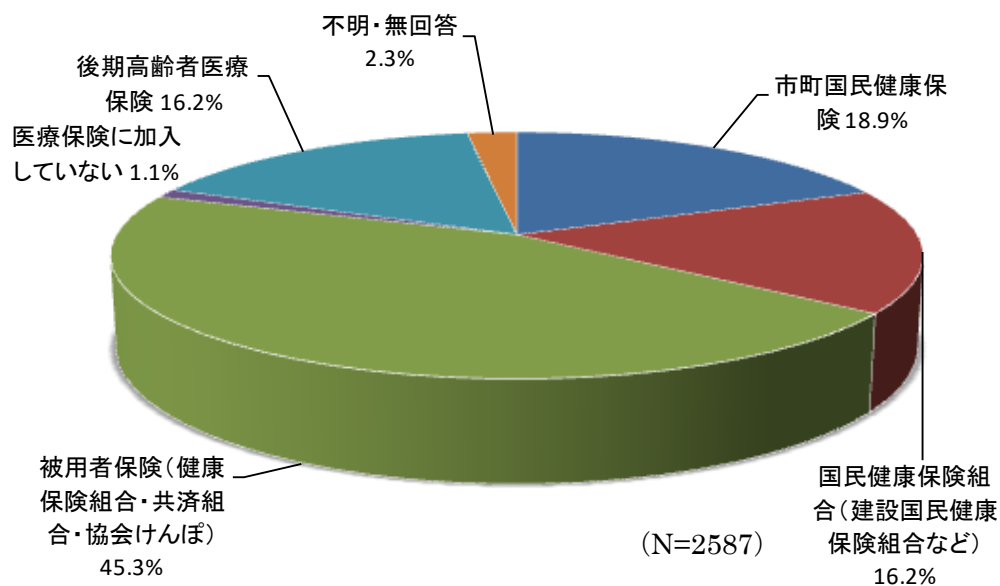
## 5 職業

回答者の職業は、「家事従事者」が 26.8%で最も多くなっている。以下、「専門的・技術的職業従事者」が 16.7%、「無職」が 9.7%、「事務従事者」が 9.3%、「サービス職業従事者」が 7.3%、「その他」が 6.2%、「管理的職業従事者」が 5.6%、「生産工程・労務作業業者」が 4.9%、「販売従事者」が 3.2%、「農業作業業者」が 2.8%、「運輸・通信従事者」が 2.2%、「学生」が 1.4%、「保安職業従事者」が 0.6%、「林業作業業者」が 0.1%、「漁業作業業者」が 0.1%の順になっている。



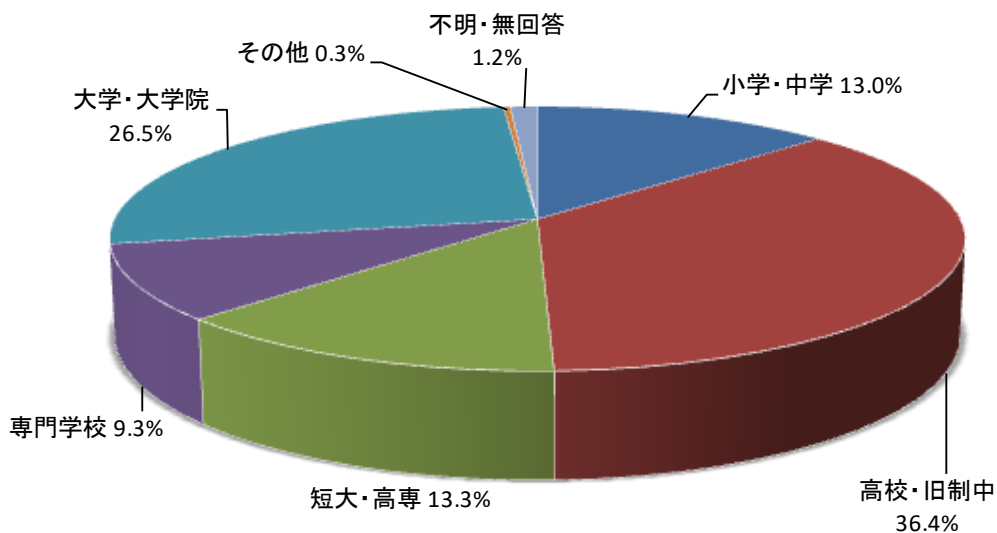
## 6 加入医療保険

回答者の加入している医療保険として、最も多いのは「被用者保険（健康保険組合・共済組合・協会けんぽ）」で 45.3%を占めている。以下、多いものから、「市町国民健康保険」が 18.9%、「国民健康保険組合（建設国民健康保険組合など）」が 16.2%、「後期高齢者医療保険」が 16.2%、「医療保険に加入していない」が 1.1%の順になっている。



## 7 最終卒業学校

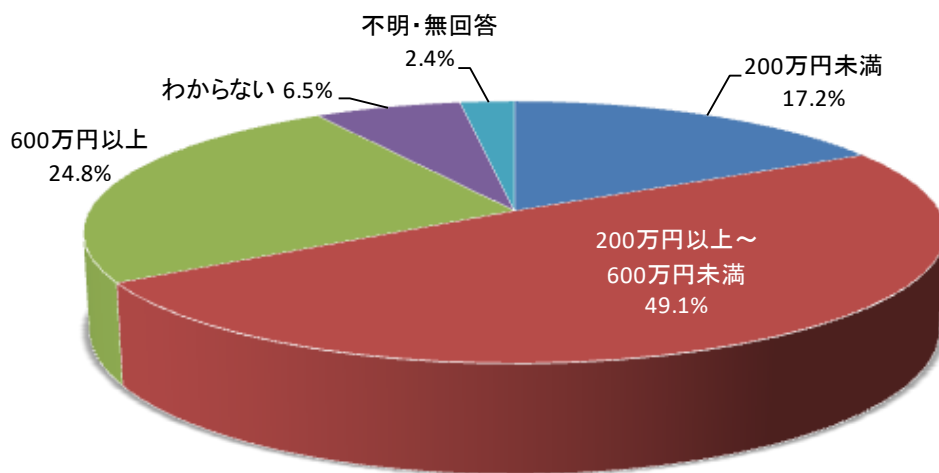
回答者の最終卒業学校は、「高校・旧制中」が 36.4%と最も多くなっている。以下、「大学・大学院」が 26.5%、「短大・高専」が 13.3%、「小学・中学」が 13.0%、「専門学校」が 9.3%、「その他」が 0.3%の順になっている。



(N=2587)

## 8 世帯収入

回答者の過去1年間の年間収入は、「200万円以上～600万円未満」が 49.1%で約半数を占めている。以下、「600万円以上」が 24.8%、「200万円未満」が 17.2%、「わからない」が 6.5%の順になっている。



(N=2587)

圏域別 年齢構成表

		全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答
全県	合計	2587 100.0%	179 6.9%	341 13.2%	433 16.8%	399 15.4%	590 22.8%	399 15.4%	231 8.9%	14 0.6%
	男性	1026 39.6%	66 6.4%	131 12.8%	152 14.8%	170 16.6%	259 25.3%	172 16.8%	75 7.3%	
	女性	1547 59.8%	113 7.3%	210 13.6%	282 18.2%	228 14.8%	331 21.4%	226 14.6%	156 10.1%	
神戸	合計	269 100.0%	18 6.7%	36 13.4%	47 17.5%	41 15.2%	54 20.1%	42 15.6%	29 10.8%	2 0.7%
	男性	104 38.7%	7 6.7%	13 12.5%	17 16.3%	19 18.3%	23 22.1%	16 15.4%	9 8.7%	
	女性	163 60.6%	11 6.7%	23 14.1%	30 18.4%	22 13.5%	31 19.0%	26 16.0%	20 12.3%	
阪神南	合計	228 100.0%	15 6.6%	39 17.1%	39 17.1%	38 16.7%	55 24.1%	29 12.7%	12 5.3%	1 0.4%
	男性	83 36.4%	4 4.8%	13 15.7%	12 14.5%	14 16.9%	23 27.7%	14 16.9%	3 3.6%	
	女性	144 63.2%	11 7.6%	26 18.1%	27 18.8%	24 16.7%	32 22.2%	15 10.4%	9 6.3%	
阪神北	合計	264 100.0%	20 7.6%	30 11.4%	43 16.3%	35 13.3%	68 25.8%	43 16.3%	25 9.5%	0 0.0%
	男性	107 40.5%	9 8.4%	9 8.4%	13 12.1%	18 16.8%	29 27.1%	19 17.8%	10 9.3%	
	女性	157 59.5%	11 7.0%	21 13.4%	30 19.1%	17 10.8%	39 24.8%	24 15.3%	15 9.6%	
東播磨	合計	255 100.0%	19 7.5%	38 14.9%	44 17.3%	35 13.7%	54 21.2%	43 16.9%	19 7.5%	3 1.2%
	男性	108 42.4%	5 4.6%	20 18.5%	13 12.0%	17 15.7%	25 23.1%	22 20.4%	6 5.6%	
	女性	144 56.5%	14 9.7%	18 12.5%	31 21.5%	18 12.5%	29 20.1%	21 14.6%	13 9.0%	
北播磨	合計	271 100.0%	19 7.0%	30 11.1%	39 14.4%	50 18.5%	68 25.1%	42 15.5%	23 8.5%	0 0.0%
	男性	111 41.0%	7 6.3%	12 10.8%	16 14.4%	21 18.9%	29 26.1%	16 14.4%	10 9.0%	
	女性	160 59.0%	12 7.5%	18 11.3%	23 14.4%	29 18.1%	39 24.4%	26 16.3%	13 8.1%	
中播磨	合計	262 100.0%	22 8.4%	31 11.8%	50 19.1%	41 15.6%	59 22.5%	39 14.9%	20 7.6%	0 0.0%
	男性	103 39.3%	10 9.7%	13 12.6%	20 19.4%	13 12.6%	27 26.2%	14 13.6%	6 5.8%	
	女性	159 60.7%	12 7.5%	18 11.3%	30 18.9%	28 17.6%	32 20.1%	25 15.7%	14 8.8%	
西播磨	合計	267 100.0%	12 4.5%	26 9.7%	40 15.0%	42 15.7%	70 26.2%	47 17.6%	27 10.1%	3 1.1%
	男性	114 42.7%	4 3.5%	12 10.5%	17 14.9%	15 13.2%	34 29.8%	22 19.3%	10 8.8%	
	女性	150 56.2%	8 5.3%	14 9.3%	23 15.3%	27 18.0%	36 24.0%	25 16.7%	17 11.3%	
但馬	合計	265 100.0%	16 6.0%	19 7.2%	38 14.3%	47 17.7%	61 23.0%	44 16.6%	39 14.7%	1 0.4%
	男性	115 43.4%	8 7.0%	8 7.0%	14 12.2%	23 20.0%	31 27.0%	21 18.3%	10 8.7%	
	女性	149 56.2%	8 5.4%	11 7.4%	24 16.1%	24 16.1%	30 20.1%	23 15.4%	29 19.5%	
丹波	合計	258 100.0%	17 6.6%	30 11.6%	29 11.2%	38 14.7%	63 24.4%	38 14.7%	40 15.5%	3 1.2%
	男性	102 39.5%	6 5.9%	13 12.7%	16 15.7%	13 12.7%	26 25.5%	15 14.7%	13 12.7%	
	女性	153 59.3%	11 7.2%	17 11.1%	13 8.5%	25 16.3%	37 24.2%	23 15.0%	27 17.6%	
淡路	合計	248 100.0%	14 5.6%	23 9.3%	33 13.3%	41 16.5%	60 24.2%	44 17.7%	30 12.1%	3 1.2%
	男性	108 43.5%	6 5.6%	9 8.3%	16 14.8%	18 16.7%	28 25.9%	22 20.4%	9 8.3%	
	女性	137 55.2%	8 5.8%	14 10.2%	17 12.4%	23 16.8%	32 23.4%	22 16.1%	21 15.3%	

### Ⅲ－２ 調査結果

#### 1 現在の健康状態・治療状況

問9 現在の健康状態はいかがですか。(1つ)

1	よい・・・・・・・・	20.3%
2	まあよい・・・・・・・・	23.8%
3	ふつう・・・・・・・・	38.3%
4	あまりよくない・・	13.5%
5	よくない・・・・・・・・	3.1%
	無回答・・・・・・・・	1.1%

(N=2587)

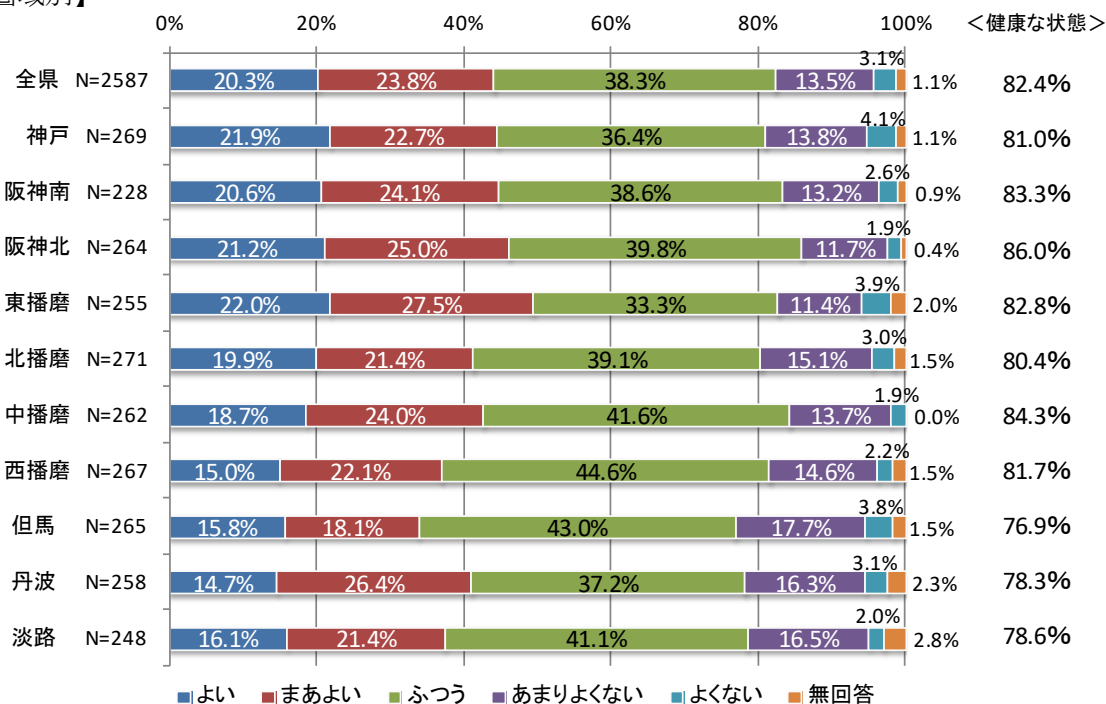
現在の健康状態が「よい」「まあよい」「ふつう」と回答した人を合わせた、「健康な状態」の割合は、82.4%となっている。

「健康な状態」の割合は、地域別では、阪神北(86.0%)が最も多く、次いで中播磨(84.3%)、阪神南(83.2%)となっている。

性別では、男性(83.2%)、女性(81.9%)となっている。

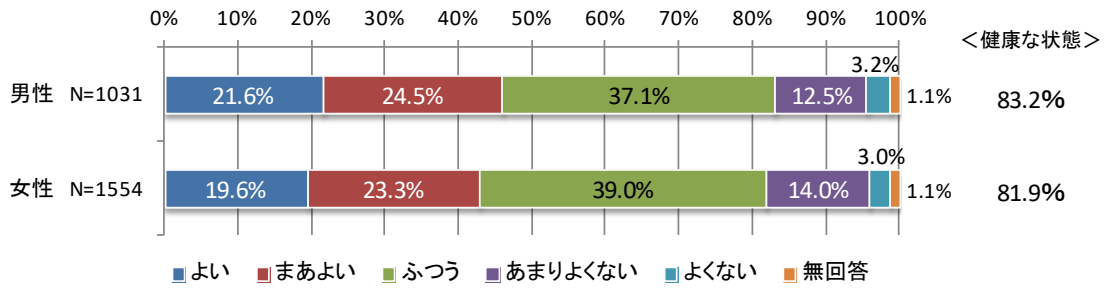
性年代別では、男女ともに20歳代が最も高く、50歳代以降年齢とともに減少する傾向にある。

#### 【圏域別】

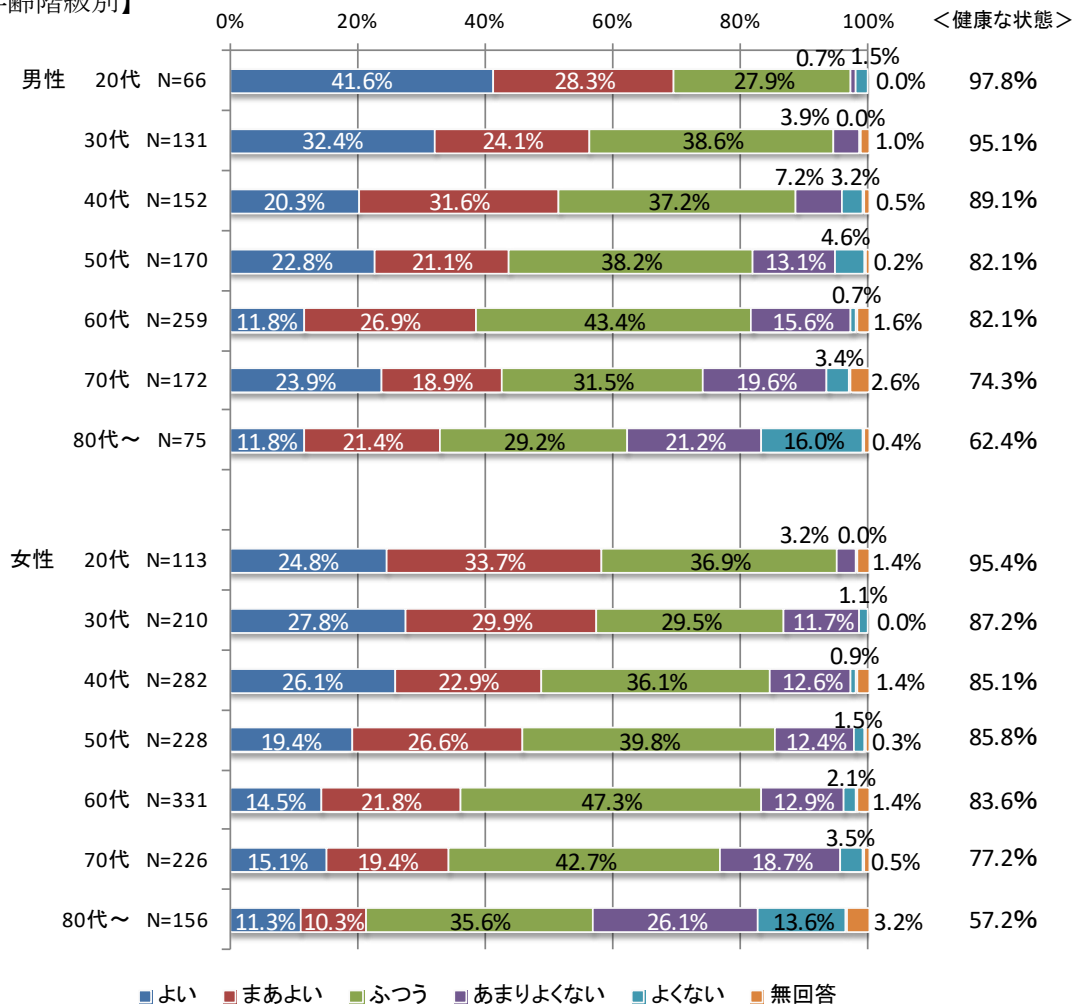




【性別】



【性年齢階級別】



問 10 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(1つ)

1	あり	13.3%
2	なし	84.8%
	無回答	1.9%

(N=2587)

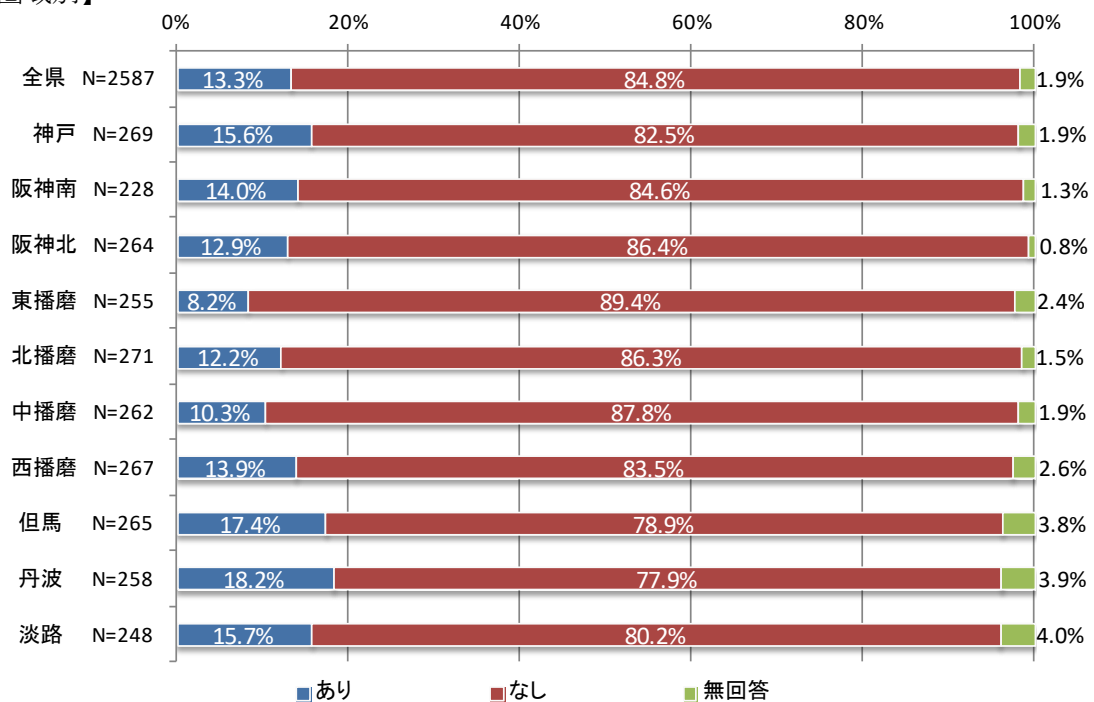
現在、健康上の問題で日常生活への影響が、「あり」と回答した人は 13.3%、「なし」と回答した人は 84.8%となっている。

「なし」の人は、地域別では、東播磨 (89.4%) が最も多く、次いで、中播磨 (87.8%)、阪神北 (86.4%) となっており、他地域でも約 8 割程度の人が、「なし」と回答している。

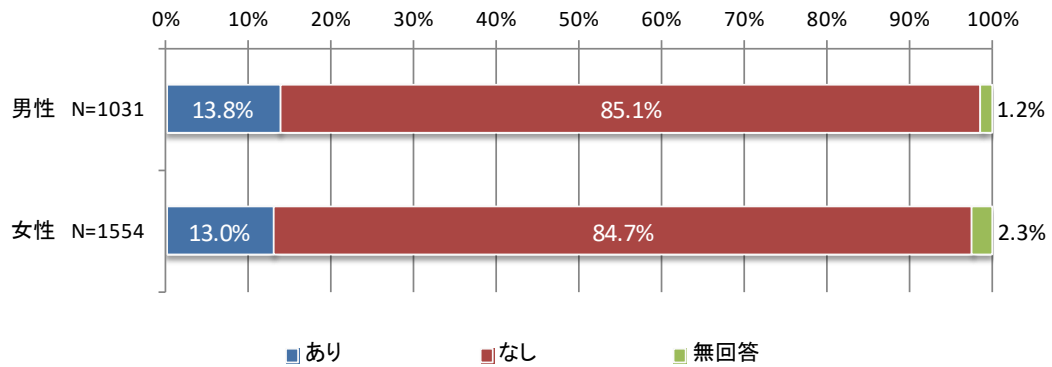
性別では、男性 (85.1%)、女性 (84.7%) と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに 80 歳代以降で「あり」が約 35%程度となっているが、その他の年代では男女ともに 80~95%程度が「なし」と回答している。

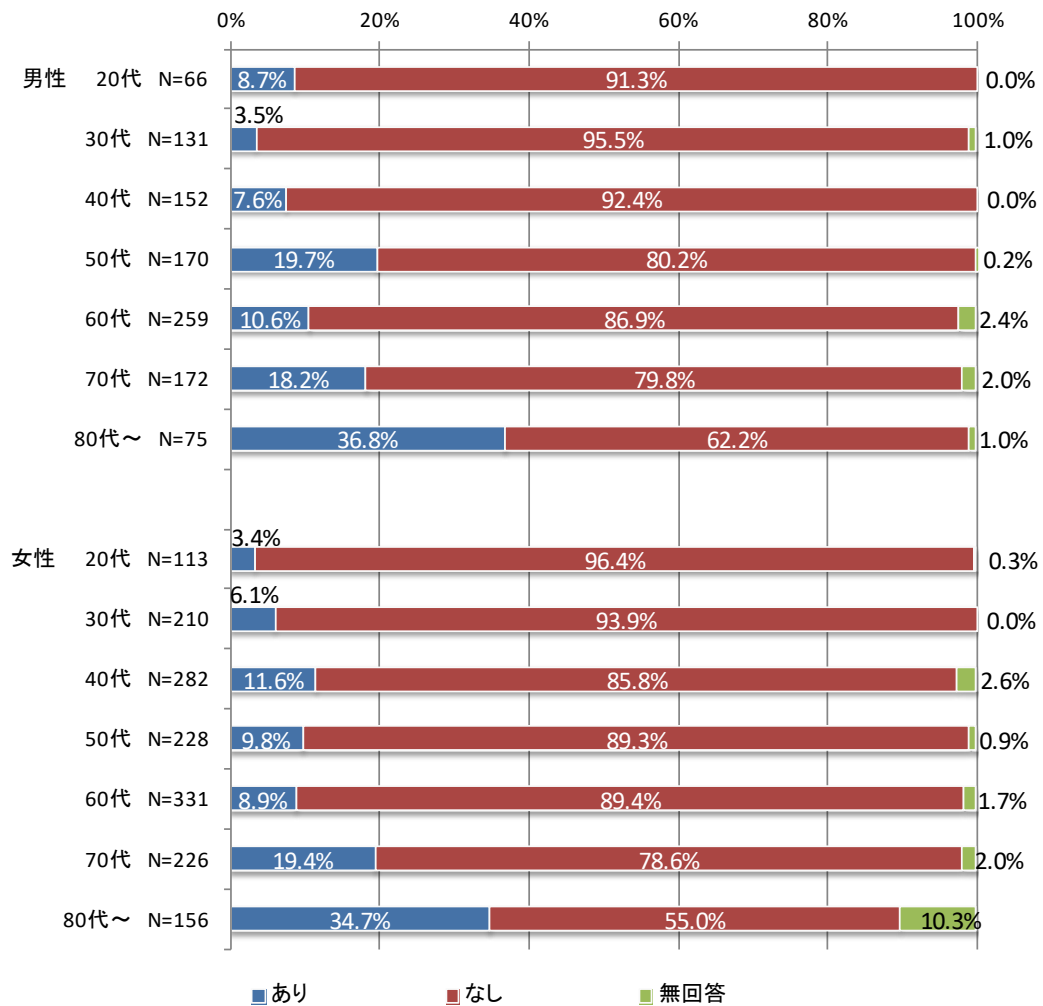
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 11 現在、治療を受けていますか。(1つ)

1 傷病(病気やけが)はない	46.9%
2 傷病(病気やけが)はあるが現在は治療の必要はない	6.9%
3 自分の判断で治療は中断している	2.9%
4 現在、治療中である	40.7%
無回答	2.7%

(N=2587)

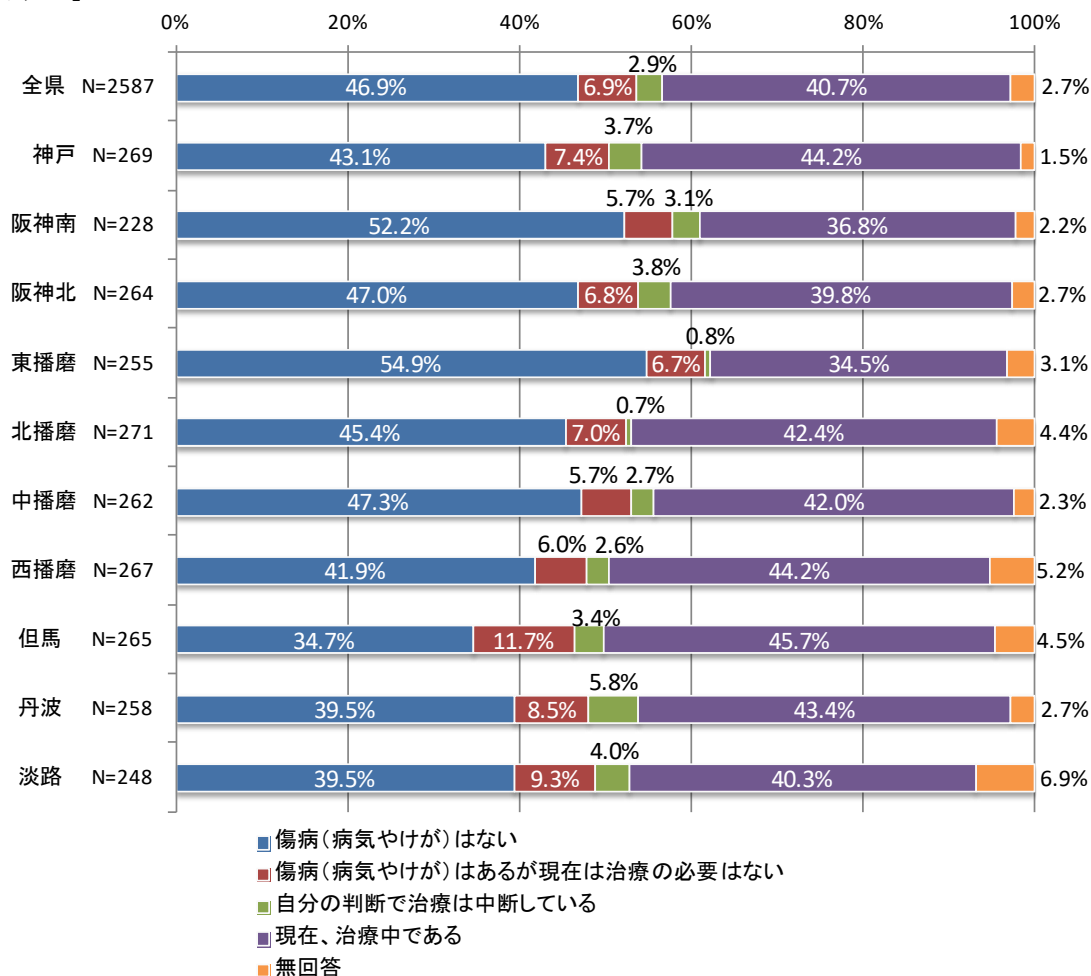
「現在、治療中である」は40.7%である。「傷病はない」は46.9%、「傷病はあるが現在は治療の必要はない」が6.9%、「自分の判断で治療は中断している」が2.9%となっている。

「治療中である」人の割合は、地域別にみると、但馬(45.7%)が最も多く、次いで、神戸(44.2%)、西播磨(44.2%)、丹波(43.4%)である。

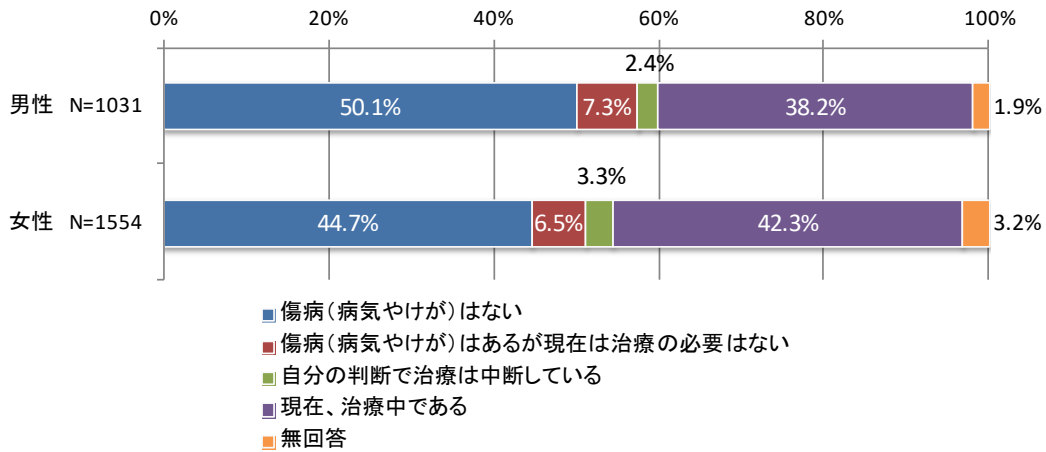
性別では、男性(38.2%)、女性(42.3%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに、年代が上がるほどに割合が増加している。

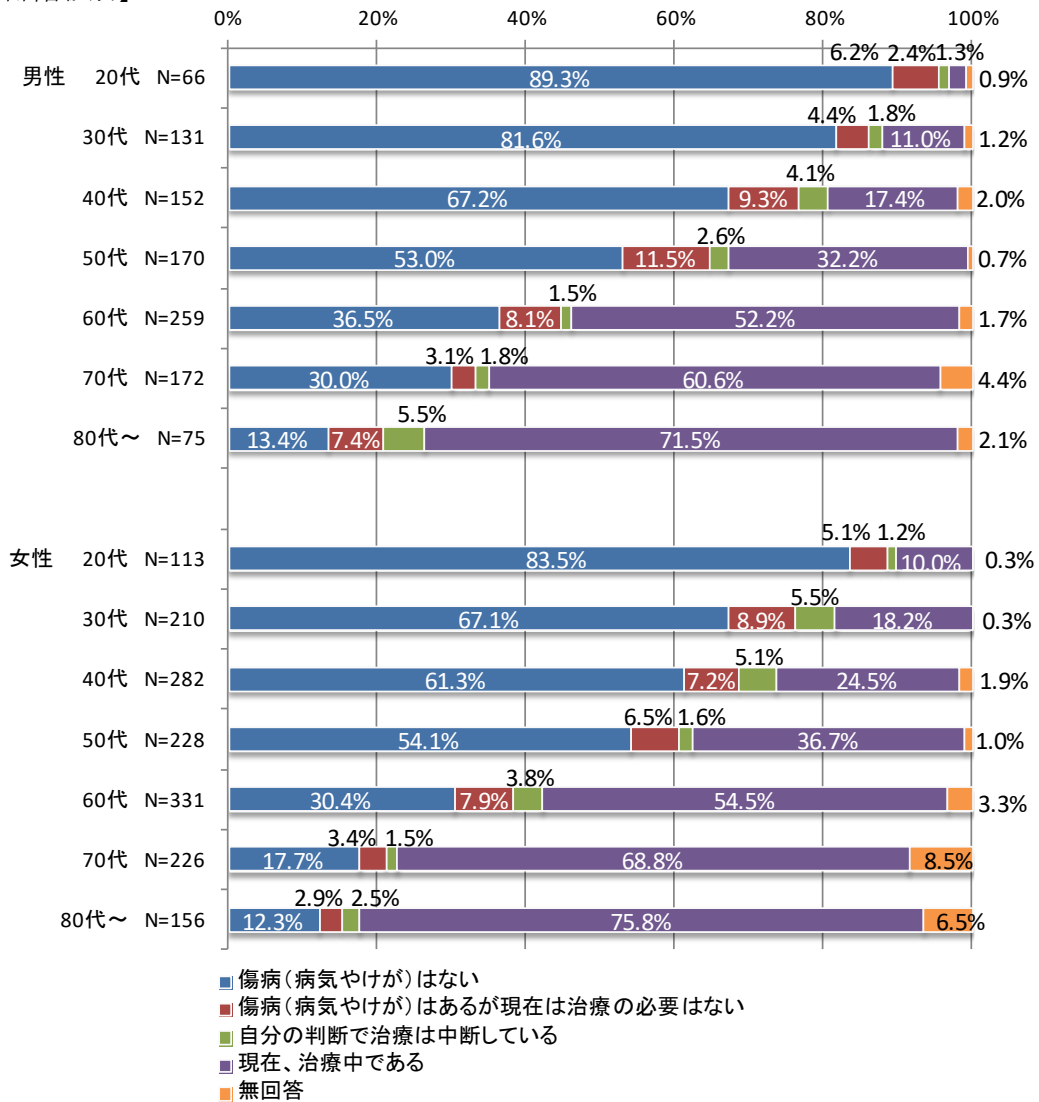
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 12 これまでに医療機関や健診で糖尿病※といわれたことがありますか。(1つ)

※「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのようにいわれた方も含みます。

1 あり・・・・・・・・	12.8%
2 なし・・・・・・・・	84.3%
無回答	2.9%

(N=2587)

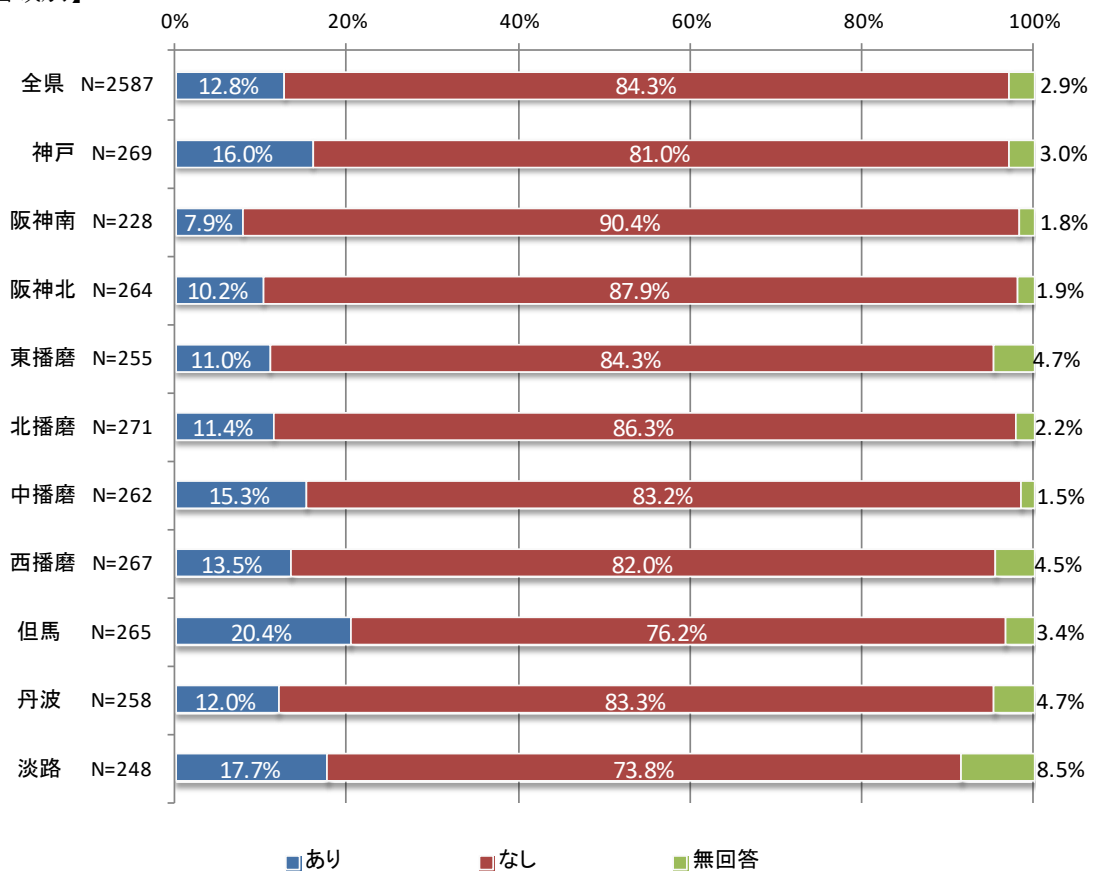
糖尿病といわれたことが「ある」人は12.8%、「ない」人は84.3%となっている。

「ある」人は、地域別では、但馬(20.4%)が最も多く、次いで、淡路(17.7%)、神戸(16.0%)となっている。

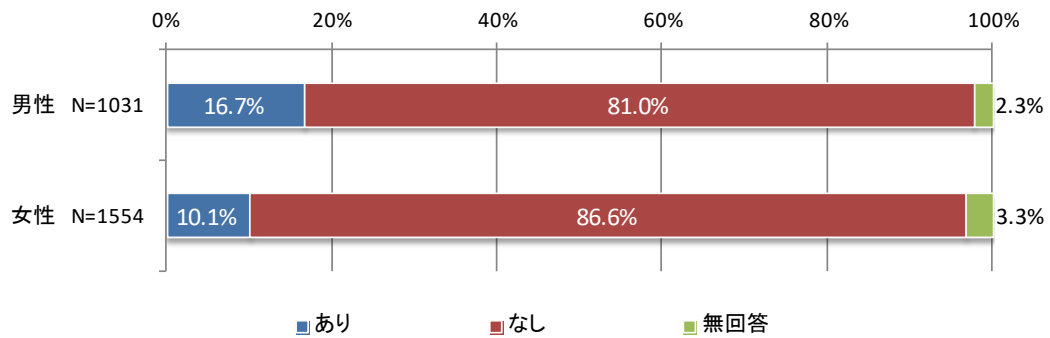
性別では、男性(16.7%)、女性(10.1%)と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに年代が上がるほどに増加傾向にあり、どの年代においても男性の方が女性よりも多い。

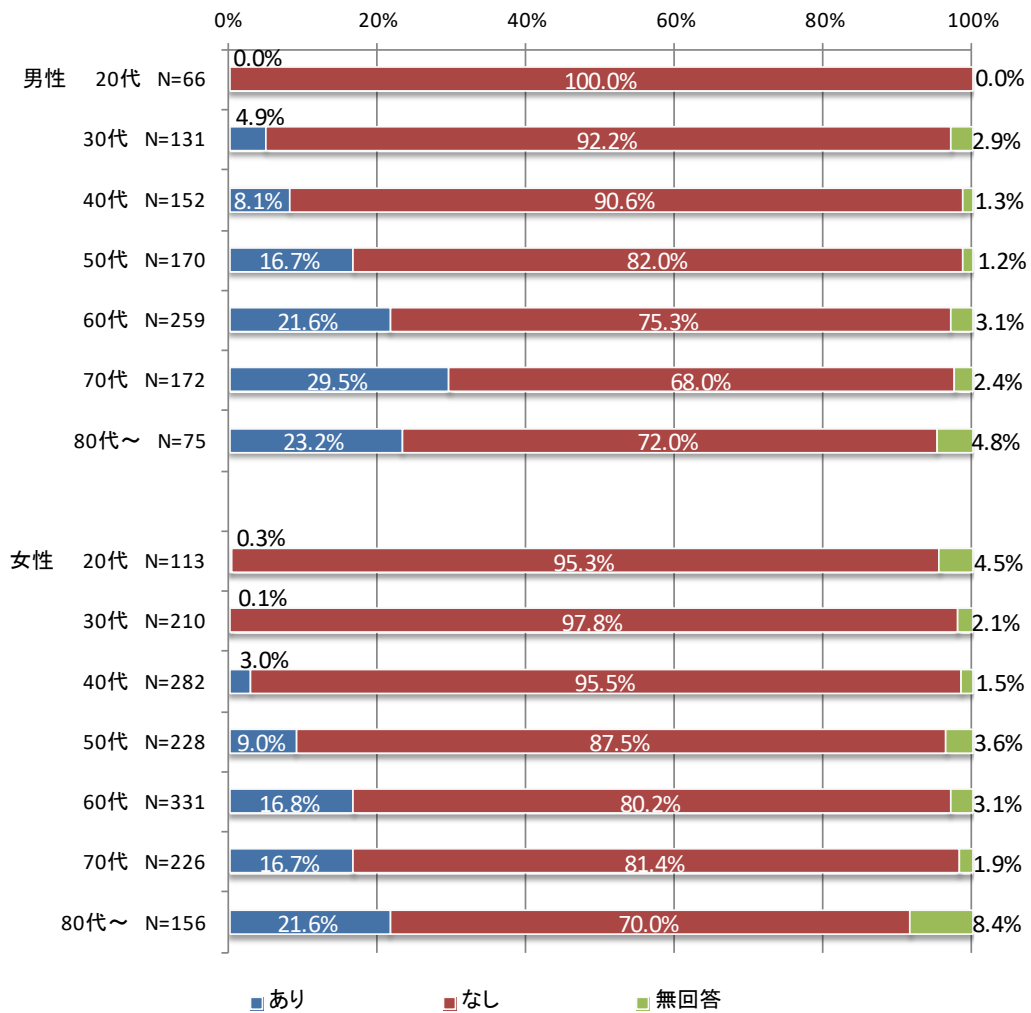
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 12- (1) 問 12 で「あり」とお答えの方にお答えいただきます。糖尿病の治療（通院による定期的な検査や生活習慣の改善指導を含む）を受けたことがありますか。（1つ）

1 過去から現在にかけて継続的に受けている・・・	57.6%
2 過去に中断したことがあるが、現在は受けている・・・	6.2%
3 過去に受けたことがあるが、現在は受けていない・・・	8.8%
4 これまでに治療を受けたことがない・・・	24.7%
無回答・・・	2.8%

(N=330)

糖尿病といわれたことがある人で、「継続的に治療を受けている」と「過去に中断したことがあるが現在は受けている」を合わせると、63.8%となっており、6割以上が治療をうけている。一方、「治療を受けたことがない」人が24.7%となっている。

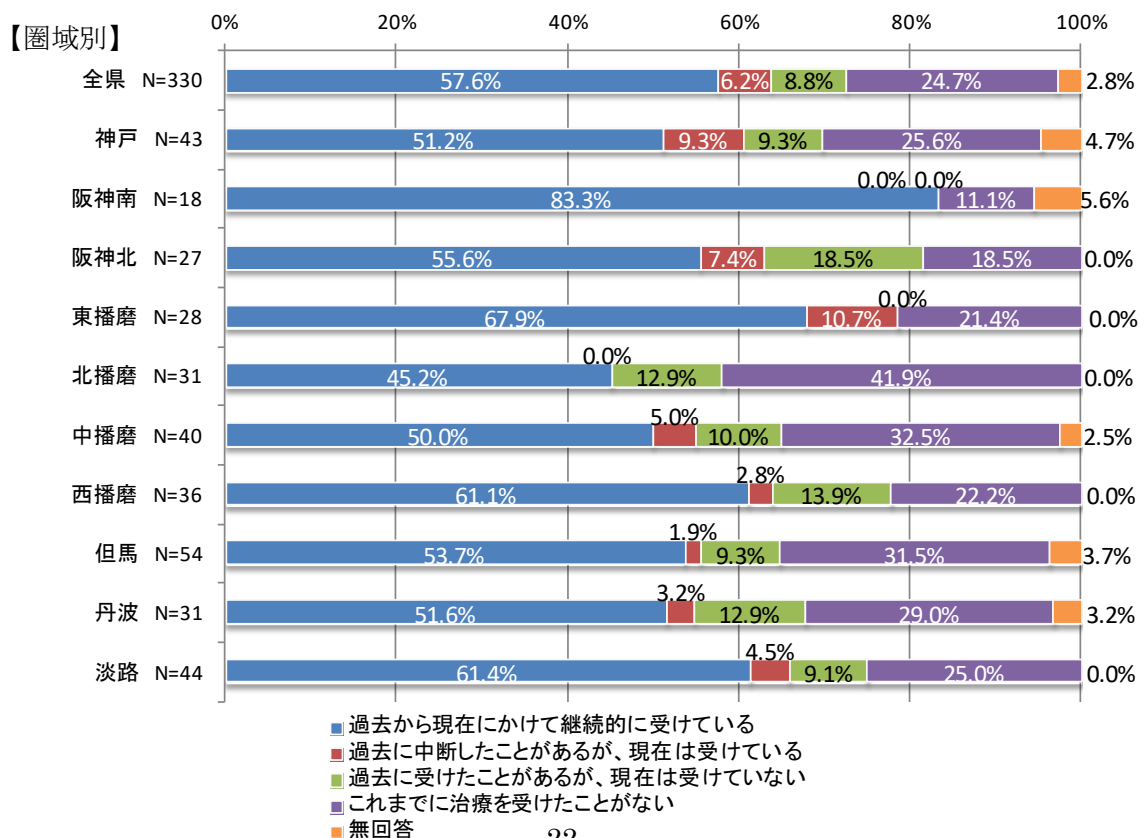
「継続的に治療を受けている」について、地域別では、阪神南（83.3%）が最も多く、次いで、東播磨（67.9%）、淡路（61.4%）となっている。

性別では、男性（55.3%）、女性（60.6%）と女性の方が多くなっている。

性年代別では、最も多いのは、男性が70代（78.3%）、女性が50代（76.5%）である。全体的に女性の方が治療を受けている率が高い傾向にある。

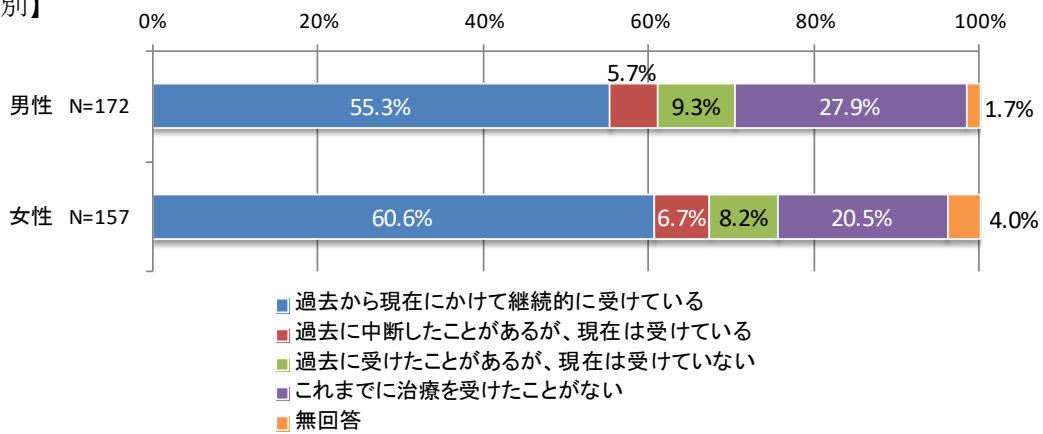
医療保険者別では、「市町国民健康保険」（63.5%）が最も多く、次いで、「後期高齢者医療保険」（62.6%）、「国民健康保険組合」（60.3%）となっている。

世帯収入別では、「わからない」（67.4%）を除くと、「200万円未満」（62.1%）が最も多く、次いで、「200万円以上～600万円未満」（60.2%）となっている。

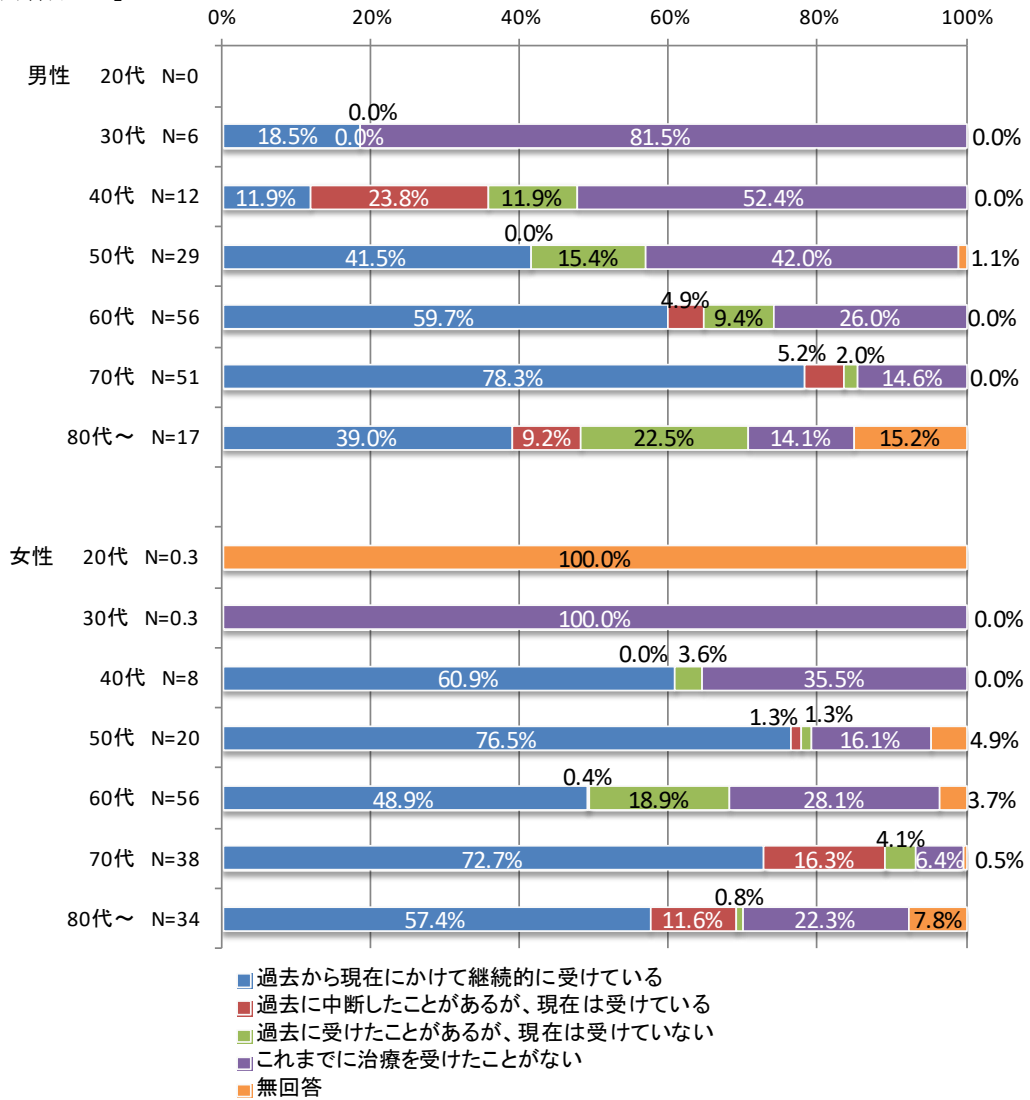




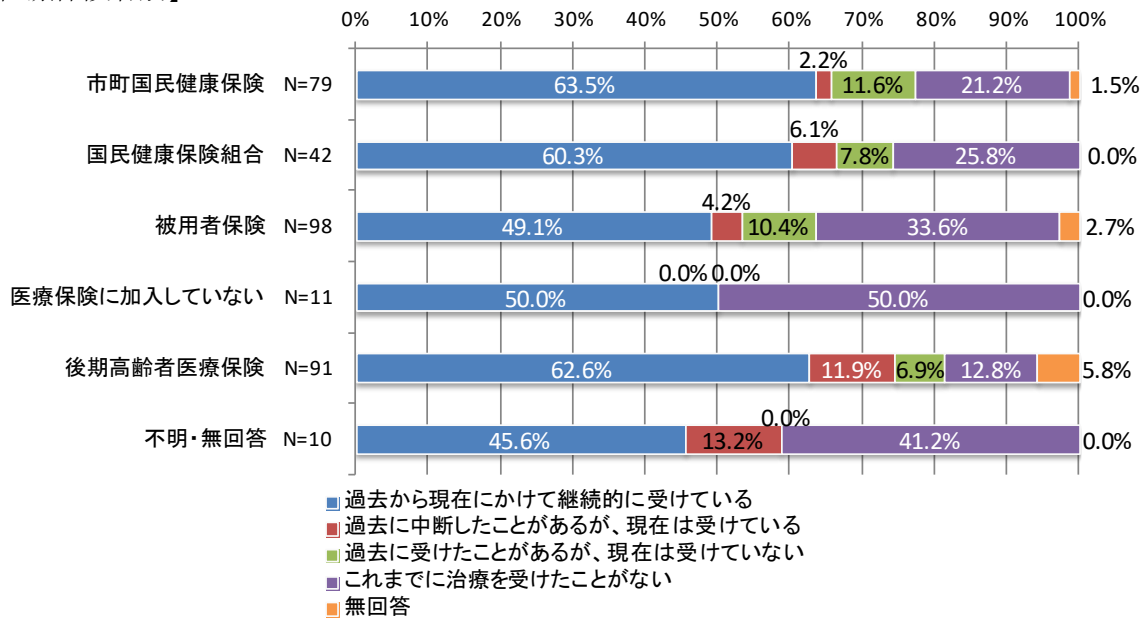
【性別】



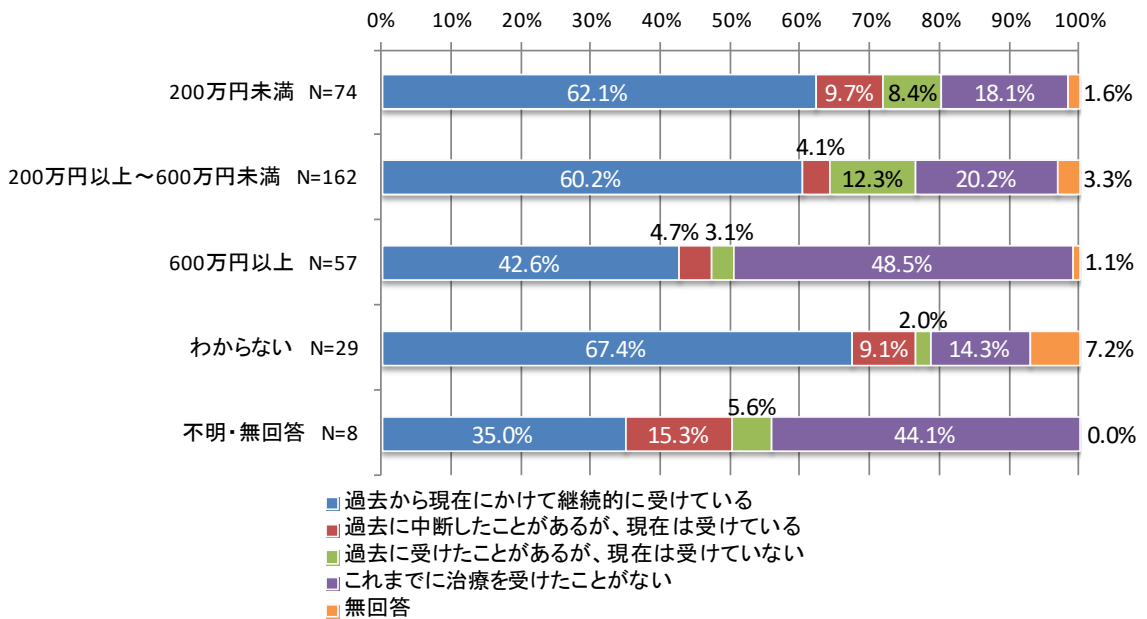
【性年齢階級別】



【医療保険者別】



【世帯収入別】



## 2 健康管理状況

問 13 過去 1 年間に、健診等（健康診断、健康診査及び人間ドック）を受けたことがありますか。（1つ）

※下記のようなものは健診等に含まれません。

がんのみの検診、妊産婦健診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査

1 受診した・・・・・・・・	67.1%
2 受診しなかった・・・・	26.7%
無回答・・・・・・・・	6.2%

(N=2587)

この 1 年間に健診等を「受診した」が 67.1%、「受診しなかった」が 26.7%となっている。

「受診した」については、地域別では、但馬（76.6%）が最も多く、次いで、神戸（69.9%）、西播磨（68.2%）となっている。

性別では、男性（74.4%）、女性（62.2%）と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男性は 30 歳代（86.7%）が最も多く、次いで、50 歳代（85.7%）、40 歳代（84.3%）と、約 85%程度となっている。女性は 40 歳代（70.0%）が最も多く、次いで、50 歳代（68.8%）、30 歳代（66.3%）であり、80 歳代以上では 42.4%と半数に満たない。

世帯構成別では、「親と子など（2 世代世帯）」（68.4%）が最も多く、次いで、「夫婦・兄弟姉妹だけなど」（67.3%）、「ひとり暮らし」（66.9%）となっている。

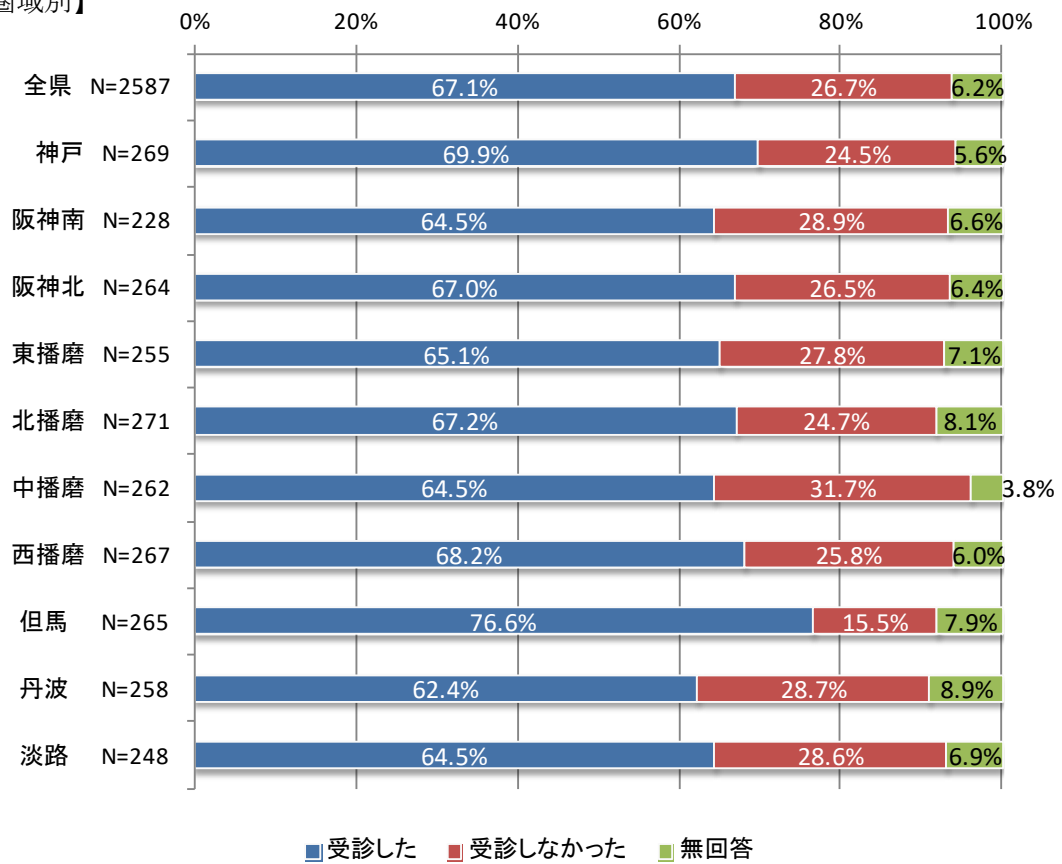
職業別では、「運輸・通信事業者」（85.2%）が最も多く、次いで、「専門的・技術的職業従事者」（83.9%）、「管理的職業従事者」（82.5%）となっている。「無職」（49.1%）、「漁業従事者」（49.7%）、「家事従事者」（53.5%）、「学生」（52.7%）が約半数程度と他より少なくなっている。

医療保険者別では、「被用者保険（健康保険組合・共済組合・協会けんぽ）」（79.5%）が最も多く、次いで、「国民健康保険組合」（61.4%）、「市町国民健康保険」（60.5%）となっている。

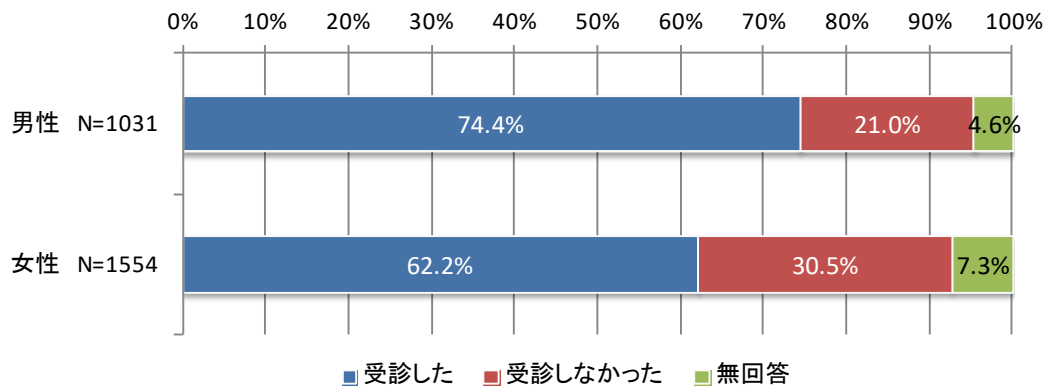
最終学歴別では、「大学・大学院」（79.8%）が最も多く、次いで「短大・高専」（70.8%）、「専門学校」（66.1%）となっており、高学歴ほど受診率が高くなっている。

世帯収入別では、「600 万円以上」（82.0%）が最も多く、次いで、「200 万円以上～600 万円未満」（69.3%）、「200 万円未満」（50.6%）となっており、収入が高いほど、受診率も高くなっている。

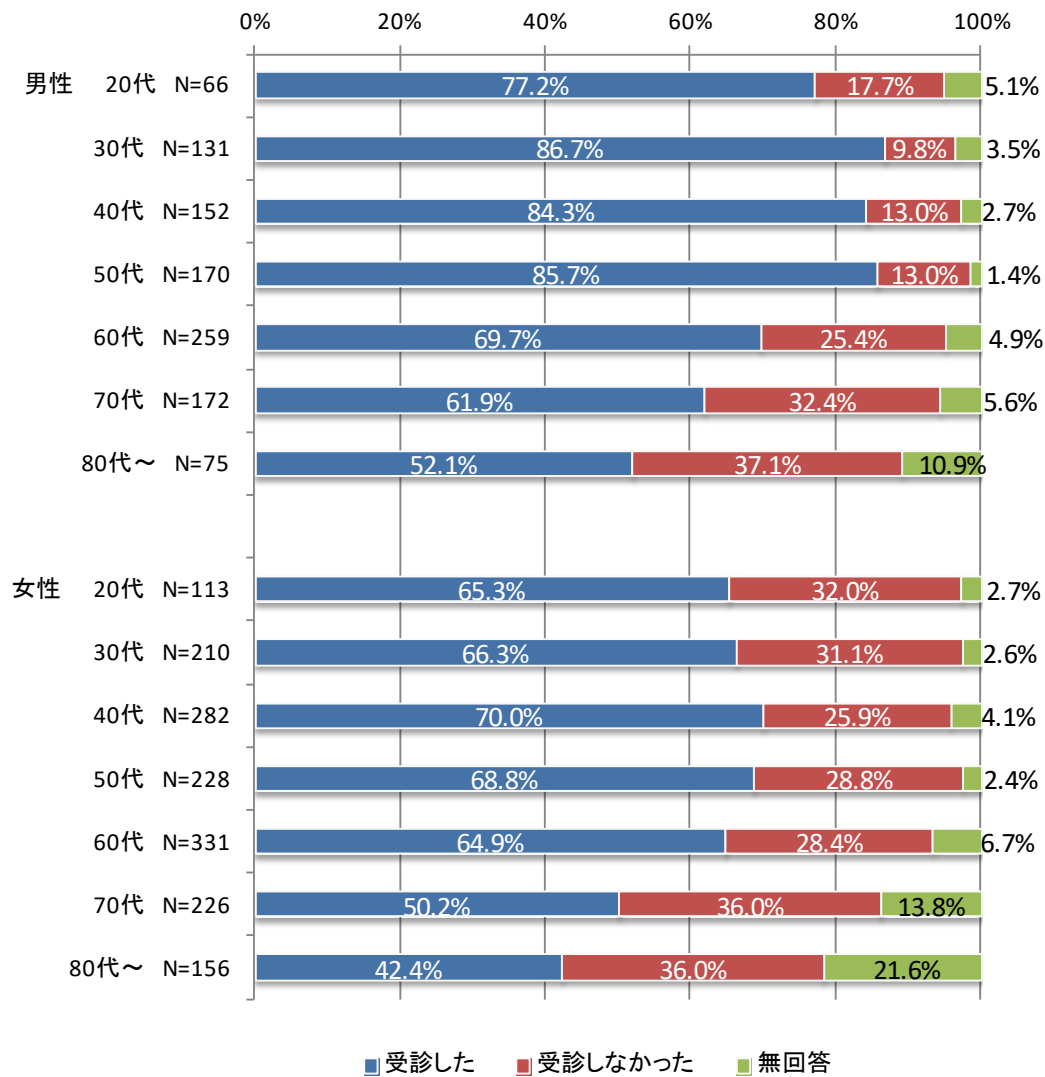
【圏域別】



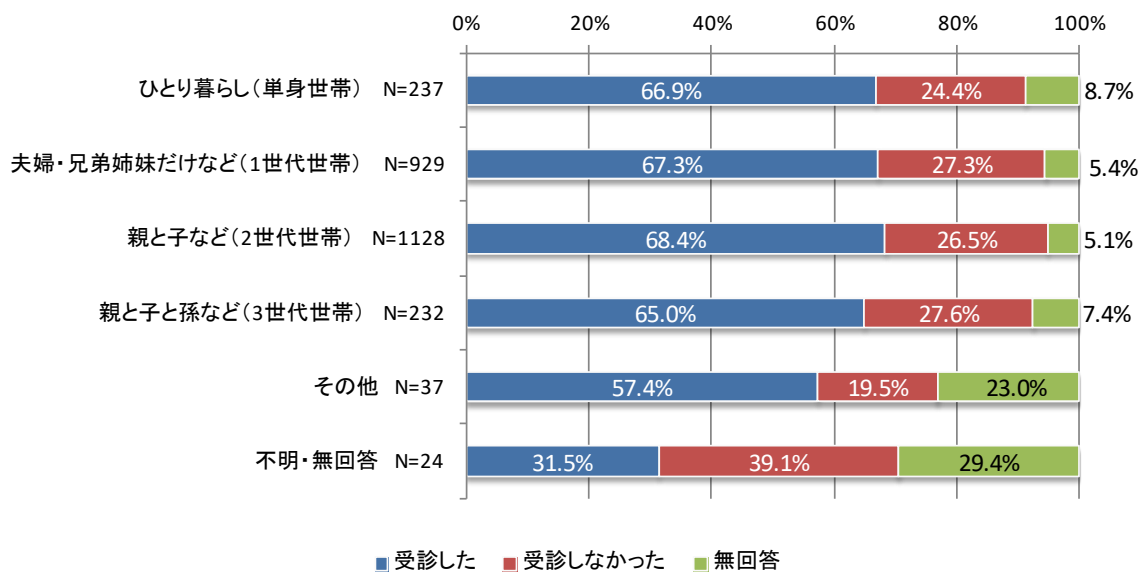
【性別】



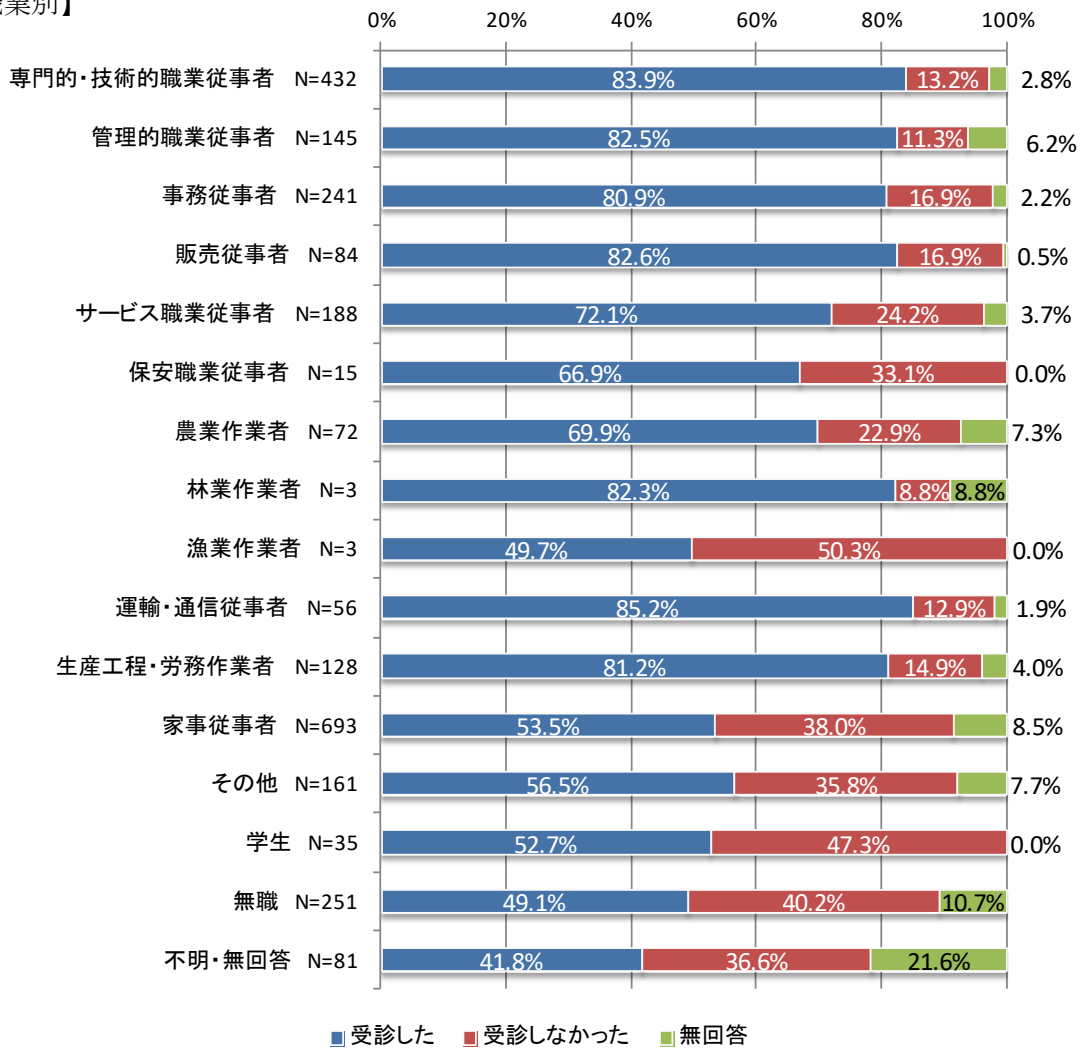
【性年齢階級別】



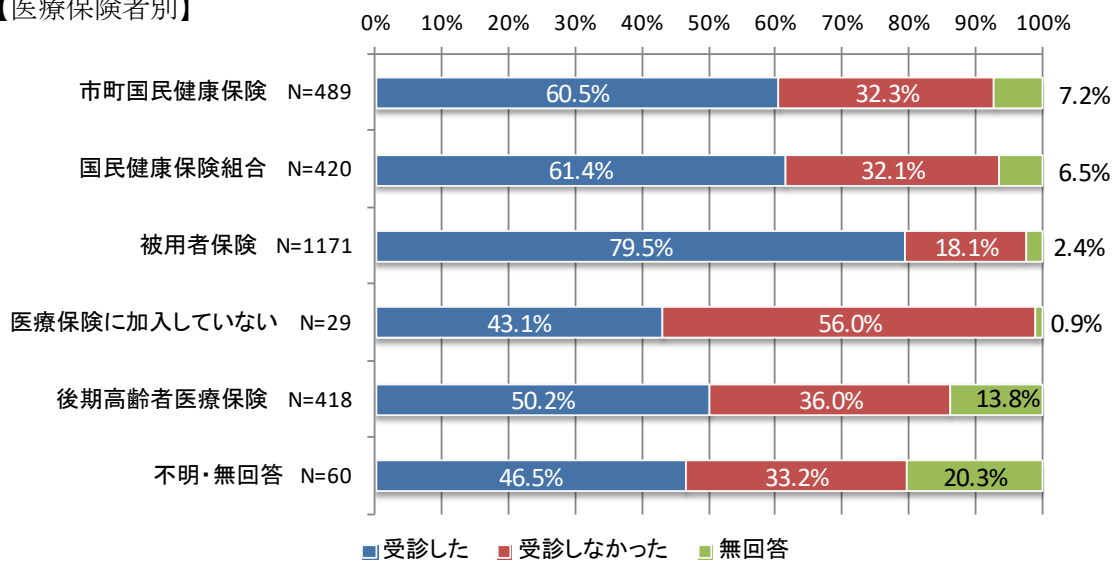
【家族構成別】



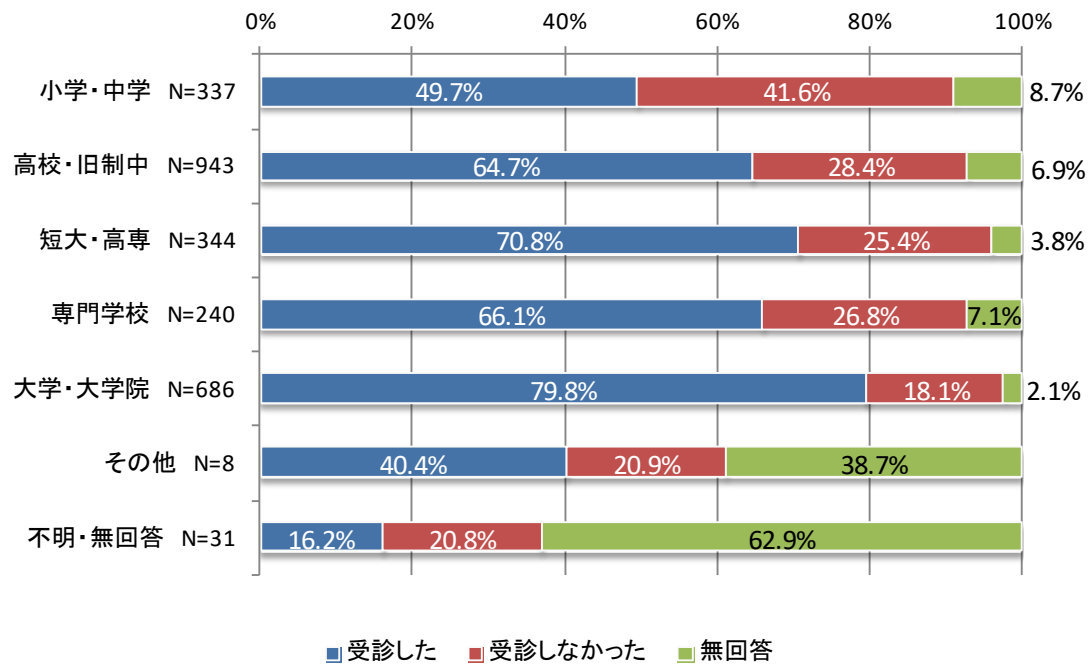
【職業別】



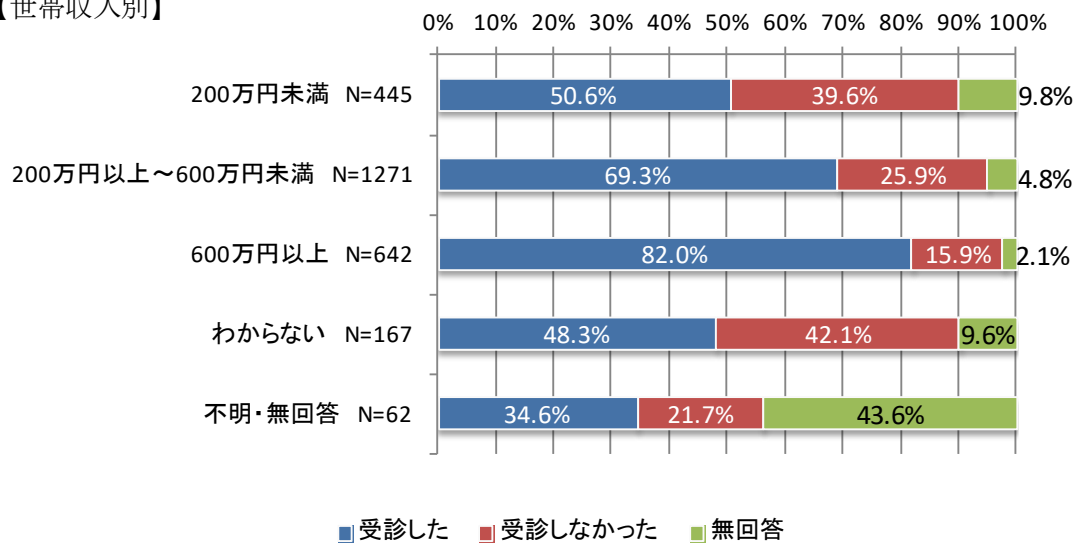
【医療保険者別】



【最終学歴別】



【世帯収入別】



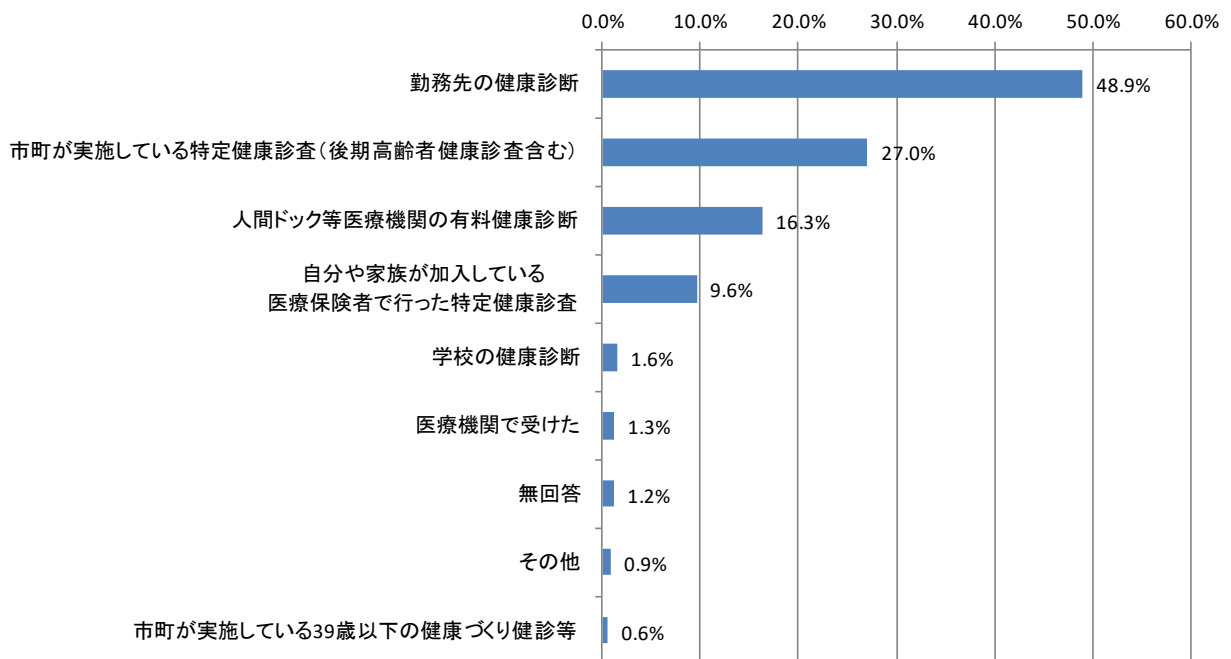
問 13- (1) 問 13 で「1.受診した」とお答えの方にお答えいただきます。どのような健診を受けましたか。(いくつでも)

1 勤務先の健康診断	48.9%
2 学校の健康診断	1.6%
3 市町が実施している特定健康診査（後期高齢者健康診査含む）	27.0%
4 自分や家族が加入している医療保険者で行った特定健康診査	9.6%
5 市町が実施している39歳以下の健康づくり健診等	0.6%
6 人間ドック等医療機関の有料健康診断	16.3%
7 その他	0.9%
8 医療機関で受けた	1.3%
無回答	1.2%

(N=1863)

受診した健診等の内容は、「勤務先の健康診断」(48.9%)が最も多く、次いで、「市町が実施している特定健康診査(後期高齢者健康診査含む)」(27.0%)、「人間ドック等医療機関の有料健康診断」(16.3%)となっている。

性別では、男性では「勤務先の健康診断」(57.0%)が半数を超えている。女性では「勤務先の健康診断」(42.5%)に次いで、「市町が実施している特定健康診査(後期高齢者健康診査含む)」(31.1%)となっている。





	勤務先の健康診断	学校の健康診断	市町が実施している特定健康診査（後期高齢者健康診査含む）	自分や家族が加入している医療保険者で行った特定健康診査	市町が実施している39歳以下の健康づくり健診等	人間ドック等医療機関の有料健康診査	その他	医療機関で受けた	無回答
全県	48.9%	1.6%	27.0%	9.6%	0.6%	16.3%	0.9%	1.3%	1.2%
神戸	46.8%	2.1%	23.9%	11.7%	0.5%	21.3%	0.5%	2.1%	0.5%
阪神南	53.1%	1.4%	22.4%	8.8%	0.7%	16.3%	0.0%	0.7%	2.0%
阪神北	46.3%	1.1%	28.8%	9.0%	0.6%	19.8%	2.8%	0.6%	1.1%
東播磨	54.2%	1.8%	22.9%	7.8%	0.6%	13.9%	1.2%	0.6%	1.2%
北播磨	52.2%	1.1%	29.7%	7.7%	1.1%	12.6%	0.5%	1.1%	0.5%
中播磨	50.3%	1.2%	27.8%	11.2%	0.0%	10.7%	0.6%	1.2%	3.6%
西播磨	42.3%	1.1%	36.8%	9.3%	0.5%	9.3%	1.1%	2.7%	0.5%
但馬	42.4%	1.5%	45.3%	9.4%	0.5%	9.9%	1.0%	0.5%	0.0%
丹波	52.8%	0.0%	29.8%	7.5%	2.5%	11.2%	1.2%	1.2%	0.6%
淡路	35.6%	2.5%	49.4%	4.4%	1.9%	9.4%	1.3%	1.3%	0.6%

	勤務先の健康診断	学校の健康診断	市町が実施している特定健康診査（後期高齢者健康診査含む）	自分や家族が加入している医療保険者で行った特定健康診査	市町が実施している39歳以下の健康づくり健診等	人間ドック等医療機関の有料健康診査	その他	医療機関で受けた	無回答
男性	57.0%	1.3%	21.9%	4.3%	0.0%	20.6%	1.3%	0.8%	1.4%
女性	42.5%	1.8%	31.1%	13.9%	1.1%	12.8%	0.6%	1.6%	1.1%

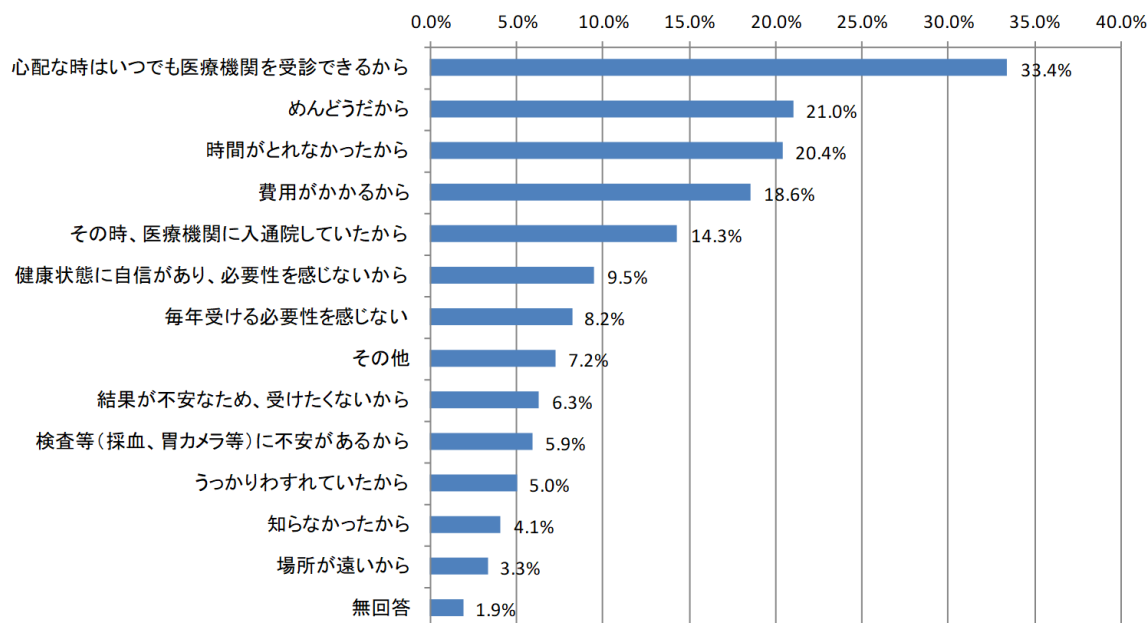
問 13- (2) 問 13 で「2.受診しなかった」とお答えの方にお答えいただきます。健診や人間ドックを受けなかった理由は何ですか。(いくつでも)

1	知らなかったから	4.1%
2	時間がとれなかったから	20.4%
3	場所が遠いから	3.3%
4	めんどうだから	21.0%
5	うっかりわすれていたから	5.0%
6	毎年受ける必要性を感じない	8.2%
7	その時、医療機関に入通院していたから	14.3%
8	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	9.5%
9	心配な時はいつでも医療機関を受診できるから	33.4%
10	結果が不安なため、受けたくないから	6.3%
11	費用がかかるから	18.6%
13	検査等(採血、胃カメラ等)に不安があるから	5.9%
14	その他	7.2%
	無回答	1.9%

(N=691)

健診や人間ドックを受けなかった理由としては、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」(33.4%)が最も多く、次いで、「めんどうだから」(21.0%)、「時間がとれなかったから」(20.4%)、「費用がかかるから」(18.6%)となっている。

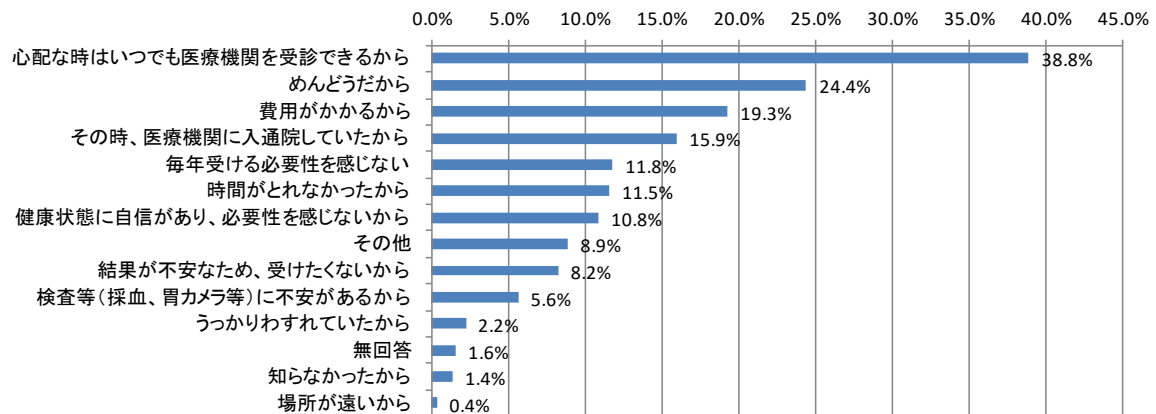
性別では、男女ともに「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」が最も多く、次いで、男性は「めんどうだから」(24.4%)、女性は「時間がとれなかったから」(24.5%)となっている。



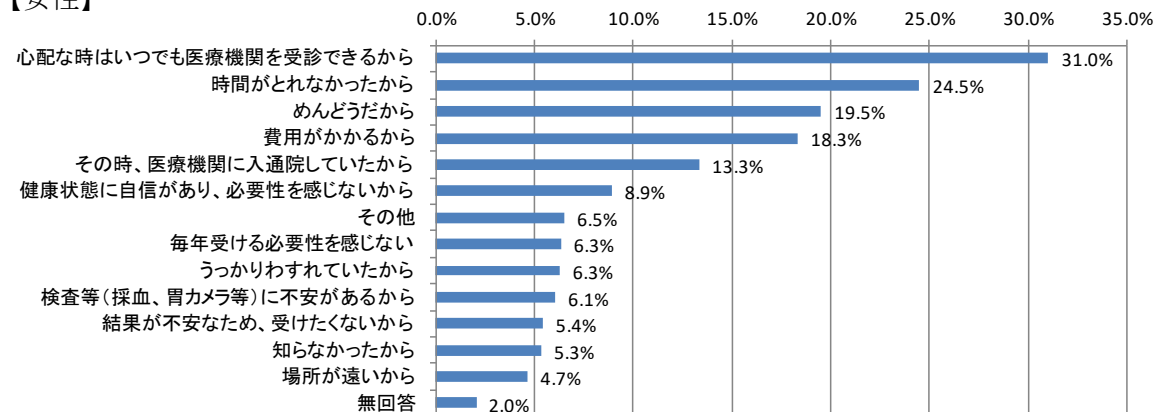
	知らなかったから	時間がとれなかったから	場所が遠いから	めんどうだから	うっかりわすれていたから	毎年受ける必要性を感じない	その時、医療機関に入通院していたから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	心配な時はいつでも医療機関を受診できるから	結果が不安なため、受けたくないから	費用がかかるから	検査等(採血、胃カメラ等)に不安があるから	その他	無回答
全県	4.1%	20.4%	3.3%	21.0%	5.0%	8.2%	14.3%	9.5%	33.4%	6.3%	18.6%	5.9%	7.2%	1.9%
神戸	3.0%	21.2%	3.0%	19.7%	4.5%	6.1%	18.2%	12.1%	37.9%	6.1%	16.7%	10.6%	6.1%	0.0%
阪神南	6.1%	21.2%	4.5%	28.8%	3.0%	9.1%	9.1%	7.6%	25.8%	7.6%	15.2%	7.6%	12.1%	1.5%
阪神北	2.9%	25.7%	4.3%	22.9%	4.3%	11.4%	14.3%	5.7%	30.0%	5.7%	27.1%	4.3%	5.7%	2.9%
東播磨	4.2%	16.9%	1.4%	19.7%	7.0%	8.5%	11.3%	11.3%	28.2%	5.6%	25.4%	4.2%	5.6%	4.2%
北播磨	4.5%	17.9%	3.0%	17.9%	3.0%	10.4%	16.4%	9.0%	47.8%	7.5%	20.9%	3.0%	9.0%	3.0%
中播磨	4.8%	20.5%	3.6%	16.9%	9.6%	8.4%	16.9%	10.8%	37.3%	6.0%	16.9%	1.2%	4.8%	0.0%
西播磨	4.3%	18.8%	1.4%	13.0%	2.9%	7.2%	10.1%	10.1%	40.6%	8.7%	10.1%	2.9%	2.9%	1.4%
但馬	2.4%	17.1%	2.4%	12.2%	4.9%	4.9%	17.1%	12.2%	29.3%	4.9%	12.2%	2.4%	9.8%	7.3%
丹波	4.1%	16.2%	5.4%	16.2%	5.4%	5.4%	16.2%	5.4%	32.4%	4.1%	13.5%	1.4%	9.5%	6.8%
淡路	1.4%	11.3%	2.8%	21.1%	4.2%	5.6%	19.7%	4.2%	33.8%	2.8%	12.7%	4.2%	8.5%	5.6%

	知らなかったから	時間がとれなかったから	場所が遠いから	めんどうだから	うっかりわすれていたから	毎年受ける必要性を感じない	その時、医療機関に入通院していたから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	心配な時はいつでも医療機関を受診できるから	結果が不安なため、受けたくないから	費用がかかるから	検査等(採血、胃カメラ等)に不安があるから	その他	無回答
男性	1.4%	11.5%	0.4%	24.4%	2.2%	11.8%	15.9%	10.8%	38.8%	8.2%	19.3%	5.6%	8.9%	1.6%
女性	5.3%	24.5%	4.7%	19.5%	6.3%	6.3%	13.3%	8.9%	31.0%	5.4%	18.3%	6.1%	6.5%	2.0%

### 【男性】



### 【女性】



その他の内容は、「妊娠・出産のため」「授乳期であるため」「育児中であるため」「健康保険の変更のため」「予約はしている」「機会がない」など。

### 3 がんに対する意識・行動

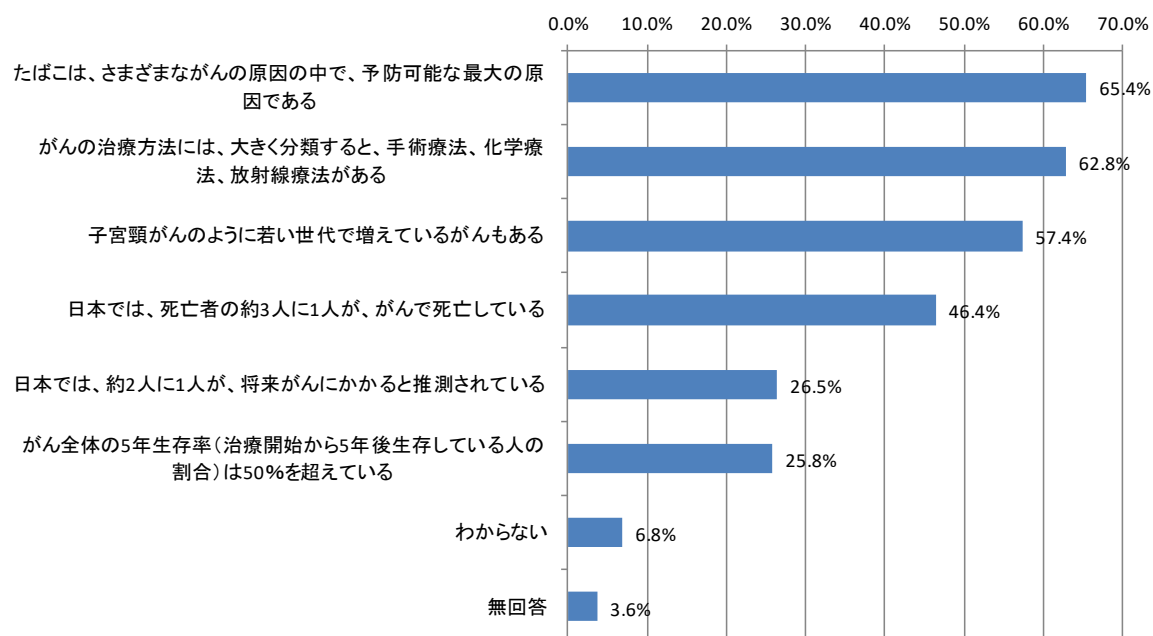
問 14 がんについて知っていることをお答えください。(いくつでも)

1	日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している	46.4%
2	日本では、約2人に1人が、将来がんにかかると推測されている	26.5%
3	子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある	57.4%
4	がんの治療方法には、大きく分類すると、手術療法、化学療法、放射線療法がある	62.8%
5	がん全体の5年生存率(治療開始から5年後生存している人の割合)は50%を超えている	25.8%
6	たばこは、さまざまながんの原因の中で、予防可能な最大の原因である	65.4%
7	わからない	6.8%
	無回答	3.6%

(N=2587)

がんについて知っていることとしては、「たばこは、さまざまながんの原因の中で、予防可能な最大の原因である」(65.4%)が最も多く、次いで、「がんの治療方法には、大きく分類すると、手術療法、化学療法、放射線療法がある」(62.8%)、「子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある」(57.4%)となっている。

性別にみると、男性は「たばこは、さまざまながんの原因の中で、予防可能な最大の原因である」(64.9%)が最も多く、次いで「がんの治療方法には、大きく分類すると、手術療法、化学療法、放射線療法がある」(60.6%)、「日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している」(50.7%)となっている。女性は「子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある」(66.8%)が最も多くなっている。



	日本では、 死亡者の 約3人に1人 が、がんで 死亡してい る	日本では、 約2人に1人 が、将来が んにかかる と推測され ている	子宮頸が んのよう に若い世 代で増え ているがん もある	がんの治 療方法に は、大きく 分類する と、手術療 法、化学療 法、放射線 療法がある	がん全体 の5年生存 率(治療開 始から5年 後生存して いる人の割 合)は50% を超えてい る	たばこは、 さまざま ながんの原 因の中で、 予防可能な 最大の原 因である	わからない	無回答
全県	46.4%	26.5%	57.4%	62.8%	25.8%	65.4%	6.8%	3.6%
神戸	46.5%	29.7%	64.3%	62.8%	27.5%	68.0%	4.8%	4.1%
阪神南	49.6%	23.7%	57.0%	64.9%	25.9%	68.0%	7.5%	2.6%
阪神北	48.5%	25.0%	55.7%	63.3%	26.1%	66.3%	7.2%	3.4%
東播磨	41.2%	25.9%	52.2%	60.4%	20.8%	58.8%	9.0%	3.1%
北播磨	48.0%	26.2%	54.2%	60.9%	24.7%	66.1%	7.4%	3.3%
中播磨	49.2%	29.8%	58.0%	64.5%	29.4%	68.3%	5.0%	3.1%
西播磨	42.7%	24.7%	53.2%	65.2%	27.0%	61.4%	8.6%	4.5%
但馬	40.4%	23.4%	50.6%	61.5%	24.9%	57.4%	8.7%	5.7%
丹波	43.4%	22.5%	46.1%	61.2%	22.9%	60.5%	9.3%	7.0%
淡路	41.1%	19.0%	48.8%	54.4%	21.0%	56.0%	9.7%	6.5%

	日本では、 死亡者の 約3人に1人 が、がんで 死亡してい る	日本では、 約2人に1人 が、将来が んにかかる と推測され ている	子宮頸が んのよう に若い世 代で増え ているがん もある	がんの治 療方法に は、大きく 分類する と、手術療 法、化学療 法、放射線 療法がある	がん全体 の5年生存 率(治療開 始から5年 後生存して いる人の割 合)は50% を超えてい る	たばこは、 さまざま ながんの原 因の中で、 予防可能な 最大の原 因である	わからない	無回答
男性	50.7%	25.3%	43.3%	60.6%	24.2%	64.9%	8.8%	3.6%
女性	43.6%	27.2%	66.8%	64.3%	26.9%	65.8%	5.5%	3.7%

問 15 もし仮に、あなたご自身が、がんと診断されたら、家族や友人などだれか身近な人  
にがんのことを自由に話せると思いますか。(1つ)

1	話せると思う	56.1%
2	どちらかといえば話せると思う	24.6%
3	どちらかといえば話せると思わない	3.4%
4	話せると思わない	3.3%
5	わからない	10.9%
	無回答	1.6%

(N=2587)

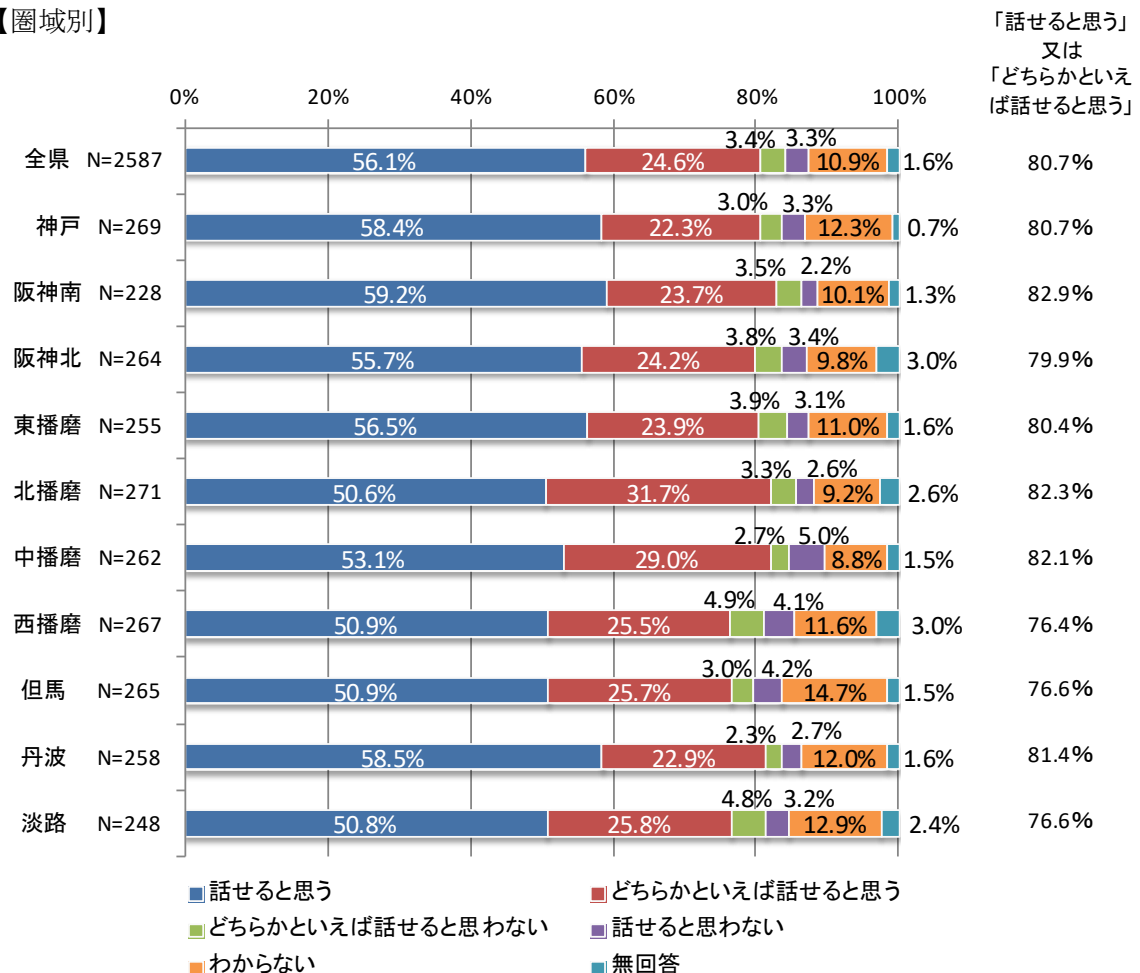
がんと診断された際に身近な人に話せるかどうかでは、「話せると思う」(56.1%)が最も多く、次いで「どちらかといえば話せると思う」(24.6%)で、約8割の人が身近な人に話せるという結果となっている。

「話せると思う」又は「どちらかといえば話せると思う」は、地域別では、阪神南(82.9%)が最も多く、次いで、北播磨(82.3%)、中播磨(82.1%)となっている。

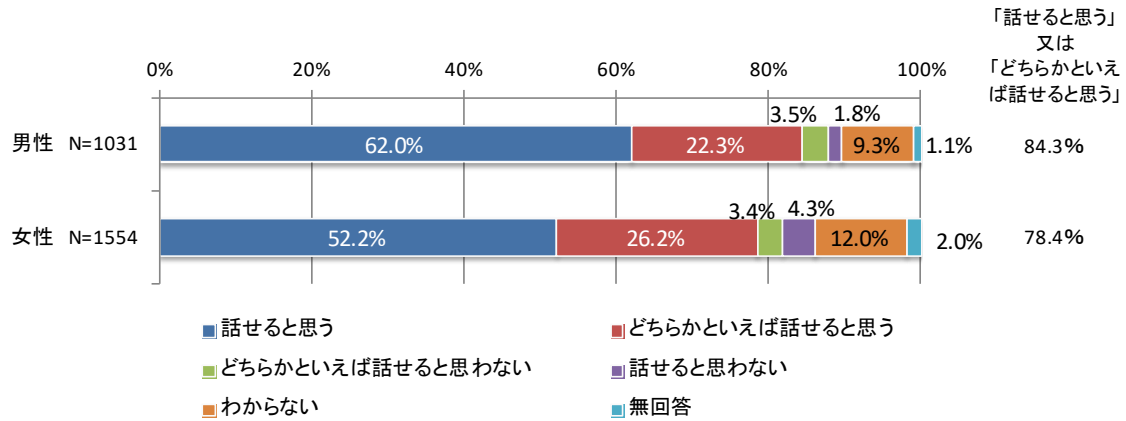
性別では、男性(84.3%)、女性(78.4%)と男性の方が多くなっている。

性年代別では、最も低いのは、男性では40歳代(80.1%)、女性では20歳代(66.4%)となっている。

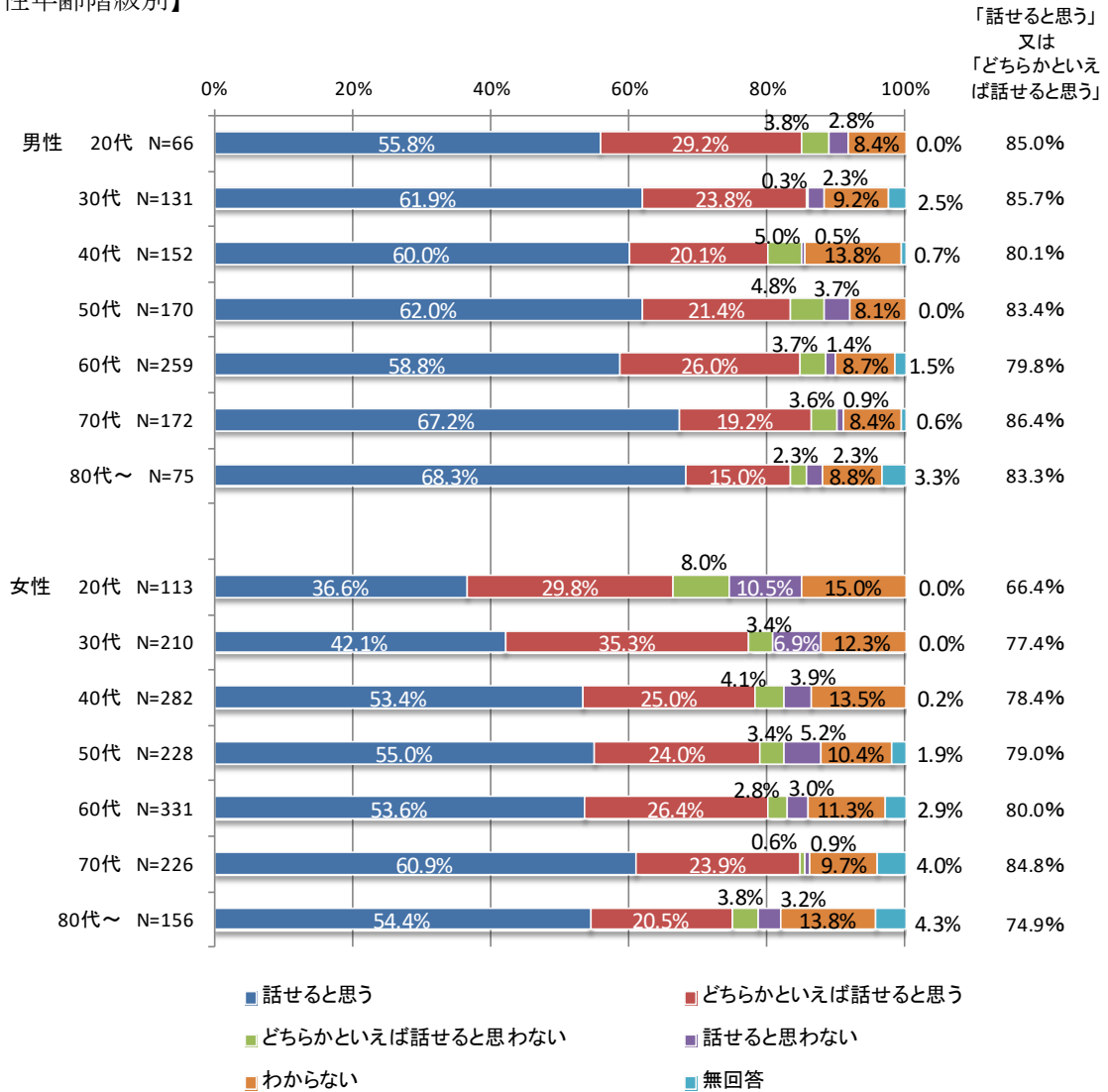
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 16 日本のがん検診受診率は、40%程度に留まっています。多くの方が「がん検診」を受けないのは、なぜだと思いますか。(いくつでも)

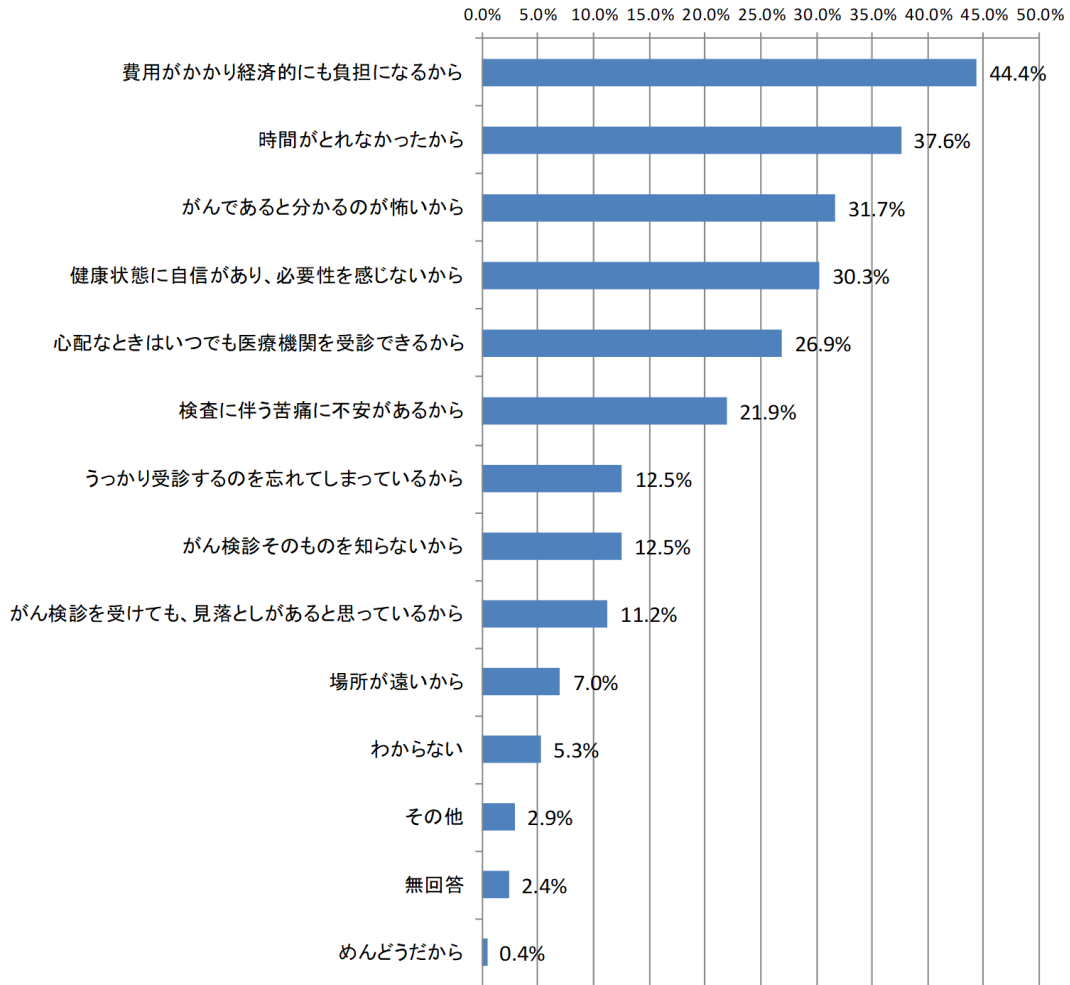
1	がん検診そのものを知らないから	12.5%
2	うっかり受診するのを忘れてしまっているから	12.5%
3	時間がとれなかったから	37.6%
4	場所が遠いから	7.0%
5	費用がかかり経済的にも負担になるから	44.4%
6	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	30.3%
7	がん検診を受けても、見落としがあると思っているから	11.2%
8	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	26.9%
9	がんであると分かるのが怖いから	31.7%
10	検査に伴う苦痛に不安があるから	21.9%
11	その他	2.9%
12	わからない	5.3%
13	めんどうだから	0.4%
	無回答	2.4%

(N=2587)

がん検診を受けない理由として、「費用がかかり経済的にも負担になるから」(44.4%)が最も多く、次いで、「時間がとれなかったから」(37.6%)、「がんであると分かるのが怖いから」(31.7%)、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」(30.3%)となっている。

性別では、男女ともに「費用がかかり経済的にも負担になるから」が最も多く、次いで「時間がとれなかったから」となっている。「検査に伴う苦痛に不安があるから」については、女性(29.4%)が男性(10.7%)の約3倍となっている。

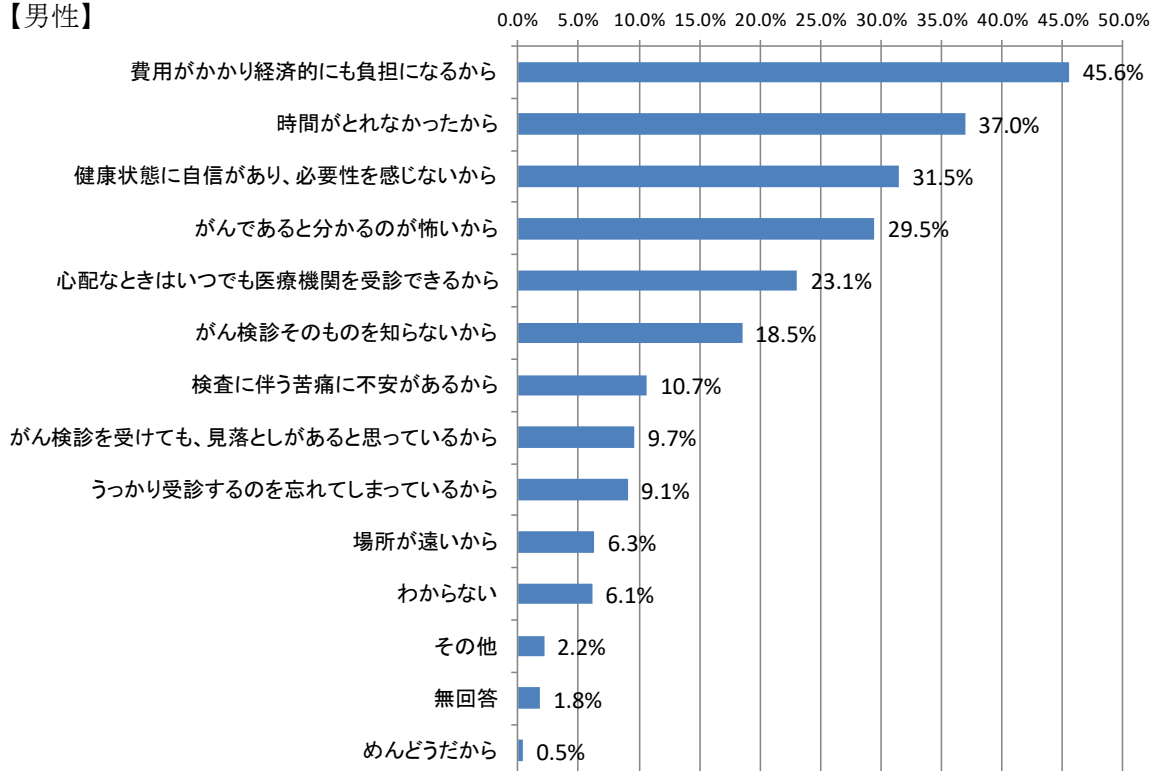




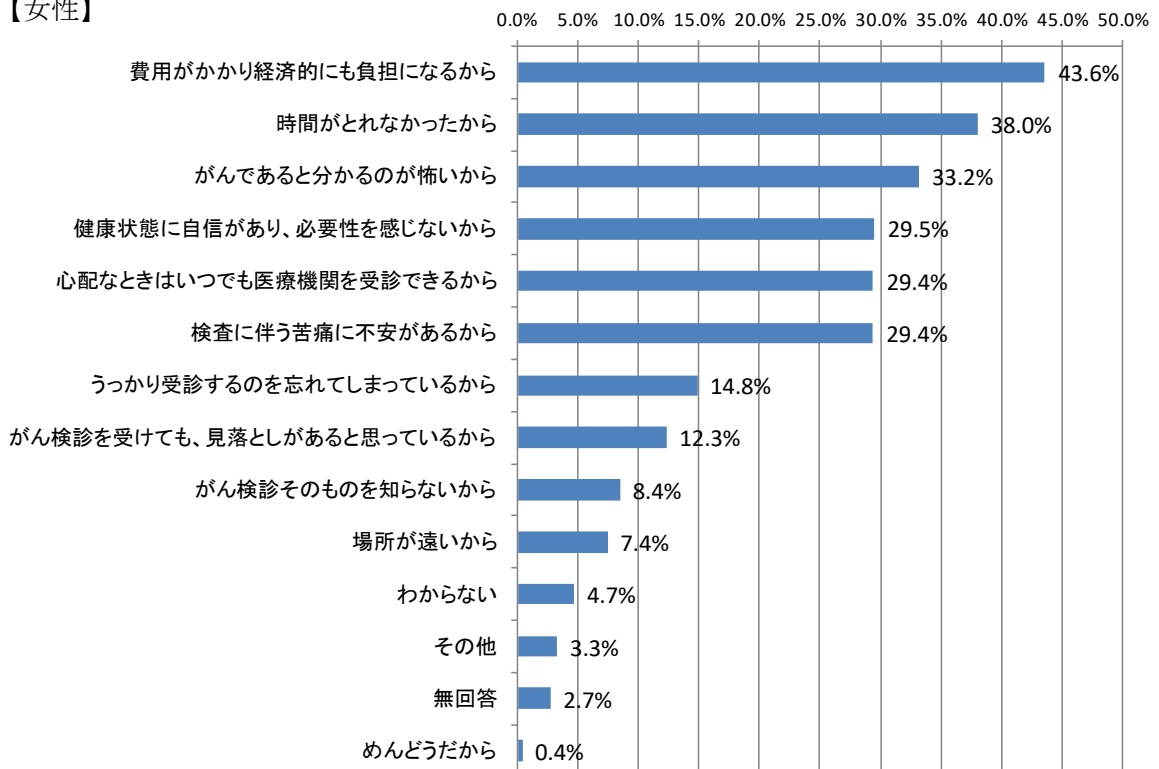
	がん検診そのものを知らないから	うっかり受診するのを忘れてしまっているから	時間がとれなかったから	場所が遠いから	費用がかかり経済的にも負担になるから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	がん検診を受けても、見落としがあると思っているから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	がんであると分かるのが怖いから	検査に伴う苦痛に不安があるから	その他	わからない	めんどうだから	無回答
全県	12.5%	12.5%	37.6%	7.0%	44.4%	30.3%	11.2%	26.9%	31.7%	21.9%	2.9%	5.3%	0.4%	2.4%
神戸	16.4%	14.1%	39.8%	7.1%	50.2%	30.9%	14.5%	24.2%	30.1%	22.3%	2.6%	4.5%	0.0%	1.1%
阪神南	11.8%	13.6%	39.0%	6.6%	43.4%	32.9%	11.0%	24.6%	31.6%	28.1%	2.6%	7.9%	0.0%	2.2%
阪神北	13.3%	11.7%	34.8%	8.0%	45.1%	29.9%	9.1%	30.7%	34.8%	16.7%	4.5%	4.9%	1.5%	3.4%
東播磨	9.4%	8.6%	36.5%	3.5%	43.9%	26.7%	9.4%	26.7%	30.6%	22.0%	3.1%	5.5%	0.4%	2.7%
北播磨	10.3%	8.1%	34.3%	6.6%	35.1%	29.2%	9.6%	32.8%	35.1%	19.2%	3.7%	4.4%	0.7%	3.7%
中播磨	11.1%	19.5%	41.2%	9.9%	42.4%	30.5%	12.6%	29.8%	27.1%	19.8%	2.3%	3.8%	0.8%	1.9%
西播磨	7.1%	9.7%	36.7%	8.2%	40.1%	27.3%	8.2%	25.8%	36.7%	22.1%	2.6%	3.0%	0.4%	4.1%
但馬	8.7%	7.5%	32.1%	7.2%	36.6%	31.3%	7.5%	27.5%	35.5%	15.5%	1.1%	6.0%	0.8%	1.5%
丹波	11.2%	10.1%	35.7%	10.9%	38.4%	32.6%	8.9%	27.9%	36.0%	21.7%	1.2%	6.6%	0.0%	3.5%
淡路	12.1%	7.7%	25.8%	5.2%	39.1%	29.4%	8.5%	28.6%	31.0%	22.2%	2.4%	5.2%	0.0%	5.6%

	がん検診そのものを知らないから	うっかり受診するのを忘れてしまっているから	時間がとれなかったから	場所が遠いから	費用がかかり経済的にも負担になるから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	がん検診を受けても、見落としがあると思っているから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	がんであると分かるのが怖いから	検査に伴う苦痛に不安があるから	その他	わからない	めんどうだから	無回答
男性	18.5%	9.1%	37.0%	6.3%	45.6%	31.5%	9.7%	23.1%	29.5%	10.7%	2.2%	6.1%	0.5%	1.8%
女性	8.4%	14.8%	38.0%	7.4%	43.6%	29.5%	12.3%	29.4%	33.2%	29.4%	3.3%	4.7%	0.4%	2.7%

【男性】



【女性】



#### 4 健康づくりの意識・行動

問 17 現在、かかりつけ薬局\*を決めていますか。(1つ)

※かかりつけ薬局とは、薬や健康のことを信頼して相談できる薬局のことをいいます。

1 決めている . . . . .	31.8%
2 決めていない . . . . .	66.0%
無回答 . . . . .	2.1%

(N=2587)

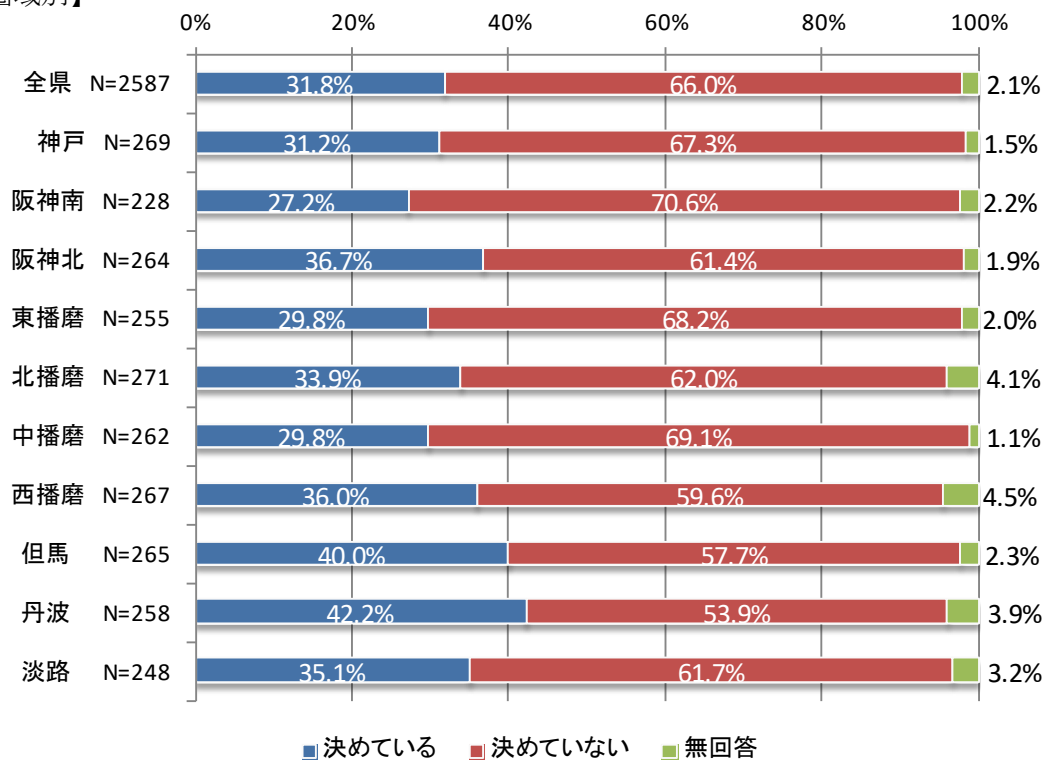
かかりつけ薬局について、「決めている」が 31.8%、「決めていない」が 66.0%となっている。

「決めている」について、地域別にみると、丹波(42.2%)が最も多く、次いで、但馬(40.0%)、阪神北(36.7%)となっている。

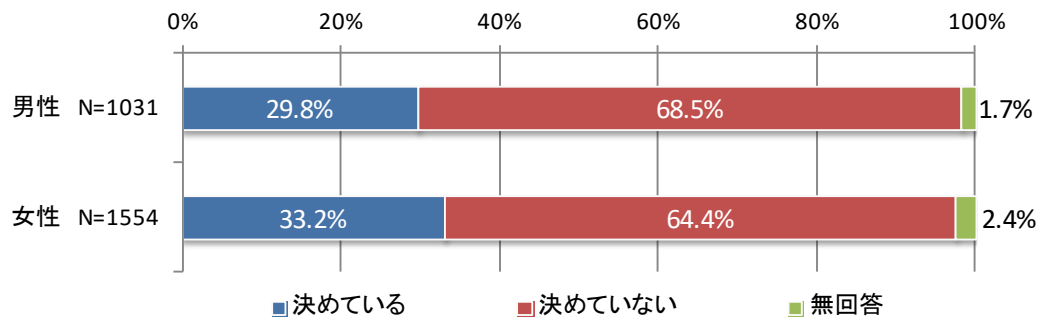
性別では、男性(29.8%)、女性(33.2%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに年齢が上がるにつれて割合は高い傾向にある。特に 70 歳代以降については、男女ともに半数を超えている。

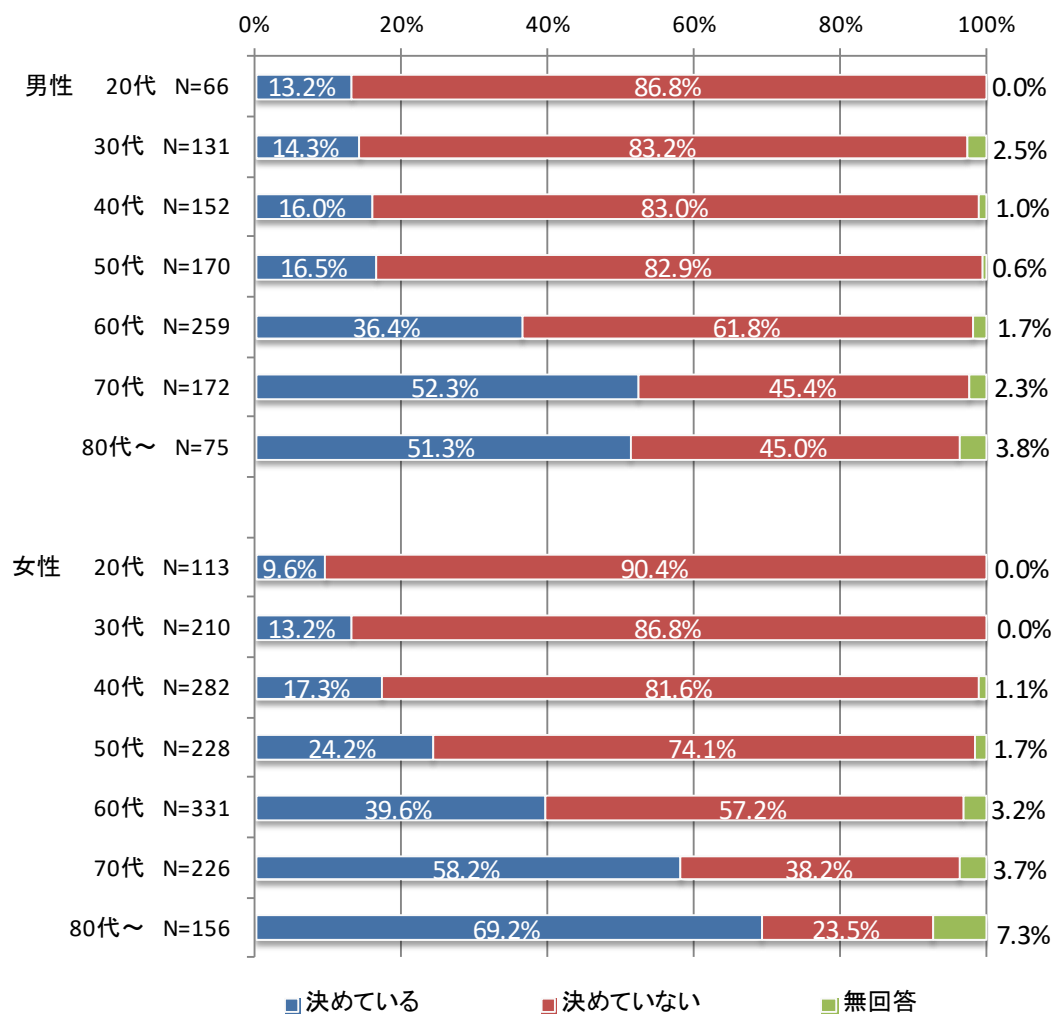
##### 【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 18 普段から健康に気を付けるよう意識していますか。(1つ)

1	健康のために積極的にやっていることや、特に注意を払っていることがある・・・	14.7%
2	健康のために生活習慣には気を付けるようにしている・・・・・・・・・・・・・・・・	33.4%
3	病気にならないように気をつけているが、特に何かをやっているわけではない・・・	36.9%
4	特に意識しておらず、具体的には何も行っていない・・・・・・・・・・・・・・・・	13.2%
5	無回答・・	1.9%

(N=2587)

「健康のために積極的にやっていることや、特に注意を払っていることがある」と「健康のために生活習慣には気を付けるようにしている」を合わせて、＜健康のために何か行動している＞とすると、全体では48.1%となっている。

地域別では、神戸(52.1%)が最も多く、次いで、西播磨(50.5%)、阪神北(50.4%)となっている。

性別では、男性(47.3%)、女性(48.5%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性では70歳代(63.3%)が最も多く、次いで60歳代(52.6%)、50歳代(46.4%)、となっており、女性では60歳代(61.2%)が最も多く、次いで80代以降(56.9%)、70歳代(56.5%)となっている。男女ともに、50歳代以降で高い傾向にある。

医療保険者別では、「後期高齢者医療保険」(58.6%)が最も多くなっている。

最終学歴別では、「その他」(76.5%)を除くと、「大学・大学院」(52.5%)が最も多く、次いで、「短大・高専」(51.8%)となっている。

世帯収入別では、「200万円未満」(49.1%)、「600万円以上」(49.0%)、「200万円以上～600万円未満」(48.9%)で差はない。

「特に意識しておらず、具体的には何も行っていない」を＜無関心層＞とすると、全体では13.2%となっている。

地域別では、東播磨(15.7%)が最も多く、次いで、西播磨(15.4%)、但馬(14.7%)となっている。

性別では、男性(16.1%)、女性(11.3%)と男性の方が多くなっている。

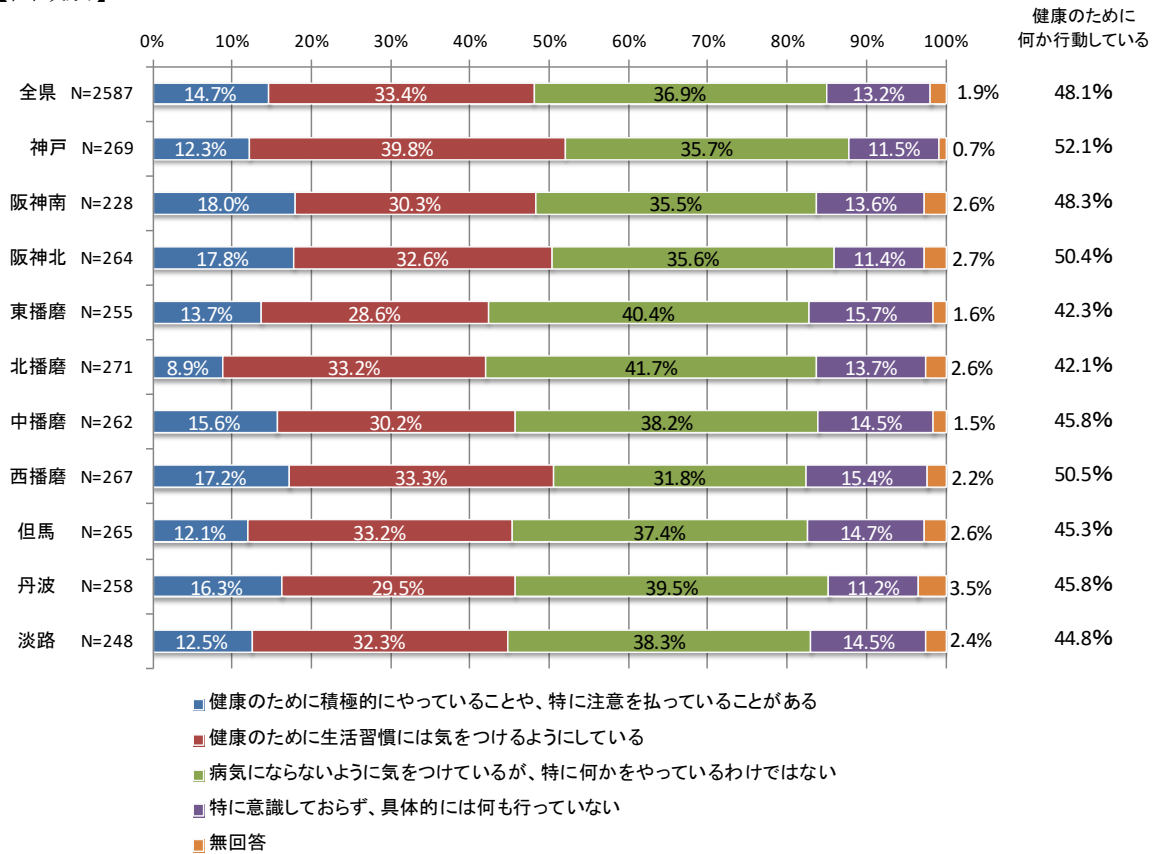
性年代別では、男性では30歳代(25.9%)が最も多く、次いで、20歳代(26.4%)、40歳代(18.8%)となっており、女性では、20歳代(18.4%)が最も多く、次いで、40歳代(15.7%)、30歳代(14.9%)となっている。

医療保険者別では、母数の少ない「医療保険に加入していない」(23.6%)を除くと、「国民健康保険組合」(14.4%)が最も多く、次いで、「被用者保険」(13.8%)となっている。

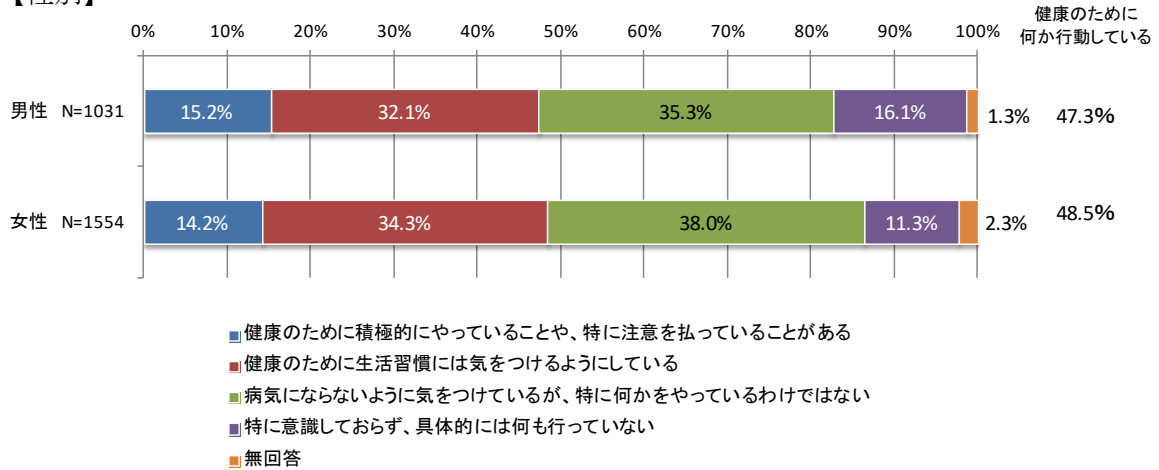
最終学歴別では、「小学・中学」(20.1%)が最も多くなっている。

世帯収入別では、「わからない」(21.4%)が最も多く、次いで、「200万円未満」(15.9%)、「不明・無回答」(15.8%)となっている。

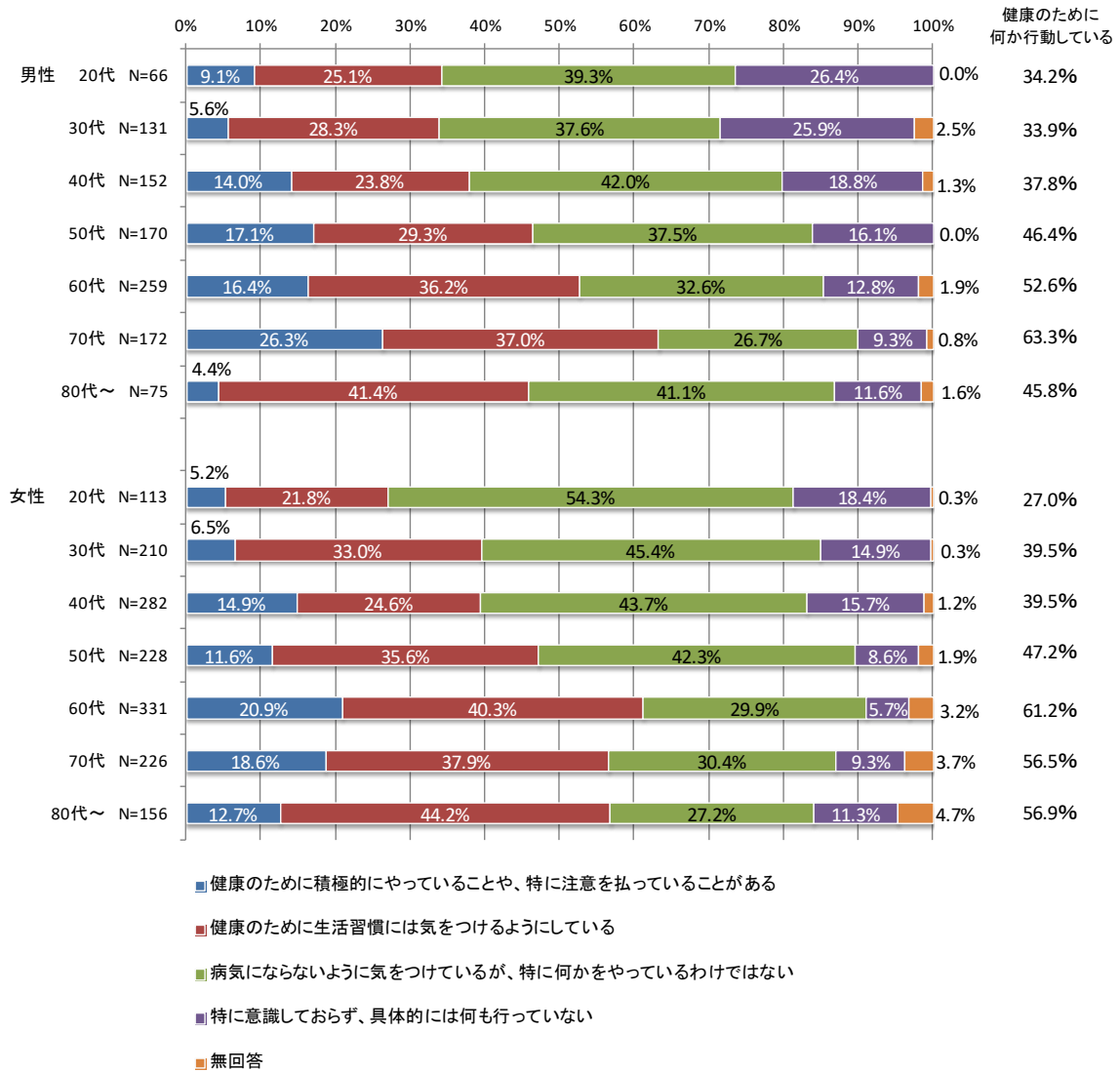
【圏域別】



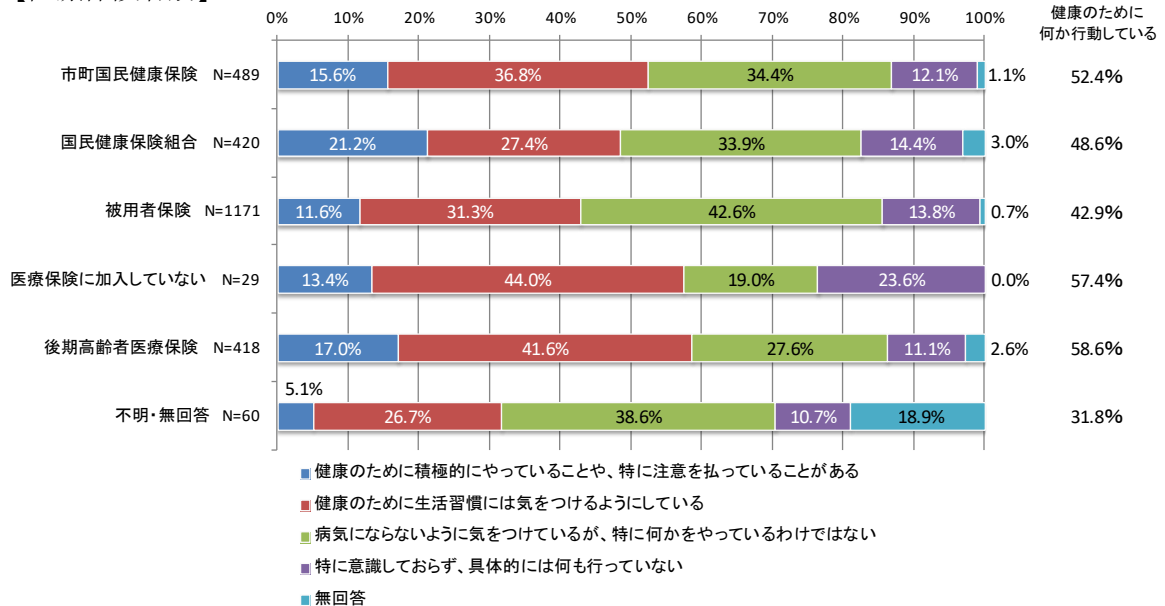
【性別】



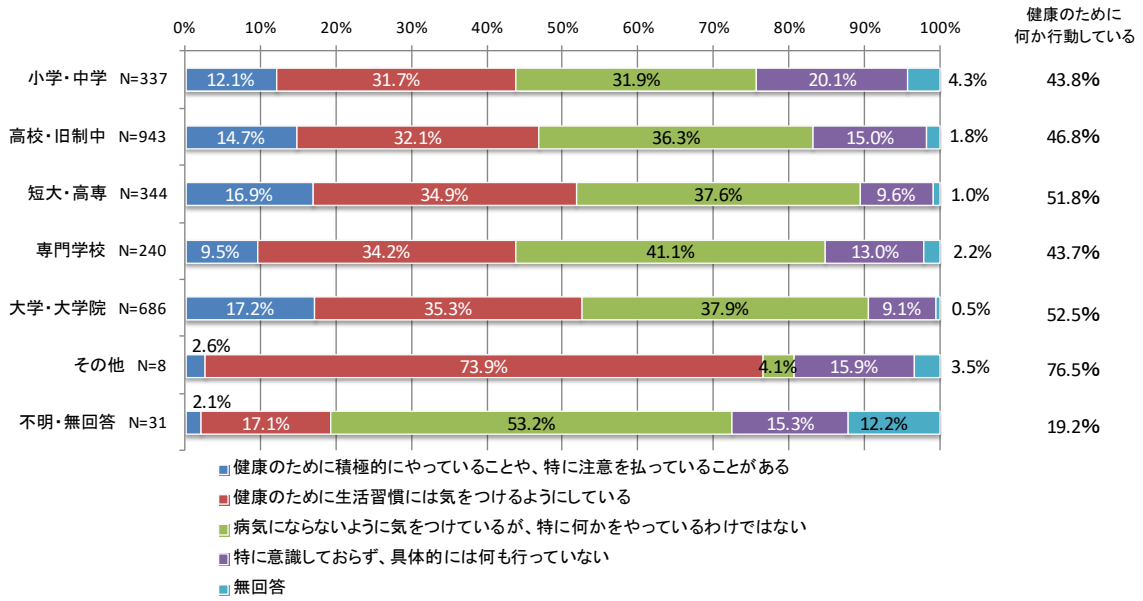
### 【性年齢階級別】



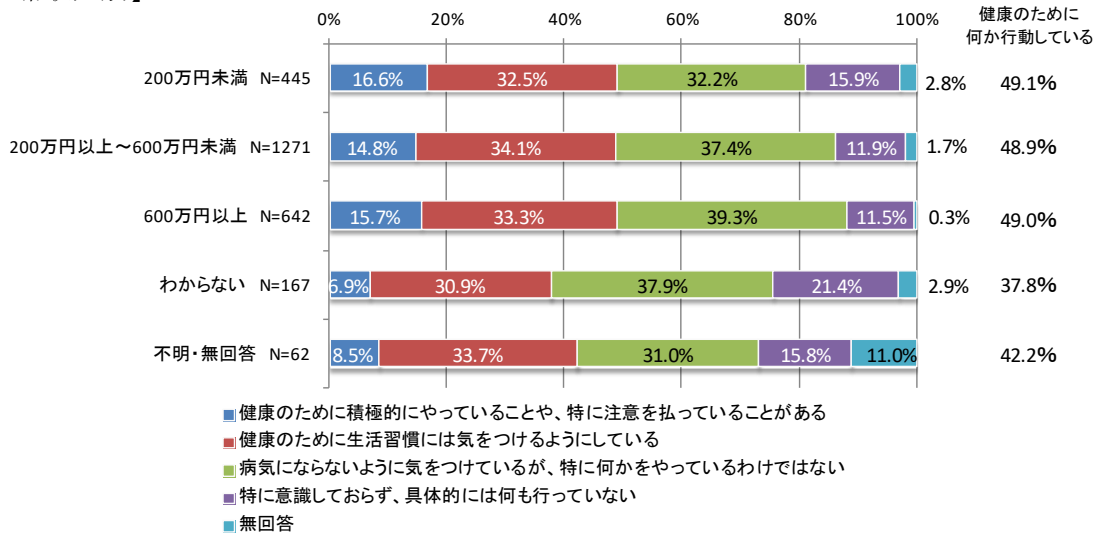
### 【医療保険者別】



### 【最終学歴別】



### 【世帯収入別】





問 19 健康で生き生きと暮らせていると思いますか。(1つ)

1	そう思う・・・・・・・・・・・・・・・・	23.2%
2	どちらかといえばそう思う・・・・・・・・	49.7%
3	どちらかといえばそう思わない・・・	10.1%
4	そう思わない・・・・・・・・・・・・・・・・	8.5%
5	わからない・・・・・・・・・・・・・・・・	7.4%
	無回答・・・・・・・・・・・・・・・・	1.1%

(N=2587)

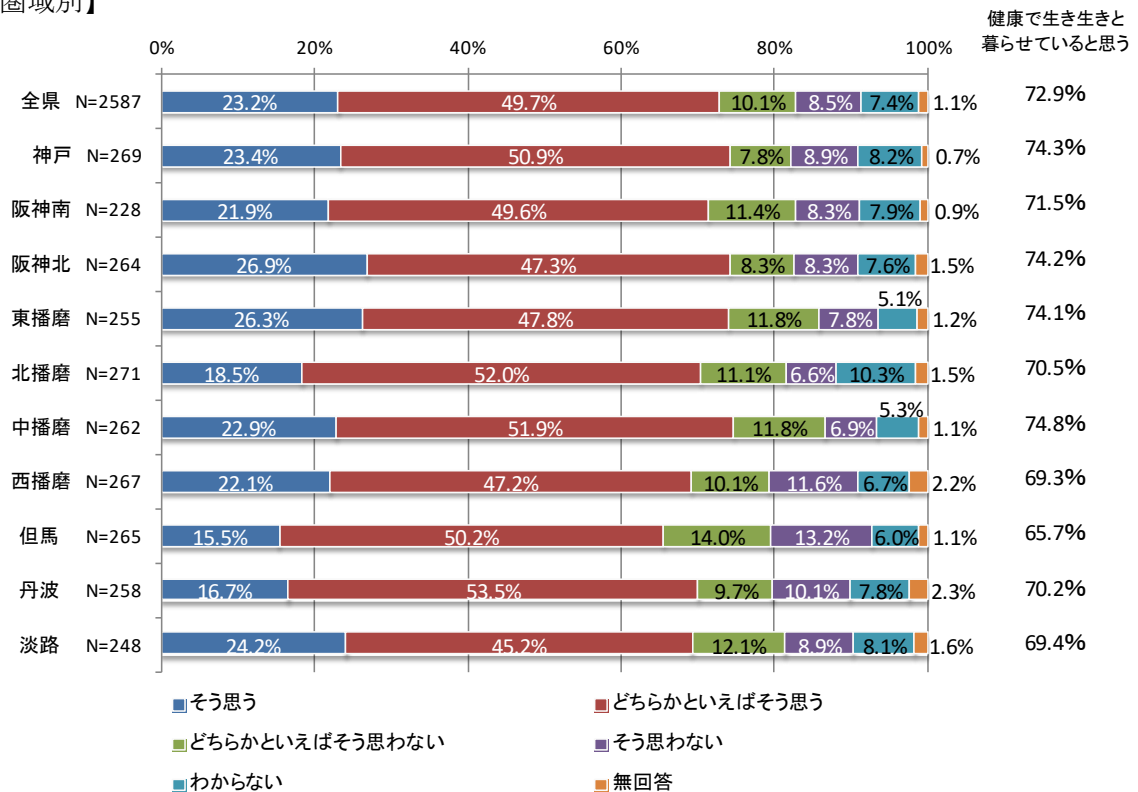
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせて、＜健康で生き生きと暮らせていると思う＞とすると、全体では72.9%となっている。

地域別では、中播磨(74.8%)が最も多く、次いで、神戸(74.3%)、阪神北(74.2%)となっている。

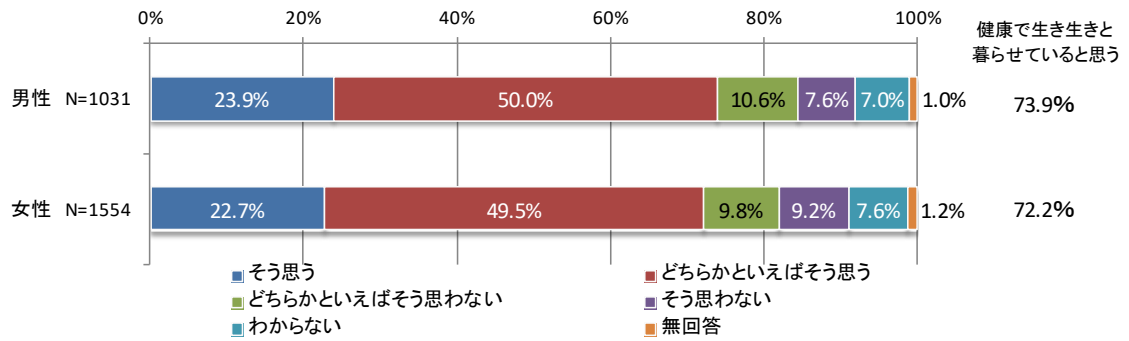
性別では、男性(73.9%)、女性(72.2%)と男性の方がやや多くなっている。

性年代別では、男性は30歳代(84.9%)が最も高く、50歳代(64.0%)が最も低くなっている。女性は20歳代(81.6%)が最も高く、80歳代以降(64.4%)が最も低くなっている。

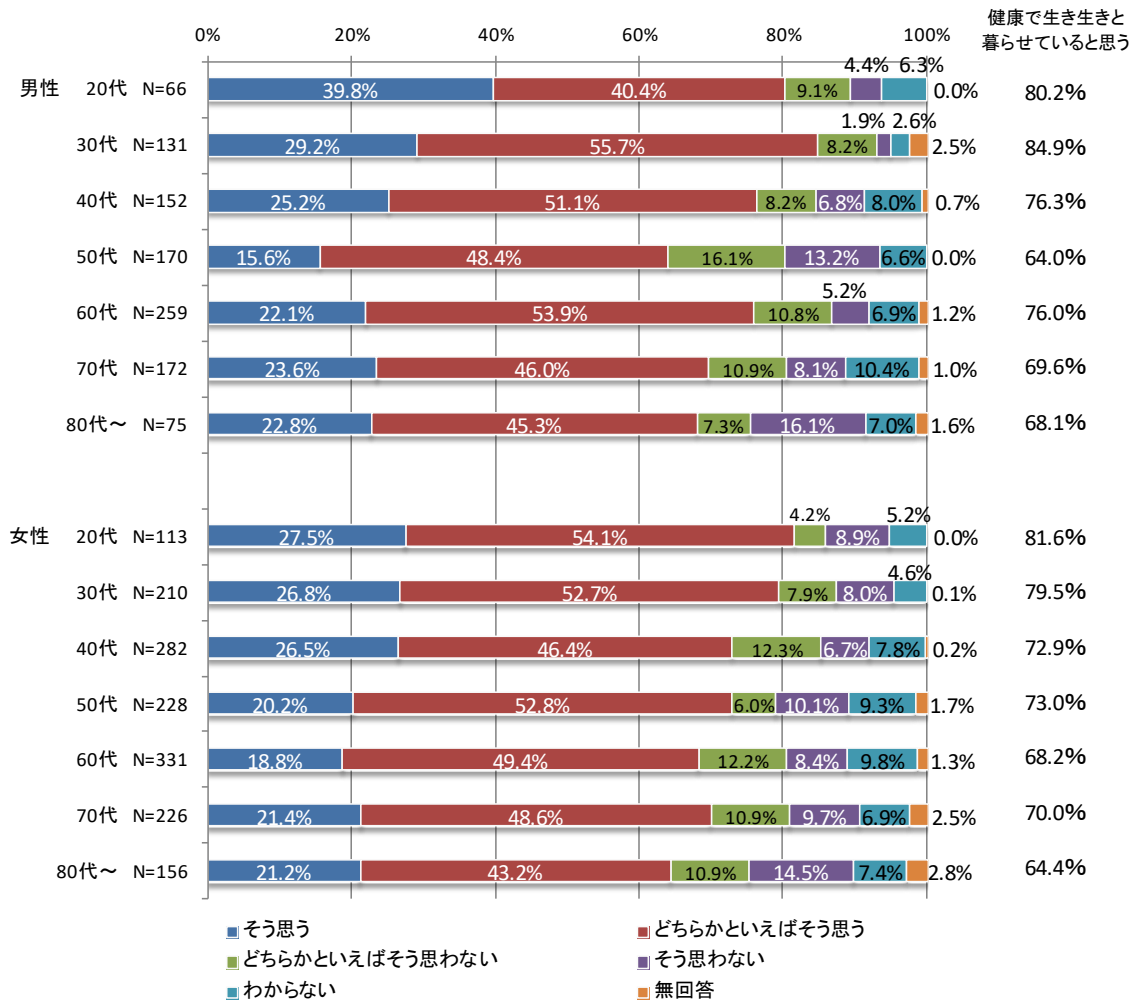
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



## 5 生活習慣

### ①栄養・食生活

問 20 朝食を食べていますか。(1つ)

1	ほとんど毎日食べる	83.8%
2	週4~5回食べる	3.4%
3	週2~3回食べる	4.1%
4	ほとんど食べない	7.5%
	無回答	1.2%

(N=2587)

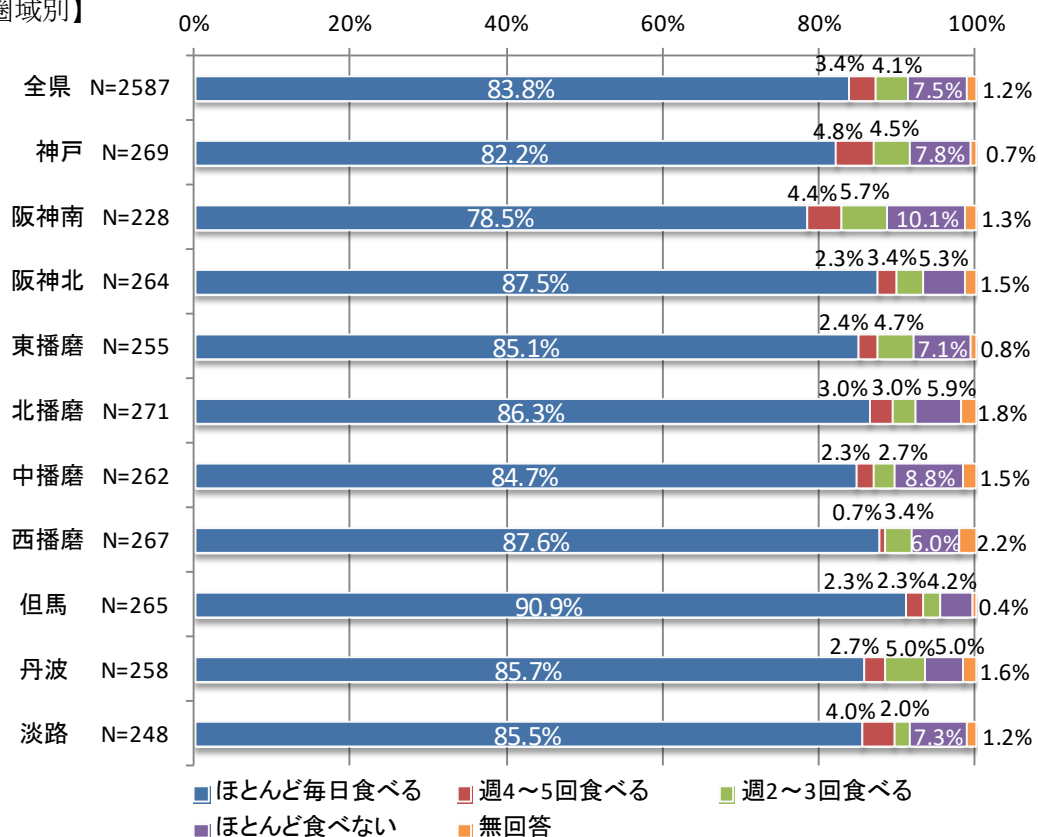
朝食について、「ほとんど毎日食べる」(83.8%)が最も多く、次いで「ほとんど食べない」(7.5%)、「週2~3回食べる」(4.1%)となっている。

「ほとんど毎日食べる」について、地域別では、但馬(90.9%)が最も多く、次いで西播磨(87.6%)、阪神北(87.5%)となっている。全域にわたって大差はなく、約8~9割が朝食を毎日食べる結果となっている。

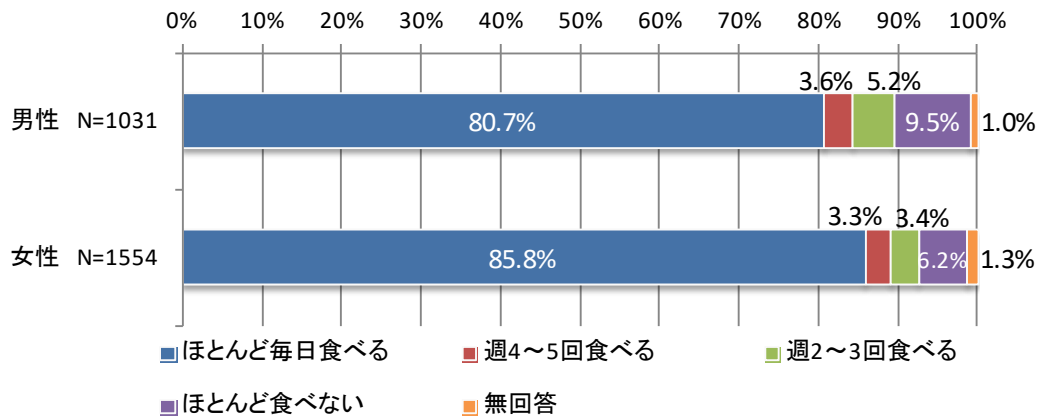
性別では、男性(80.7%)、女性(85.8%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに80歳代以降が最も多く9割を超えている。また最も低いのは男女ともに20歳代となっている。

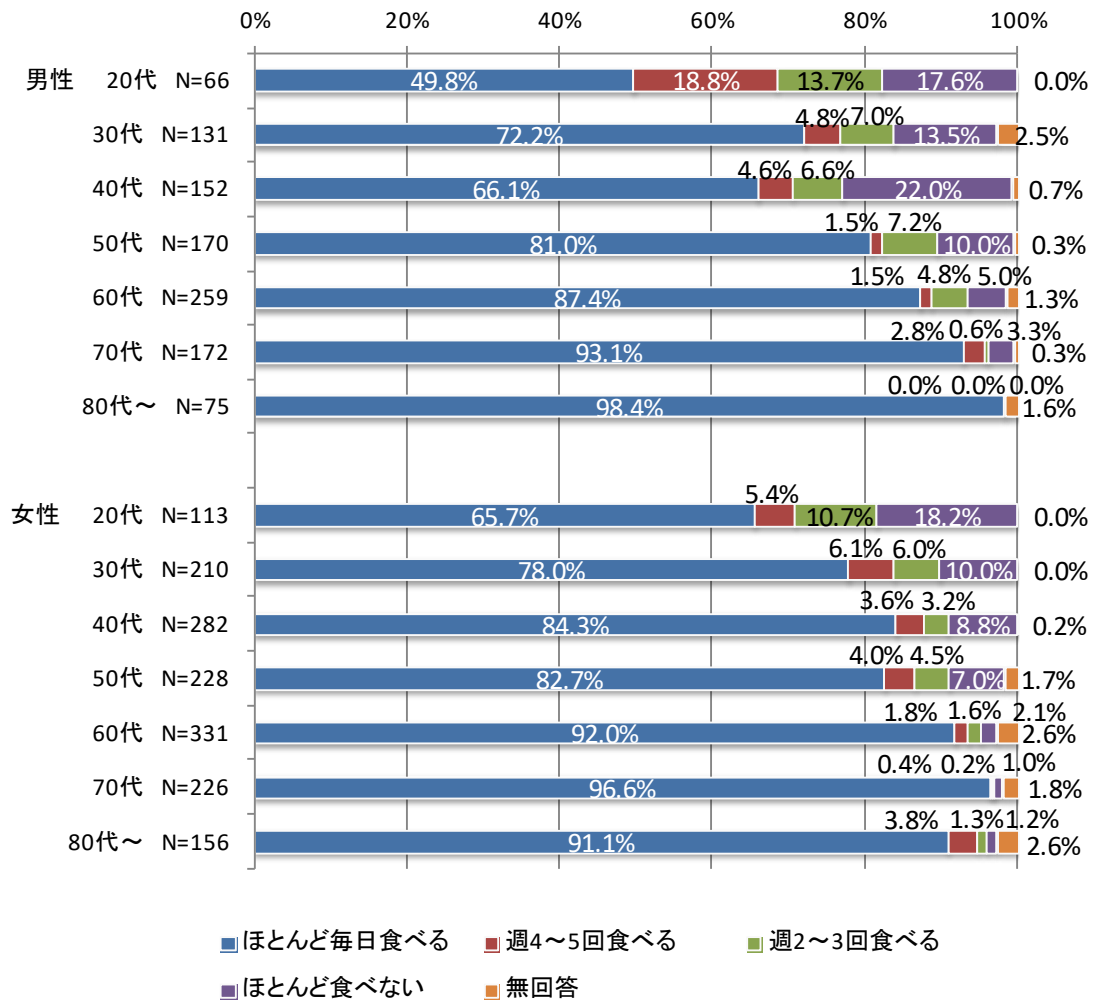
#### 【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 21 果物類を食べていますか。(1つ)

1	ほとんど毎日食べる	34.2%
2	週 4～5 回食べる	9.8%
3	週 2～3 回食べる	30.2%
4	ほとんど食べない	24.3%
	無回答	1.4%

(N=2587)

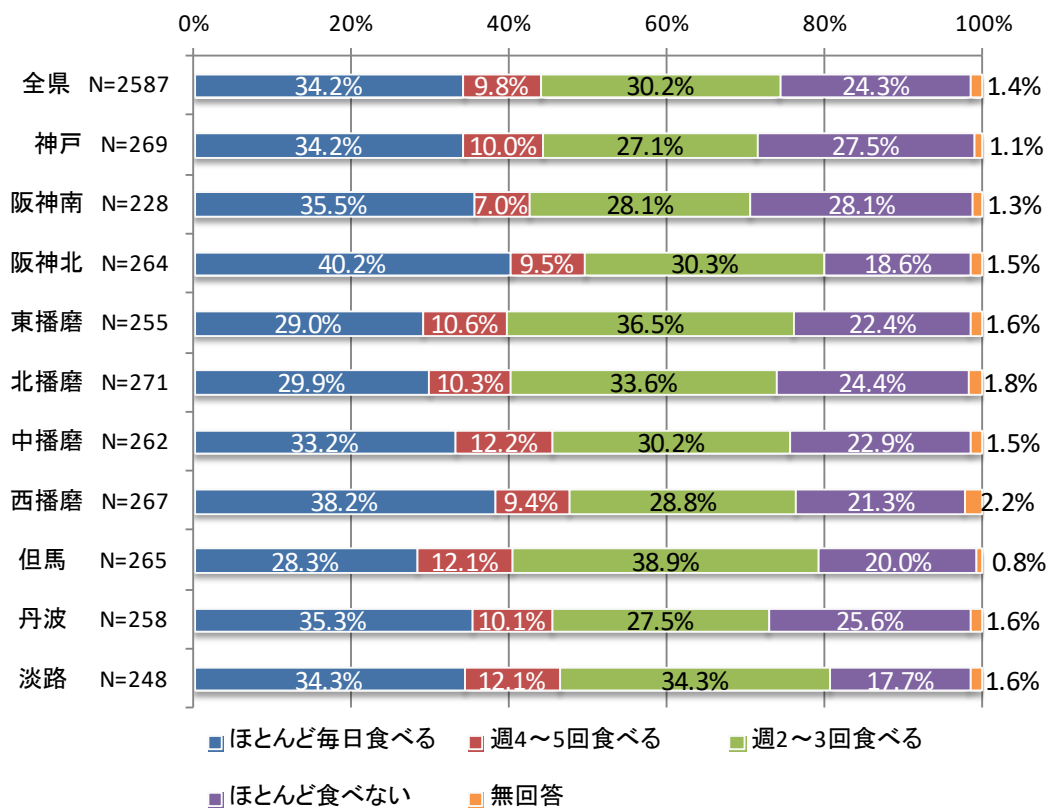
果物類について、「ほとんど毎日食べる」(34.2%)が最も多く、次いで「週 2～3 回食べる」(30.2%)、「ほとんど食べない」(24.3%)となっている。

「ほとんど毎日食べる」について、地域別では、阪神北(40.2%)が最も多く、次いで、西播磨(38.2%)、丹波(35.3%)となっている。

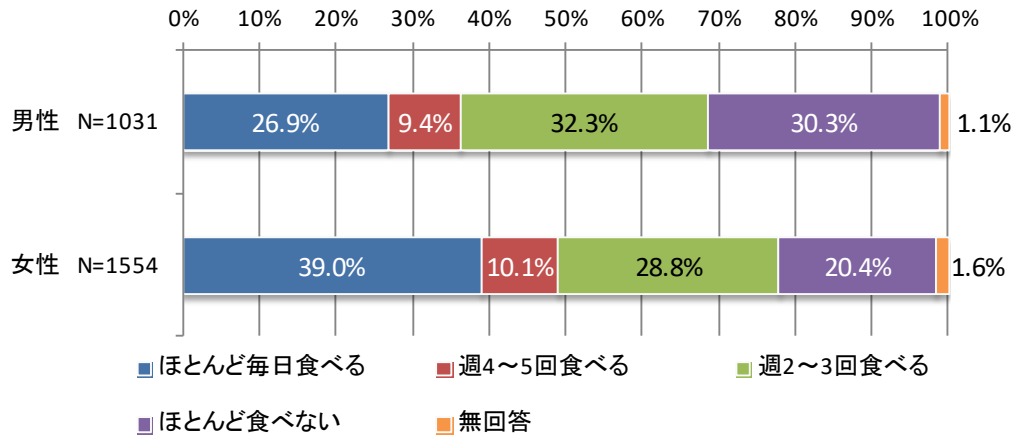
性別では、男性(26.9%)、女性(39.0%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに 70 歳代以降では半数を超えており、年齢が上がるごとに増加傾向にある。

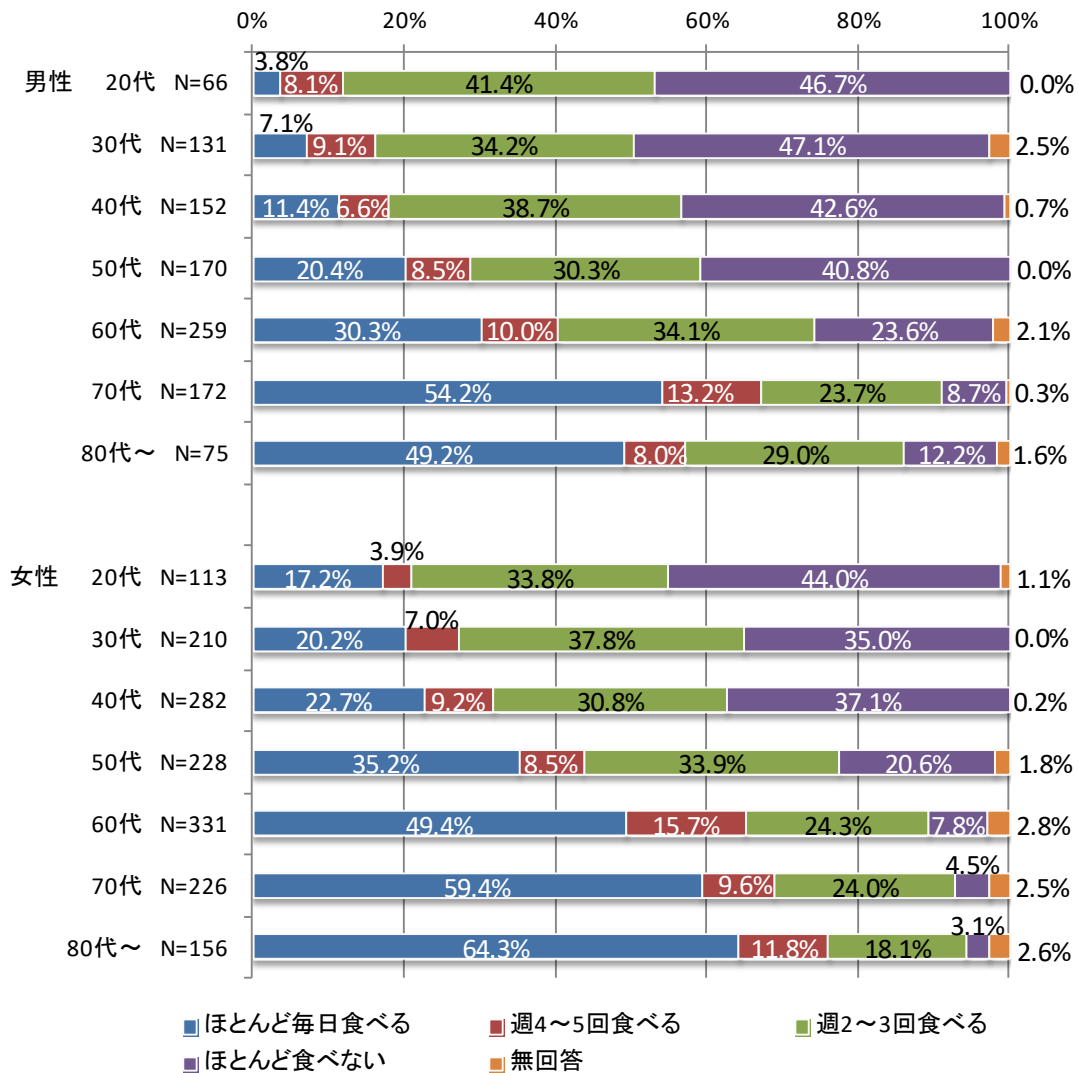
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 22 体重を測定していますか。(1つ)

1	毎日測定する	20.6%
2	時々測定する	52.9%
3	ほとんど測定しない	24.9%
	無回答	1.5%

(N=2587)

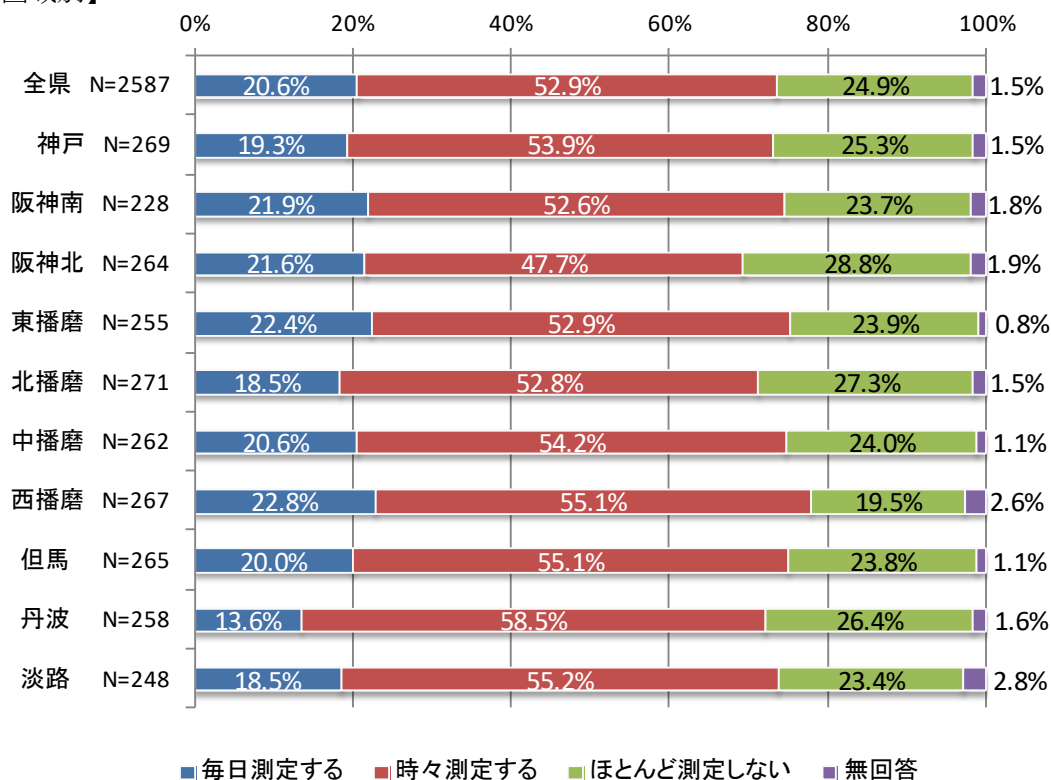
体重測定について、「時々測定する」(52.9%)が最も多く、半数を超えている。次いで、「ほとんど測定しない」(24.9%)、「毎日測定する」(20.6%)となっている。

「毎日測定する」と「時々測定する」を合わせた割合について、地域別では、西播磨(77.9%)が最も多く、次いで、東播磨(75.3%)、但馬(75.1%)となっている。

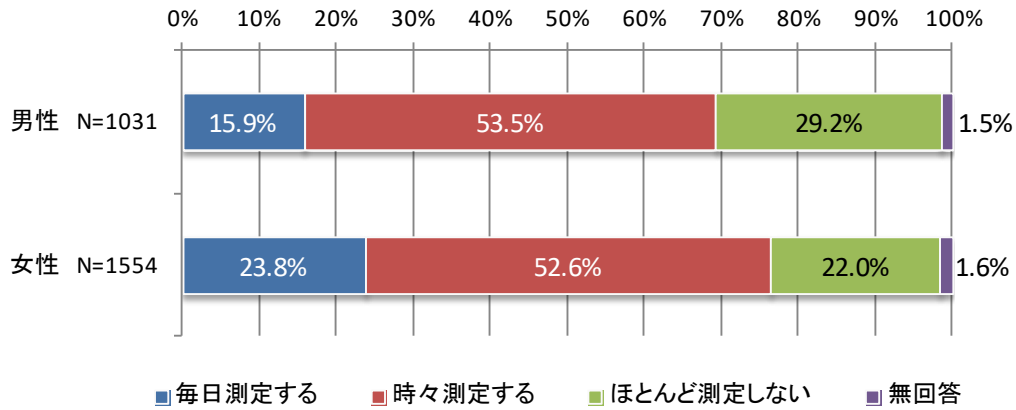
性別では、男性(69.4%)、女性(76.4%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、60～70歳代が男女ともに多くなっている。

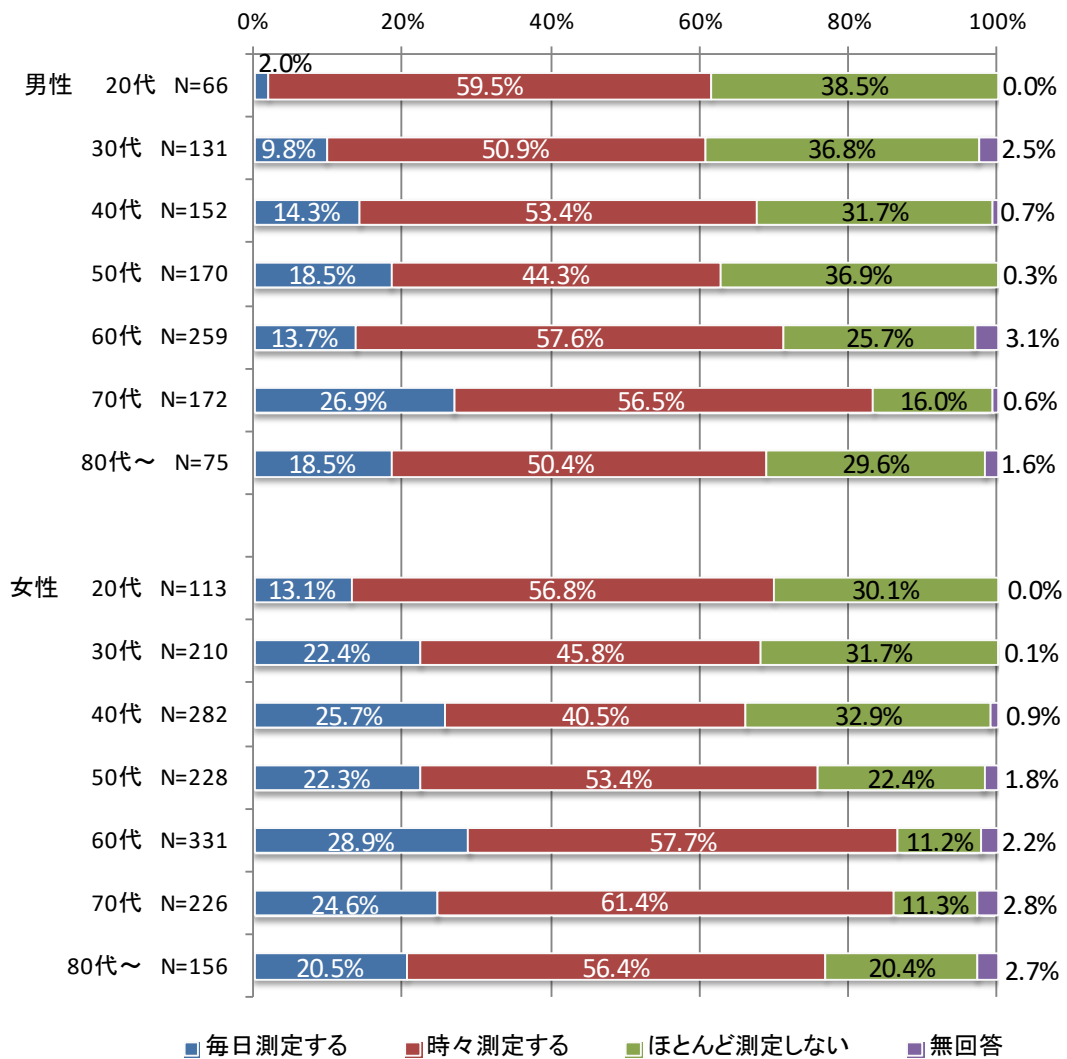
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】





問2 BMI値※

1	肥満	18.3%
2	標準	68.8%
3	やせ	11.2%
	無回答	1.8%

(N=2587)

※BMI値とは、体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)}で算出される。

BMI≥25・・・「肥満」あり BMI<18.5・・・「やせ」の者 18.5≤BMI<25・・・「標準」とする。

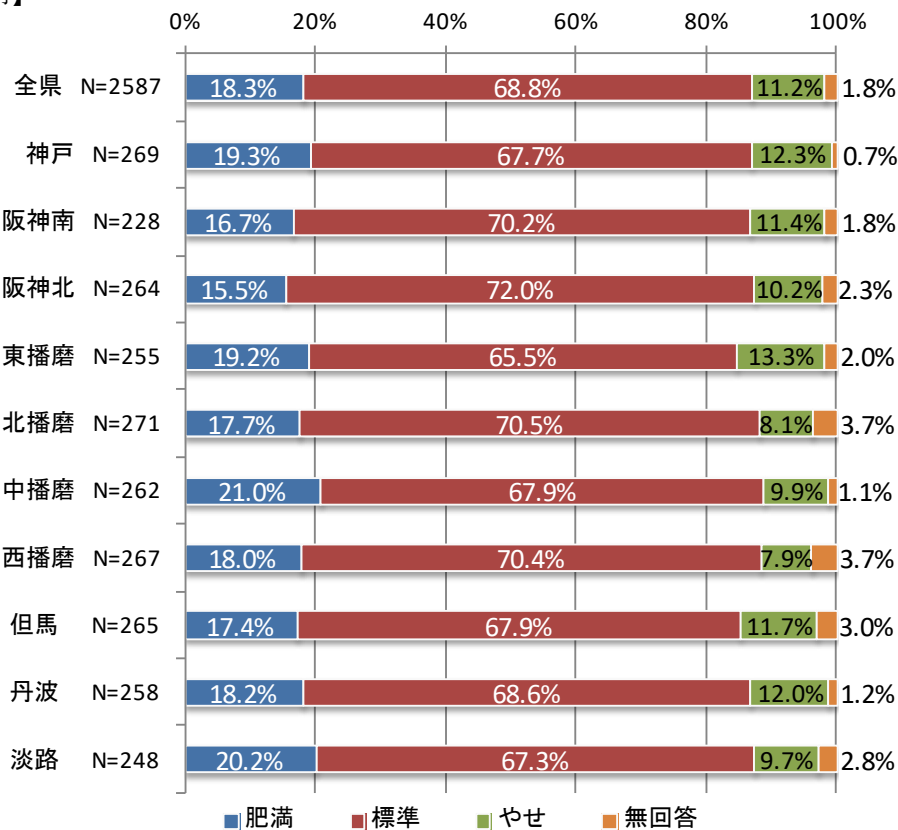
回答者のBMI値を算出すると、「標準」が68.8%と最も多く、7割近くを占めている。次いで、「肥満」ありの者が18.3%、「やせ」の者が11.2%の順になっている。

「肥満」ありの者が、地域別では、中播磨(21.0%)が最も多く、次いで、淡路(20.2%)、神戸(19.3%)となっている。

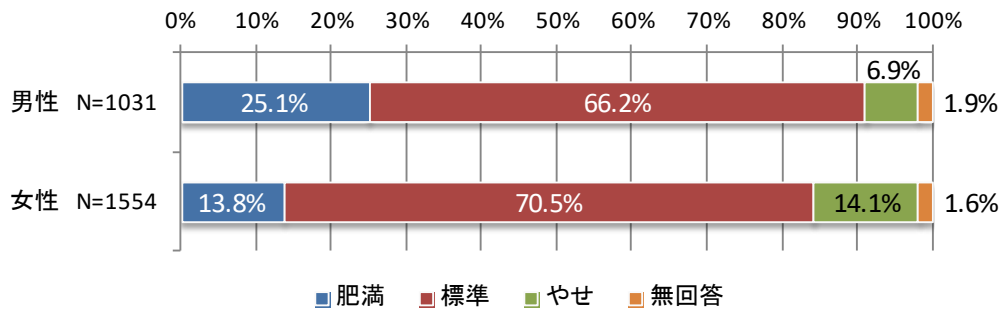
性別では、男性(25.1%)、女性(13.8%)と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男性では40歳代(32.4%)が最も多く、次いで、30歳代と50歳代(30.9%)となっている。女性では60歳代(18.7%)が最も多く、次いで、70歳代(17.8%)、80歳代以降(15.8%)となっている。

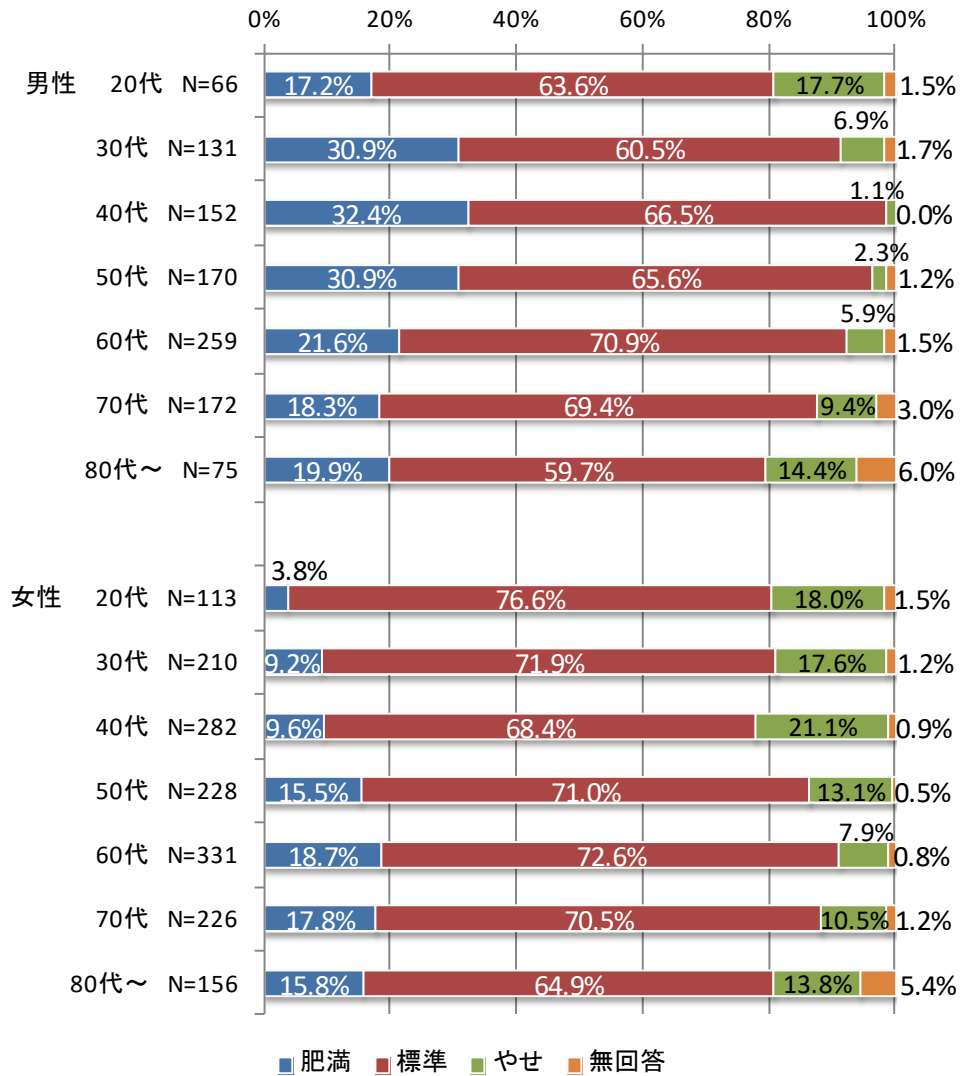
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



## ②身体活動・運動

問 23 日常生活の中で、体を動かすこと（生活活動）※についてお伺いします。これを実行していますか。（1つ）

※「体を動かすこと（生活活動）」とは、歩く、犬の散歩をする、そうじをする、自転車に乗る、速歩きをする、子どもと活発に遊ぶ、農作業をする、階段を早くのぼるなどと同様の動きを指します。

1	実行していて、十分に習慣化している	37.1%
2	実行しているが、まだ習慣化していない	20.4%
3	実行しようと努力しているが、十分に実行していない	25.4%
4	実行していないが、実行しようと考えている	10.1%
5	実行していないし、実行しようとも考えていない	5.0%
	無回答	2.0%

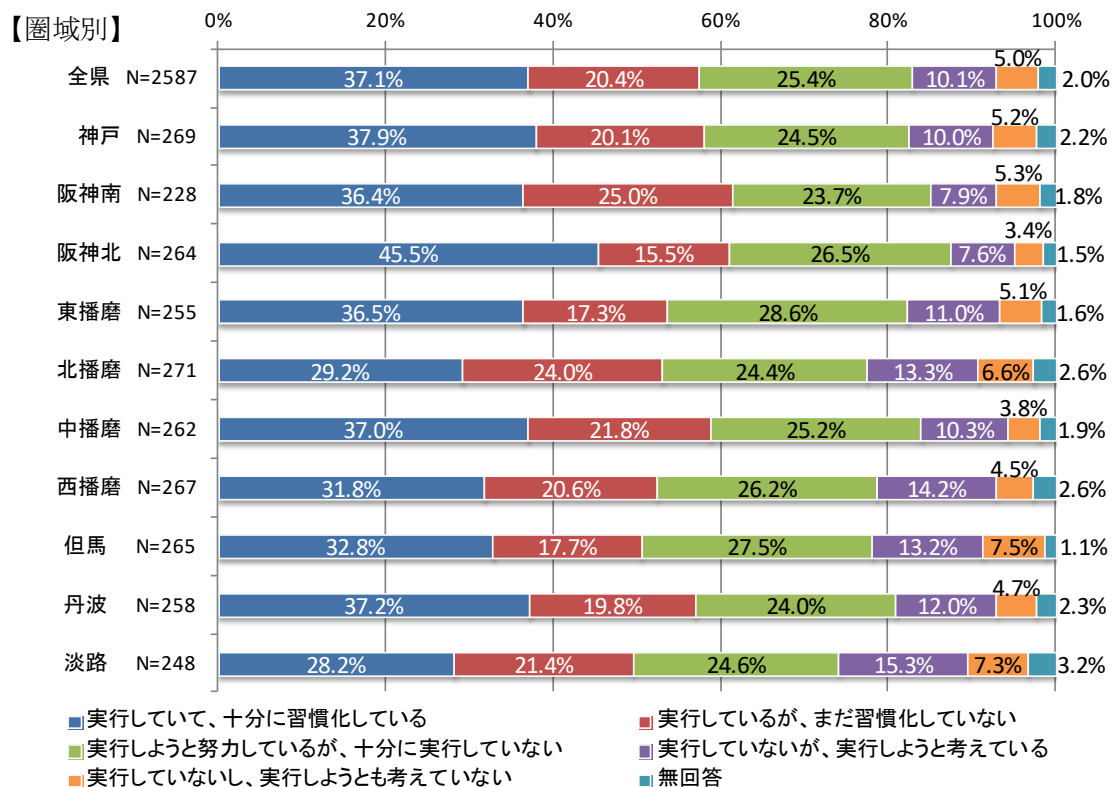
(N=2587)

生活活動について、「実行していて、十分に習慣化している」（37.1%）が最も多く、次いで、「実行しようと努力しているが、十分に実行していない」（25.4%）、「実行しているが、まだ習慣化していない」（20.4%）となっている。

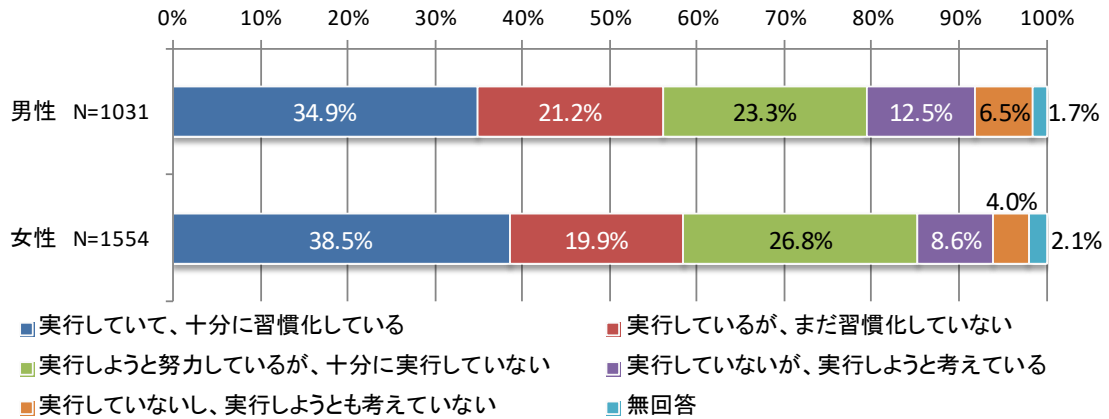
「実行していて、十分に習慣化している」について、地域別では、阪神北（45.5%）が最も多く、次いで、神戸（37.9%）、丹波（37.2%）となっている。

性別では、男性（34.9%）、女性（38.5%）と女性の方が多くなっている。

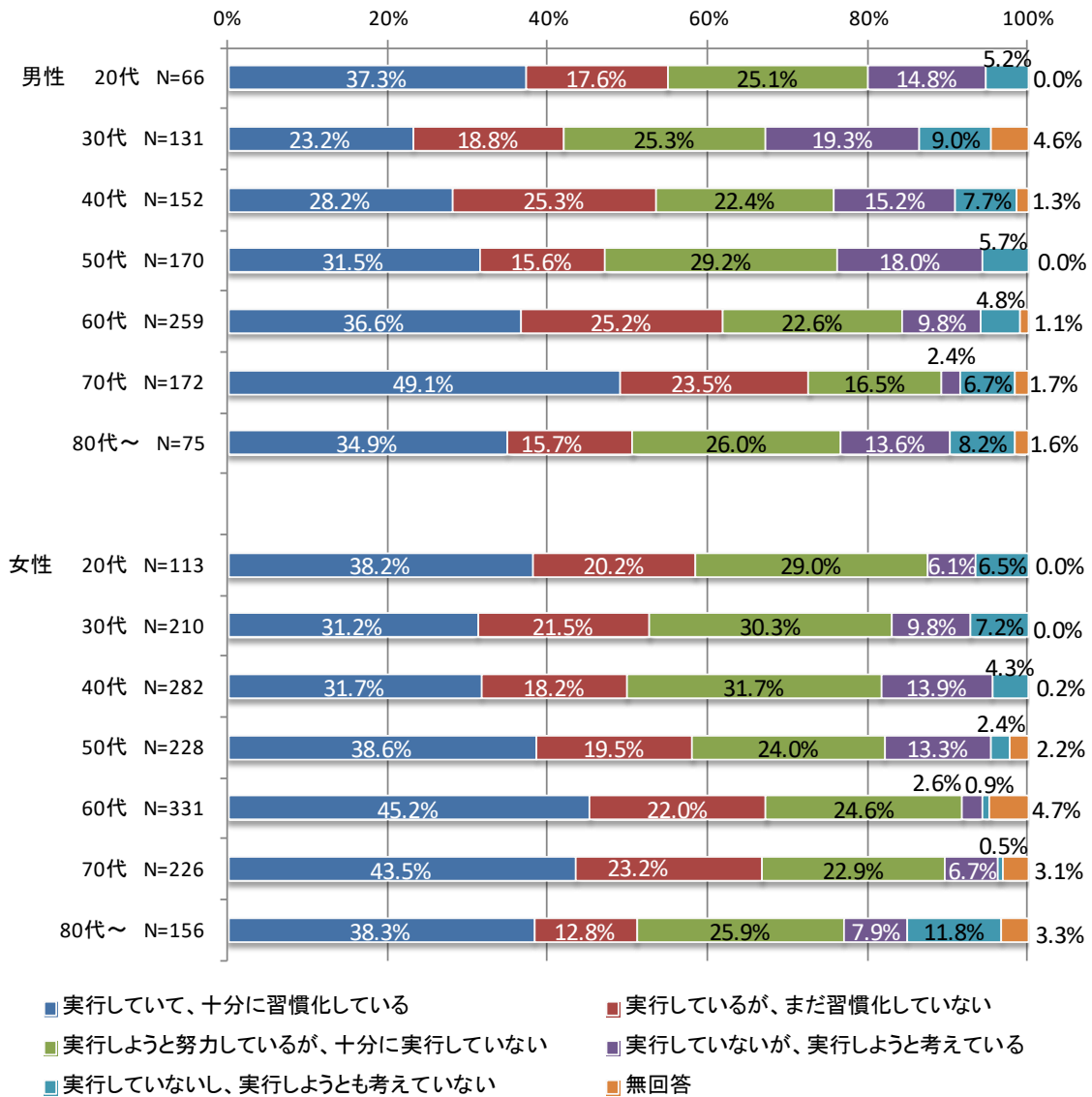
性年代別では、男性では70歳代（49.1%）、女性では60歳代（45.2%）が最も多くなっている。



【性別】



【性年齢階級別】



問 24 座ったり寝転がったりして過ごす時間（身体不活動の状況）※ が、1 日平均してどのくらいありますか。

※「座ったり寝転がったりして過ごす時間」には、机やコンピューターに向かう時間（仕事、勉強や読書などを含む）、テレビを見ている時間、座って会話をする時間、車を運転する（または、車に乗っている）時間、電車で座っている時間等を含みます。ただし睡眠時間は含みません。）

■ 平日 ■

1	0 分 . . . . .	0.2%
2	1 分～2 時間未満 . . . . .	6.4%
3	2～4 時間未満 . . . . .	21.6%
4	4～6 時間未満 . . . . .	19.9%
5	6～8 時間未満 . . . . .	12.7%
6	8～10 時間未満 . . . . .	11.1%
7	10 時間以上 . . . . .	22.5%
	無回答 . . . . .	5.5%

(N=2587)

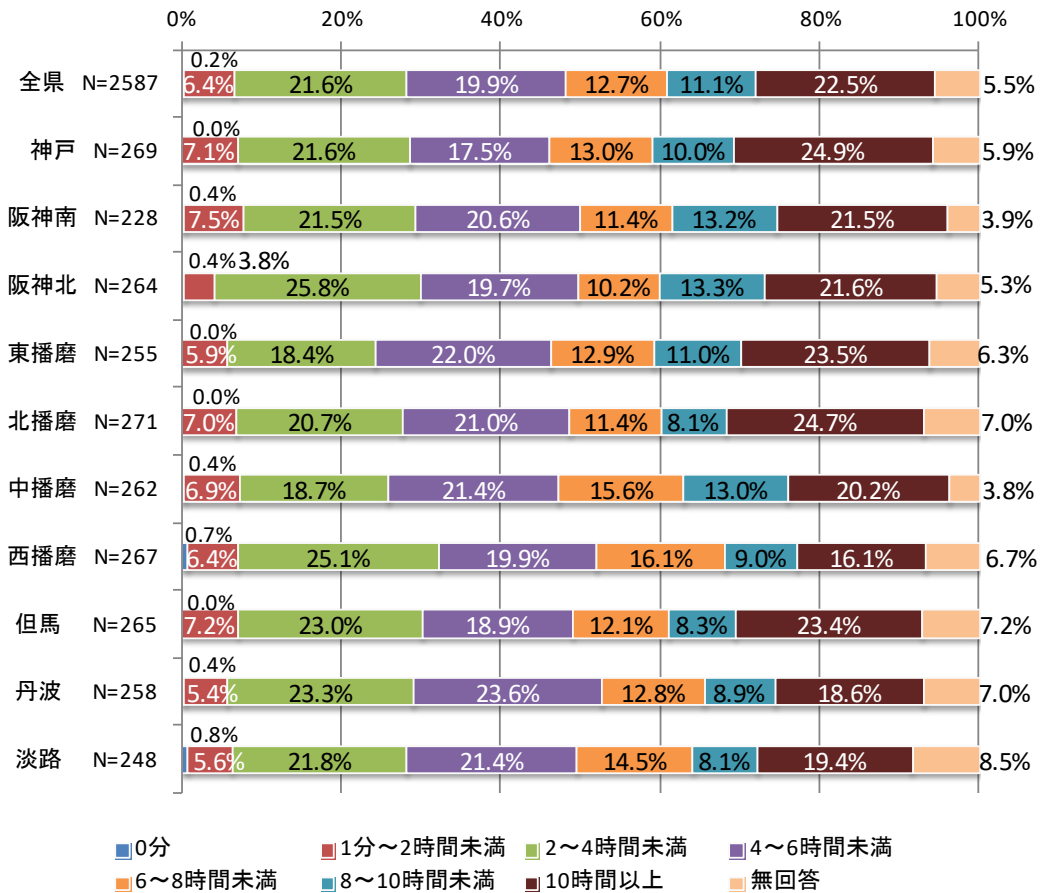
平日においては、「10 時間以上」(22.5%) が最も多く、次いで、「2～4 時間未満」(21.6%)、「4～6 時間未満」(19.9%) となっている。

地域別では、「10 時間以上」について、神戸(24.9%) が最も多く、次いで、北播磨(24.7%)、東播磨(23.5%) となっている。

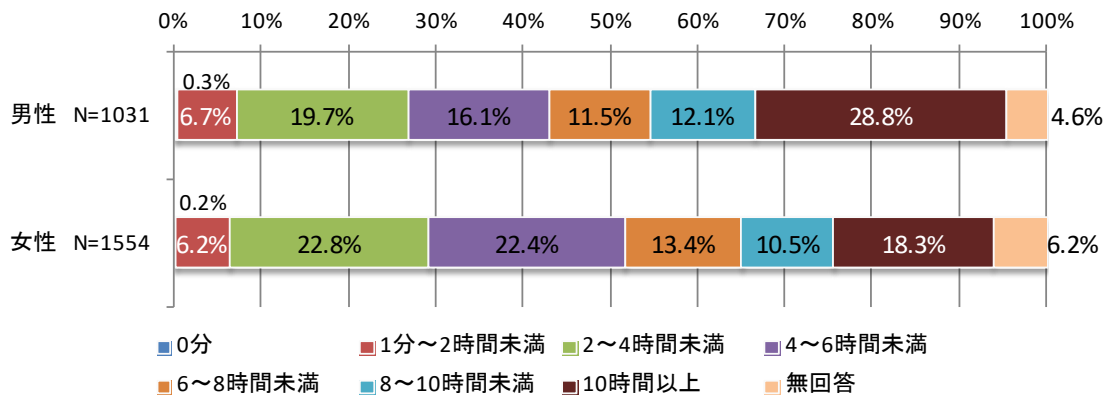
性別では、男性では「10 時間以上」(28.8%) が最も多いのに対し、女性は「2～4 時間未満」(22.8%) が最も多くなっている。

性年代別では、男性はどの年代でも「10 時間以上」が最も多くなっている。女性では「10 時間以上」について、20 歳代(27.2%) が最も多く、次いで、40 歳代(21.8%)、50 歳代(21.8%)、80 歳代以降(20.5%) となっている。

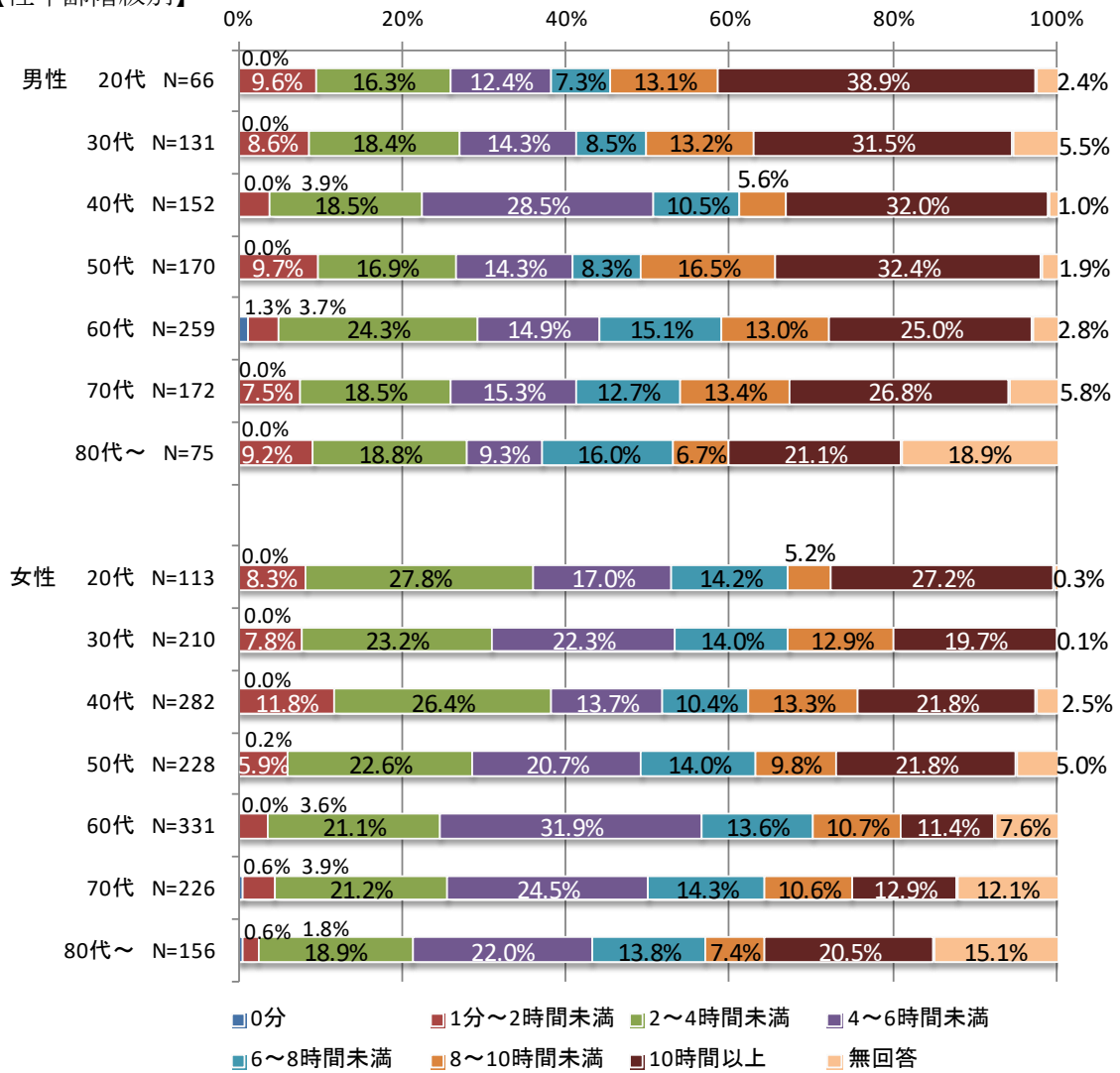
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



■休日

1	0分・・・・・・・・	10.2%
2	1分～2時間未満・・	3.7%
3	2～4時間未満・・	14.6%
4	4～6時間未満・・	20.4%
5	6～8時間未満・・	13.8%
6	8～10時間未満・・	10.7%
7	10時間以上・・	21.1%
	無回答・・	5.5%

(N=2587)

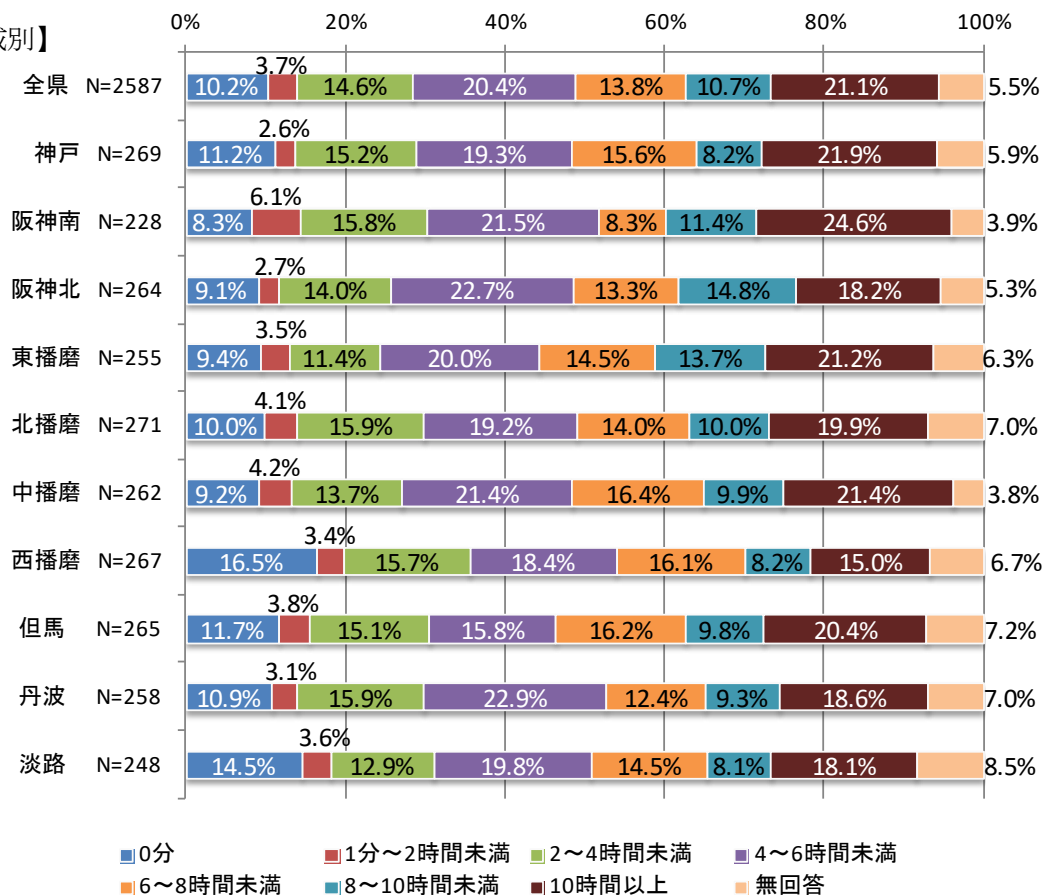
休日においては、「10時間以上」(21.1%)が最も多く、次いで「4～6時間未満」(20.4%)、「2～4時間未満」(14.6%)となっている。

「10時間以上」について、地域別では、阪神南(24.6%)が最も多く、次いで、神戸(21.9%)、中播磨(21.4%)となっている。

性別では、男性は「10時間以上」(26.8%)が最も多く、女性では「4～6時間未満」(21.2%)が最も多くなっている。

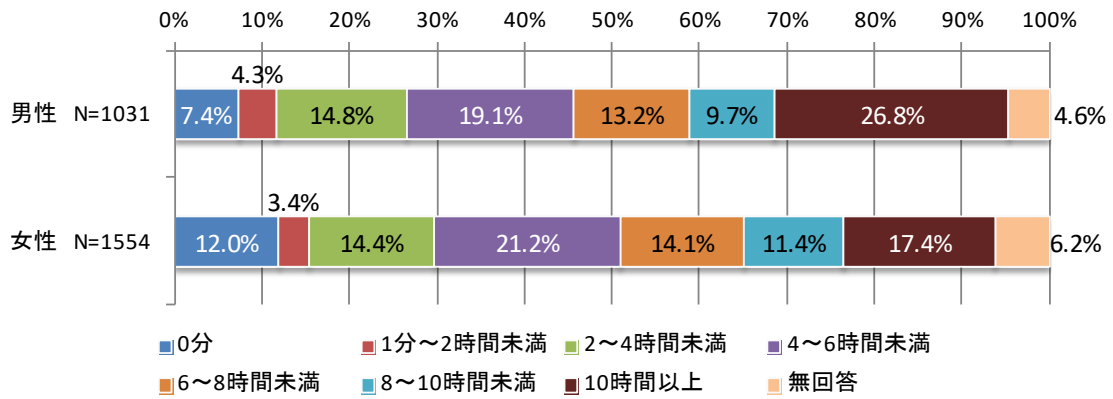
性年代別では、「10時間以上」について、男性では60歳代(32.2%)が最も多く、次いで、20歳代(27.8%)、40歳代(27.4%)となっている。女性では20歳代(29.4%)が最も多く、次いで、30歳代(23.9%)、50歳代(19.7%)となっている。

【圏域別】

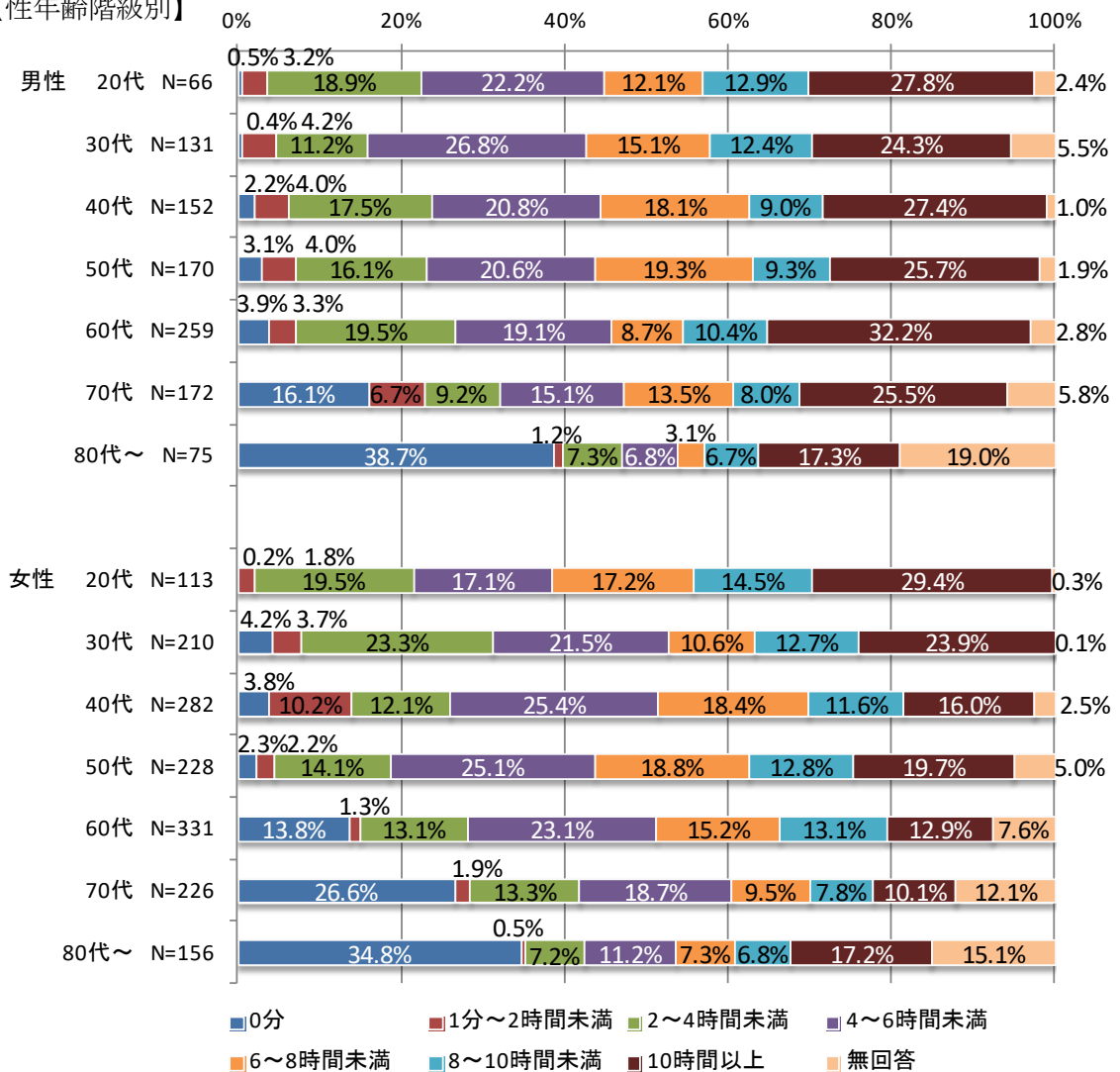




【性別】



【性年齡階級別】



問 25 ウォーキングや健康体操、スポーツなどの運動（1回30分以上、週2回以上）を継続して行っていますか。（1つ）

1	週3回以上、1年以上継続している	19.5%
2	週2回、1年以上継続している	13.4%
3	継続して運動しているが1年未満である	6.2%
4	ほとんど運動していない（週1回以下）	30.0%
5	全く運動していない	28.0%
	無回答	2.8%

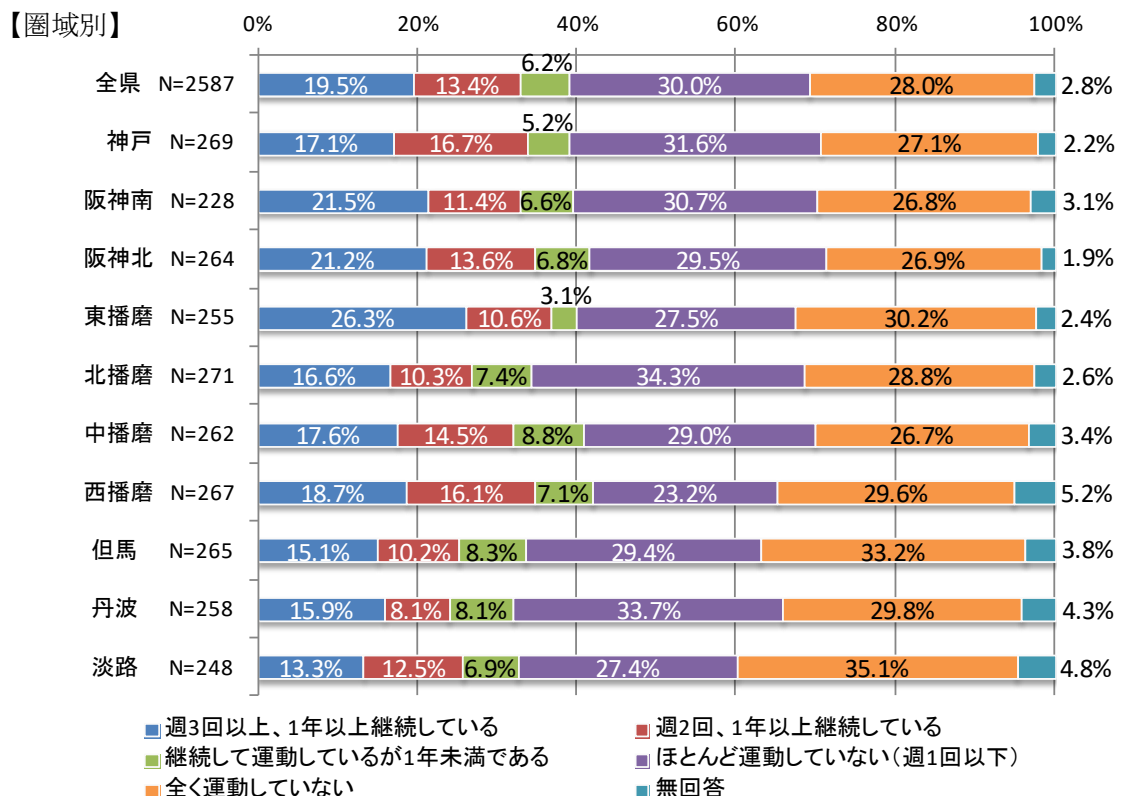
(N=2587)

継続した運動について、「ほとんど運動していない（週1回以下）」（30.0%）が最も多く、次いで「全く運動していない」（28.0%）、「週3回以上、1年以上継続している」（19.5%）となっている。

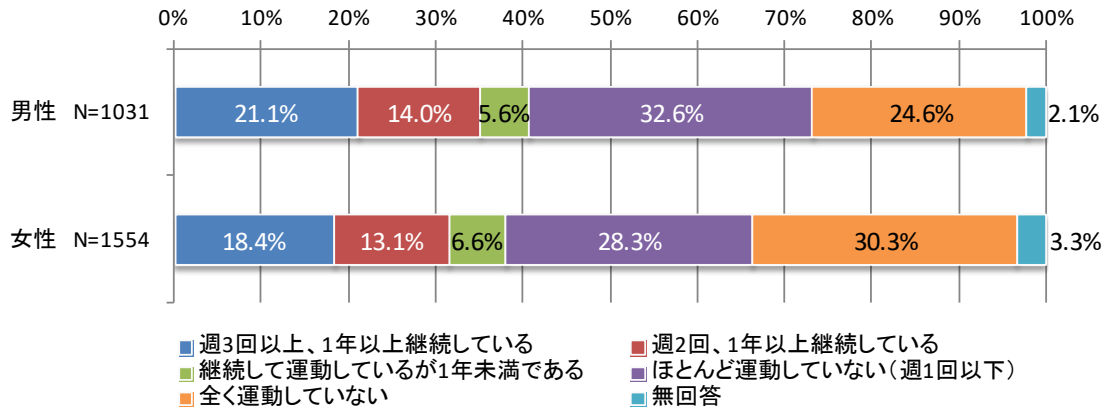
地域別では、「ほとんど運動していない（週1回以下）」と「全く運動していない」を合わせると、全地域ともに半数を超えている。「週3回以上、1年以上継続している」について、東播磨（26.3%）が最も多く、次いで、阪神南（21.5%）、阪神北（21.2%）となっている。

性別では、男性（21.1%）、女性（18.4%）と男性の方が多くなっている。

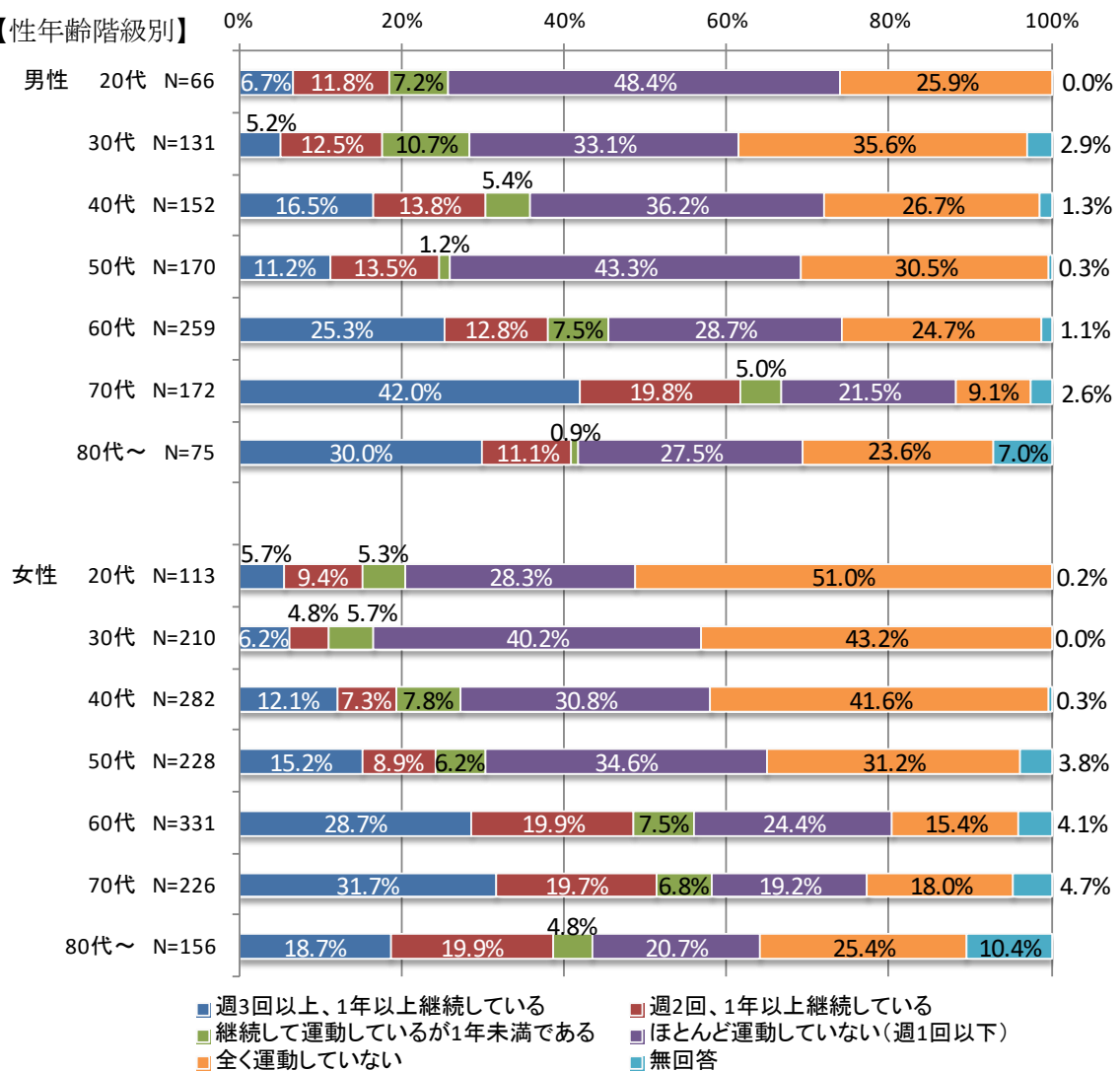
性年代別では、男女ともに70歳代が最も多くなっている。女性30歳代においては、「ほとんど運動していない（週1回以下）」と「全く運動していない」を合わせると8割を超えている。



【性別】



【性年齢階級別】



問 26 ふだん人と会ったり、買い物、散歩、通院などで外出する頻度はどれくらいですか。  
(1つ)

1	ほとんど毎日	65.5%
2	週 2～3 回	19.7%
3	週 1 回程度	9.1%
4	ほとんど外出しない	4.3%
	無回答	1.3%

(N=2587)

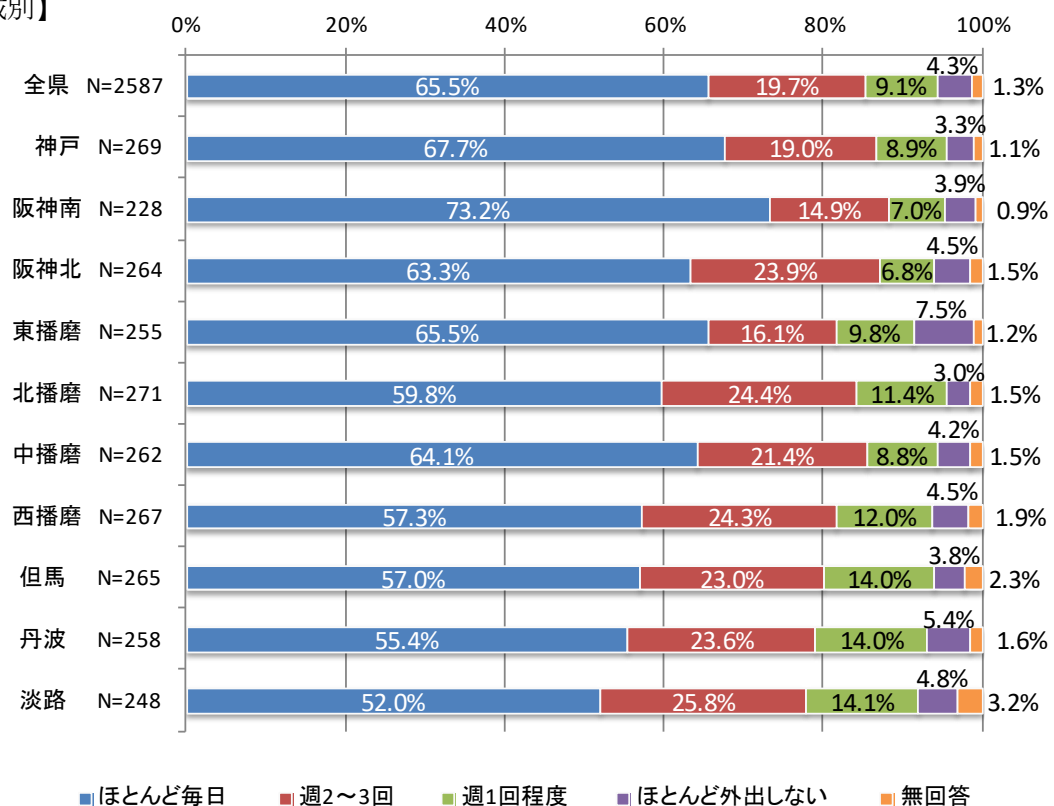
外出する頻度は、「ほとんど毎日」(65.5%)が最も多く、次いで「週 2～3 回」(19.7%)、「週 1 回程度」(9.1%)となっている。

「ほとんど毎日」を地域別にみると、阪神南(73.2%)が最も多く、次いで神戸(67.7%)、東播磨(65.5%)となっている。

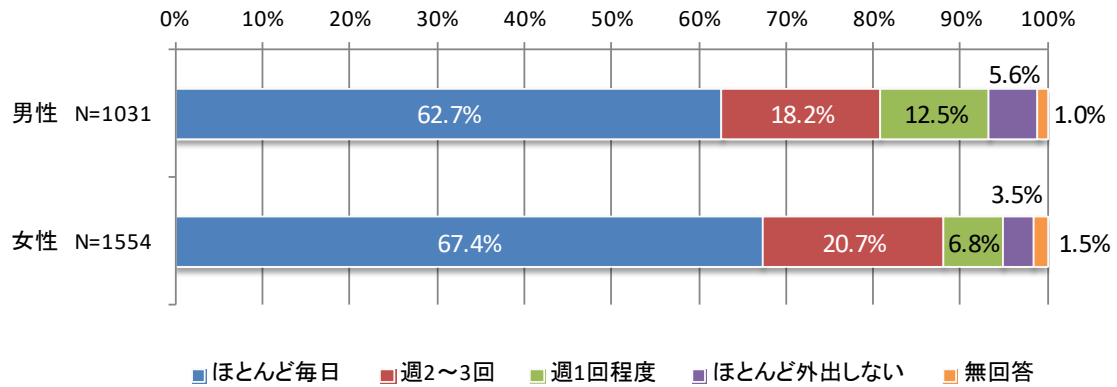
性別では、男性(62.7%)、女性(67.4%)と 6 割以上を占めている。

性年代別では、男女ともに、80 歳代以降では約 4 割程度と半数に満たない結果となっている。

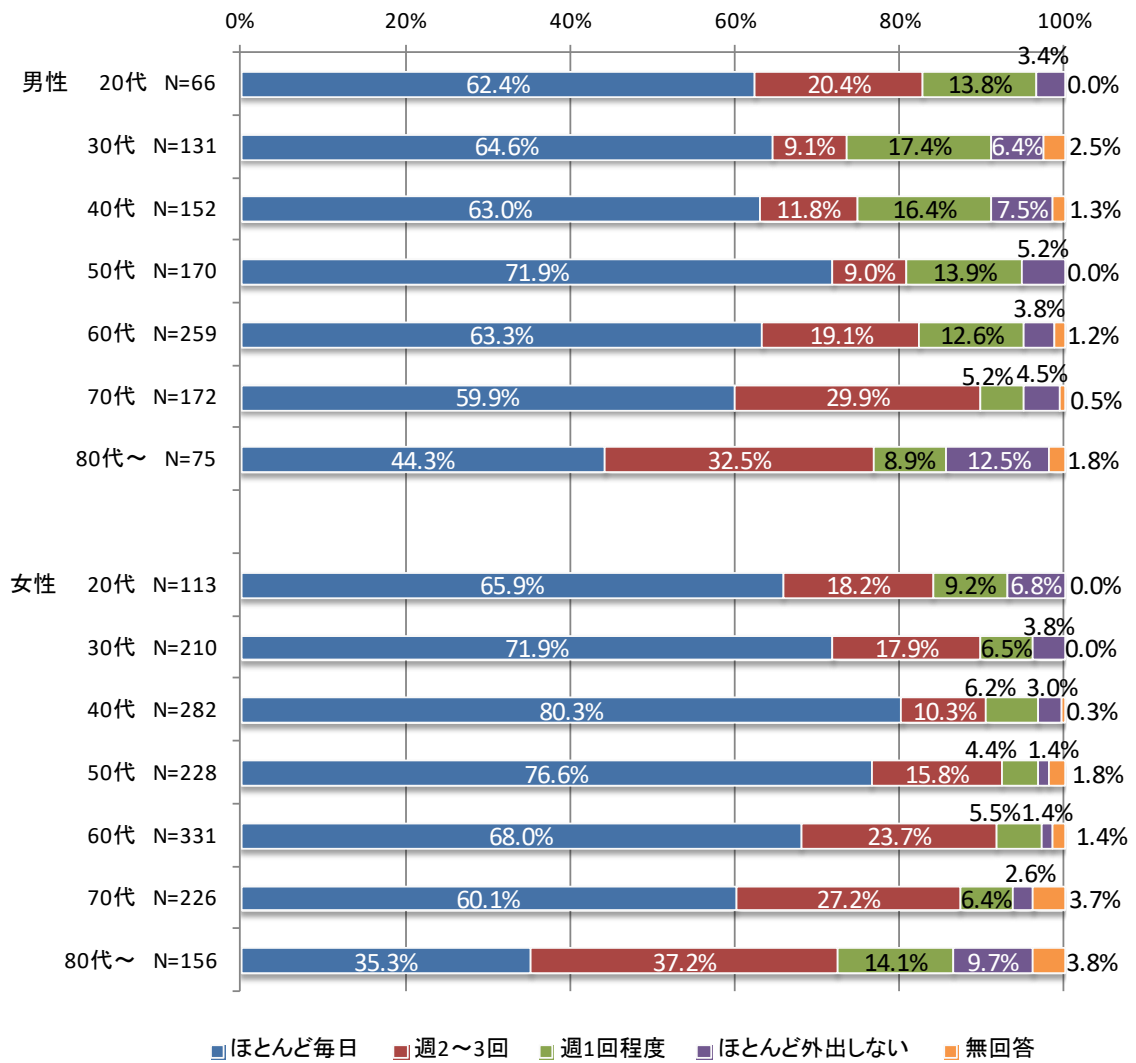
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



### ③休養・睡眠

問 27 過去 1 ヶ月間に睡眠で休養が充分とれていますか。(1 つ)

1 充分とれている	25.2%
2 まあまあとれている	46.2%
3 あまりとれていない	24.6%
4 まったくとれていない	3.3%
無回答	0.8%

(N=2587)

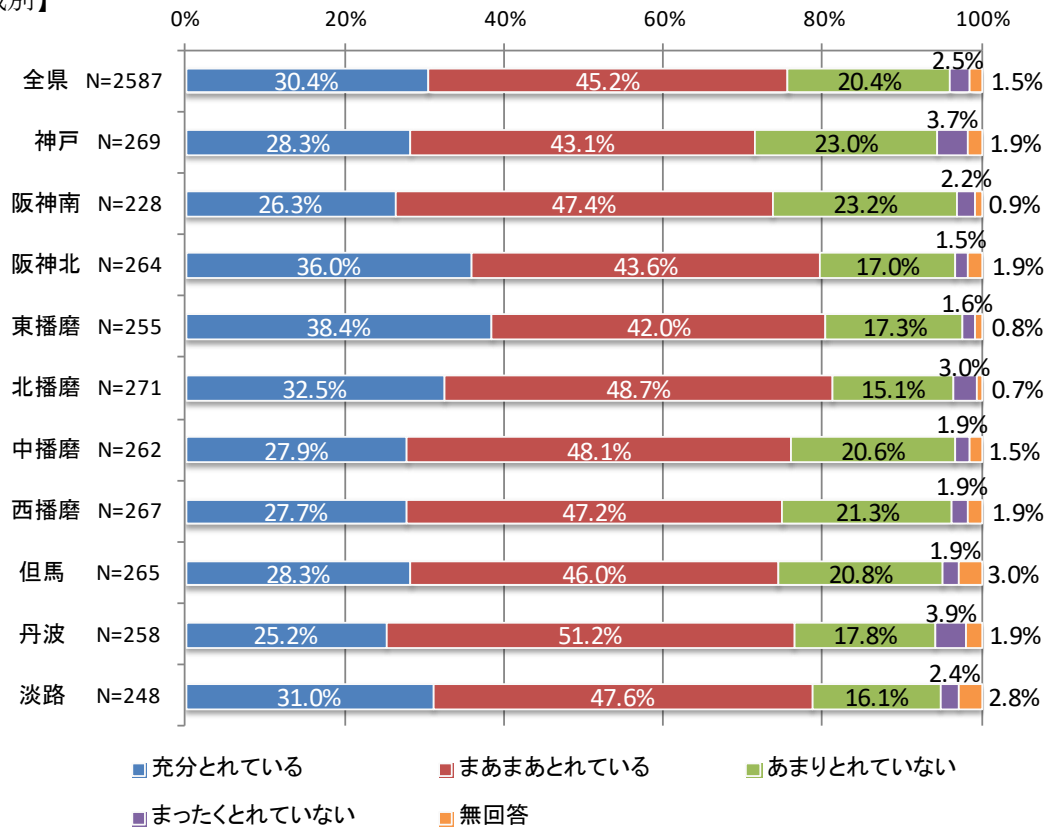
睡眠での休養は、「まあまあとれている」(46.2%) が最も多く、次いで、「充分とれている」(25.2%)、「あまりとれていない」(24.6%) となっている。

「充分とれている」について、地域別では、東播磨(38.4%) が最も多く、次いで、阪神北(36.0%)、北播磨(32.5%) となっている。

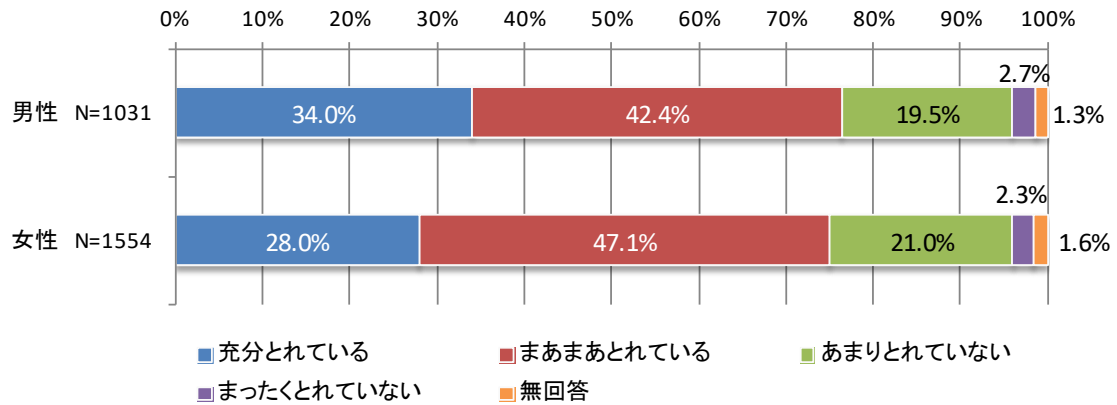
性別では、男性(34.0%)、女性(28.0%) と男性の方が多くなっている。「充分とれている」と「まあまあとれている」を合わせると、男女ともに約 75% 程度となっている。

性年代別では、男女ともに 60 歳代以降において、「充分とれている」と「まあまあとれている」を合わせると約 8 割を超えている。

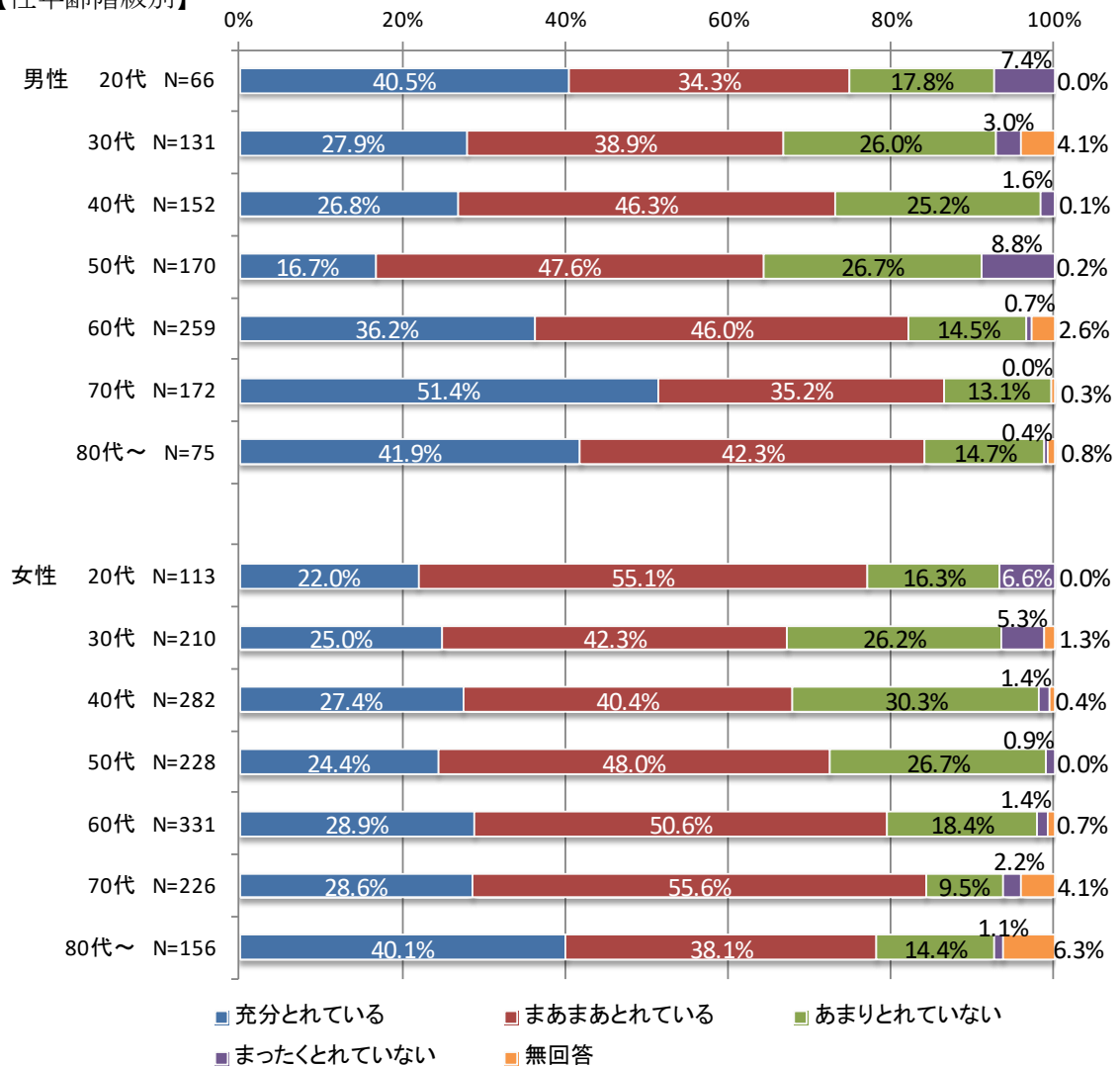
#### 【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 28 過去 1 ヶ月間の平均睡眠時間はどのくらいでしたか。(1 つ)

1	5 時間未満	9.7%
2	5 時間以上 6 時間未満	30.3%
3	6 時間以上 7 時間未満	32.6%
4	7 時間以上 8 時間未満	18.8%
5	8 時間以上 9 時間未満	5.0%
6	9 時間以上	1.9%
	無回答	1.7%

(N=2587)

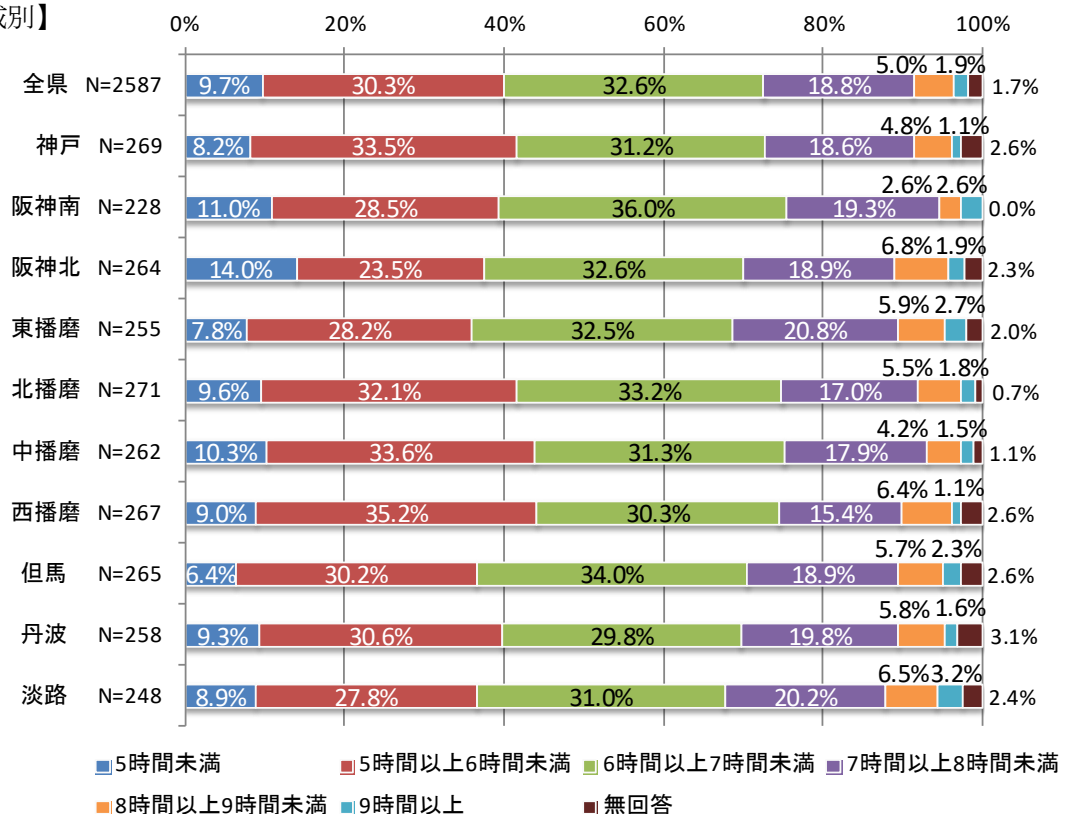
平均睡眠時間について、「6 時間以上 7 時間未満」(32.6%) が最も多く、次いで「5 時間以上 6 時間未満」(30.3%)、「7 時間以上 8 時間未満」(18.8%) となっている。

「5 時間未満」について、地域別では、阪神北(14.0%) が最も多く、次いで、阪神南(11.0%)、中播磨(10.3%) となっている。「5 時間以上 6 時間未満」と「7 時間以上 8 時間未満」を合わせると 6 割を超えている。

性別では、男性(10.2%)、女性(9.4%) と男性の方が多くなっている。

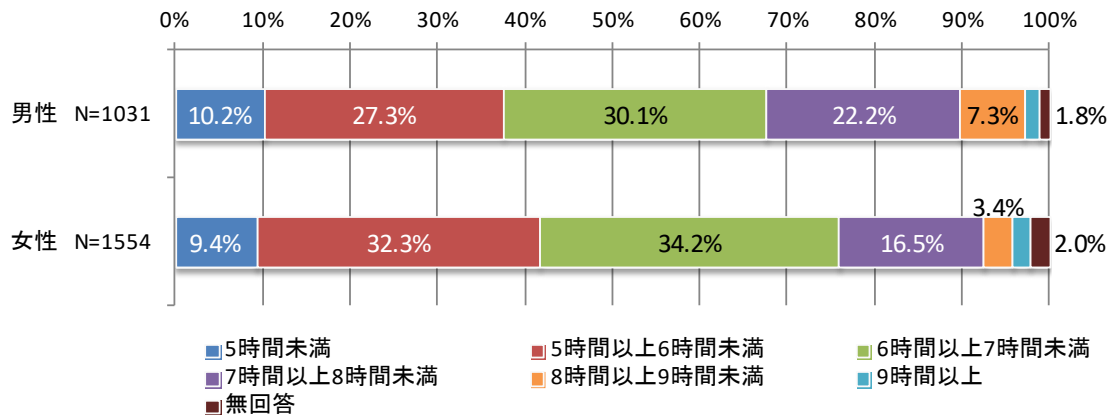
性年代別では、男女ともに 50 歳代が最も多くなっている。

【圏域別】

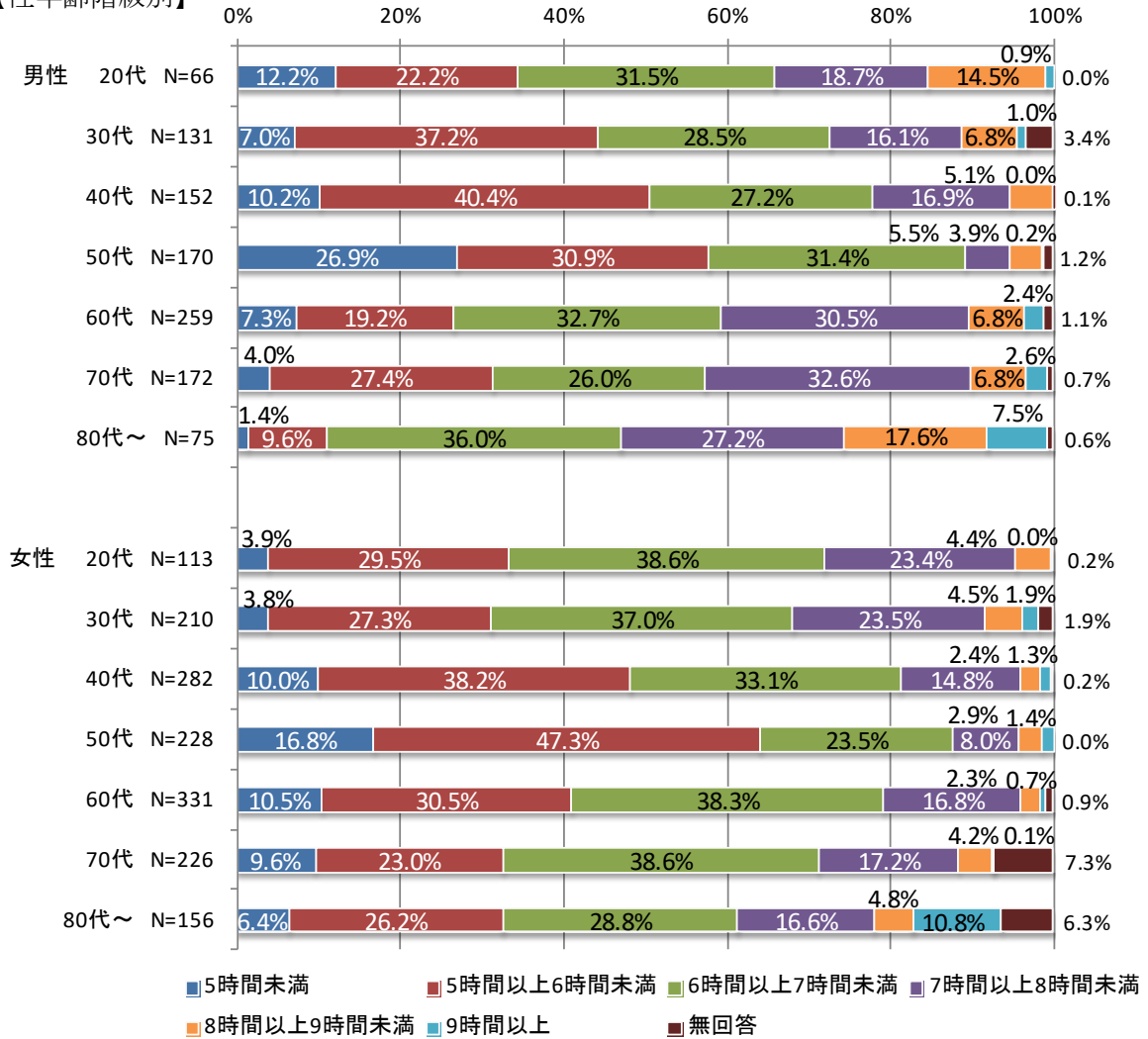




【性別】



【性年齢階級別】



問 29 過去 1 ヶ月間に次のようなことが週 3 回以上ありましたか。(いくつでも)

1	寝付き※に、いつもより時間がかかった	13.3%
2	夜間、睡眠途中で目が覚めて困った	23.7%
3	起きようとする時間よりも早く目が覚めそれ以上眠れなかった	18.9%
4	睡眠時間が足りなかった	21.2%
5	睡眠全体の質に満足できなかった	25.0%
6	日中、眠気を感じた	41.6%
7	上記 1～6 のようなことはなかった	24.5%
	無回答	3.4%

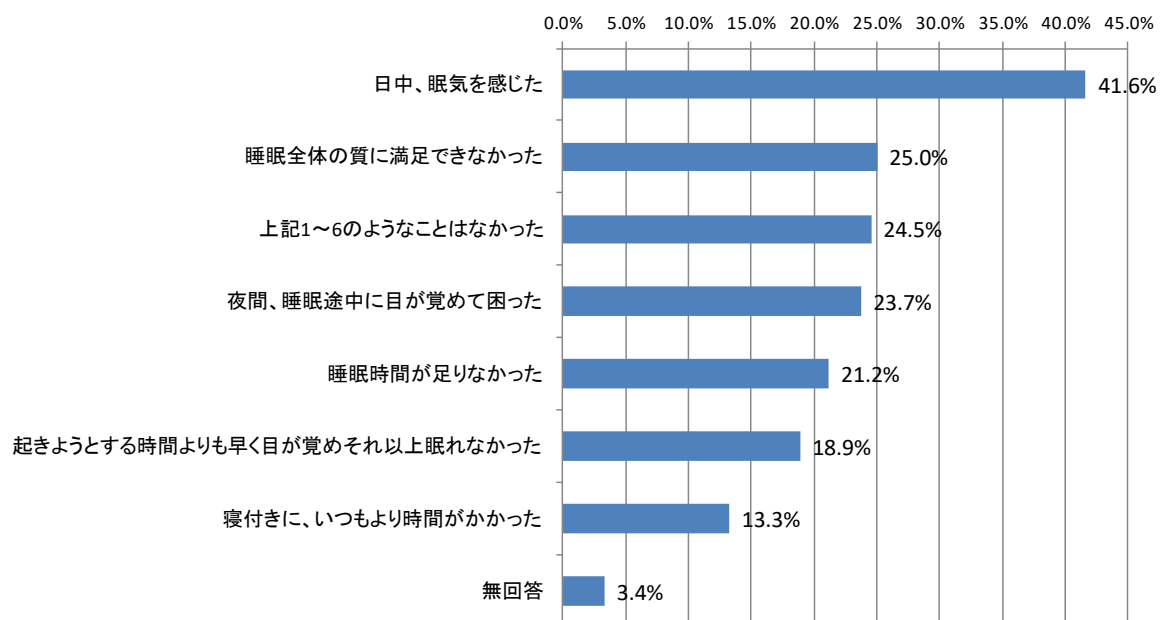
(N=2587)

※寝付きとは、「布団に入ってから眠るまでに要する時間」を意味します。

「日中、眠気を感じた」(41.6%) が最も多く、次いで、「睡眠全体の質に満足できなかった」(25.0%) であり、「なかった」は (24.5%) となっている。

地域別では、「なかった」について、阪神北 (27.3%) が最も多く、次いで、阪神南 (26.8%)、東播磨 (25.1%) となっている。

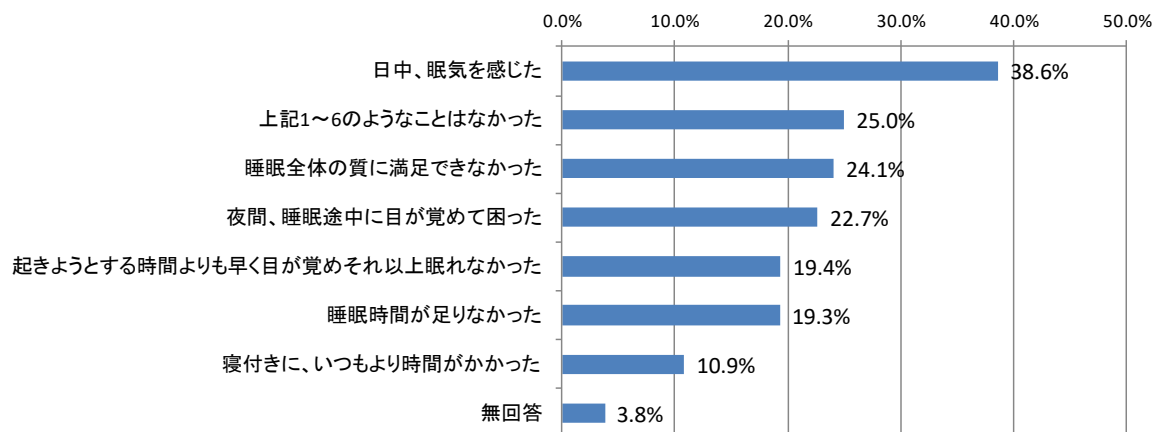
性別では、「寝付きに、いつもより時間がかかった」について、男性 (10.9%)、女性 (14.9%) と女性の方が多くなっている。



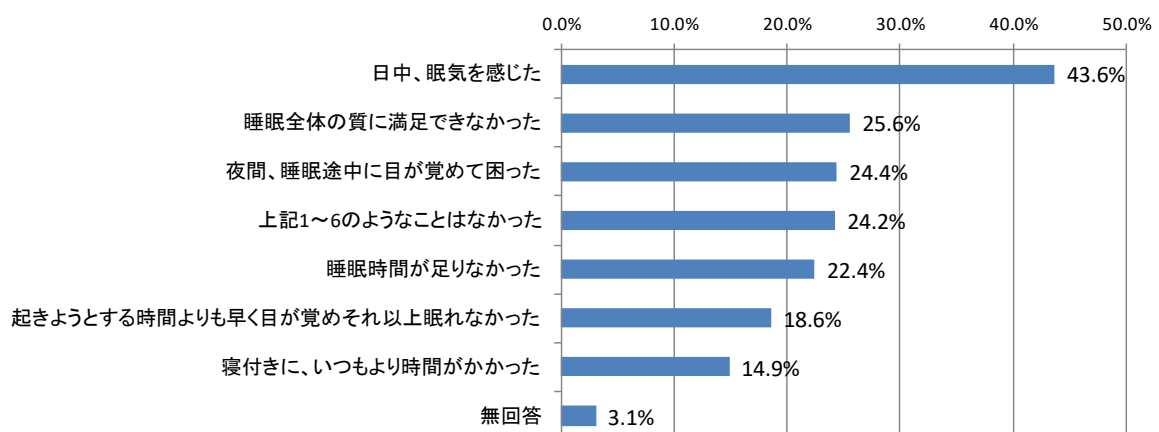
	寝付きに、いつもより時間がかかった	夜間、睡眠途中に目が覚めて困った	起きようとする時間よりも早く目が覚めそれ以上眠れなかった	睡眠時間が足りなかった	睡眠全体の質に満足できなかった	日中、眠気を感じた	上記1～6のようなことはなかった	無回答
全県	13.3%	23.7%	18.9%	21.2%	25.0%	41.6%	24.5%	3.4%
神戸	14.5%	26.8%	17.1%	23.4%	29.0%	45.4%	21.9%	3.3%
阪神南	12.7%	23.2%	20.6%	21.9%	24.1%	42.5%	26.8%	1.8%
阪神北	11.4%	20.5%	18.6%	21.2%	23.1%	43.2%	27.3%	3.4%
東播磨	9.8%	23.5%	18.8%	18.0%	22.7%	40.4%	25.1%	2.7%
北播磨	15.9%	25.1%	22.1%	19.9%	24.7%	36.5%	23.6%	2.2%
中播磨	14.1%	21.0%	16.4%	21.0%	24.4%	39.3%	24.8%	5.0%
西播磨	15.4%	21.3%	21.0%	20.2%	24.3%	35.6%	24.0%	6.4%
但馬	16.6%	24.2%	18.9%	18.9%	24.2%	35.8%	23.0%	5.7%
丹波	16.3%	26.4%	19.0%	19.0%	19.4%	38.4%	24.4%	4.3%
淡路	10.9%	21.4%	25.4%	16.9%	19.0%	34.3%	23.8%	5.2%

	寝付きに、いつもより時間がかかった	夜間、睡眠途中に目が覚めて困った	起きようとする時間よりも早く目が覚めそれ以上眠れなかった	睡眠時間が足りなかった	睡眠全体の質に満足できなかった	日中、眠気を感じた	上記1～6のようなことはなかった	無回答
男性	10.9%	22.7%	19.4%	19.3%	24.1%	38.6%	25.0%	3.8%
女性	14.9%	24.4%	18.6%	22.4%	25.6%	43.6%	24.2%	3.1%

### 【男性】



### 【女性】



問 30 睡眠の確保の妨げとなっていることは何ですか。(いくつでも)

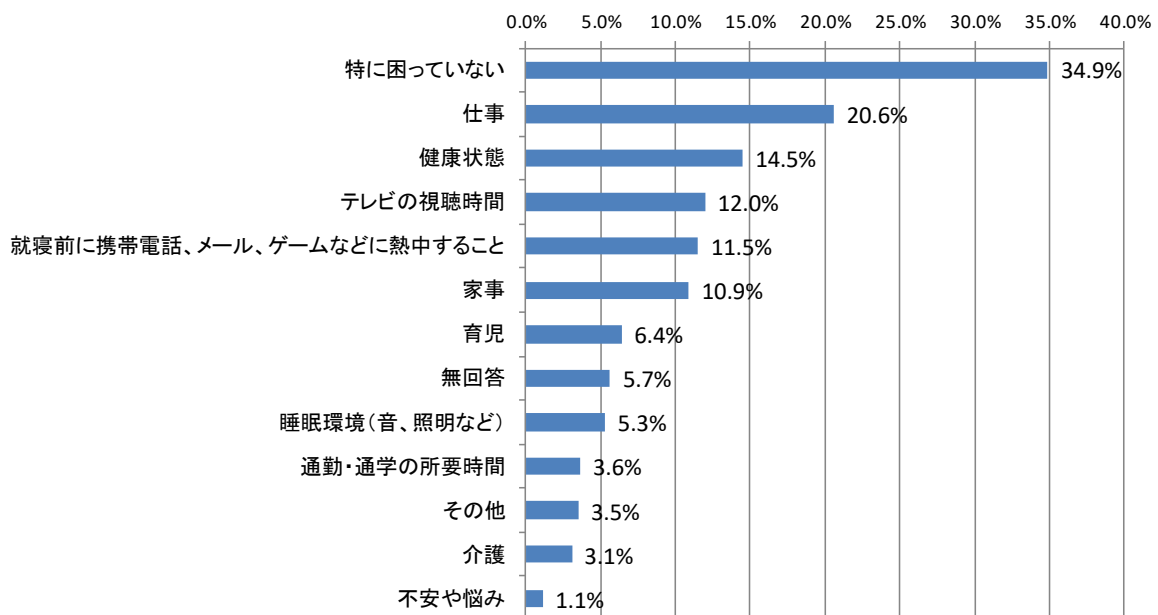
1	仕事	20.6%
2	家事	10.9%
3	育児	6.4%
4	介護	3.1%
5	健康状態	14.5%
6	通勤・通学の所要時間	3.6%
7	テレビの視聴時間	12.0%
8	就寝前に携帯電話、メール、ゲームなどに熱中すること	11.5%
9	睡眠環境（音、照明など）	5.3%
10	特に困っていない	34.9%
11	その他	3.5%
12	不安や悩み	1.1%
	無回答	5.7%

(N=2587)

睡眠の確保の妨げになるものについて、「特に困っていない」(34.9%)が最も多く、次いで、「仕事」(20.6%)、「健康状態」(14.5%)となっている。

地域別では、「仕事」について、神戸(25.7%)が最も多くなっている。

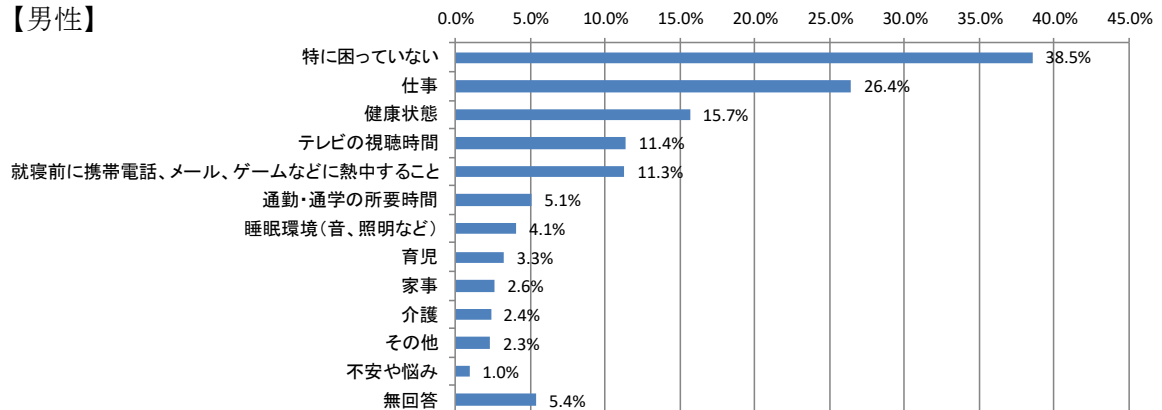
性別では、「仕事」が、男性(26.4%)、女性(16.7%)と男性の方が多く、「家事」(男性2.6%、女性16.4%)や「育児」(男性3.3%、女性8.5%)は女性の方が多くなっている。



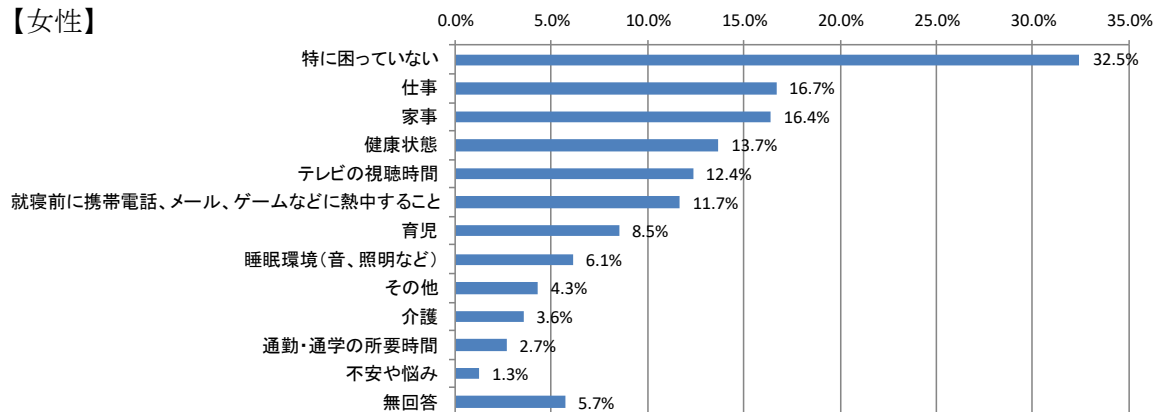
	仕事	家事	育児	介護	健康状態	通勤・通学の所要時間	テレビの視聴時間	就寝前に携帯電話、メール、ゲームなどに熱中すること	睡眠環境(音、照明など)	特に困っていない	その他	不安や悩み	無回答
全県	20.6%	10.9%	6.4%	3.1%	14.5%	3.6%	12.0%	11.5%	5.3%	34.9%	3.5%	1.1%	5.7%
神戸	25.7%	10.4%	6.7%	3.7%	15.2%	4.1%	14.5%	11.9%	7.4%	29.0%	2.6%	1.5%	6.7%
阪神南	18.4%	12.3%	8.3%	1.8%	14.0%	3.9%	9.2%	12.7%	5.7%	35.5%	4.8%	1.3%	3.9%
阪神北	18.2%	11.7%	6.4%	1.9%	13.3%	5.7%	9.5%	10.6%	3.4%	40.9%	5.7%	1.1%	4.9%
東播磨	16.9%	10.2%	5.9%	2.4%	12.2%	2.7%	11.0%	13.7%	4.7%	38.4%	2.7%	0.4%	5.9%
北播磨	18.1%	9.6%	4.4%	4.4%	14.0%	3.0%	12.2%	9.6%	4.8%	36.9%	4.8%	1.1%	8.1%
中播磨	21.8%	9.5%	6.1%	4.2%	16.0%	3.1%	13.7%	13.7%	3.8%	34.0%	1.9%	0.8%	3.1%
西播磨	19.1%	11.6%	4.9%	5.2%	18.4%	3.0%	11.6%	4.5%	5.2%	35.2%	1.5%	1.1%	6.7%
但馬	17.0%	12.5%	4.2%	4.2%	16.2%	1.1%	14.3%	7.5%	4.5%	36.6%	4.2%	0.8%	7.5%
丹波	19.4%	9.3%	4.3%	1.2%	16.7%	1.6%	14.7%	9.3%	3.9%	37.6%	3.5%	1.9%	6.2%
淡路	21.4%	12.1%	5.6%	4.0%	10.9%	0.8%	10.1%	8.1%	1.6%	39.1%	3.2%	1.6%	8.9%

	仕事	家事	育児	介護	健康状態	通勤・通学の所要時間	テレビの視聴時間	就寝前に携帯電話、メール、ゲームなどに熱中すること	睡眠環境(音、照明など)	特に困っていない	その他	不安や悩み	無回答
男性	26.4%	2.6%	3.3%	2.4%	15.7%	5.1%	11.4%	11.3%	4.1%	38.5%	2.3%	1.0%	5.4%
女性	16.7%	16.4%	8.5%	3.6%	13.7%	2.7%	12.4%	11.7%	6.1%	32.5%	4.3%	1.3%	5.7%

【男性】



【女性】



	仕事	家事	育児	介護	健康状態	通勤・通学の所要時間	テレビの視聴時間	就寝前に携帯電話、メール、ゲームなどに熱中すること	睡眠環境(音、照明など)	特に困っていない	その他	不安や悩み	無回答
20代	36.5%	9.2%	7.5%	0.5%	7.1%	13.6%	4.1%	38.0%	5.0%	14.1%	5.4%	0.0%	4.2%
30代	30.0%	15.6%	23.5%	0.1%	7.5%	5.7%	12.6%	28.9%	3.2%	17.8%	3.7%	0.1%	2.7%
40代	32.9%	21.0%	13.1%	2.5%	9.8%	4.0%	11.7%	15.6%	6.7%	31.3%	0.7%	0.7%	0.8%
50代	31.1%	15.9%	0.5%	4.5%	17.8%	6.6%	10.6%	10.5%	5.8%	31.5%	3.7%	2.1%	1.3%
60代	13.9%	5.3%	1.2%	4.7%	14.0%	1.0%	14.6%	2.1%	5.5%	46.3%	3.6%	1.9%	6.4%
70代	2.4%	3.8%	1.6%	3.3%	19.9%	0.1%	13.6%	1.9%	3.4%	43.5%	5.6%	1.2%	13.8%
80歳以降	2.6%	4.5%	0.0%	3.9%	25.5%	0.0%	10.5%	0.0%	6.5%	45.7%	3.3%	1.1%	10.3%

#### ④こころの健康

問 31 (ア) から (カ) のそれぞれの質問について、過去 1 ヶ月間はどのようなであったかお答えください。(それぞれ 1 つずつ)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない	無回答
(ア) 神経過敏に感じましたか	4.3%	5.3%	18.7%	20.8%	47.0%	4.0%
(イ) 絶望的だと感じましたか	1.5%	1.7%	7.6%	15.4%	69.5%	4.3%
(ウ) そわそわ、落ち着かなく感じましたか	0.9%	2.3%	11.0%	22.7%	59.0%	4.1%
(エ) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	1.4%	3.5%	14.9%	25.5%	50.9%	3.9%
(オ) 何をするのも骨折りだと感じましたか	1.4%	3.8%	12.7%	26.5%	51.6%	4.1%
(カ) 自分は価値のない人間だと感じましたか	1.7%	3.3%	9.2%	18.8%	63.2%	3.8%

いつも→5 点、たいてい→4 点、ときどき→3 点、少しだけ→2 点、まったくない→1 点として集計し、合計が 11 点以上を「抑うつあり」、11 点未満を「抑うつなし」と区分。

(ア) ~ (カ) 全ての項目について回答のあったものを有効回答として扱う。

1 抑うつあり	32.1%
2 抑うつなし	61.9%
無回答	6.0%

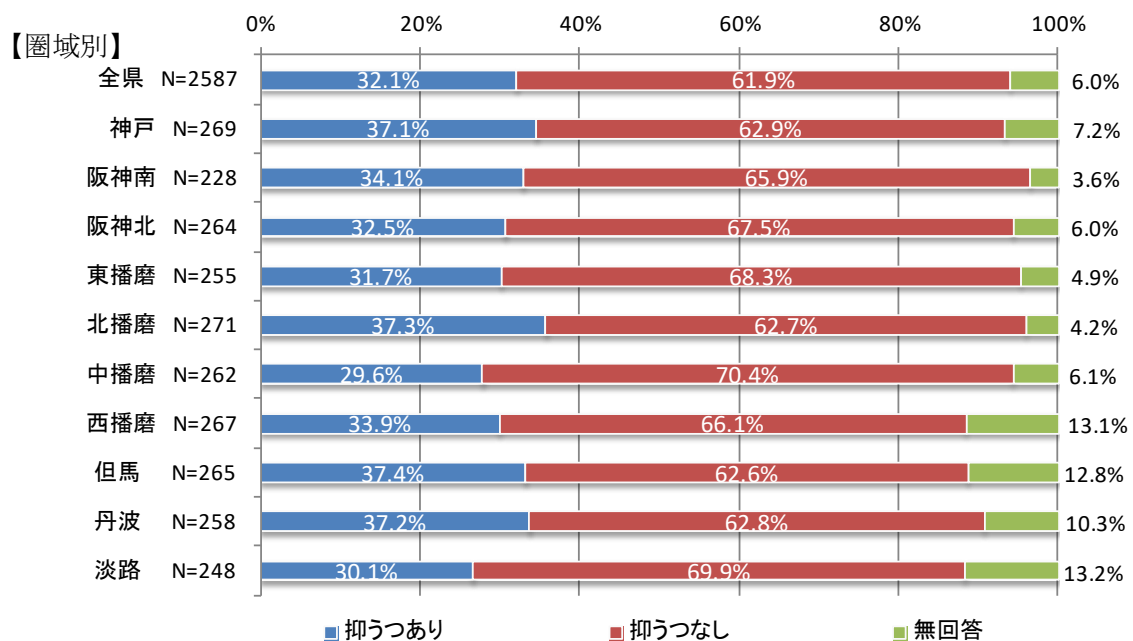
(N=2587)

「抑うつあり」(32.1%)、「抑うつなし」(61.9%) となっている。

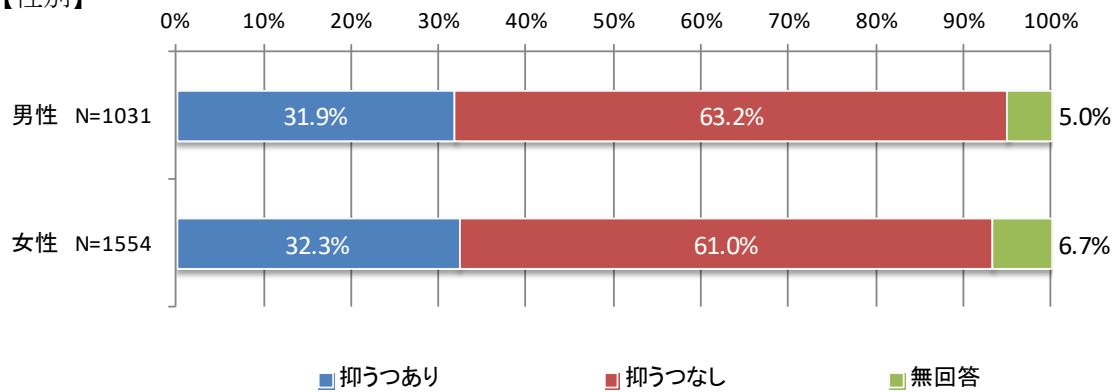
「抑うつあり」について、但馬 (37.4%) が最も多く、次いで、北播磨 (37.3%)、丹波 (37.2%) となっている。

性別では、男性 (31.9%)、女性 (32.3%) と女性の方がやや多くなっている。

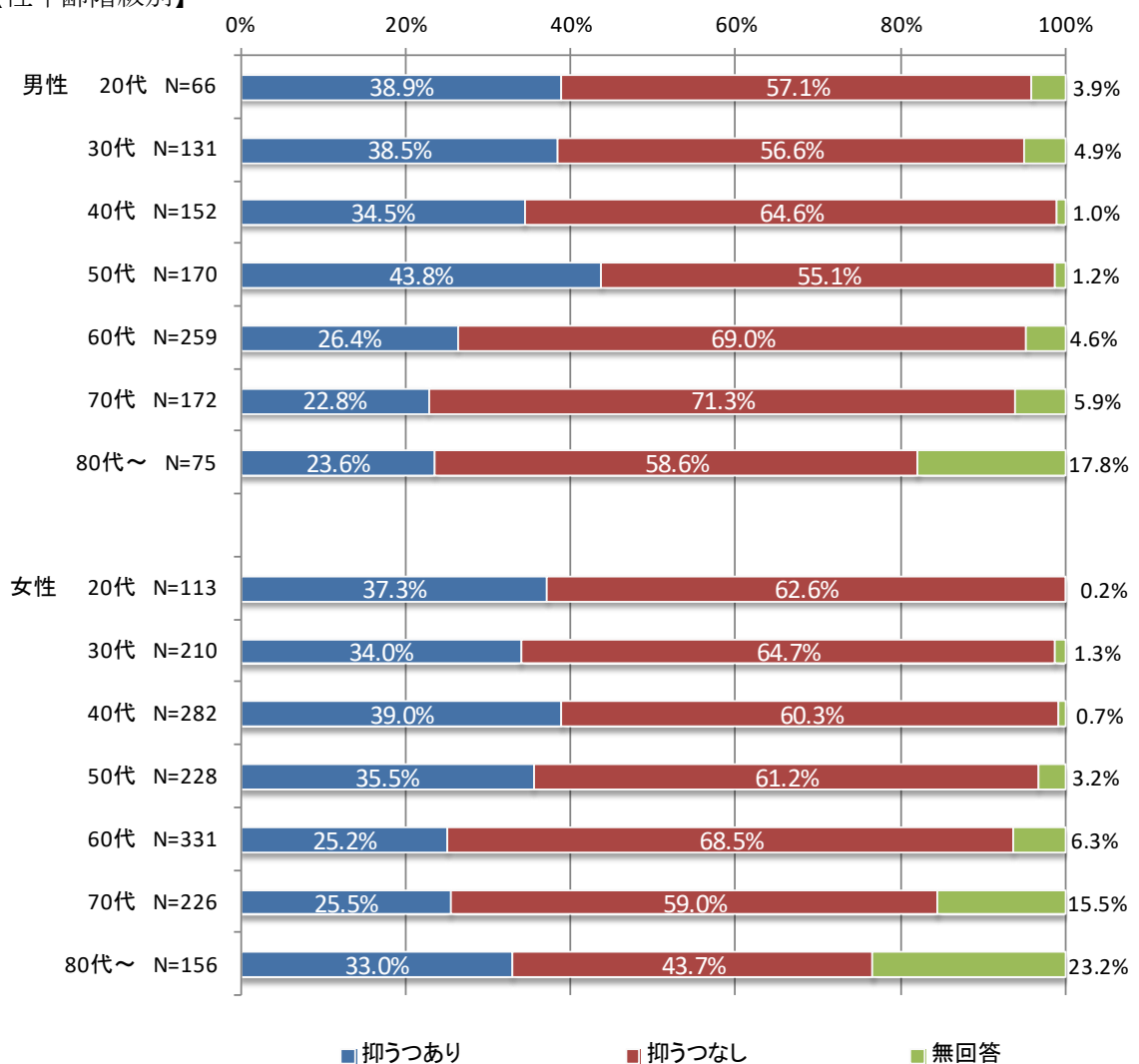
性年代別では、男性 50 歳代 (43.8%) が最も多く、女性では 40 歳代 (39.0%) が最も多くなっている。



【性別】



【性年齢階級別】



## ⑤喫煙

問 32 たばこを吸いますか。(1つ)

1	毎日吸っている	13.0%
2	時々吸う日がある	1.2%
3	以前は吸っていたが、1ヶ月以上吸っていない	8.7%
4	吸わない	74.9%
	無回答	2.2%

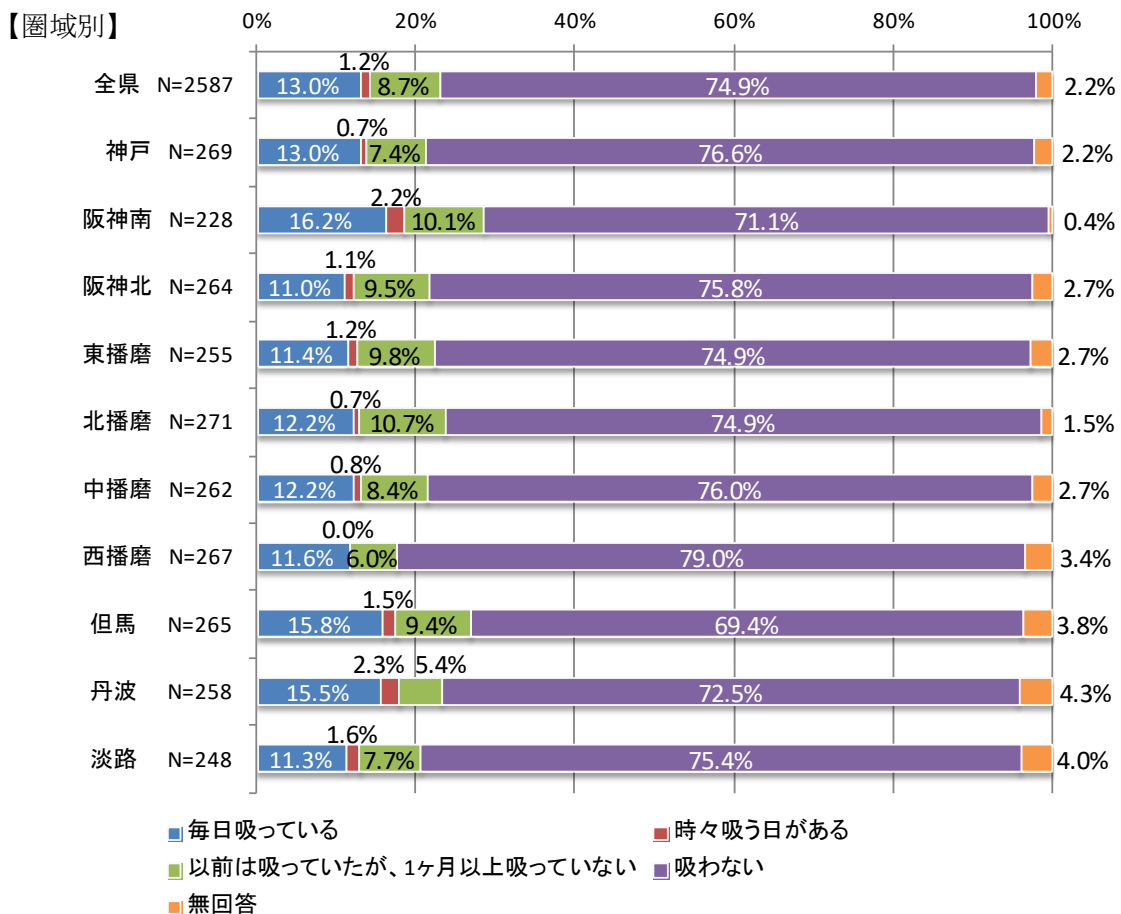
(N=2587)

喫煙の有無について、「吸わない」(74.9%)が最も多く、次いで、「毎日吸っている」(13.0%)、「以前は吸っていたが、1ヶ月以上吸っていない」(8.7%)となっている。

「毎日吸っている」について、地域別では、阪神南(16.2%)が最も多く、次いで、但馬(15.8%)、丹波(15.5%)となっている。

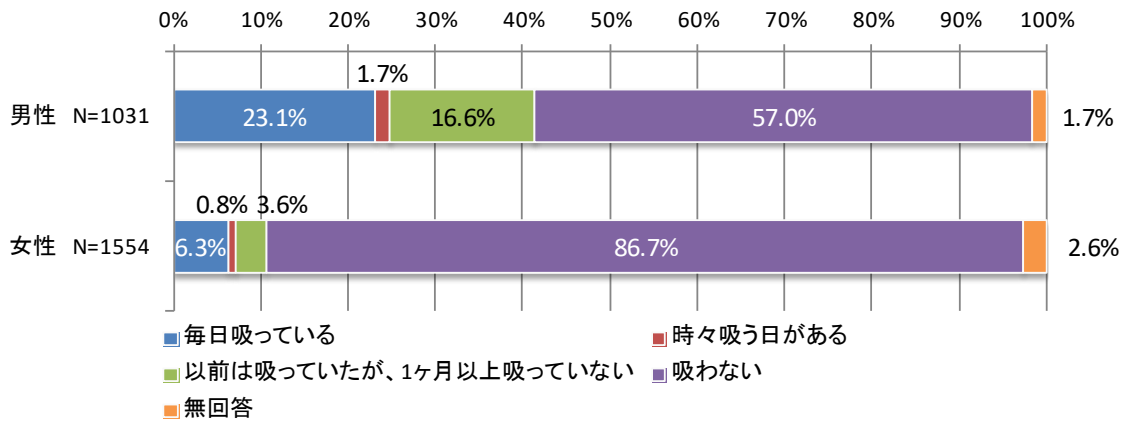
性別では、男性(23.1%)、女性(6.3%)と男性が女性の約4倍となっている。

性年代別では、男性は40歳代(36.8%)が最も多く、次いで、50歳代(31.5%)、30歳代(26.7%)となっている。女性は、40歳代(12.7%)が最も多く、次いで、20歳代(9.8%)、50歳代(5.7%)となっている。

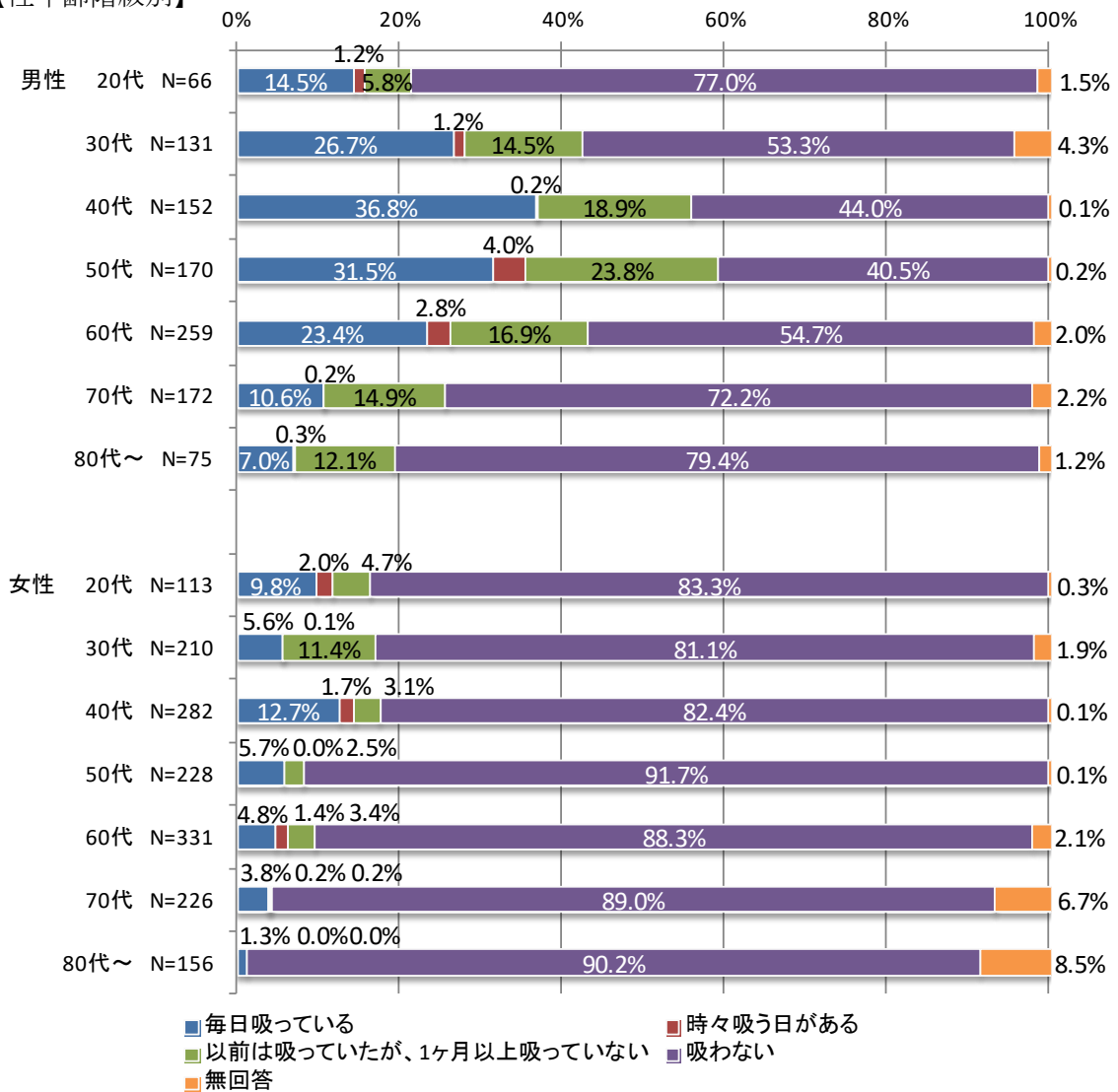




【性別】



【性年齢階級別】



問 32- (1) 問 32 で「1.毎日吸っている」「2.時々吸う日がある」とお答えの方は以下の問いにお答えください。

たばこをやめたいと思いますか。(1つ)

1	やめたい・・・・・・・・・・	29.4%
2	本数を減らしたい・・・・・・・・	28.5%
3	やめるつもりはない・・・・・・・・	26.5%
4	わからない・・・・・・・・・・	11.2%
	無回答・・・・・・・・・・	4.4%

(N=367)

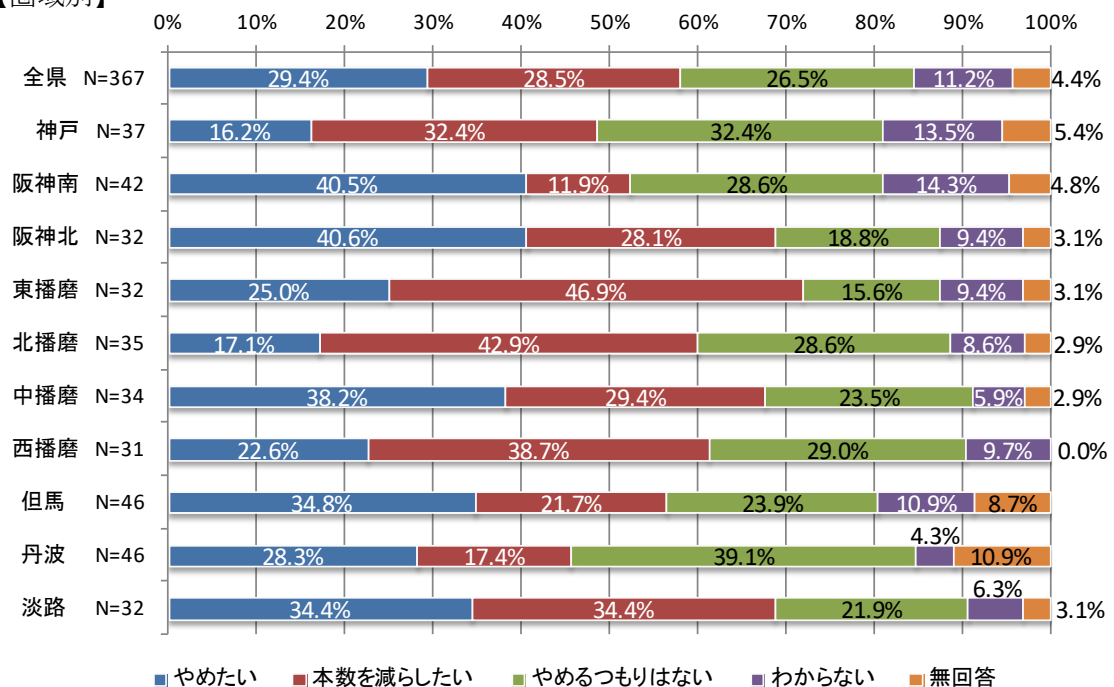
喫煙者のうち、「やめたい」と思っている人が 29.4%、次いで、「本数を減らしたい」(28.5%)、「やめるつもりはない」(26.5%) となっている。

地域別では、「やめたい」と思っている人は、阪神北 (40.6%) が最も多く、次いで、阪神南 (40.5%)、中播磨 (38.2%) となっている。一方「やめるつもりはない」と思っている人は、丹波 (39.1%) が最も多く、次いで、神戸 (32.4%)、西播磨 (29.0%) となっている。

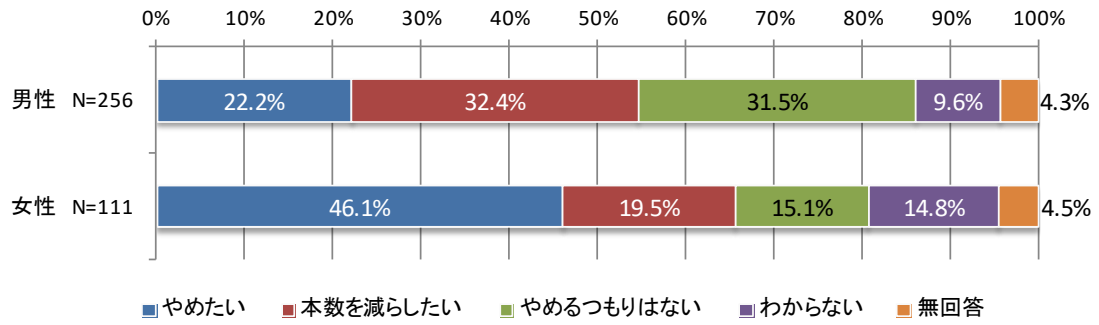
性別では、「やめたい」と思っている人は、男性 (22.2%)、女性 (46.1%) となっている。一方「やめるつもりはない」と思っている人は、男性 (31.5%)、女性 (15.1%) と男性が女性の約 2 倍となっている。

性年代別では、「やめたい」と思っている人は、男性は 80 歳代以降 (53.6%) が最も多く、次いで、50 歳代 (29.0%)、40 歳代 (23.7%) で、女性は 70 歳代 (66.3%) が最も多く、次いで、30 歳代 (58.2%)、20 歳代 (49.7%) となっている。

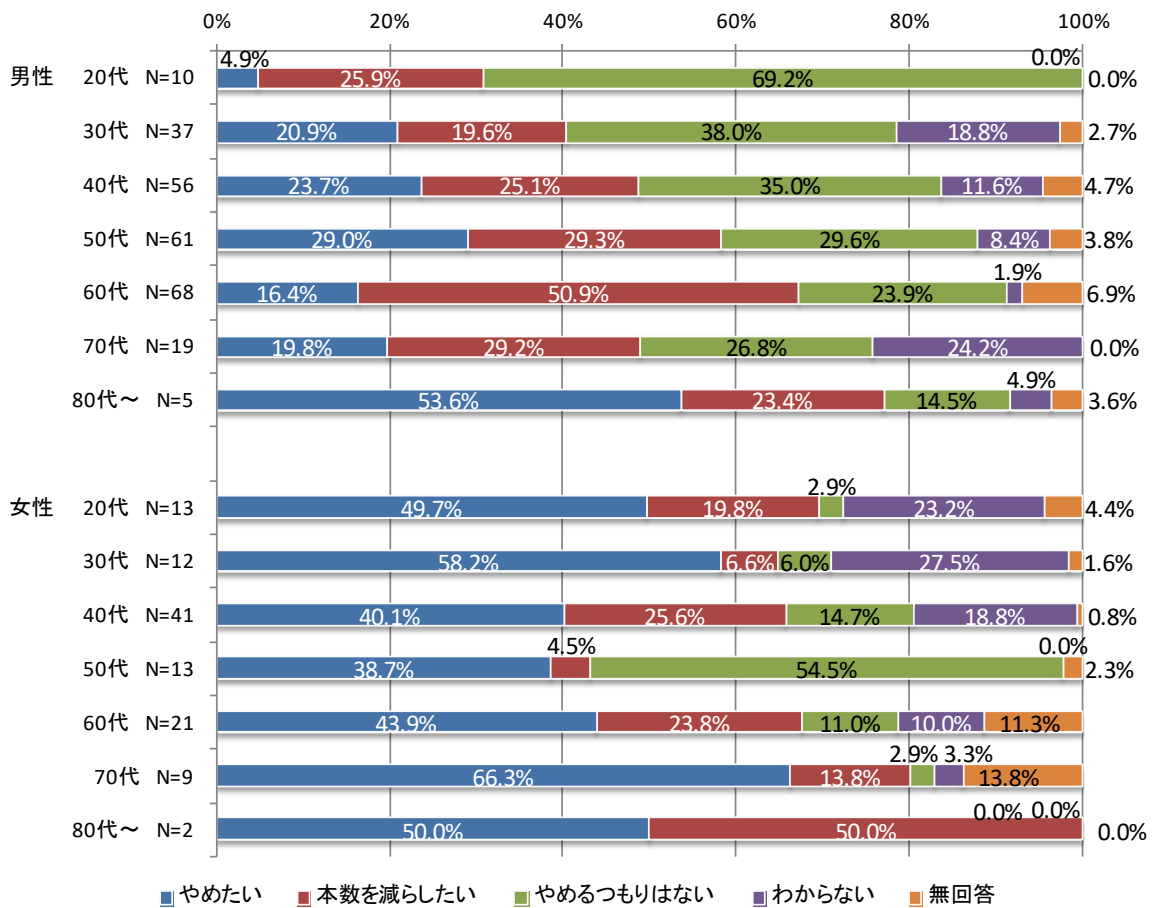
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 33 たばこが健康に与える影響について、どう思いますか。(ア) から (サ) の項目についてお答えください。(それぞれ1つずつ)

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこ関係ない	病気を知らない	無回答
(ア) 肺がん	83.5%	6.2%	0.9%	0.4%	9.0%
(イ) 咽頭がん	64.9%	18.8%	2.3%	2.8%	11.2%
(ウ) 口腔がん	53.5%	26.1%	3.4%	4.5%	12.5%
(エ) ぜんそく	65.4%	17.0%	5.5%	1.1%	10.9%
(オ) 気管支炎	66.8%	16.9%	4.5%	1.2%	10.7%
(カ) 肺気腫	66.1%	15.5%	3.6%	3.3%	11.6%
(キ) 心臓病	46.9%	30.7%	8.6%	2.1%	11.8%
(ク) 脳卒中	50.3%	28.2%	7.5%	1.7%	12.2%
(ケ) 胃かいよう	31.8%	38.5%	15.2%	1.8%	12.7%
(コ) 妊婦への影響(未熟児など)	75.9%	8.9%	1.8%	1.5%	11.9%
(サ) 歯周病(歯槽膿漏など)	41.9%	32.6%	11.2%	1.9%	12.4%

(N=2587)

たばこが健康に与える影響について、「影響がある」と回答した人の割合は、「肺がん」(83.5%)、が最も多く、次いで、「妊婦への影響(未熟児など)」(75.9%)、「気管支炎」(66.8%)、「肺気腫」(66.1%)となっている。「たばこ関係ない」と回答した人の割合が高くなっているのは、「胃かいよう」(15.2%)が最も多く、次いで「歯周病(歯槽膿漏など)」(11.2%)、「心臓病」(8.6%)となっている。

問 33 (ア) 肺がん

1	たばこの影響がある	83.5%
2	どちらともいえない	6.2%
3	たばこと関係ない	0.9%
4	病気を知らない	0.4%
	無回答	9.0%

(N=2587)

肺がんについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 83.5%、「どちらともいえない」は 6.2%、「たばこと関係ない」は 0.9%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、中播磨（87.4%）が最も多く、次いで、阪神南（86.0%）、神戸（84.0%）となっている。

性別では、男性（82.2%）、女性（84.4%）と女性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	83.5%	6.2%	0.9%	0.4%	9.0%
神戸	84.0%	4.5%	1.5%	0.4%	9.7%
阪神南	86.0%	9.2%	0.4%	0.4%	3.9%
阪神北	82.2%	6.1%	0.4%	0.0%	11.4%
東播磨	82.0%	7.5%	0.8%	0.0%	9.8%
北播磨	81.9%	6.3%	1.1%	1.5%	9.2%
中播磨	87.4%	6.1%	0.0%	0.8%	5.7%
西播磨	80.1%	3.4%	1.5%	0.4%	14.6%
但馬	78.1%	5.3%	0.8%	1.1%	14.7%
丹波	76.4%	5.8%	1.9%	0.0%	15.9%
淡路	81.9%	4.4%	0.8%	0.4%	12.5%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	82.2%	7.9%	1.5%	0.4%	7.9%
女性	84.4%	5.0%	0.4%	0.4%	9.7%

問 33 (イ) 咽頭がん

1	たばこの影響がある	64.9%
2	どちらともいえない	18.8%
3	たばこと関係ない	2.3%
4	病気を知らない	2.8%
	無回答	11.2%

(N=2587)

咽頭がんについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 64.9%、「どちらともいえない」は 18.8%、「たばこと関係ない」は 2.3%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (70.6%) が最も多く、次いで、中播磨 (67.2%)、阪神北 (66.3%) となっている。

性別では、男性 (66.8%)、女性 (63.6%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	64.9%	18.8%	2.3%	2.8%	11.2%
神戸	70.6%	14.9%	1.9%	1.1%	11.5%
阪神南	63.6%	24.6%	2.6%	3.1%	6.1%
阪神北	66.3%	15.9%	2.7%	2.3%	12.9%
東播磨	61.6%	22.0%	2.0%	3.9%	10.6%
北播磨	58.3%	23.6%	2.6%	4.8%	10.7%
中播磨	67.2%	17.6%	1.5%	5.0%	8.8%
西播磨	56.6%	16.9%	3.4%	3.0%	20.2%
但馬	56.2%	20.8%	2.3%	3.4%	17.4%
丹波	58.5%	16.3%	3.1%	3.1%	19.0%
淡路	59.3%	15.3%	2.8%	3.2%	19.4%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	66.8%	18.3%	2.4%	2.6%	9.9%
女性	63.6%	19.2%	2.2%	3.0%	12.0%

問 33 (ウ) 口腔がん

1	たばこの影響がある	53.5%
2	どちらともいえない	26.1%
3	たばこと関係ない	3.4%
4	病気を知らない	4.5%
	無回答	12.5%

(N=2587)

口腔がんについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 53.5%、「どちらともいえない」は 26.1%、「たばこと関係ない」は 3.4%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (56.9%) が最も多く、次いで、阪神南 (55.3%)、阪神北 (54.9%) となっている。

性別では、男性 (58.0%)、女性 (50.5%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	53.5%	26.1%	3.4%	4.5%	12.5%
神戸	56.9%	24.5%	1.1%	4.5%	13.0%
阪神南	55.3%	30.7%	3.5%	3.5%	7.0%
阪神北	54.9%	23.5%	3.4%	3.4%	14.8%
東播磨	50.2%	27.8%	6.3%	4.7%	11.0%
北播磨	48.7%	28.4%	4.8%	5.5%	12.5%
中播磨	51.5%	26.7%	4.2%	6.9%	10.7%
西播磨	49.1%	22.1%	4.9%	3.0%	21.0%
但馬	49.1%	23.8%	3.0%	6.0%	18.1%
丹波	50.0%	19.8%	6.6%	3.9%	19.8%
淡路	50.8%	22.2%	2.4%	4.8%	19.8%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	58.0%	25.2%	3.0%	3.1%	10.7%
女性	50.5%	26.8%	3.7%	5.4%	13.6%

問 33 (エ) ぜんそく

1	たばこの影響がある	65.4%
2	どちらともいえない	17.0%
3	たばこと関係ない	5.5%
4	病気を知らない	1.1%
	無回答	10.9%

(N=2587)

ぜんそくについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 65.4%、「どちらともいえない」は 17.0%、「たばこと関係ない」は 5.5%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (69.5%) が最も多く、次いで、中播磨 (66.4%)、東播磨 (65.9%) となっている。

性別では、男性 (65.2%)、女性 (65.6%) と女性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	65.4%	17.0%	5.5%	1.1%	10.9%
神戸	69.5%	14.5%	4.1%	0.7%	11.2%
阪神南	64.9%	23.2%	5.3%	0.4%	6.1%
阪神北	62.9%	13.3%	9.1%	1.5%	13.3%
東播磨	65.9%	16.5%	6.3%	1.2%	10.2%
北播磨	62.0%	18.1%	7.0%	2.2%	10.7%
中播磨	66.4%	19.8%	4.2%	1.9%	7.6%
西播磨	59.6%	15.7%	4.5%	1.9%	18.4%
但馬	63.4%	14.3%	3.4%	1.5%	17.4%
丹波	60.5%	14.0%	6.2%	1.2%	18.2%
淡路	57.3%	16.1%	5.6%	1.2%	19.8%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	65.2%	18.3%	6.0%	1.5%	9.0%
女性	65.6%	16.2%	5.2%	0.9%	12.1%



問 33 (オ) 気管支炎

1	たばこの影響がある	66.8%
2	どちらともいえない	16.9%
3	たばこと関係ない	4.5%
4	病気を知らない	1.2%
	無回答	10.7%

(N=2587)

ぜんそくについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 66.8%、「どちらともいえない」は 16.9%、「たばこと関係ない」は 4.5%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (70.3%) が最も多く、次いで、中播磨 (67.9%)、東播磨 (67.5%) となっている。

性別では、男性 (68.5%)、女性 (65.6%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	66.8%	16.9%	4.5%	1.2%	10.7%
神戸	70.3%	13.4%	4.1%	1.1%	11.2%
阪神南	67.1%	22.4%	4.8%	0.4%	5.3%
阪神北	64.4%	15.5%	5.3%	1.5%	13.3%
東播磨	67.5%	16.5%	5.1%	0.8%	10.2%
北播磨	63.5%	16.6%	7.4%	1.8%	10.7%
中播磨	67.9%	19.8%	3.1%	1.5%	7.6%
西播磨	59.9%	15.7%	3.4%	1.5%	19.5%
但馬	62.3%	17.0%	1.9%	1.9%	17.0%
丹波	62.4%	14.7%	3.1%	1.2%	18.6%
淡路	60.5%	16.5%	4.0%	2.4%	16.5%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	68.5%	16.3%	4.6%	1.5%	9.2%
女性	65.6%	17.3%	4.4%	1.0%	11.7%

問 33 (カ) 肺気腫

1	たばこの影響がある	66.1%
2	どちらともいえない	15.5%
3	たばこと関係ない	3.6%
4	病気を知らない	3.3%
	無回答	11.6%

(N=2587)

肺気腫については、「たばこの影響がある」と回答した人は 66.1%、「どちらともいえない」は 15.5%、「たばこと関係ない」は 3.6%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (70.6%) が最も多く、次いで、中播磨 (69.5%)、北播磨 (66.4%) となっている。

性別では、男性 (65.5%)、女性 (66.5%) と女性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	66.1%	15.5%	3.6%	3.3%	11.6%
神戸	70.6%	11.9%	3.0%	2.6%	11.9%
阪神南	63.6%	22.8%	4.8%	3.1%	5.7%
阪神北	64.4%	13.3%	3.0%	3.8%	15.5%
東播磨	61.2%	16.9%	5.5%	5.1%	11.4%
北播磨	66.4%	14.0%	4.1%	3.0%	12.5%
中播磨	69.5%	16.0%	2.3%	3.8%	8.4%
西播磨	63.7%	14.2%	1.9%	1.9%	18.4%
但馬	64.2%	13.6%	1.9%	3.0%	17.4%
丹波	65.1%	9.7%	5.0%	1.6%	18.6%
淡路	60.9%	16.5%	1.6%	3.6%	17.3%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	65.5%	18.1%	3.6%	2.8%	10.1%
女性	66.5%	13.8%	3.5%	3.6%	12.6%

問 33 (キ) 心臓病

1	たばこの影響がある	46.9%
2	どちらともいえない	30.7%
3	たばこと関係ない	8.6%
4	病気を知らない	2.1%
	無回答	11.8%

(N=2587)

心臓病については、「たばこの影響がある」と回答した人は 46.9%、「どちらともいえない」は 30.7%、「たばこと関係ない」は 8.6%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、中播磨（50.0%）が最も多く、次いで、神戸（49.1%）、阪神南（49.1%）となっている。

性別では、男性（48.7%）、女性（45.7%）と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	46.9%	30.7%	8.6%	2.1%	11.8%
神戸	49.1%	29.4%	7.4%	1.9%	12.3%
阪神南	49.1%	33.8%	9.6%	1.8%	5.7%
阪神北	47.0%	29.2%	8.3%	1.9%	13.6%
東播磨	40.0%	34.1%	10.6%	2.7%	12.5%
北播磨	46.5%	27.3%	10.7%	3.3%	12.2%
中播磨	50.0%	31.7%	6.5%	2.3%	9.5%
西播磨	46.4%	27.0%	6.4%	1.9%	18.4%
但馬	42.3%	27.9%	10.6%	1.9%	17.4%
丹波	38.8%	29.8%	10.5%	1.2%	19.8%
淡路	42.3%	29.4%	7.7%	1.6%	19.0%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	48.7%	31.5%	7.3%	2.2%	10.2%
女性	45.7%	30.2%	9.4%	2.0%	12.7%

問 33 (ク) 脳卒中

1	たばこの影響がある	50.3%
2	どちらともいえない	28.2%
3	たばこと関係ない	7.5%
4	病気を知らない	1.7%
	無回答	12.2%

(N=2587)

脳卒中については、「たばこの影響がある」と回答した人は 50.3%、「どちらともいえない」は 28.2%、「たばこと関係ない」は 7.5%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、中播磨 (53.8%) が最も多く、次いで、神戸 (53.5%)、阪神南 (53.1%) となっている。

性別では、男性 (51.4%)、女性 (49.7%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	50.3%	28.2%	7.5%	1.7%	12.2%
神戸	53.5%	25.3%	5.9%	1.9%	13.4%
阪神南	53.1%	30.7%	8.8%	0.9%	6.6%
阪神北	48.5%	28.0%	7.6%	1.5%	14.4%
東播磨	44.3%	33.3%	9.0%	1.6%	11.8%
北播磨	48.0%	28.4%	9.2%	3.0%	11.4%
中播磨	53.8%	27.5%	7.6%	1.9%	9.2%
西播磨	46.4%	26.2%	5.2%	2.2%	19.9%
但馬	45.7%	25.7%	8.3%	2.3%	18.1%
丹波	42.2%	27.1%	8.9%	1.9%	19.8%
淡路	46.0%	27.8%	6.0%	1.6%	18.5%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	51.4%	29.2%	7.6%	1.8%	9.9%
女性	49.7%	27.5%	7.5%	1.6%	13.7%

問 33 (ケ) 胃かいよう

1	たばこの影響がある	31.8%
2	どちらともいえない	38.5%
3	たばこと関係ない	15.2%
4	病気を知らない	1.8%
	無回答	12.7%

(N=2587)

胃かいようについては、「たばこの影響がある」と回答した人は 31.8%、「どちらともいえない」は 38.5%、「たばこと関係ない」は 15.2%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、阪神南 (37.7%) が最も多く、次いで、阪神北 (34.1%)、但馬 (34.0%) となっている。

性別では、男性 (35.1%)、女性 (29.7%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	31.8%	38.5%	15.2%	1.8%	12.7%
神戸	30.9%	41.3%	13.0%	1.5%	13.4%
阪神南	37.7%	39.0%	15.4%	0.9%	7.0%
阪神北	34.1%	34.1%	15.9%	1.5%	14.4%
東播磨	25.1%	41.6%	19.2%	2.0%	12.2%
北播磨	29.5%	38.7%	14.8%	4.1%	12.9%
中播磨	33.2%	37.0%	17.2%	2.7%	9.9%
西播磨	30.0%	34.1%	12.0%	2.2%	21.7%
但馬	34.0%	32.1%	12.8%	1.9%	19.2%
丹波	27.1%	36.8%	16.3%	0.4%	19.4%
淡路	26.6%	34.3%	16.1%	2.8%	20.2%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	35.1%	35.7%	16.0%	2.4%	10.8%
女性	29.7%	40.3%	14.7%	1.4%	14.0%

問 33 (コ) 妊婦への影響 (未熟児など)

1	たばこの影響がある	75.9%
2	どちらともいえない	8.9%
3	たばこと関係ない	1.8%
4	病気を知らない	1.5%
	無回答	11.9%

(N=2587)

妊婦への影響 (未熟児など) については、「たばこの影響がある」と回答した人は 75.9%、「どちらともいえない」は 8.9%、「たばこと関係ない」は 1.8%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、中播磨 (81.7%) が最も多く、次いで、神戸 (77.3%)、阪神北 (76.9%) となっている。

性別では、男性 (72.3%)、女性 (78.3%) と女性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	75.9%	8.9%	1.8%	1.5%	11.9%
神戸	77.3%	6.7%	2.2%	1.1%	12.6%
阪神南	75.4%	13.6%	2.6%	0.9%	7.5%
阪神北	76.9%	6.4%	0.8%	3.0%	12.9%
東播磨	75.7%	9.4%	2.0%	0.4%	12.5%
北播磨	74.9%	11.4%	1.1%	1.5%	11.1%
中播磨	81.7%	7.6%	0.8%	2.3%	7.6%
西播磨	68.9%	8.2%	1.1%	1.5%	20.2%
但馬	66.8%	11.3%	1.5%	2.3%	18.1%
丹波	71.3%	5.8%	1.6%	1.6%	19.8%
淡路	68.1%	8.5%	2.4%	2.0%	19.0%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	72.3%	11.5%	2.5%	2.3%	11.4%
女性	78.3%	7.2%	1.3%	0.9%	12.3%

問 33 (サ) 歯周病 (歯槽膿漏など)

1	たばこの影響がある	41.9%
2	どちらともいえない	32.6%
3	たばこと関係ない	11.2%
4	病気を知らない	1.9%
	無回答	12.4%

(N=2587)

歯周病 (歯槽膿漏など) については、「たばこの影響がある」と回答した人は 41.9%、「どちらともいえない」は 32.6%、「たばこと関係ない」は 11.2%となっている。

「たばこの影響がある」と回答した人は、地域別では、神戸 (46.8%) が最も多く、次いで、阪神北 (43.9%)、阪神南 (42.1%) となっている。

性別では、男性 (41.9%)、女性 (41.8%) と男性の方が多くなっている。

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
全県	41.9%	32.6%	11.2%	1.9%	12.4%
神戸	46.8%	28.3%	9.3%	1.9%	13.8%
阪神南	42.1%	40.4%	11.0%	0.9%	5.7%
阪神北	43.9%	25.8%	14.0%	2.7%	13.6%
東播磨	34.9%	38.8%	13.3%	0.8%	12.2%
北播磨	36.2%	36.9%	10.7%	2.6%	13.7%
中播磨	41.6%	32.1%	13.0%	4.2%	9.2%
西播磨	37.1%	29.6%	9.7%	2.2%	21.3%
但馬	41.1%	29.8%	8.3%	1.5%	19.2%
丹波	39.9%	29.5%	8.9%	1.9%	19.8%
淡路	36.3%	29.8%	10.5%	2.4%	21.0%

	たばこの影響がある	どちらともいえない	たばこと関係ない	病気を知らない	無回答
男性	41.9%	30.5%	13.9%	2.5%	11.2%
女性	41.8%	33.9%	9.4%	1.6%	13.2%

問 34 過去 1 ヶ月間に自分以外の人が吸っているたばこの煙を吸われたこと（受動喫煙）がありましたか。（ア）から（キ）の項目についてお答えください。（それぞれ 1 つずつ）

<b>(ア) 職場</b>		<b>(イ) 飲食店</b>	
1 ほぼ毎日.....	9.7%	1 ほぼ毎日.....	1.7%
2 週に数回.....	7.2%	2 週に数回.....	6.6%
3 週に1回程度.....	4.1%	3 週に1回程度.....	9.4%
4 月に1回程度.....	3.8%	4 月に1回程度.....	24.3%
5 全くなかった.....	37.9%	5 全くなかった.....	32.9%
6 行かなかった.....	26.8%	6 行かなかった.....	16.4%
7 無回答.....	10.5%	7 無回答.....	8.8%
<b>(ウ) ゲームセンター、競馬場</b>		<b>(エ) 行政機関(市役所、公民館など)</b>	
1 ほぼ毎日.....	0.7%	1 ほぼ毎日.....	0.4%
2 週に数回.....	1.7%	2 週に数回.....	0.5%
3 週に1回程度.....	1.4%	3 週に1回程度.....	0.4%
4 月に1回程度.....	2.2%	4 月に1回程度.....	3.2%
5 全くなかった.....	13.0%	5 全くなかった.....	34.5%
6 行かなかった.....	70.4%	6 行かなかった.....	50.7%
7 無回答.....	10.6%	7 無回答.....	10.4%
<b>(オ) 医療機関</b>		<b>(カ) 公共交通機関</b>	
1 ほぼ毎日.....	0.4%	1 ほぼ毎日.....	0.9%
2 週に数回.....	0.5%	2 週に数回.....	2.5%
3 週に1回程度.....	0.7%	3 週に1回程度.....	2.3%
4 月に1回程度.....	3.0%	4 月に1回程度.....	9.6%
5 全くなかった.....	58.9%	5 全くなかった.....	51.5%
6 行かなかった.....	26.3%	6 行かなかった.....	22.8%
7 無回答.....	10.2%	7 無回答.....	10.4%
<b>(キ) 家庭</b>			
1 ほぼ毎日.....	8.6%		
2 週に数回.....	3.2%		
3 週に1回程度.....	2.1%		
4 月に1回程度.....	2.1%		
5 全くなかった.....	69.4%		
6 行かなかった.....	6.6%		
7 無回答.....	7.9%		

(N=2587)

受動喫煙を週に 1 回程度以上受けた人の割合が多い場所は、「職場」(21.0%)、「飲食店」(17.7%)、「家庭」(13.9%) となっている。

「行かなかった」場合を除いて、受動喫煙の機会が「全くなかった」人は「家庭」(69.4%) が最も多く、次いで、「医療機関」(58.9%)、「公共交通機関」(51.5%)、「職場」(37.9%)、「行政機関(市役所、公民館など)」(34.5%)、「飲食店」(32.9%)、「ゲームセンター、競馬場」(13.0%) となっている。

「ほぼ毎日」受けた人は、「職場」(9.7%) が最も多く、次いで、「家庭」(8.6%)、「飲食店」(1.7%) であり、10%を超える区分は見られない。



問 34 (ア) 職場

職場における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 9.7%、「週に数回」が 7.2%、「週に 1 回程度」が 4.1%、「月に 1 回程度」が 3.8%、「全くなかった」が 37.9%となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、中播磨 (24.4%) が最も多く、次いで、西播磨 (23.5%)、阪神南 (22.3%) となっている。

性別では、男性が (32.9%)、女性 (13.2%) と男性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	9.7%	7.2%	4.1%	3.8%	37.9%	26.8%	10.5%
神戸	11.5%	7.1%	3.3%	3.3%	40.1%	25.3%	9.3%
阪神南	8.3%	9.6%	4.4%	3.9%	37.7%	28.5%	7.5%
阪神北	5.7%	4.9%	4.2%	5.3%	39.0%	28.8%	12.1%
東播磨	9.0%	6.3%	5.1%	3.5%	41.6%	25.5%	9.0%
北播磨	9.6%	8.1%	3.0%	4.8%	34.7%	28.4%	11.4%
中播磨	12.6%	6.1%	5.7%	2.7%	34.4%	27.9%	10.7%
西播磨	11.2%	8.2%	4.1%	4.1%	27.3%	27.3%	17.6%
但馬	9.8%	7.2%	4.9%	3.4%	34.7%	23.4%	16.6%
丹波	12.0%	4.7%	3.1%	4.3%	34.5%	26.7%	14.7%
淡路	8.5%	8.9%	2.8%	4.0%	38.3%	20.6%	16.9%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	16.6%	10.6%	5.7%	5.9%	32.8%	19.7%	8.6%
女性	5.1%	5.0%	3.1%	2.4%	41.3%	31.4%	11.7%

問 34 (イ) 飲食店

飲食店における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 1.7%、「週に数回」が 6.6%、「週に 1 回程度」が 9.4%、「月に 1 回程度」が 24.3%、「全くなかった」が 32.9%となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、阪神南 (22.8%) が最も多く、次いで、神戸 (19.3%)、中播磨 (17.9%) となっている。

性別では、男性が (24.2%)、女性 (13.3%) と男性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	1.7%	6.6%	9.4%	24.3%	32.9%	16.4%	8.8%
神戸	1.5%	7.8%	10.0%	28.3%	30.5%	13.0%	8.9%
阪神南	2.2%	10.1%	10.5%	23.2%	34.2%	14.0%	5.7%
阪神北	1.9%	4.2%	9.5%	23.1%	33.0%	18.2%	10.2%
東播磨	0.8%	7.1%	9.4%	27.8%	31.8%	16.1%	7.1%
北播磨	1.8%	3.7%	7.4%	16.6%	36.9%	25.1%	8.5%
中播磨	2.7%	5.7%	9.5%	24.0%	35.1%	16.0%	6.9%
西播磨	1.5%	2.2%	8.6%	21.0%	30.0%	22.8%	13.9%
但馬	1.1%	2.6%	5.3%	15.8%	36.2%	22.6%	16.2%
丹波	1.6%	3.9%	5.8%	15.5%	40.3%	19.4%	13.6%
淡路	0.8%	2.4%	8.9%	19.8%	30.6%	19.4%	18.1%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	2.7%	9.5%	12.0%	23.9%	28.2%	15.2%	8.3%
女性	1.0%	4.6%	7.7%	24.5%	36.0%	17.1%	9.1%

問 34 (ウ) ゲームセンター、競馬場

ゲームセンター、競馬場における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 0.7%、「週に数回」が 1.7%、「週に 1 回程度」が 1.4%、「月に 1 回程度」が 2.2%、「全くなかった」が 13.0% となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、東播磨 (5.9%) が最も多く、次いで、北播磨 (4.4%)、西播磨 (4.4%) となっている。

性別では、男性 (7.2%)、女性 (1.5%) と男性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	0.7%	1.7%	1.4%	2.2%	13.0%	70.4%	10.6%
神戸	0.7%	1.1%	1.1%	2.2%	12.3%	72.9%	9.7%
阪神南	0.9%	1.8%	0.9%	2.6%	13.2%	72.4%	8.3%
阪神北	0.8%	1.1%	1.5%	3.4%	11.0%	69.7%	12.5%
東播磨	0.0%	3.5%	2.4%	2.4%	16.1%	66.7%	9.0%
北播磨	0.7%	2.6%	1.1%	0.7%	13.3%	73.1%	8.5%
中播磨	1.1%	1.1%	1.5%	2.3%	11.8%	71.8%	10.3%
西播磨	0.7%	2.2%	1.5%	0.4%	12.4%	65.9%	16.9%
但馬	0.4%	1.1%	1.1%	1.1%	17.4%	62.3%	16.6%
丹波	0.4%	2.3%	1.2%	1.6%	12.8%	66.7%	15.1%
淡路	0.0%	1.2%	2.0%	1.6%	16.5%	59.7%	19.0%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	1.3%	2.7%	3.2%	3.4%	11.8%	68.1%	9.6%
女性	0.3%	1.1%	0.1%	1.5%	13.9%	71.9%	11.2%

問 34 (エ) 行政機関 (市役所、公民館など)

行政機関 (市役所、公民館など) における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 0.4%、「週に数回」が 0.5%、「週に 1 回程度」が 0.4%、「月に 1 回程度」が 3.2%、「全くなかった」が 34.5% となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、北播磨 (2.2%) が最も多く、次いで、中播磨 (1.9%)、阪神南 (1.7%) となっている。

性別では、男性 (2.0%)、女性 (0.7%) と男性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	0.4%	0.5%	0.4%	3.2%	34.5%	50.7%	10.4%
神戸	0.4%	0.4%	0.0%	2.2%	33.5%	54.3%	9.3%
阪神南	0.4%	0.9%	0.4%	2.2%	32.9%	54.4%	8.8%
阪神北	0.8%	0.4%	0.4%	3.8%	35.6%	48.5%	10.6%
東播磨	0.0%	0.4%	0.4%	5.1%	33.7%	50.2%	10.2%
北播磨	1.1%	0.4%	0.7%	4.4%	39.9%	45.8%	7.7%
中播磨	0.0%	1.1%	0.8%	3.8%	31.3%	53.1%	9.9%
西播磨	0.0%	0.7%	0.7%	3.0%	36.0%	43.1%	16.5%
但馬	0.0%	0.4%	0.4%	3.0%	42.6%	36.6%	17.0%
丹波	0.4%	0.0%	0.8%	2.7%	42.2%	38.0%	15.9%
淡路	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	37.9%	41.1%	18.5%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	0.4%	1.2%	0.4%	4.1%	34.0%	50.1%	9.7%
女性	0.3%	0.1%	0.3%	2.5%	34.9%	51.0%	10.8%

問 34 (オ) 医療機関

医療機関における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 0.4%、「週に数回」が 0.5%、「週に 1 回程度」が 0.7%、「月に 1 回程度」が 3.0%、「全くなかった」が 58.9%となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、中播磨 (3.5%) が最も多く、次いで、阪神北 (2.4%)、北播磨 (2.2%) となっている。

性別では、男性 (2.1%)、女性 (1.4%) と男性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	0.4%	0.5%	0.7%	3.0%	58.9%	26.3%	10.2%
神戸	0.7%	0.0%	0.4%	1.5%	62.1%	25.7%	9.7%
阪神南	0.0%	0.9%	0.9%	3.5%	60.1%	26.8%	7.9%
阪神北	0.8%	0.8%	0.8%	3.0%	53.4%	30.7%	10.6%
東播磨	0.0%	0.8%	0.4%	3.9%	60.8%	25.1%	9.0%
北播磨	0.7%	0.4%	1.1%	1.8%	59.0%	28.8%	8.1%
中播磨	0.8%	0.8%	1.9%	5.3%	57.6%	23.7%	9.9%
西播磨	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	54.7%	26.2%	16.1%
但馬	0.0%	1.1%	0.4%	3.0%	54.3%	24.5%	16.6%
丹波	0.0%	0.0%	0.8%	3.9%	58.9%	20.5%	15.9%
淡路	0.0%	0.4%	0.4%	4.0%	52.8%	24.6%	17.7%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	0.3%	1.0%	0.8%	3.0%	55.7%	30.0%	9.3%
女性	0.5%	0.2%	0.7%	3.0%	61.0%	23.8%	10.7%

問 34 (カ) 公共交通機関

公共交通機関における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 0.9%、「週に数回」が 2.5%、「週に 1 回程度」が 2.3%、「月に 1 回程度」が 9.6%、「全くなかった」が 51.5%となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、阪神南 (8.8%) が最も多く、次いで、神戸 (6.7%)、阪神北 (6.1%) となっている。

性別では、男性 (5.4%)、女性 (6.0%) と女性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	0.9%	2.5%	2.3%	9.6%	51.5%	22.8%	10.4%
神戸	0.4%	3.3%	3.0%	9.7%	58.4%	14.9%	10.4%
阪神南	1.8%	3.5%	3.5%	10.1%	55.7%	17.5%	7.9%
阪神北	1.1%	2.3%	2.7%	10.6%	55.3%	17.4%	10.6%
東播磨	1.2%	2.4%	2.0%	11.4%	48.2%	26.3%	8.6%
北播磨	1.1%	1.1%	0.7%	4.1%	43.9%	39.5%	9.6%
中播磨	0.8%	2.3%	0.8%	13.0%	42.7%	30.5%	9.9%
西播磨	0.0%	0.4%	1.5%	7.5%	41.2%	34.5%	15.0%
但馬	0.0%	0.8%	0.8%	5.3%	37.7%	38.5%	17.0%
丹波	0.4%	1.2%	1.2%	4.7%	39.5%	38.0%	15.1%
淡路	0.8%	0.4%	2.0%	4.4%	41.1%	33.1%	18.1%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	1.0%	2.7%	1.7%	8.0%	52.6%	24.2%	9.9%
女性	0.8%	2.4%	2.8%	10.7%	50.7%	21.9%	10.7%

問 34 (キ) 家庭

家庭における受動喫煙の有無は、「ほぼ毎日」が 8.6%、「週に数回」が 3.2%、「週に 1 回程度」が 2.1%、「月に 1 回程度」が 2.1%、「全くなかった」が 69.4%となっている。

週 1 回程度以上受けた人の割合は、地域別では、中播磨 (18.3%) が最も多く、次いで、丹波 (17.0%)、神戸 (14.5%) となっている。

性別では、男性 (9.5%)、女性 (17.0%) と女性の方が多くなっている。

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
全県	8.6%	3.2%	2.1%	2.1%	69.4%	6.6%	7.9%
神戸	9.3%	2.6%	2.6%	2.6%	67.3%	7.4%	8.2%
阪神南	7.9%	3.5%	1.8%	1.3%	75.9%	3.9%	5.7%
阪神北	8.0%	2.3%	1.9%	1.9%	70.8%	6.8%	8.3%
東播磨	9.0%	2.7%	2.0%	1.6%	69.4%	7.8%	7.5%
北播磨	8.1%	3.3%	1.8%	1.8%	70.5%	6.6%	7.7%
中播磨	9.9%	6.1%	2.3%	3.1%	67.9%	5.7%	5.0%
西播磨	7.9%	1.9%	1.9%	1.9%	65.9%	7.9%	12.7%
但馬	5.7%	3.8%	2.3%	3.0%	61.9%	9.1%	14.3%
丹波	9.7%	5.4%	1.9%	1.2%	62.4%	6.6%	12.8%
淡路	7.7%	4.0%	2.4%	2.8%	62.9%	7.3%	12.9%

	ほぼ毎日	週に数回	週に1回程度	月に1回程度	全くなかった	行かなかった	無回答
男性	5.2%	2.6%	1.7%	1.7%	73.5%	7.2%	8.1%
女性	10.9%	3.7%	2.4%	2.4%	66.6%	6.2%	7.8%

## ⑥飲酒

問 35 週に何日位お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。（1つ）

1	毎日	17.1%
2	週5～6日	6.0%
3	週3～4日	4.6%
4	週1～2日	9.4%
5	月に1～3日	9.8%
6	やめた（1年以上やめている）	2.5%
7	ほとんど飲まない（飲めない）	47.2%
	無回答	3.4%

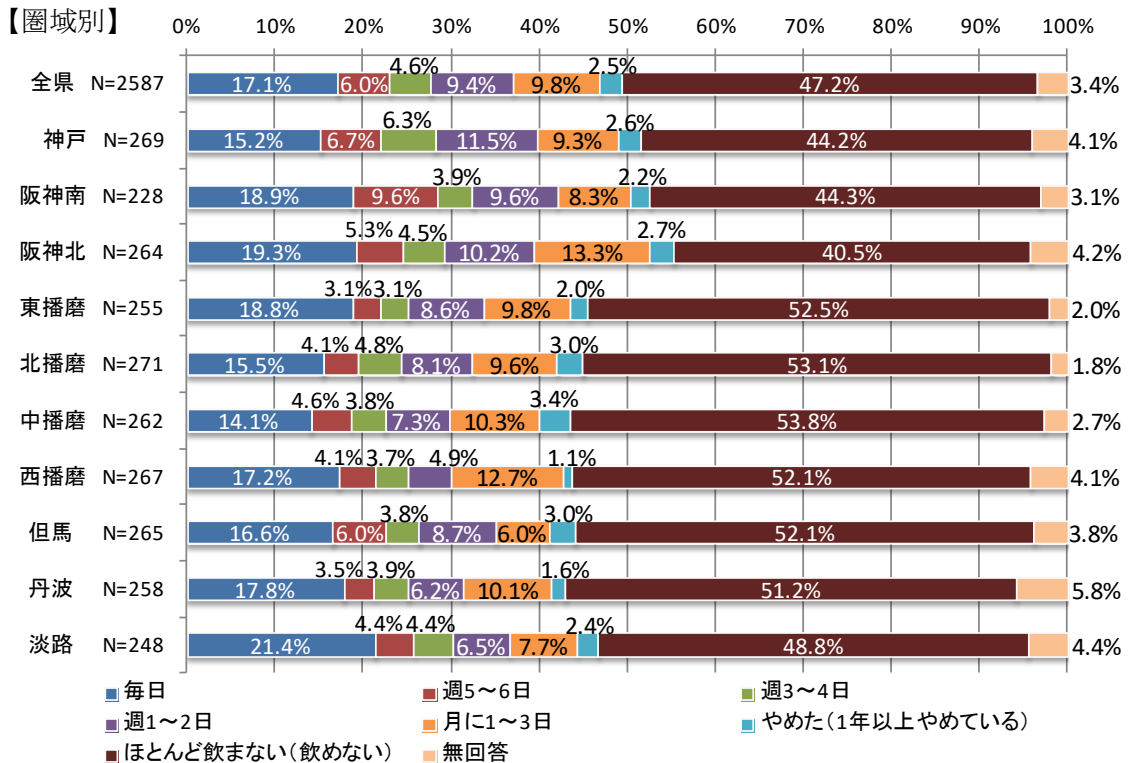
(N=2587)

飲酒の頻度は「ほとんど飲まない」が47.2%と最も多く、次いで、「毎日」（17.1%）、「月に1～3日」（9.8%）となっている。

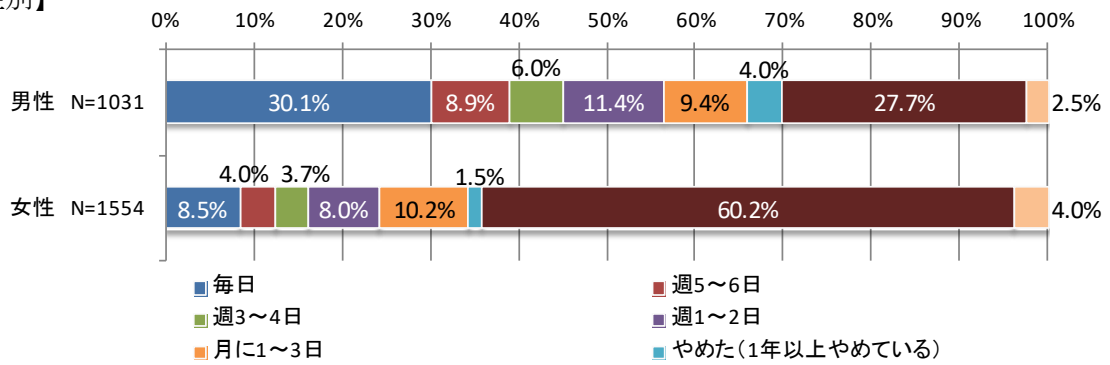
地域別では、「毎日」の人が、淡路（21.4%）が最も多く、次いで、阪神北（19.3%）、阪神南（18.9%）となっている。

性別では、「毎日」の人が、男性（30.1%）、女性（8.5%）と男性の方が多くなっている。

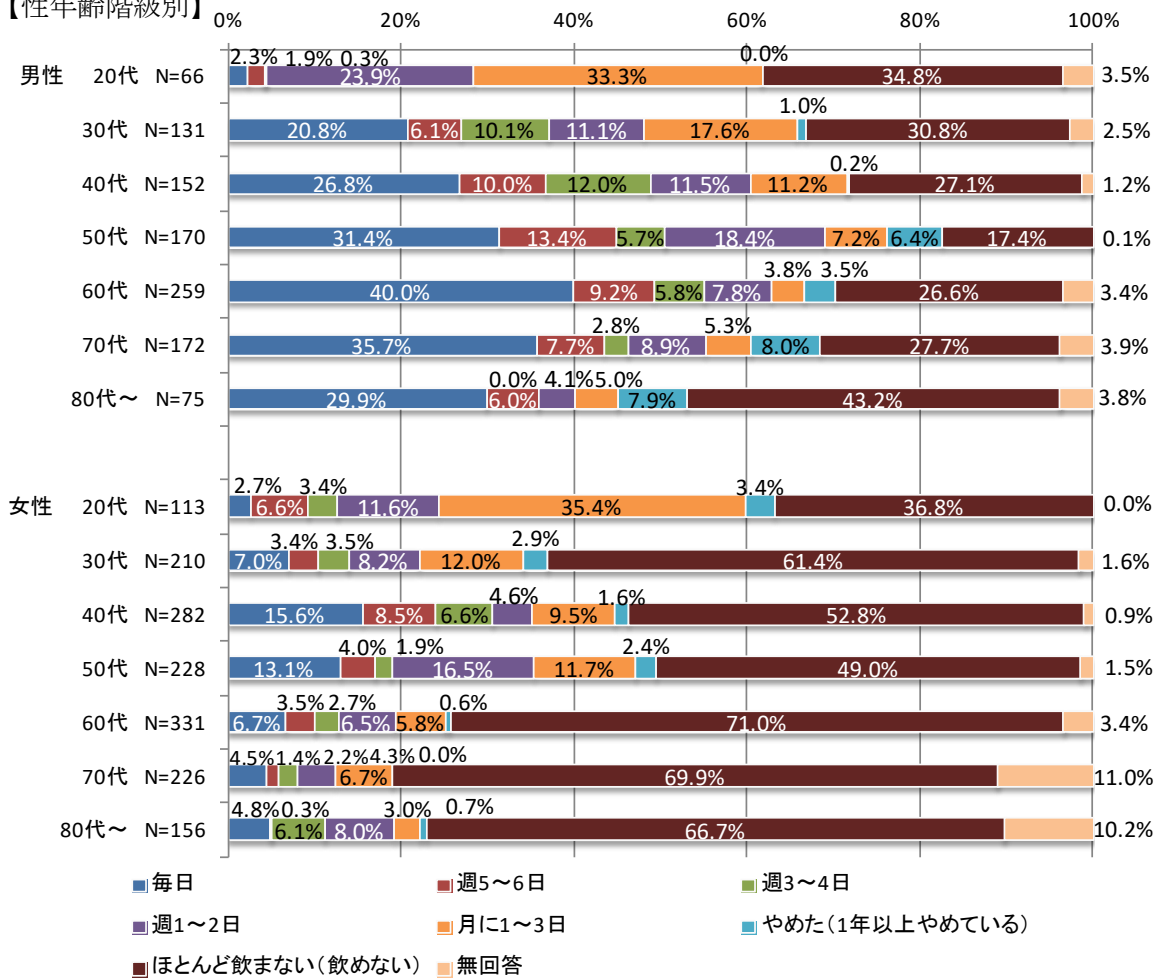
性年代別では、「毎日」の人の割合が、男性では、60歳代（40.0%）、70歳代（35.7%）、50歳代（31.4%）の順に多くなっている。女性では、40歳代（15.6%）、50歳代（13.1%）、30歳代（7.0%）の順に多くなっている。



【性別】



【性年齢階級別】



問 35- (1) お酒を飲む日は1日あたり、どれくらいの量を飲みますか。清酒に換算※してお答えください。

※清酒1合(180ml)は次の量にほぼ相当します。

ビール・発泡酒中瓶1本(約500ml)、焼酎20度(135ml)、焼酎25度(110ml)、焼酎35度(80ml)、  
 チュウハイ7度(350ml)、ウィスキーダブル1杯(60ml)、ワイン2杯(240ml)

1	1合(180ml)未満	41.4%
2	1合以上2合(360ml)未満	28.8%
3	2合以上3合(540ml)未満	13.8%
4	3合以上4合(720ml)未満	7.4%
5	4合以上5合(900ml)未満	2.8%
6	5合(900ml)以上	3.1%
	無回答	2.6%

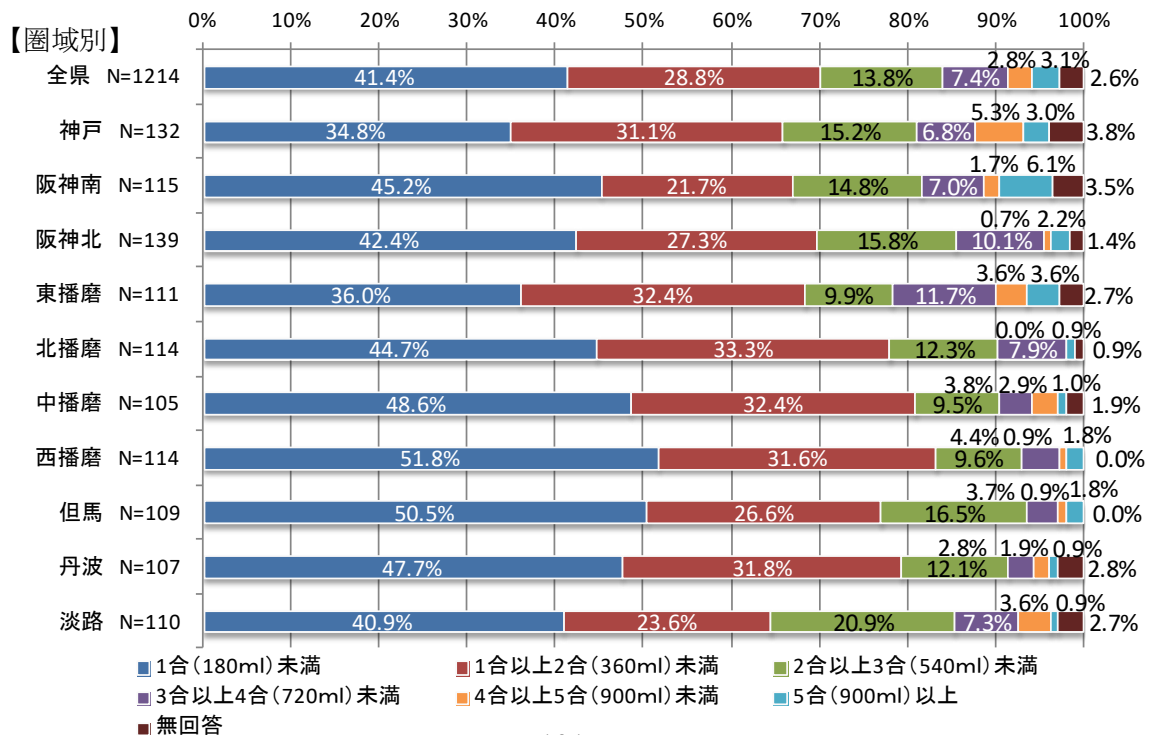
(N=1214)

1日あたりの飲酒量については、「1合未満」(41.4%)が最も多く、次いで「1合以上2合未満」(28.8%)、「2合以上3合未満」(13.8%)、「3合以上4合未満」(7.4%)、「5合以上」(3.1%)、「4合以上5合未満」(2.8%)となっている。

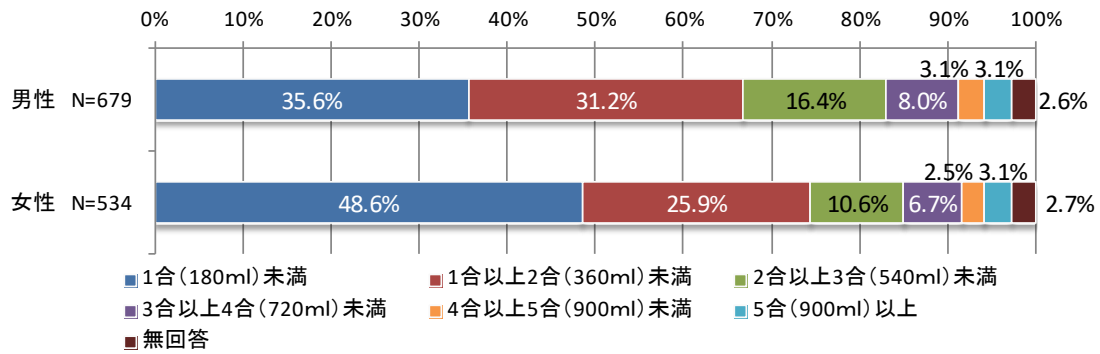
地域別では、「1合未満」の割合は、西播磨(51.8%)が最も多く、次いで、但馬(50.5%)と半数を超えている。

性別では、「1合未満」の割合は、男性(35.6%)、女性(48.6%)と女性の方が多くなっている。

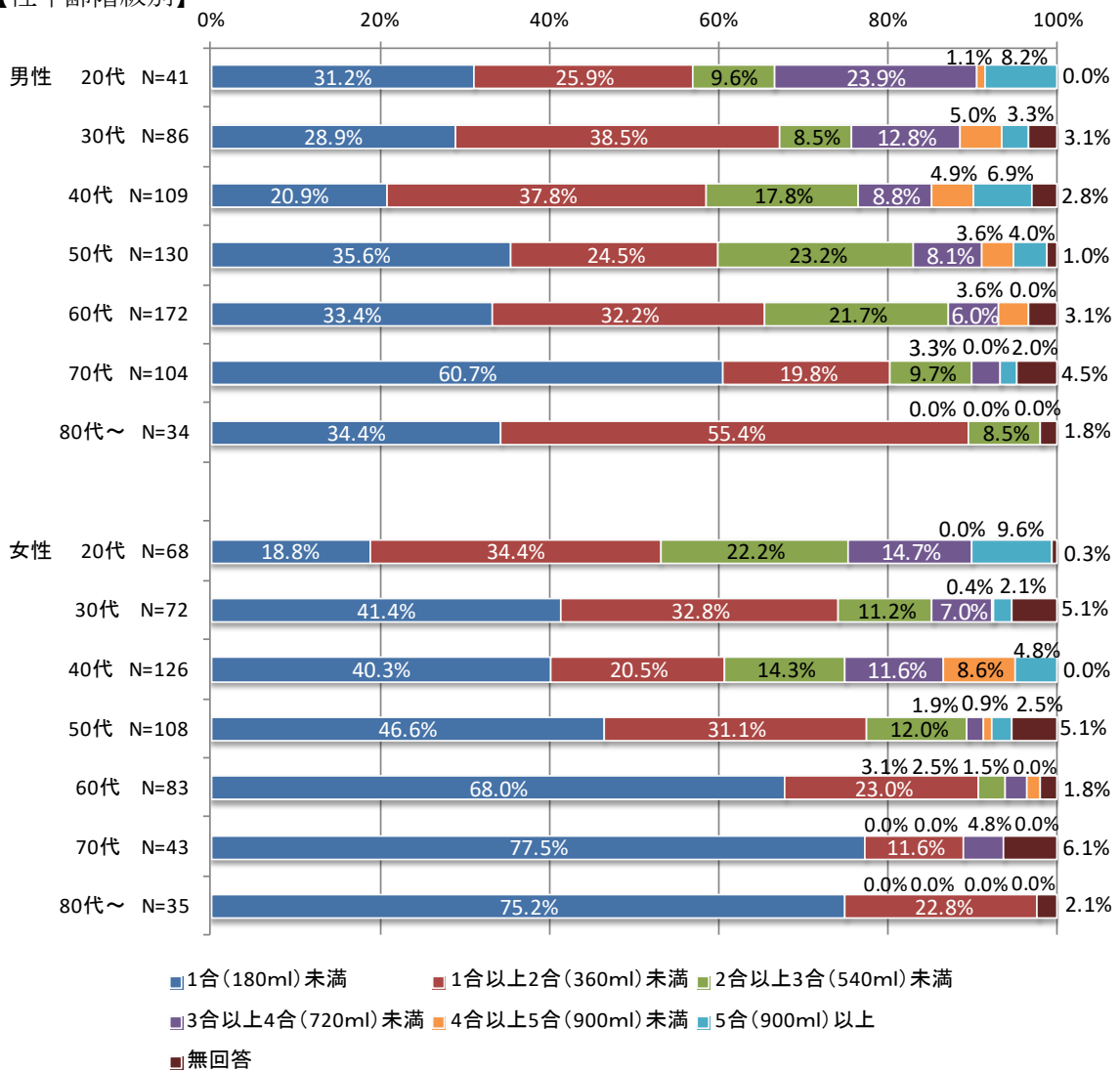
性年代別では、「1合未満」の割合は、男性では70歳代(60.7%)が最も多く、次いで50歳代(35.6%)、80歳代以降(34.4%)となっている。女性では、70歳代(77.5%)が最も多く、次いで、80歳代以降(75.2%)、60歳代(68.0%)となっている。



【性別】



【性年齢階級別】





多量飲酒者※（1日平均純アルコール60gを越えて飲む者）

※下記の定義により算出

①多量飲酒者、②多量でない飲酒者、③飲酒していない者

問35 問35-(1)	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月に 1～3日	やめた	ほとんど飲 まない
5合以上	①	①	①	①	①	③	③
4～5合未満	①	①	②	②	②	③	③
3～4合未満	①	②	②	②	②	③	③
2～3合未満	②	②	②	②	②	③	③
1～2合未満	②	②	②	②	②	③	③
1合未満	②	②	②	②	②	③	③

「多量飲酒者」の割合は3.7%となっている。

地域別では、東播磨（5.1%）が最も多く、次いで、阪神南（4.8%）、神戸（4.1%）となっている。

性別では、男性（5.3%）、女性（2.6%）と男性の方が多くなっている。

	多量飲酒者	多量でない飲酒者	飲酒していない者	無回答
全県	3.7%	43.2%	49.7%	3.4%
神戸	4.1%	45.0%	46.8%	4.1%
阪神南	4.8%	45.6%	46.5%	3.1%
阪神北	3.8%	48.9%	43.2%	4.2%
東播磨	5.1%	38.4%	54.5%	2.0%
北播磨	1.1%	41.0%	56.1%	1.8%
中播磨	2.3%	37.8%	57.3%	2.7%
西播磨	1.9%	40.8%	53.2%	4.1%
但馬	1.9%	39.2%	55.1%	3.8%
丹波	1.9%	39.5%	52.7%	5.8%
淡路	2.8%	41.5%	51.2%	4.4%

	多量飲酒者	多量でない飲酒者	飲酒していない者	無回答
男性	5.3%	60.5%	31.7%	2.5%
女性	2.6%	31.7%	61.7%	4.0%

リスク飲酒者※（生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者）

（1日あたり純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上）

※下記の定義により算出

算出方法：健康日本21（第2次）の推進に関する参考資料（H24年7月10日通知）

男性：（「毎日×2合以上」＋「週5～6日×2合以上」＋「週3～4日以上×3合以上」＋  
「週1～2日×5合以上」＋「月1～3日×5合以上」）／全回答者数

女性：（「毎日×1合以上」＋「週5～6日×1合以上」＋「週3～4日以上×1合以上」  
「週1～2日×3合以上」＋「月1～3日×5合以上」）／全回答者数

①リスク飲酒者、②リスクの少ない飲酒者、③飲酒していない者

問35 問35-(1)	毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月に 1～3日	やめた	ほとんど飲 まない
5合以上	男・女①	男・女①	男・女①	男・女①	男・女①	③	③
4～5合未満	男・女①	男・女①	男・女①	男②・女①	②	③	③
3～4合未満	男・女①	男・女①	男・女①	男②・女①	②	③	③
2～3合未満	男・女①	男・女①	男②・女①	②	②	③	③
1～2合未満	男②・女①	男②・女①	男②・女①	②	②	③	③
1合未満	②	②	②	②	②	③	③

「リスク飲酒者」の割合は、12.0%となっている。

地域別では、阪神南（16.2%）が最も多く、次いで、阪神北（12.9%）、神戸（12.3%）となっている。

性別では、男性（14.5%）、女性（10.3%）と男性の方が多くなっている。「リスクの少ない飲酒者」と「飲酒していない者」を合わせると、男性（83.1%）、女性（85.7%）と女性の方が多くなっている。

	リスク飲酒者	リスクの少ない飲酒者	飲酒していない者	無回答
全県	12.0%	35.0%	49.7%	3.4%
神戸	12.3%	36.8%	46.8%	4.1%
阪神南	16.2%	34.2%	46.5%	3.1%
阪神北	12.9%	39.8%	43.2%	4.2%
東播磨	12.2%	31.4%	54.5%	2.0%
北播磨	7.0%	35.1%	56.1%	1.8%
中播磨	8.8%	31.3%	57.3%	2.7%
西播磨	8.6%	34.1%	53.2%	4.1%
但馬	8.3%	32.8%	55.1%	3.8%
丹波	6.6%	34.9%	52.7%	5.8%
淡路	11.7%	32.7%	51.2%	4.4%

	リスク飲酒者	リスクの少ない飲酒者	飲酒していない者	無回答
男性	14.5%	51.4%	31.7%	2.5%
女性	10.3%	24.0%	61.7%	4.0%

問 36 「生活習慣病（糖尿病、高血圧など）の危険を高める飲酒量」とは、男女それぞれ 1 日平均でどのくらいだと思いますか。清酒に換算してお答えください。（それぞれ 1 つずつ）

(ア) 男性の場合

1	1 合 (180ml) 以上	5.6%
2	2 合 (360ml) 以上	18.9%
3	3 合 (540ml) 以上	21.1%
4	4 合 (720ml) 以上	5.0%
5	5 合 (900ml) 以上	3.1%
6	わからない	20.4%
	無回答	25.8%

(N=2587)

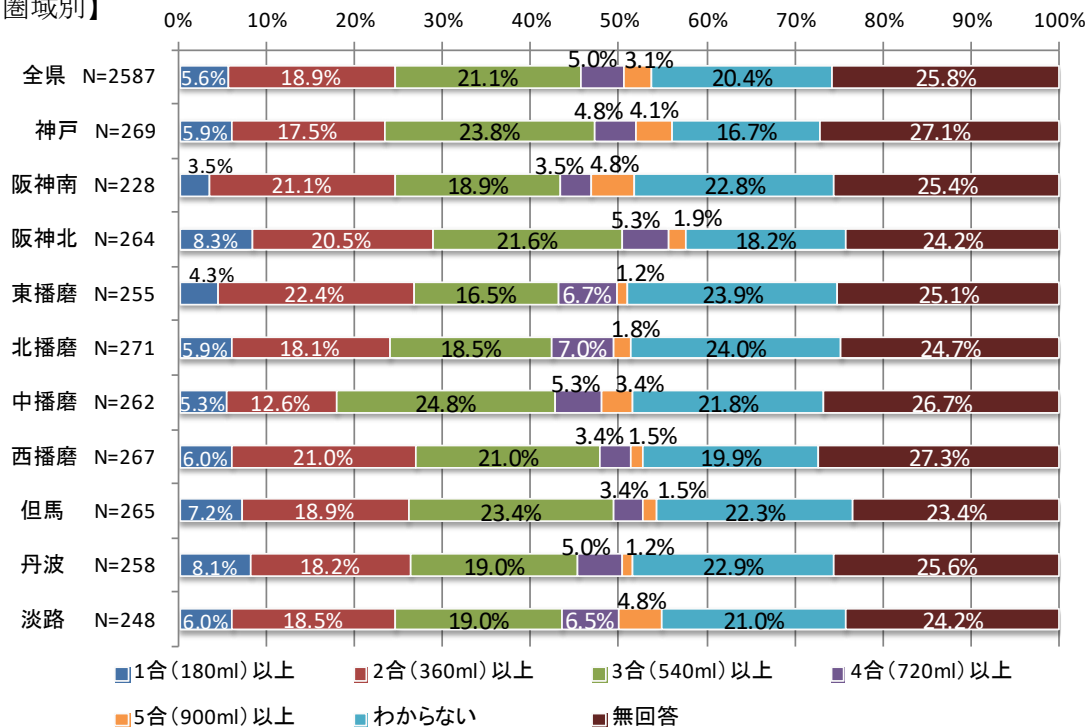
生活習慣病の危険を高める飲酒量（2 合以上）を正しく知っている者の割合は、18.9%となっている。

正しい知識を持っている者の割合は、地域別では、東播磨（22.4%）が最も多く、次いで、阪神南（21.1%）、西播磨（21.0%）となっている。

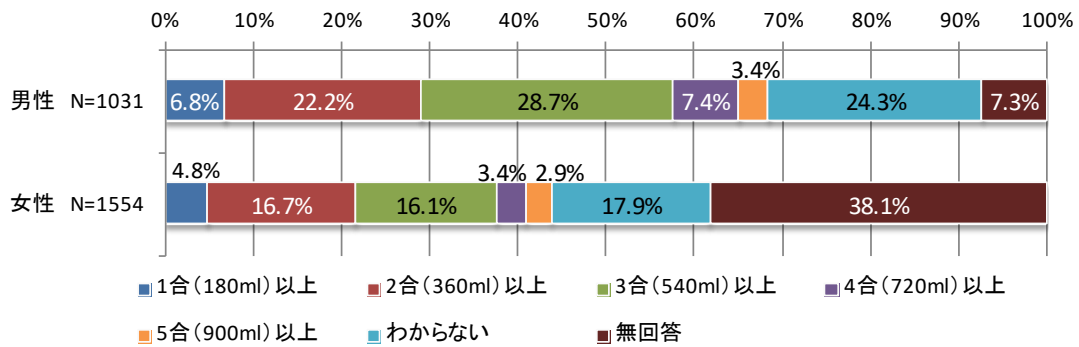
性別では、男性（22.2%）、女性（16.7%）と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男性では 50 歳代（26.3%）が最も多く、次いで、40 歳代（25.7%）、30 歳代（23.9%）となっている。女性では、50 歳代（23.2%）が最も多く、次いで、30 歳代（21.2%）、60 歳代（16.9%）となっている。

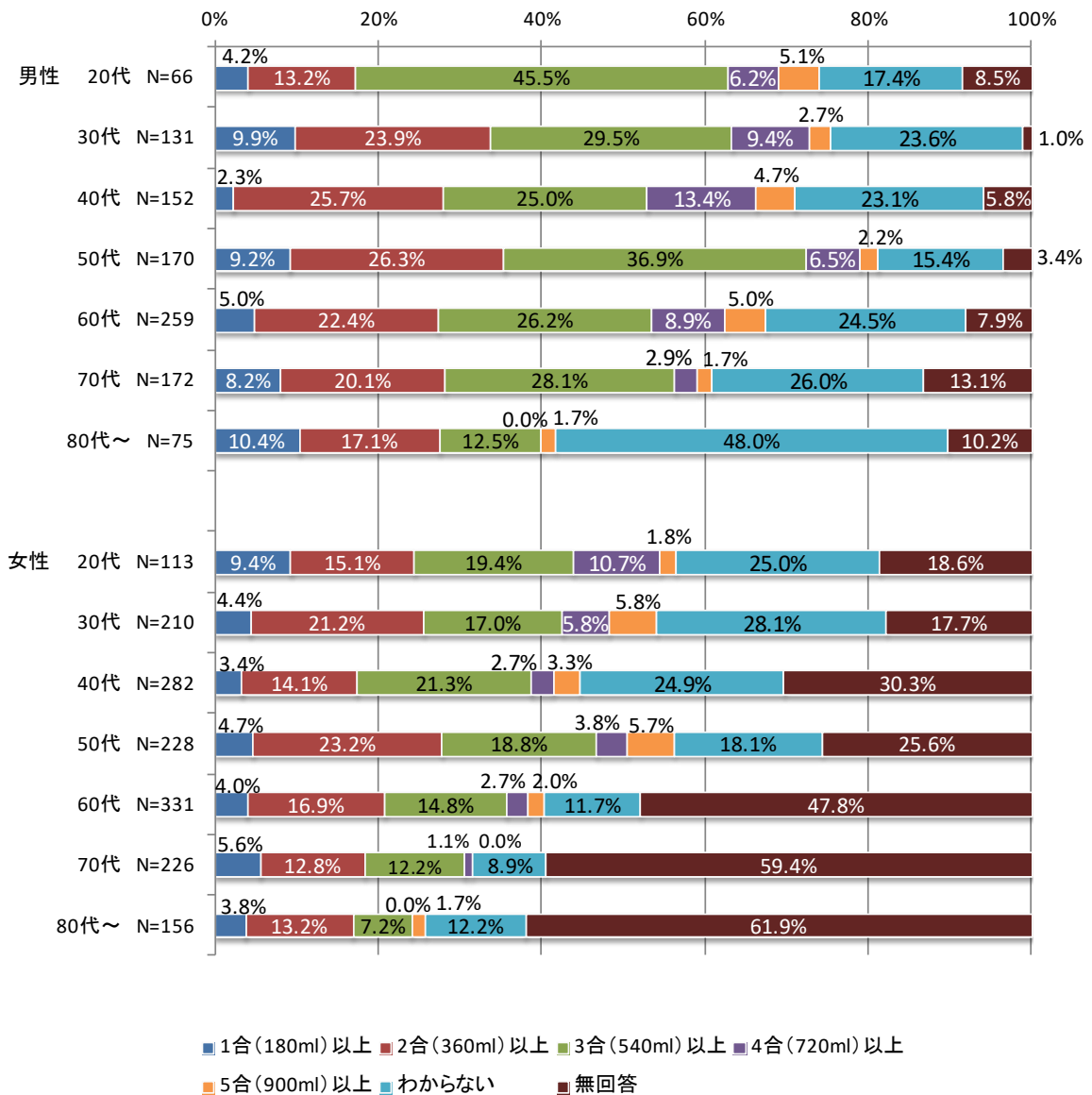
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



(イ) 女性の場合

1	1合(180ml)以上	10.7%
2	2合(360ml)以上	20.0%
3	3合(540ml)以上	13.2%
4	4合(720ml)以上	2.9%
5	5合(900ml)以上	1.3%
6	わからない	28.8%
	無回答	23.1%

(N=2587)

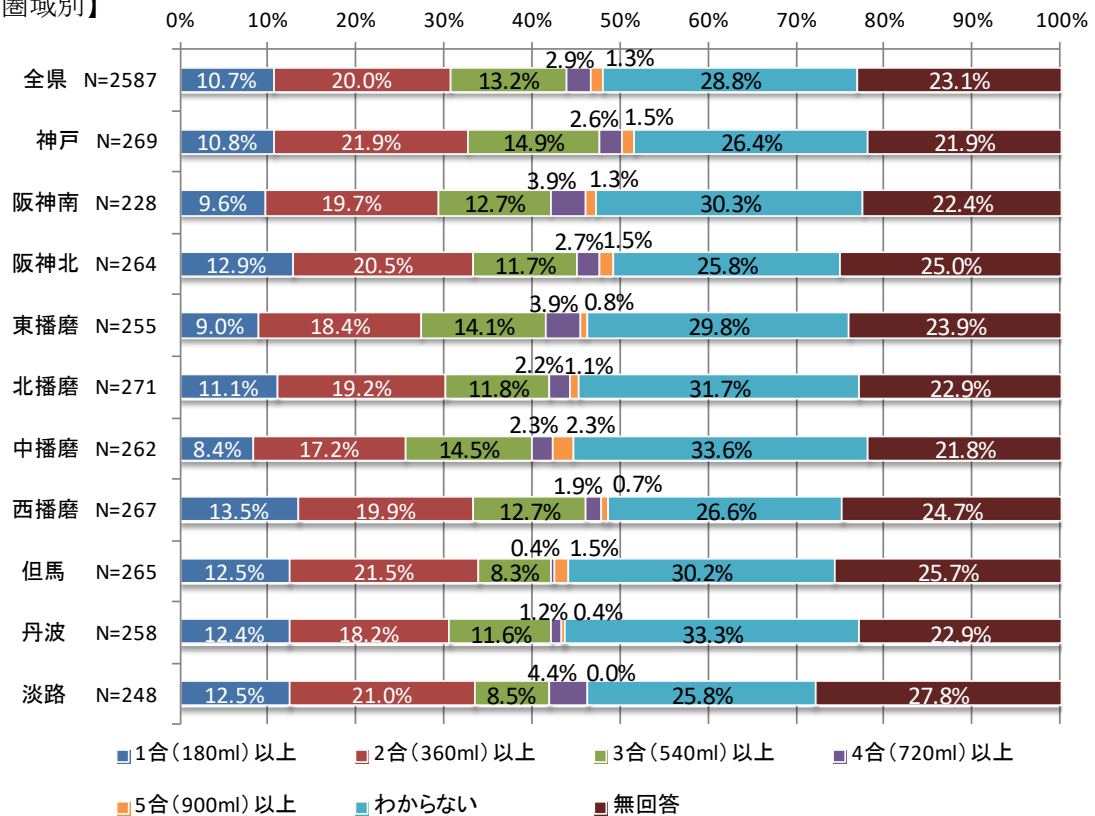
生活習慣病の危険を高める飲酒量(1合以上)を正しく知っている者の割合は、10.7%となっている。

正しい知識を持っている者の割合は、地域別では、西播磨(13.5%)が最も多く、次いで、阪神北(12.9%)、但馬(12.5%)、淡路(12.5%)となっている。

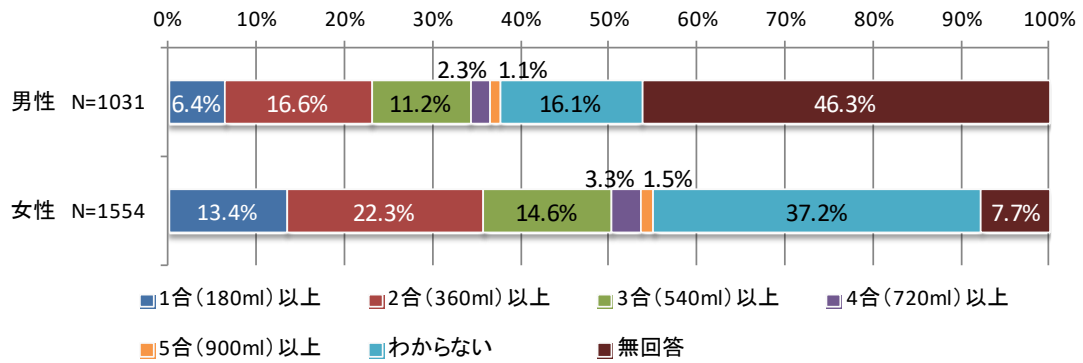
性別では、男性(6.4%)、女性(13.4%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性では30歳代(10.7%)が最も多く、次いで、50歳代(9.4%)、20歳代(8.1%)となっている。女性では、50歳代(16.4%)が最も多く、次いで、60歳代(15.4%)、20歳代(14.5%)、70歳代(14.5%)となっている。

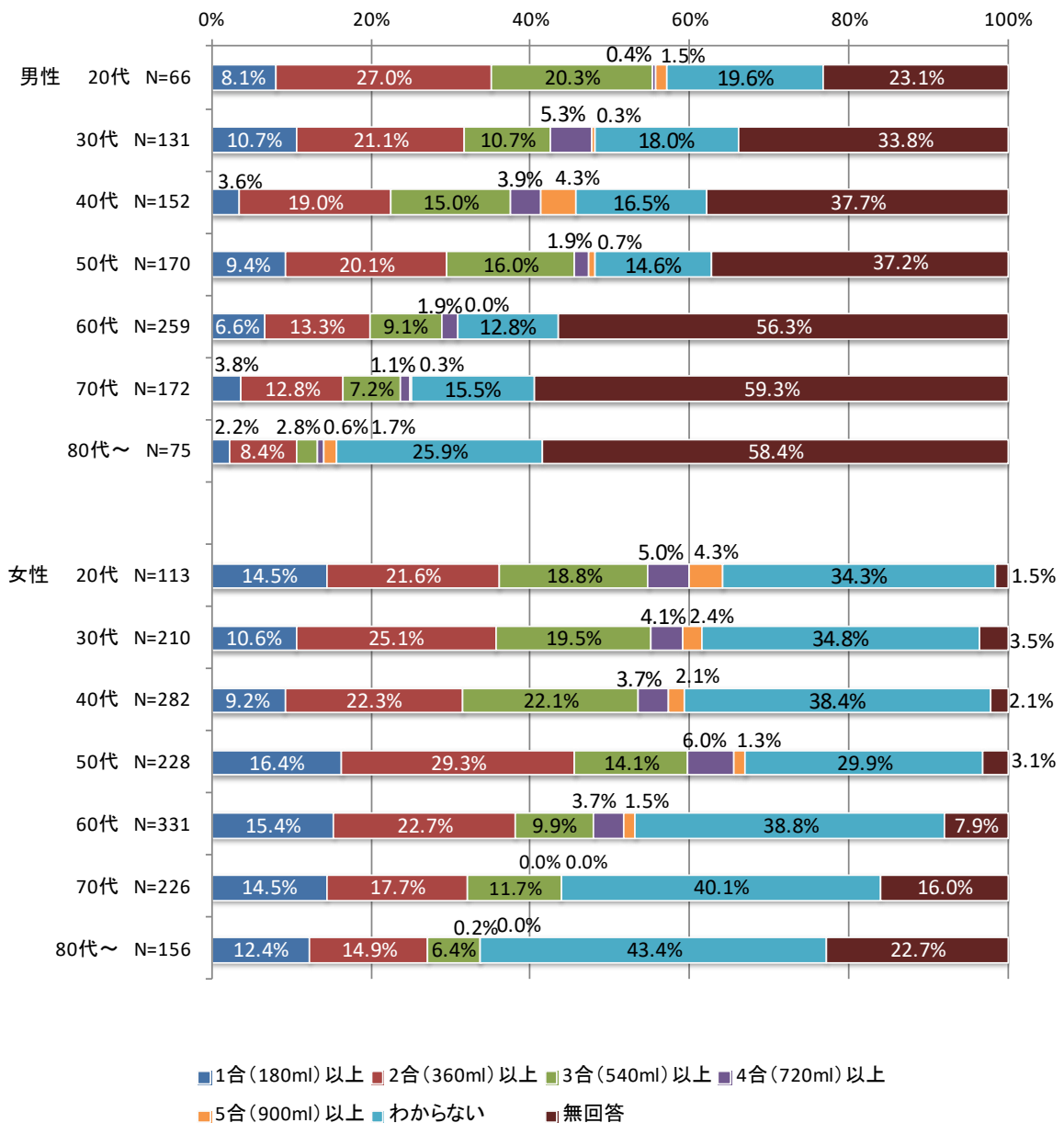
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



## ⑦歯・口腔の健康

問 37 この1年間に、歯科健康診査を受けましたか。(1つ)

1 受けた・・・・・・・・・・	55.7%
2 受けていない・・・・・・・・	41.5%
無回答・・・・・・・・・・	2.8%

(N=2587)

この1年間に歯科健康診査を、「受けた」(55.7%)、「受けていない」(41.5%)となっている。

「受けた」について、地域別では、阪神南(58.8%)が最も多く、次いで、阪神北(58.7%)、神戸(57.6%)となっている。

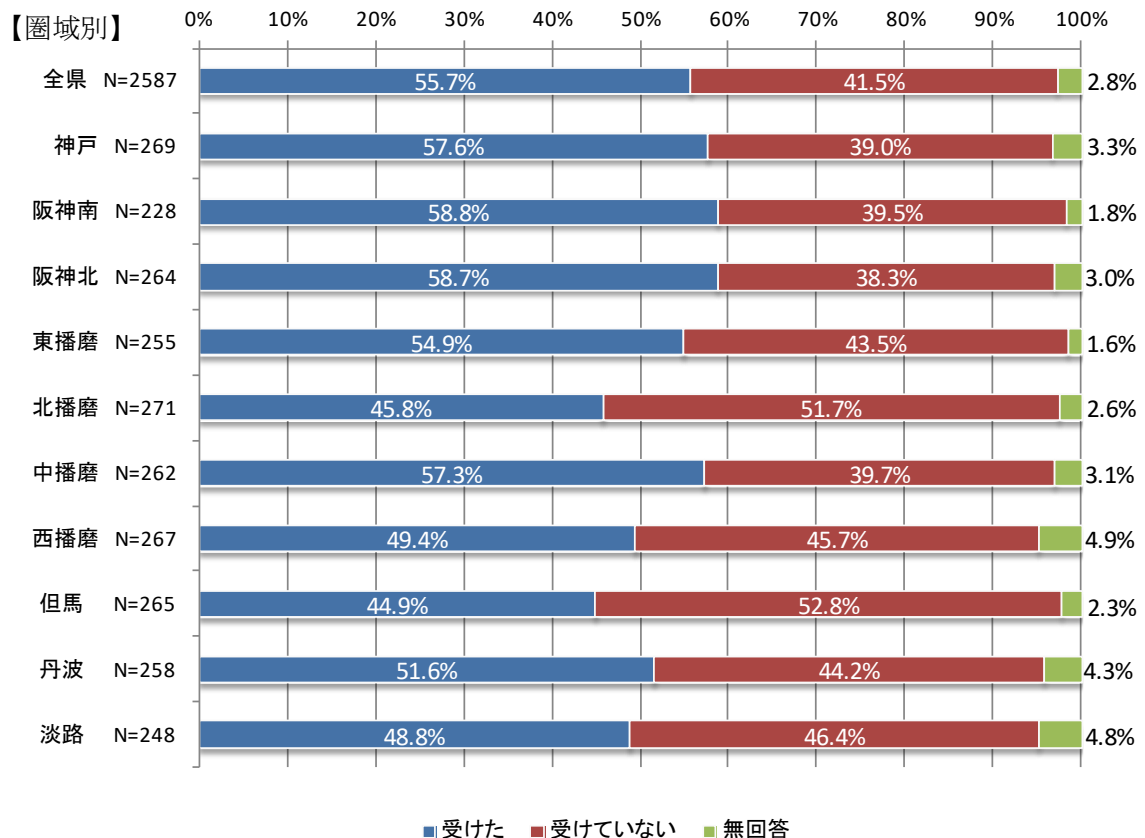
性別では、男性(51.7%)、女性(58.4%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性では80歳代以降(63.0%)が最も多く、次いで、70歳代(56.9%)、60歳代(55.9%)となっている。女性では、70歳代(66.2%)が最も多く、次いで、60歳代(63.3%)、50歳代(58.6%)となっている。

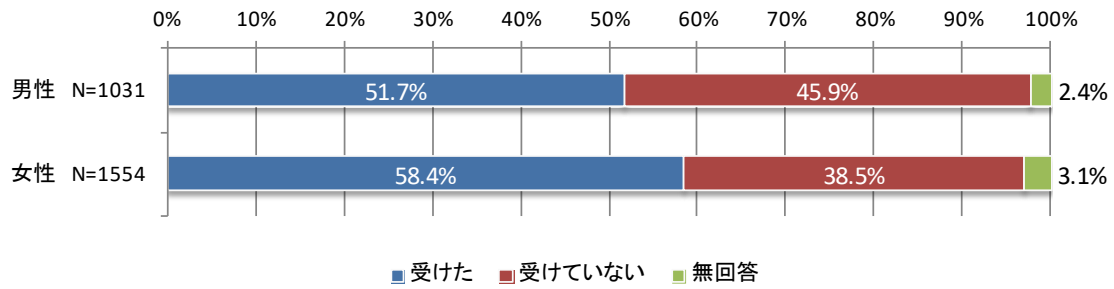
医療保険者別では、「市町国民健康保険」(60.9%)が最も多く、次いで、「後期高齢者医療保険」(55.7%)、「被用者保険」(55.4%)となっている。

最終学歴別では、「短大・高専」(66.3%)が最も多く、次いで、「大学・大学院」(57.6%)、「高校・旧制中」(53.6%)となっている。

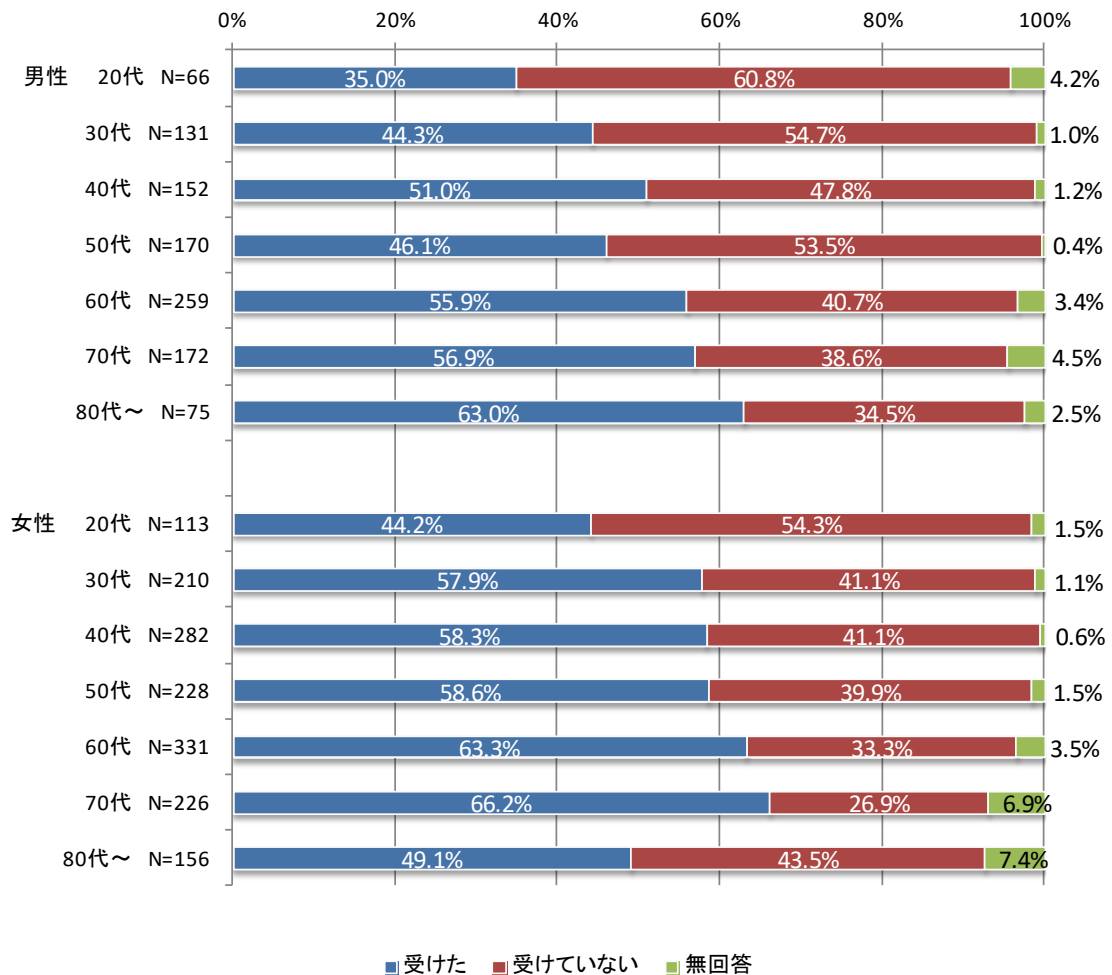
世帯収入別では、「600万円以上」(59.4%)が最も多く、次いで、「200万円以上～600万円未満」(55.4%)、「200万円未満」(54.5%)となっている。



【性別】

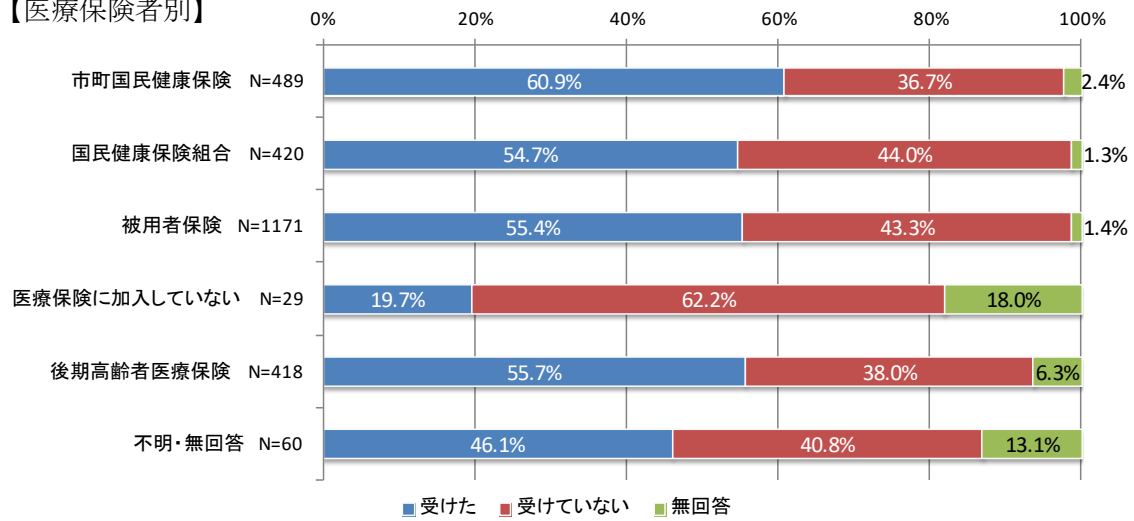


【性年齢階級別】

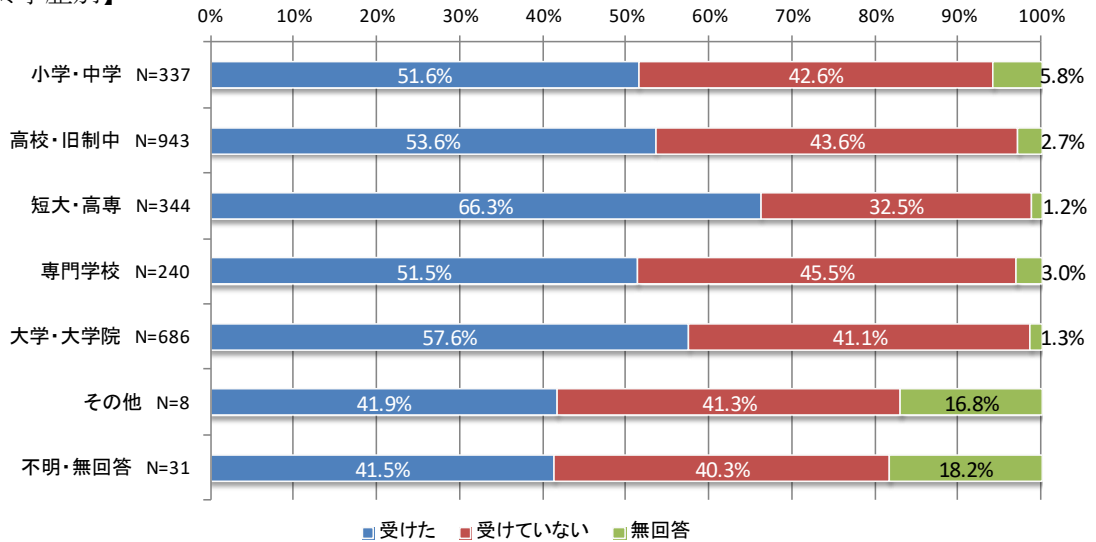




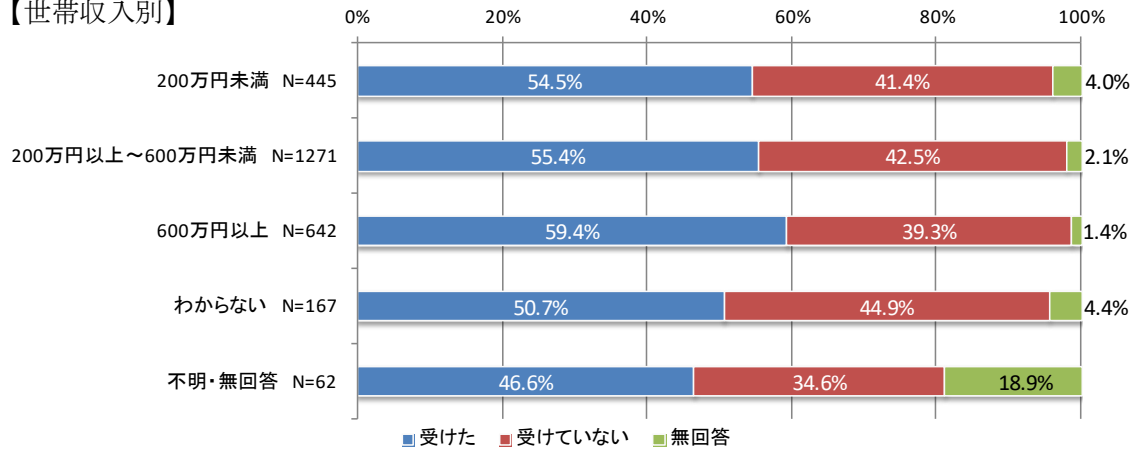
【医療保険者別】



【最終学歴別】



【世帯収入別】



問 38 糸ようじやデンタルフロス・歯間ブラシなどを使用していますか。(1つ)

1 よく使用する・・・・・・・・	29.1%
2 時々使用する・・・・・・・・	22.9%
3 あまり使用しない・・・・	15.2%
4 まったく使用しない・・・・	30.0%
無回答・・・・・・・・	2.8%

(N=2587)

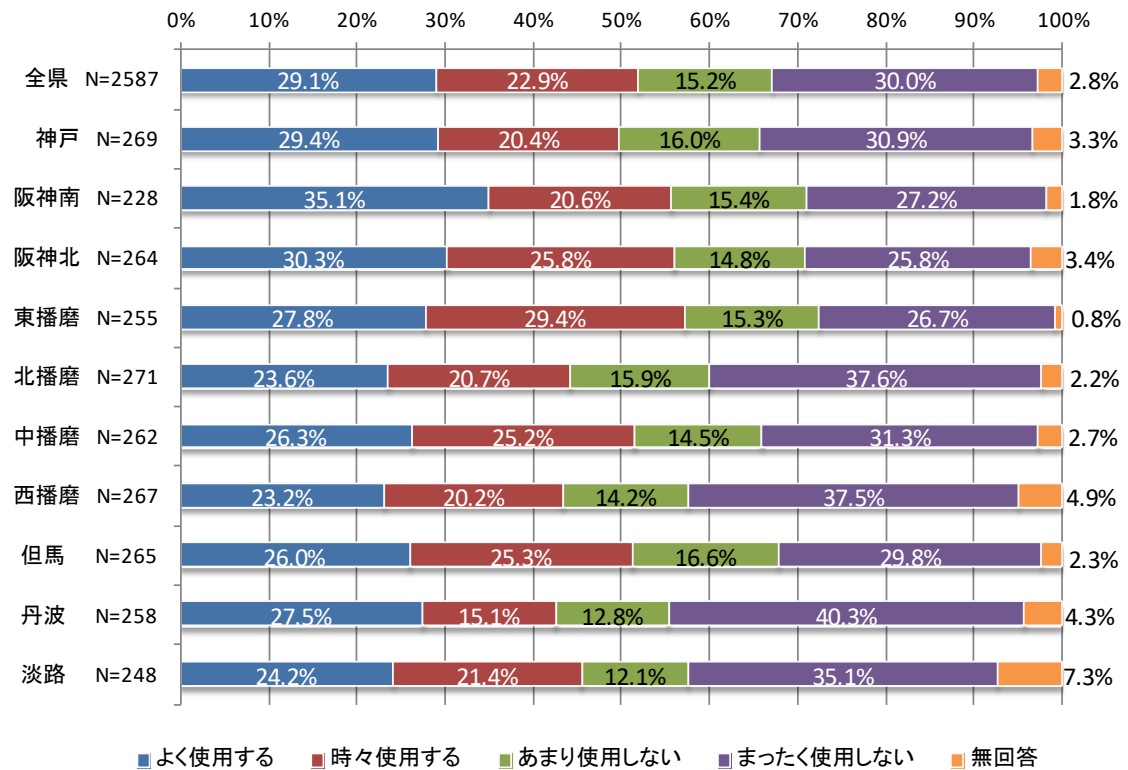
糸ようじやデンタルフロス・歯間ブラシの使用について、「まったく使用しない」(30.0%)が最も多く、次いで、「よく使用する」(29.1%)、「時々使用する」(22.9%)、「あまり使用しない」(15.2%)となっている。

「よく利用する」の割合は、地域別では、阪神南(35.1%)が最も多く、次いで、阪神北(30.3%)、神戸(29.4%)となっている。

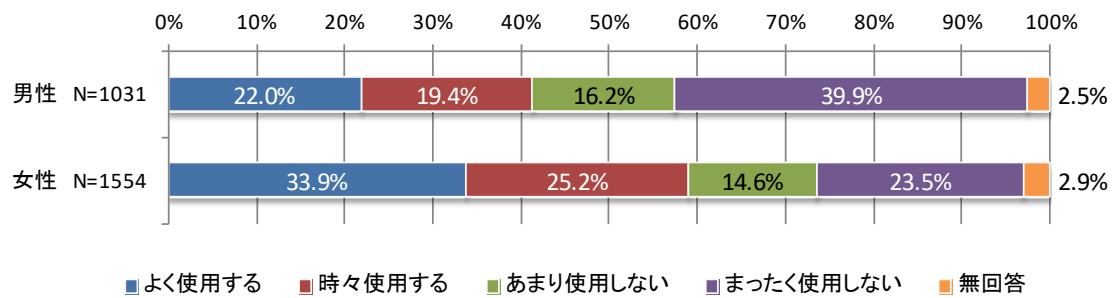
性別では、男性(22.0%)、女性(33.9%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性は80歳代以降(26.9%)が最も多く、次いで、70歳代(26.7%)、60歳代(23.8%)となっている。女性は60歳代(43.0%)が最も多く、次いで、70歳代(38.4%)、50歳代(36.5%)となっている。

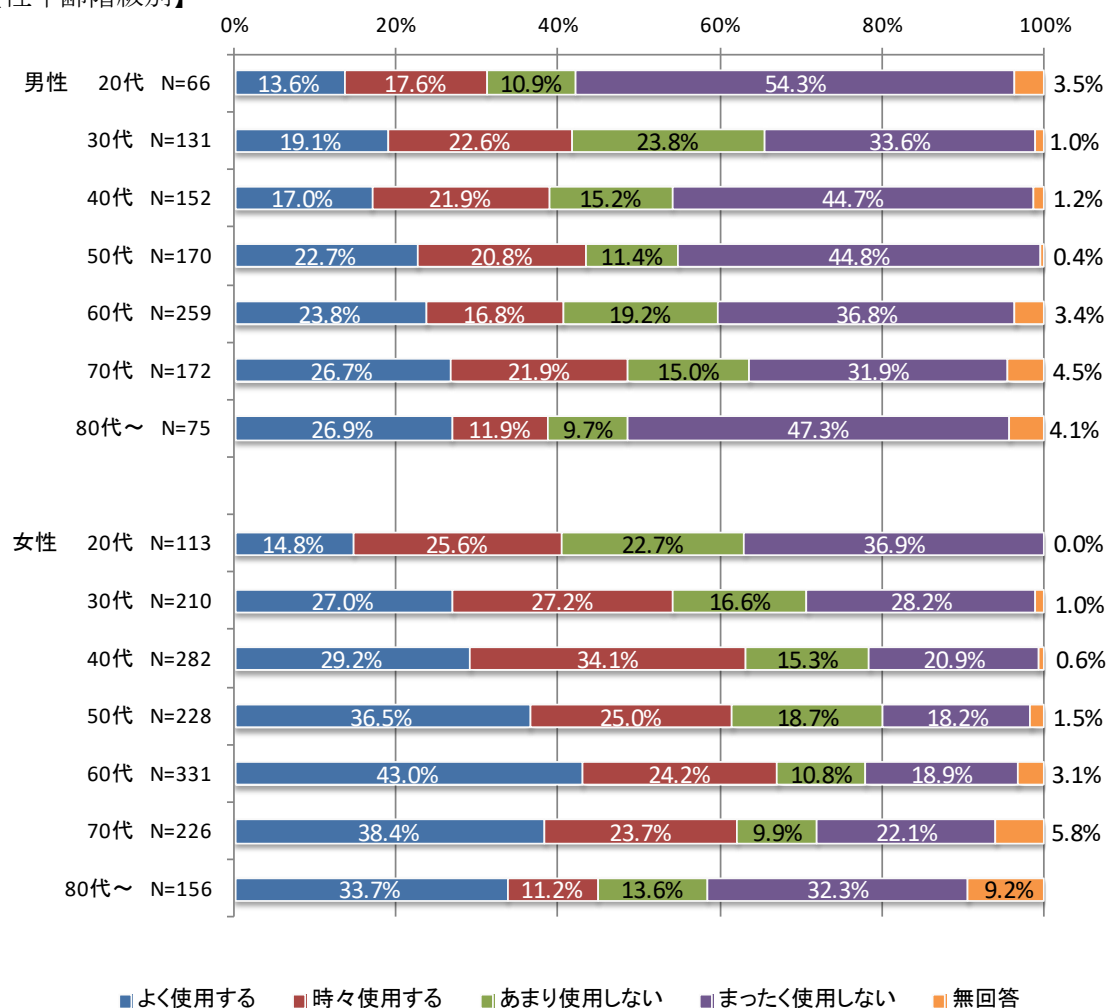
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 39 自分の歯※は何本ありますか。

※「自分の歯」には、親知らず、入れ歯、ブリッジ、インプラントは含みません。

さし歯は含みます。一般的には、親知らずを除くと全部で 28 本です。

インプラント・・・人工的な骨を歯に埋め込んだ歯

ブリッジ・・・抜けた歯の両側の歯をつなげた歯

1 達成 (20 本以上).....	72.7%
2 未達成 (19 本以下).....	19.5%
無回答.....	7.7%

(N=2587)

自分の歯の本数は、達成 (20 本以上) が 72.7%、未達成 (19 本以下) が 19.5% となっている。

達成者が、地域別では、神戸 (76.2%) が最も多く、次いで、中播磨 (74.8%)、阪神北 (73.9%) となっている。

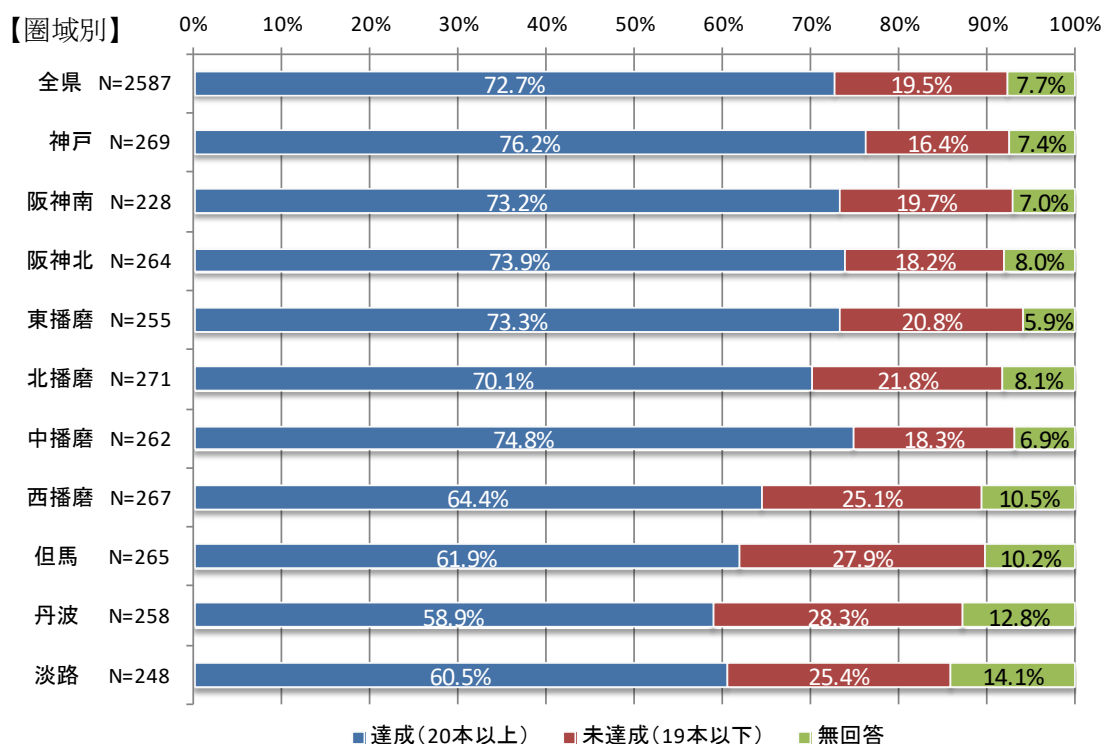
性別では、男性 (70.1%)、女性 (74.5%) と女性の方が多くなっている。

年代別では、70 歳代では男性 (49.9%)、女性 (55.2%)、80 歳代では男性 (20.4%)、女性 (23.6%) となっている。

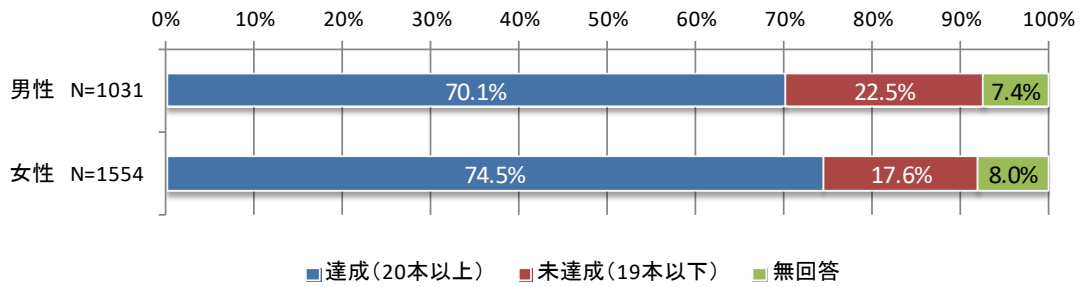
医療保険者別では、「被用者保険」(86.4%) が最も多く、次いで、「国民健康保険組合」(77.9%)、「市町国民健康保険」(72.2%) となっている。

最終学歴別では、「大学・大学院」(87.1%) が最も多く、次いで、「短大・高专」(85.8%)、「専門学校」(82.3%) となっている。

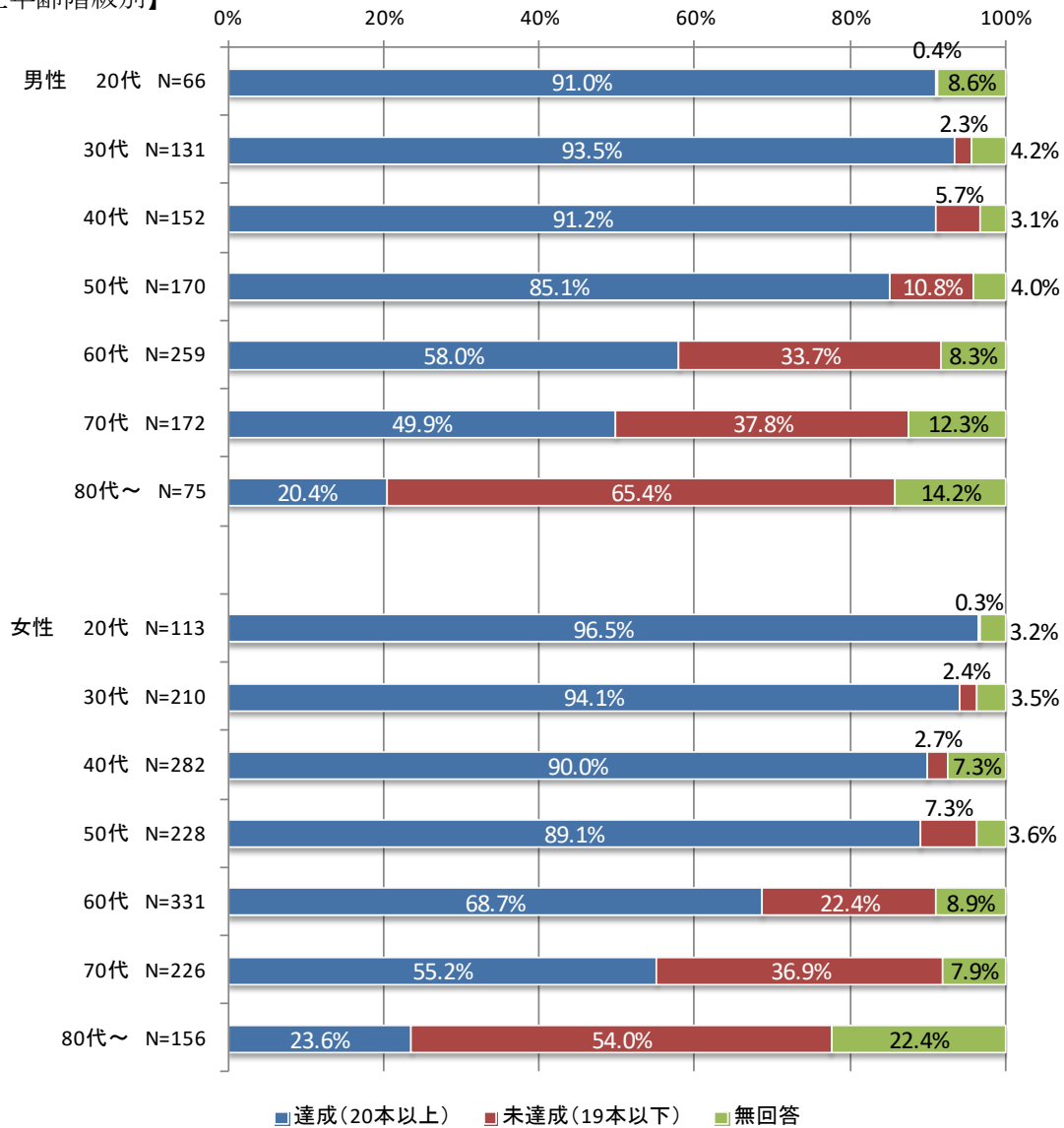
世帯収入別では、「600 万円以上」(87.7%) が最も多く、次いで、「200 万円以上～600 万円未満」(76.2%)、「わからない」(58.5%) となっている。



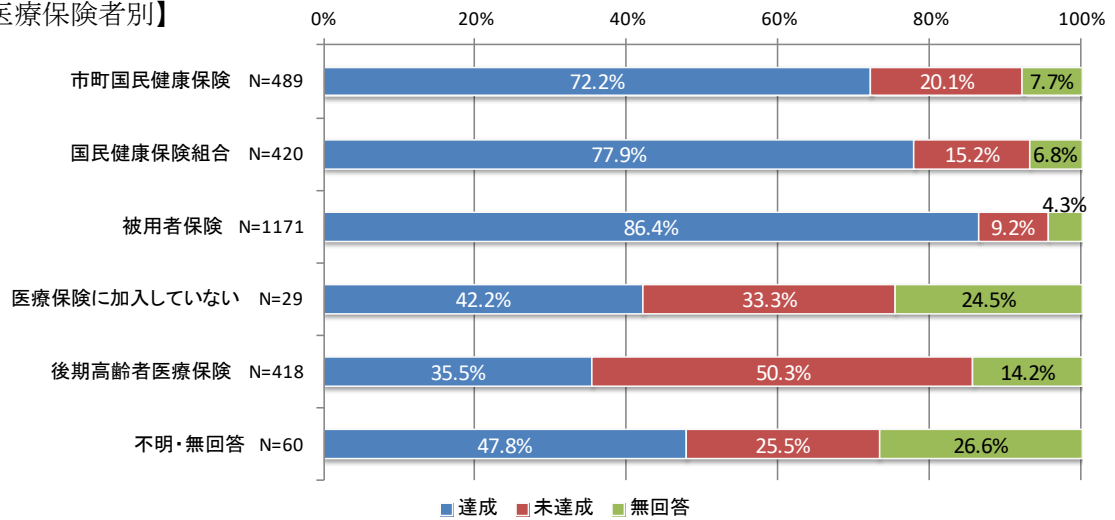
【性別】



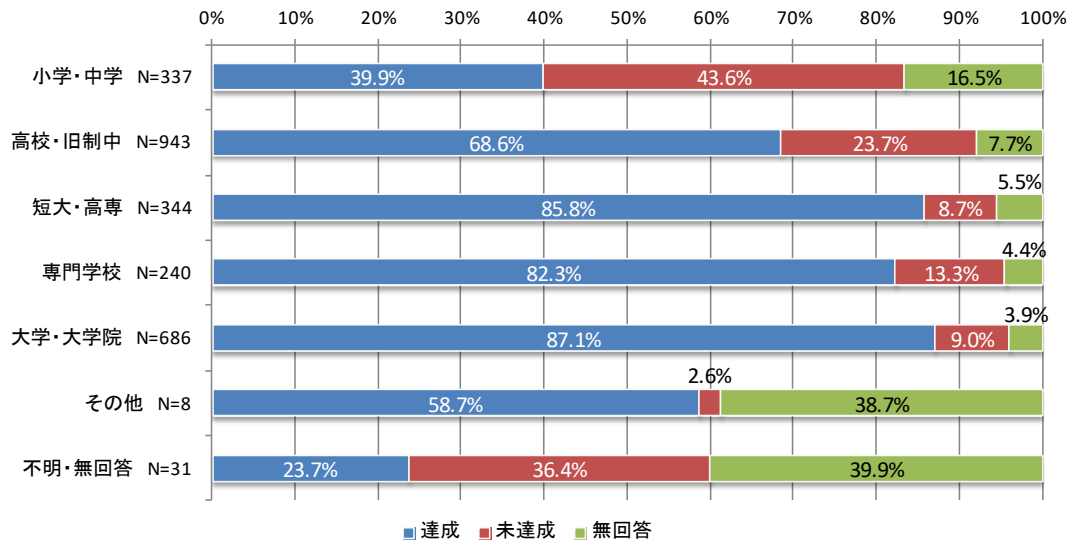
【性年齡階級別】



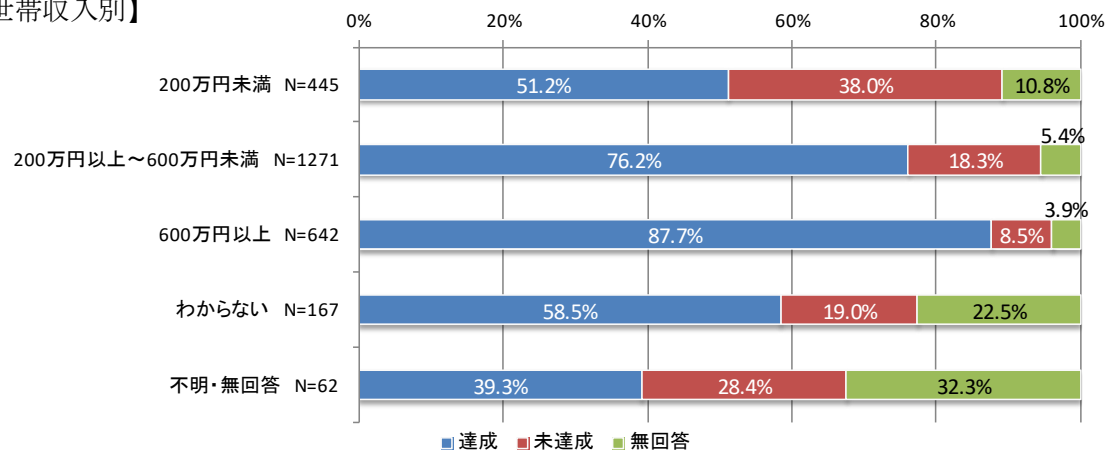
【医療保険者別】



【最終学歴別】



【世帯収入別】



■8020 達成者 (無回答を除いて集計した)

	35～44歳で28歯以上			45～54歳で25歯以上			55～64歳で24歯以上		
	達成	未達成	計	達成	未達成	計	達成	未達成	計
全県	250	138	388	322	80	401	277	128	405
	64.4%	35.6%	100.0%	80.1%	19.9%	100.0%	68.4%	31.6%	100.0%
男性	103	51	154	119	37	156	111	71	182
	66.9%	33.1%	100.0%	76.4%	23.6%	100.0%	60.9%	39.1%	100.0%
女性	147	87	235	202	43	246	166	57	223
	62.8%	37.2%	100.0%	82.4%	17.6%	100.0%	74.5%	25.5%	100.0%
	65～74歳で22歯以上			75歳以上で20歯以上					
	達成	未達成	計	達成	未達成	計			
全県	241	261	502	150	224	374			
	48.0%	52.0%	100.0%	40.2%	59.8%	100.0%			
男性	92	116	208	58	88	146			
	44.1%	55.9%	100.0%	39.7%	60.3%	100.0%			
女性	149	145	294	92	135	227			
	50.7%	49.3%	100.0%	40.5%	59.5%	100.0%			

	35～44歳で28歯以上			45～54歳で25歯以上			55～64歳で24歯以上		
	達成	未達成	計	達成	未達成	計	達成	未達成	計
全県	250	138	388	322	80	401	277	128	405
	64.4%	35.6%	100.0%	80.1%	19.9%	100.0%	68.4%	31.6%	100.0%
小学・中学	11	5	16	7	6	13	13	10	23
	59.7%	28.0%	100.0%	49.2%	48.5%	100.0%	48.2%	36.9%	100.0%
高校・旧制中	49	40	89	94	29	123	114	61	175
	51.4%	41.9%	100.0%	71.0%	21.9%	100.0%	61.6%	33.1%	100.0%
短大・高専	43	23	66	84	20	104	48	9	57
	59.0%	32.4%	100.0%	78.3%	19.1%	100.0%	79.8%	15.3%	100.0%
専門学校	35	25	60	26	11	37	22	16	38
	56.9%	41.1%	100.0%	66.1%	27.2%	100.0%	56.6%	41.9%	100.0%
大学・大学院	111	43	154	111	13	124	81	31	112
	69.2%	26.8%	100.0%	87.2%	10.5%	100.0%	71.1%	27.7%	100.0%
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
不明・無回答	1	1	3	1	0	1	0	0	0
	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
	65～74歳で22歯以上			75歳以上で20歯以上					
	達成	未達成	計	達成	未達成	計			
全県	241	261	502	150	224	374			
	48.0%	52.0%	100.0%	40.2%	59.8%	100.0%			
小学・中学	30	64	94	34	85	120			
	26.7%	57.7%	100.0%	22.8%	56.6%	100.0%			
高校・旧制中	121	130	252	76	96	172			
	44.5%	47.8%	100.0%	39.8%	50.6%	100.0%			
短大・高専	29	25	54	6	5	11			
	47.8%	41.7%	100.0%	48.6%	46.3%	100.0%			
専門学校	13	11	24	8	10	18			
	49.3%	39.7%	100.0%	38.9%	48.0%	100.0%			
大学・大学院	47	23	71	20	22	42			
	62.9%	31.1%	100.0%	42.1%	44.9%	100.0%			
その他	0	1	1	3	0	3			
	0.0%	79.1%	100.0%	94.1%	5.9%	100.0%			
不明・無回答	1	6	7	3	5	8			
	9.1%	88.2%	100.0%	14.7%	24.4%	100.0%			

	35～44歳で28歯以上			45～54歳で25歯以上			55～64歳で24歯以上		
	達成	未達成	計	達成	未達成	計	達成	未達成	計
全県	250 64.4%	138 35.6%	388 100.0%	322 80.1%	80 19.9%	401 100.0%	277 68.4%	128 31.6%	405 100.0%
200万円未満	21 52.1%	15 37.9%	36 100.0%	17 74.1%	6 25.9%	23 100.0%	27 45.5%	29 47.6%	56 100.0%
200万円以上～ 600万円未満	115 59.7%	73 37.6%	188 100.0%	111 66.3%	52 30.9%	163 100.0%	135 63.4%	68 31.9%	203 100.0%
600万円以上	98 65.6%	41 27.7%	140 100.0%	177 86.5%	19 9.1%	196 100.0%	108 77.0%	30 21.8%	138 100.0%
わからない	13 54.3%	6 26.4%	20 100.0%	14 64.2%	3 15.3%	17 100.0%	4 57.2%	1 8.8%	5 100.0%
不明・無回答	3 39.9%	3 40.2%	5 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	3 83.1%	0 11.9%	4 100.0%
	65～74歳で22歯以上			75歳以上で20歯以上					
	達成	未達成	計	達成	未達成	計			
全県	241 48.0%	261 52.0%	502 100.0%	150 40.2%	224 59.8%	374 100.0%			
200万円未満	37 30.4%	75 60.8%	112 100.0%	45 27.9%	90 56.5%	135 100.0%			
200万円以上～ 600万円未満	162 49.5%	145 44.3%	308 100.0%	83 41.8%	91 46.2%	174 100.0%			
600万円以上	20 46.2%	20 46.2%	39 100.0%	10 42.9%	13 55.8%	23 100.0%			
わからない	15 37.3%	12 30.6%	27 100.0%	8 21.4%	20 55.2%	28 100.0%			
不明・無回答	7 31.7%	9 43.2%	16 100.0%	5 17.8%	8 31.4%	13 100.0%			

※（8020 運動目標値）

40 歳以上の方について、歯の残存本数の目標値が設定されている。

（目標値については各項目参照）



■ 35～44 歳における 8020 達成者

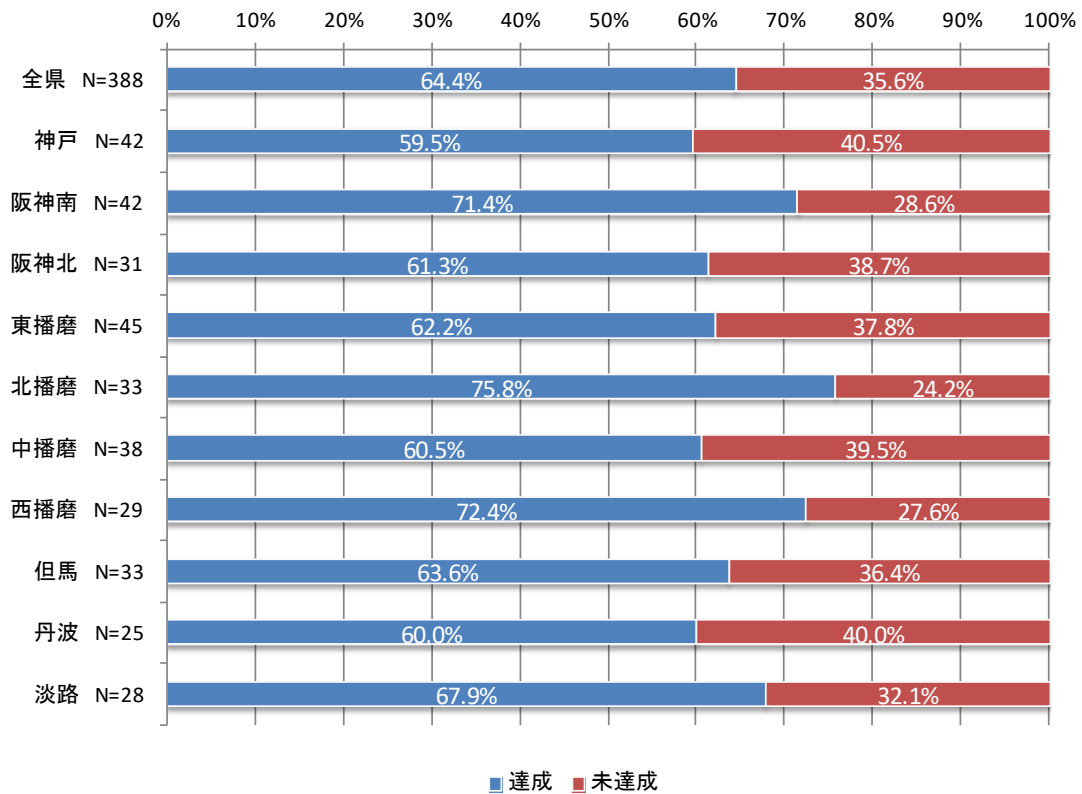
8020 達成者の割合は、「達成」が 64.4%となっている。

地域別では、北播磨（75.8%）が最も多く、以下、西播磨（72.4%）、阪神南（71.4%）となっている。

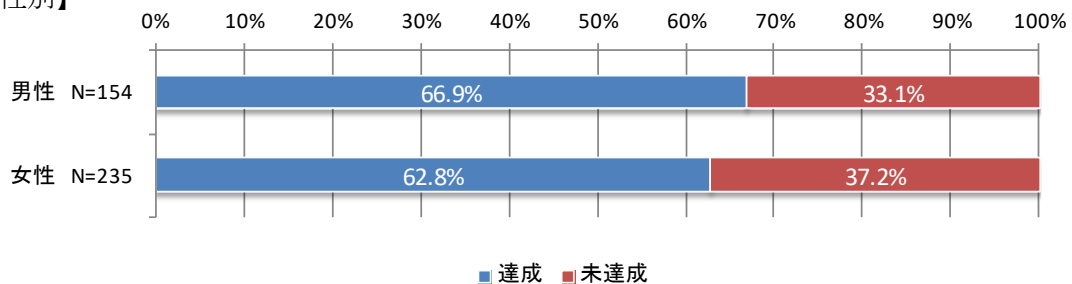
性別では、男性（66.9%）、女性（62.8%）と男性の方が多くなっている。

35～44 歳で 28 歯以上

【圏域別】



【性別】



■ 45～54 歳における 8020 達成者

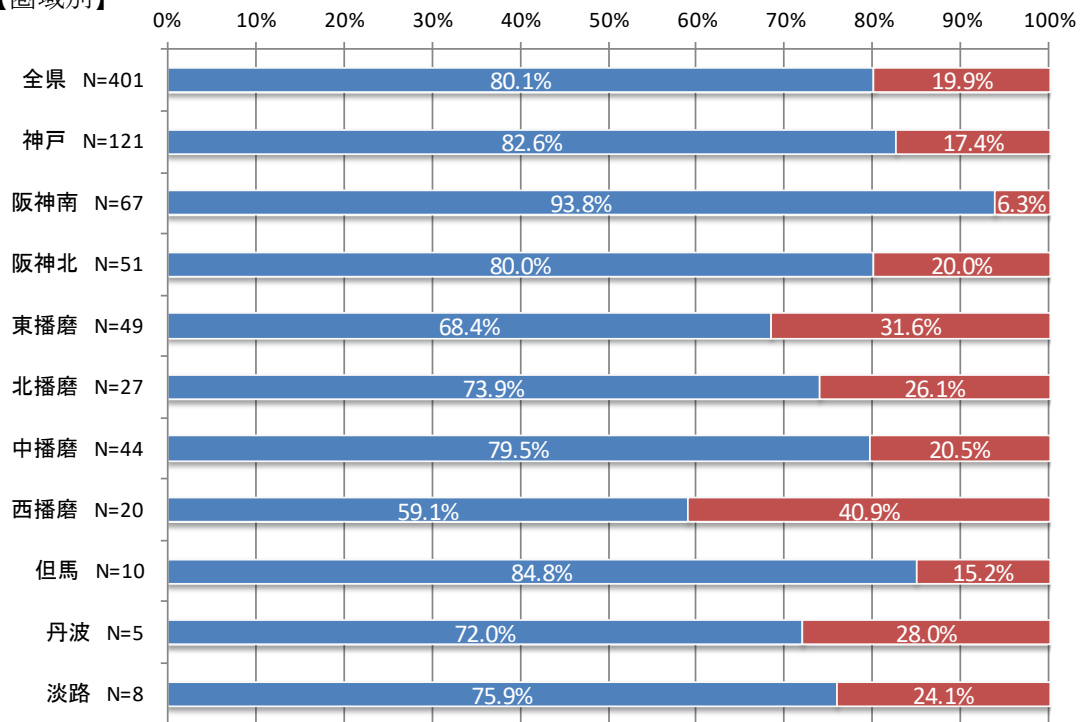
8020 達成者の割合は、「達成」が 80.1%となっている。

地域別では、阪神南（93.8%）が最も多く、以下、但馬（84.8%）、神戸（82.6%）となっている。

性別では、男性（76.4%）、女性（82.4%）と女性の方が多くなっている。

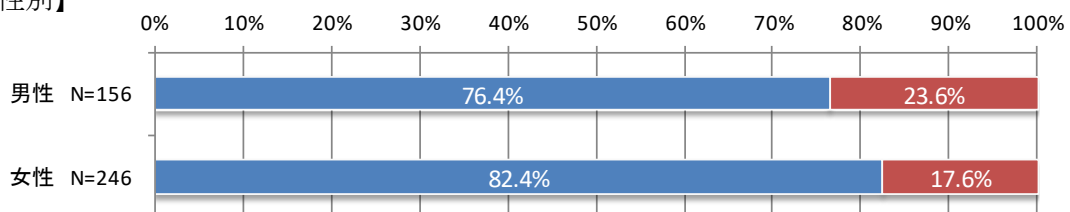
45～54 歳で 25 歯以上

【圏域別】



■ 達成 ■ 未達成

【性別】



■ 達成 ■ 未達成

■ 55～64 歳における 8020 達成者

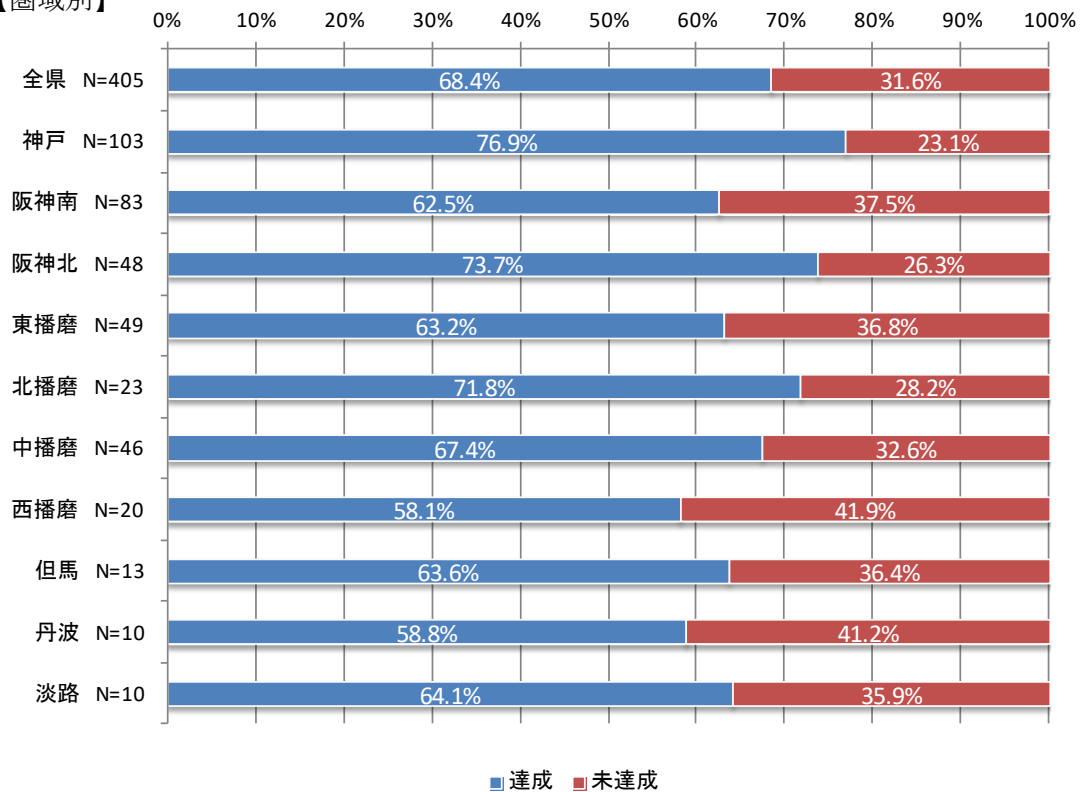
8020 達成者の割合は、「達成」が 68.4%となっている。

地域別では、神戸（76.9%）が最も多く、以下、阪神北（73.7%）、北播磨（71.8%）、中播磨（67.4%）となっている。

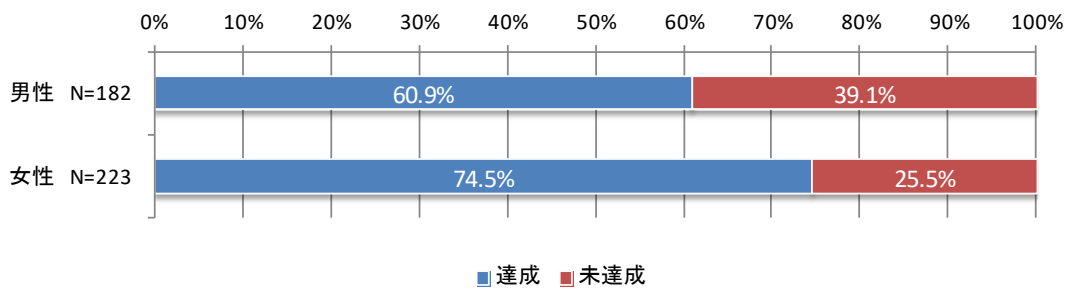
性別では、男性（60.9%）、女性（74.5%）と女性の方が多くなっている。

55～64 歳で 24 歯以上

【圏域別】



【性別】



■65～74 歳における 8020 達成者

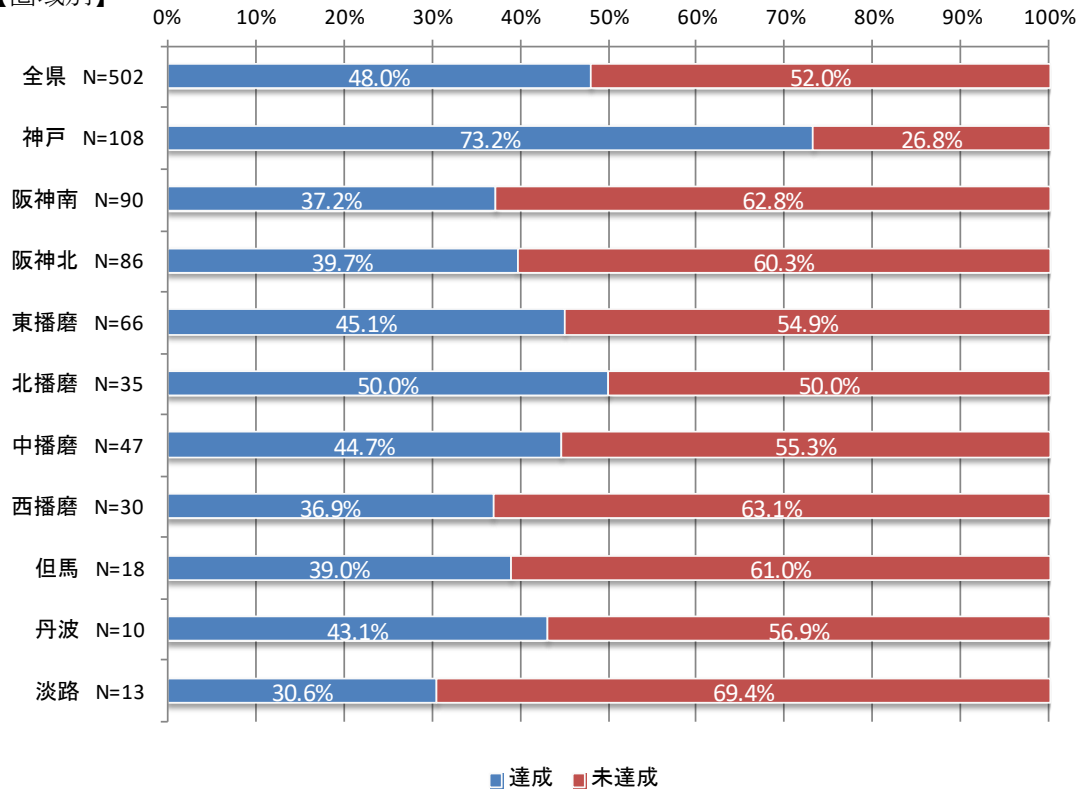
8020 達成者の割合は、「達成」が 48.0%となっている。

地域別では、神戸（73.2%）が最も多く、以下、北播磨（50.0%）、東播磨（45.1%）、中播磨（44.7%）となっている。

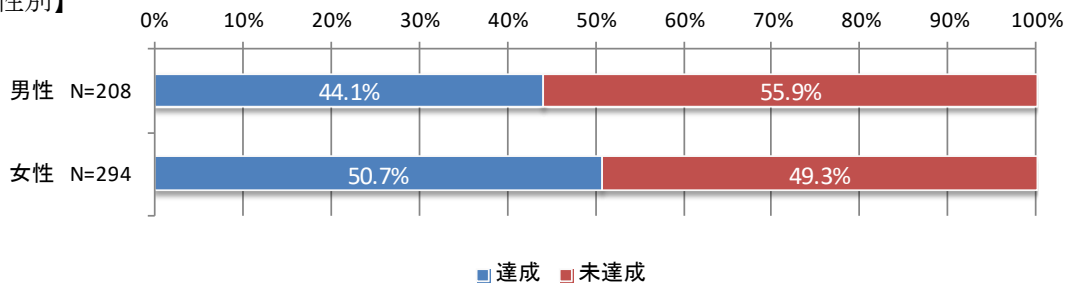
性別では、男性（44.1%）、女性（50.7%）と女性の方が多くなっている。

65～74 歳で 22 歯以上

【圏域別】



【性別】



■ 75 歳以上における 8020 達成者

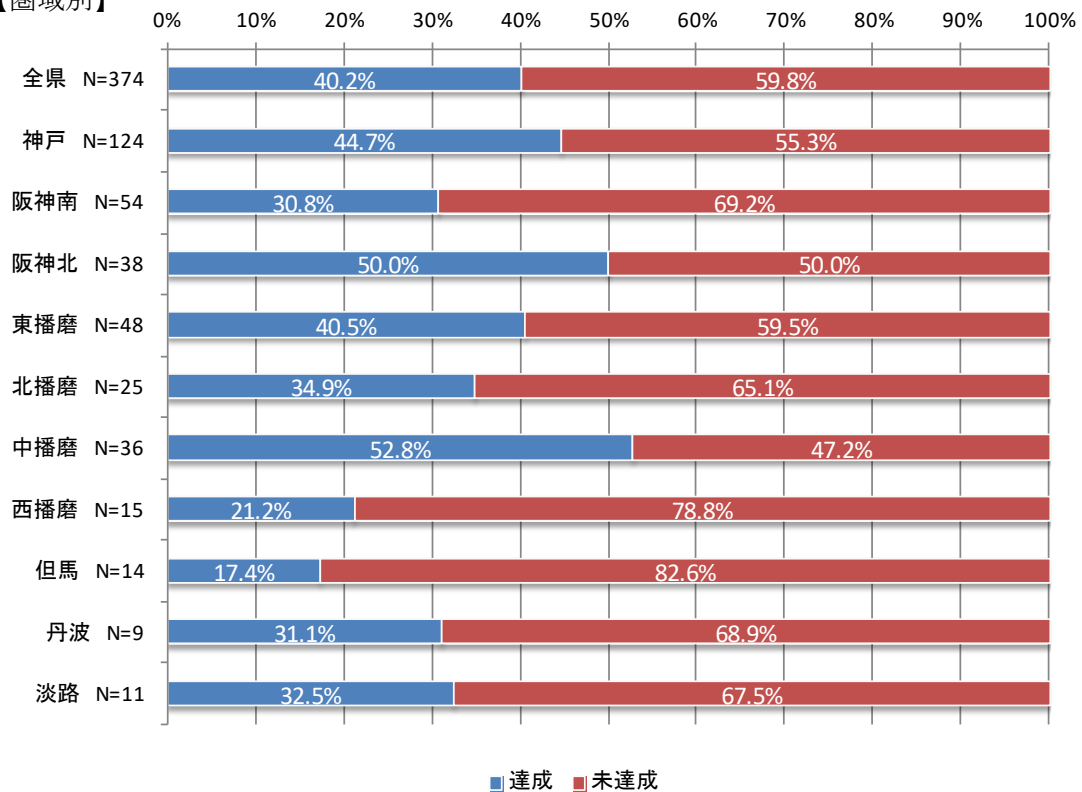
8020 達成者の割合は、「達成」が 40.2%となっている。

地域別では、中播磨（52.8%）が最も多く、以下、阪神北（50.0%）、神戸（44.7%）、東播磨（40.5%）となっている。

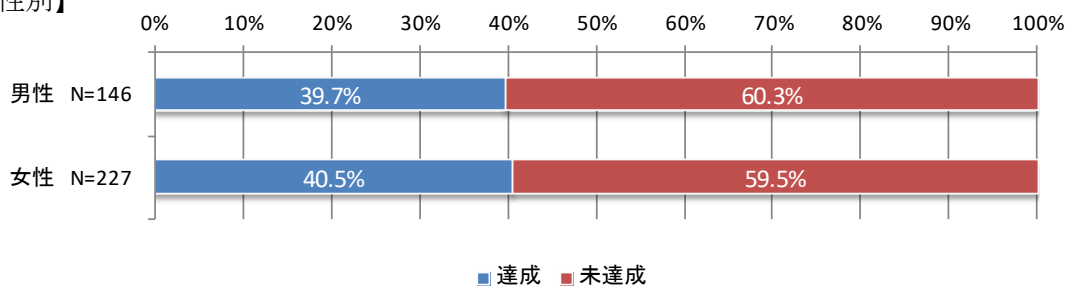
性別では、男性（39.7%）、女性（40.5%）と女性の方が多くなっている。

75 歳以上で 20 歯以上

【圏域別】



【性別】



問 40 噛んで食べる時の状態についてお答えください。(1つ)

1	何でも噛んで食べることができる……	75.4%
2	一部噛めない食べ物がある……	18.0%
3	噛めない食べ物が多い……	2.8%
4	噛んで食べることはできない……	0.2%
	無回答……	3.5%

(N=2578)

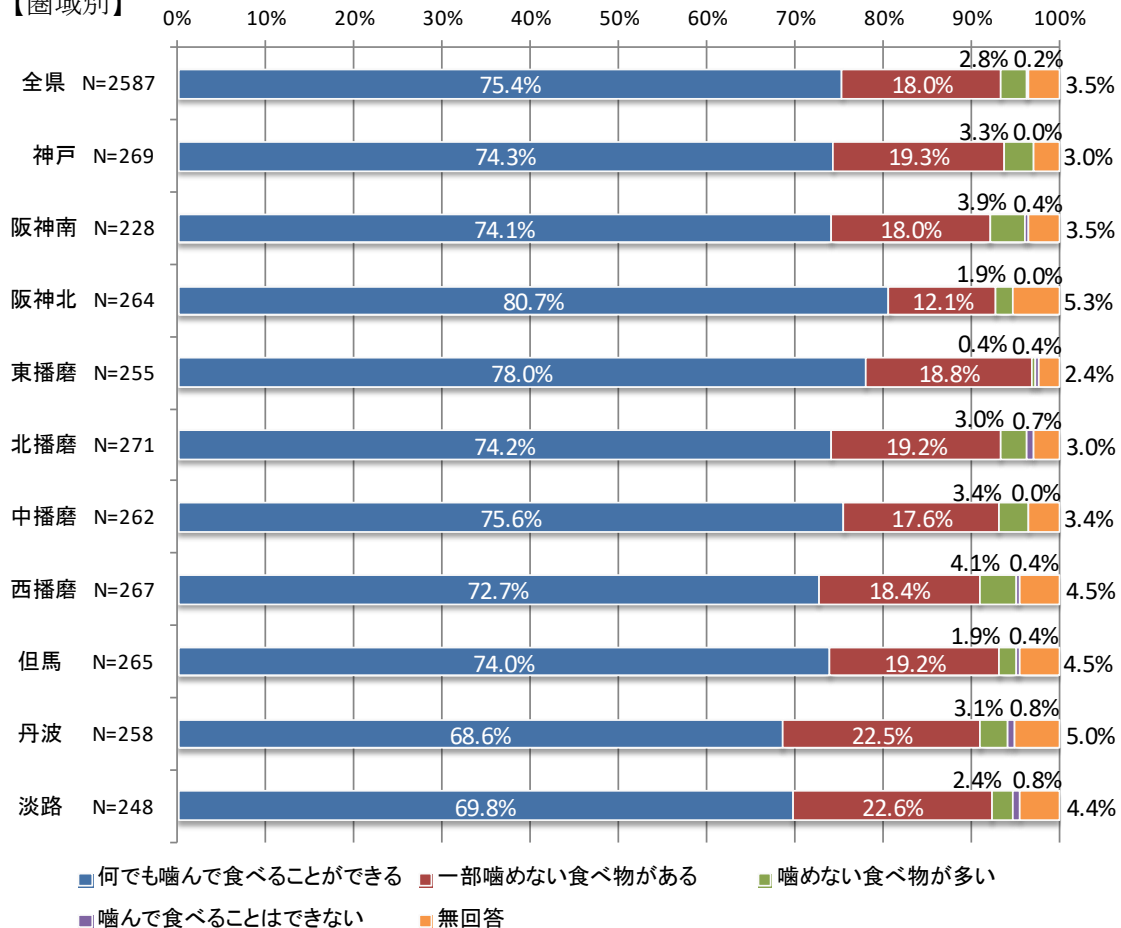
噛んで食べる時の状態について、「何でも噛んで食べることができる」(75.4%)が最も多く、次いで、「一部噛めない食べ物がある」(18.0%)、「噛めない食べ物が多い」(2.8%)、「噛んで食べることはできない」(0.2%)となっている。

「何でも噛んで食べることができる」について、地域別では、阪神北(80.7%)が最も多く、次いで、東播磨(78.0%)、中播磨(75.6%)となっている。

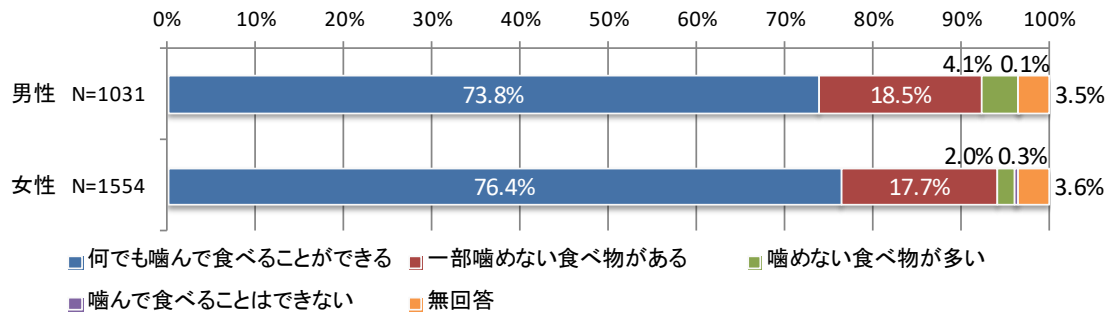
性別では、男性(73.8%)、女性(76.4%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性は40歳代(91.5%)が最も多く、次いで、20歳代(91.1%)、30歳代(88.1%)となっている。女性は20歳代(95.8%)が最も多く、次いで、30歳代(94.4%)、40歳代(89.9%)となっている。

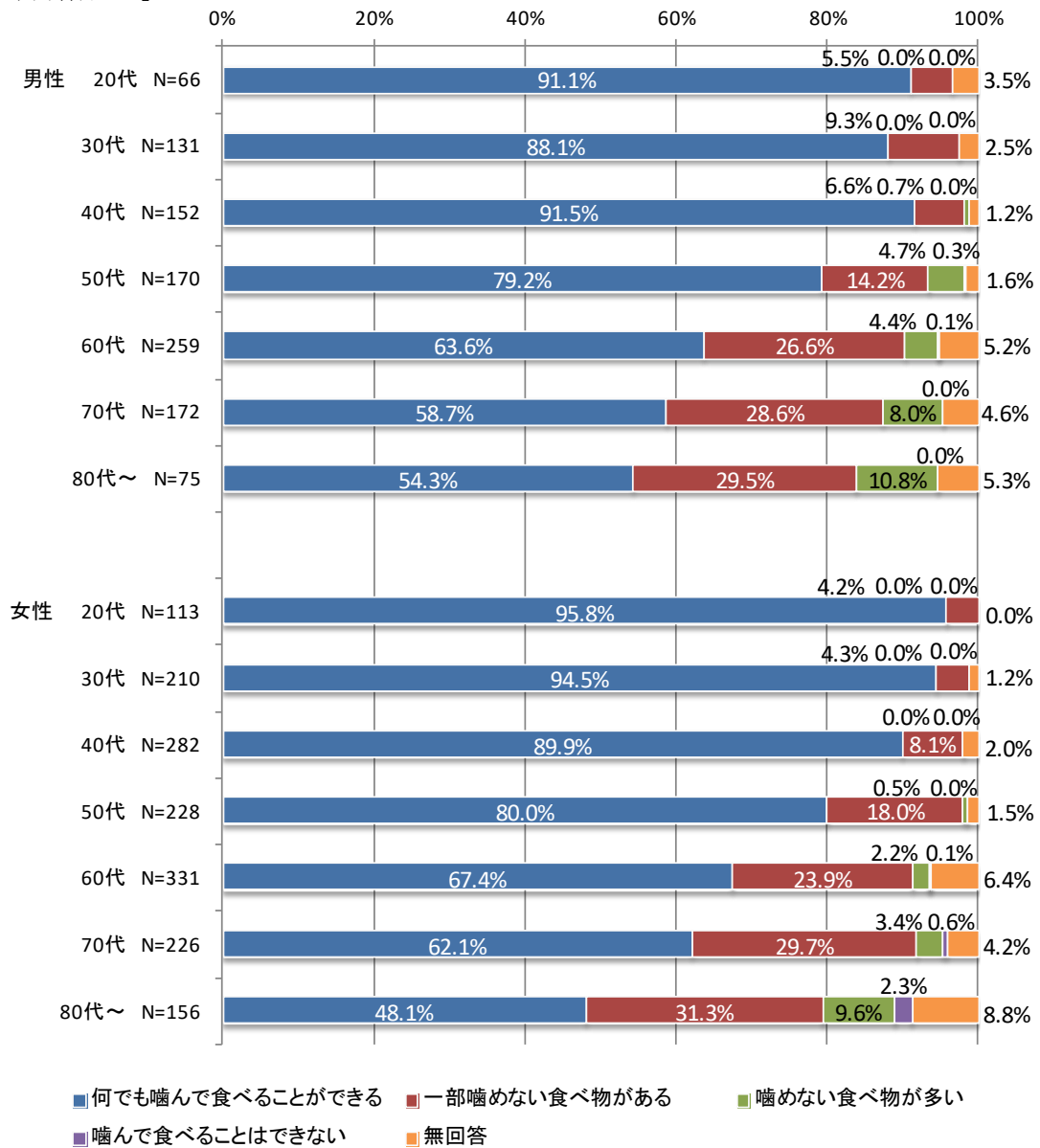
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 41 歯ぐきの状態についてお答えください。(1 つずつ)

	はい	いいえ	無回答
(ア) 歯ぐきが腫れている	11.3%	83.7%	5.0%
(イ) 歯をみがいた時に血が出る	22.0%	73.5%	4.4%

(ア) 歯ぐきがはれている

1	はい	11.3%
2	いいえ	83.7%
	無回答	5.0%

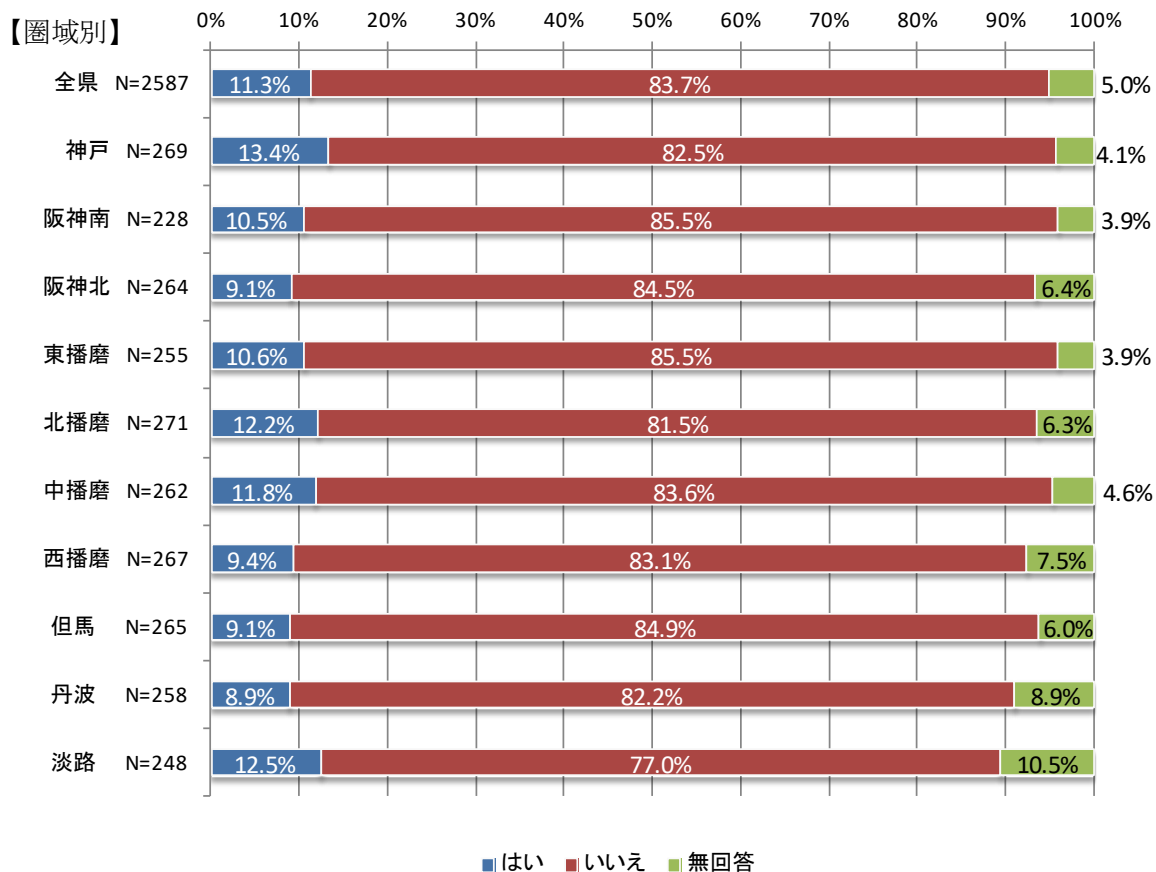
(N=2587)

歯ぐきがはれている状態であるかについて、「はい」が 11.3%、「いいえ」が 83.7%となっている。

「はい」の人の割合は、地域別では、神戸 (13.4%) が最も多く、次いで、淡路 (12.5%)、北播磨 (12.2%) となっている。

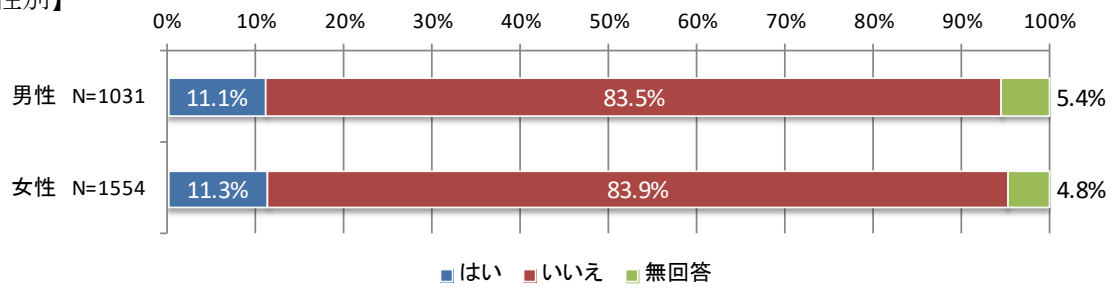
性別では、男性 (11.1%)、女性 (11.3%) とほぼ同じ割合となっている。

性年代別では、男性は 30 歳代 (17.6%) が最も多く、次いで、40 歳代 (12.7%)、20 歳代 (11.3%) となっている。女性は 50 歳代 (13.2%) が最も多く、次いで、60 歳代 (13.0%)、30 歳代 (12.5%) となっている。

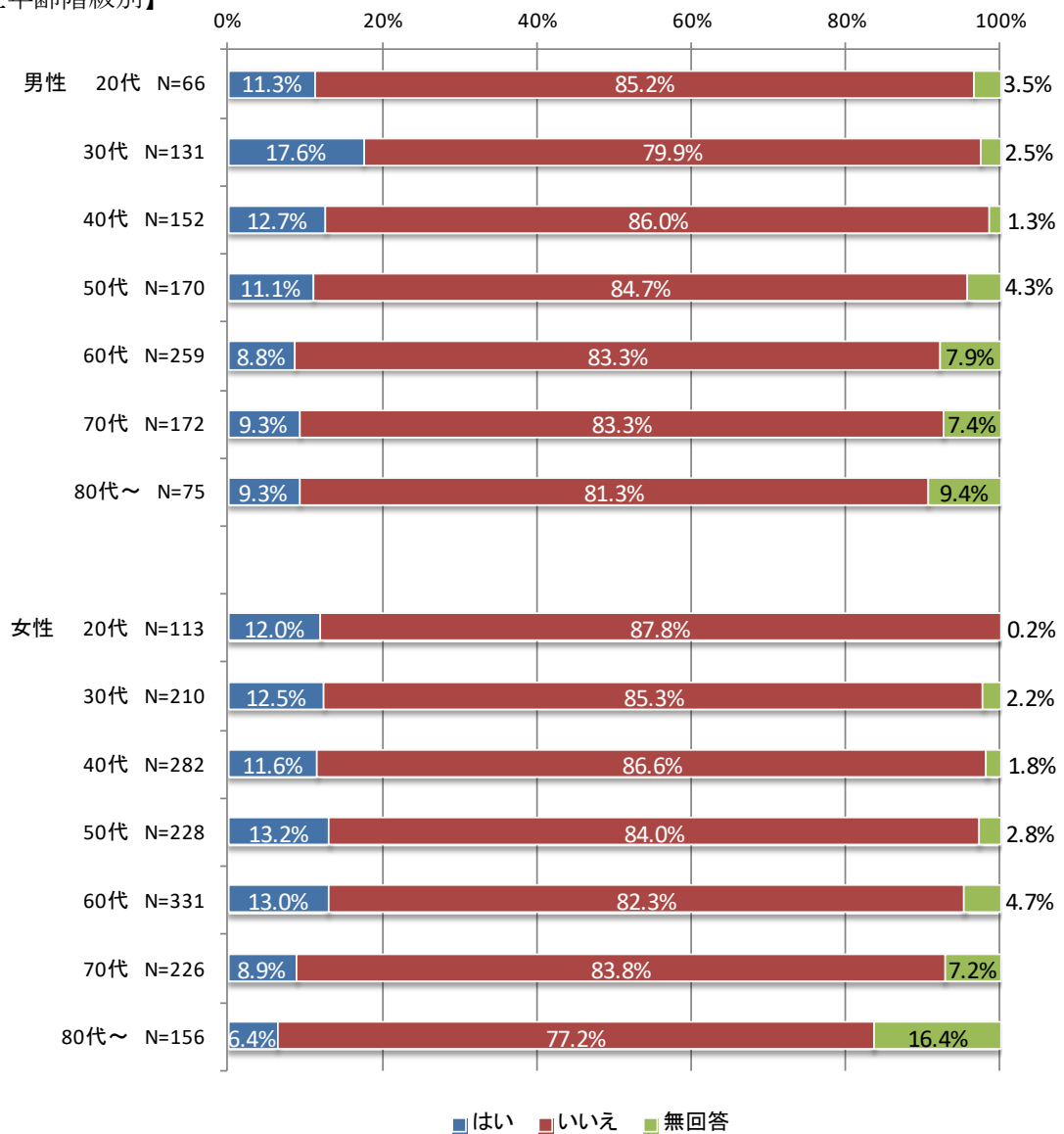




【性別】



【性年齢階級別】



(イ) 歯をみがいた時に血が出る

1	はい	22.0%
2	いいえ	73.5%
	無回答	4.4%

(N=2587)

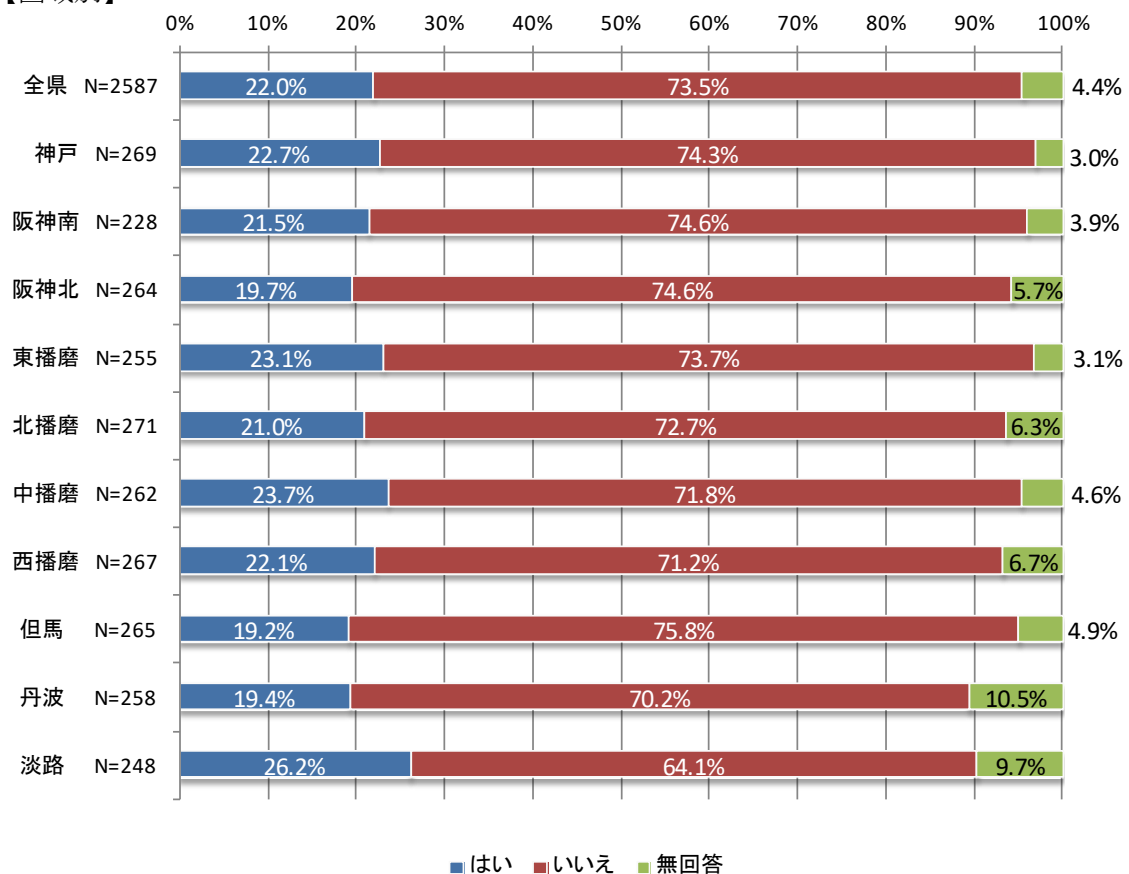
歯をみがいた時に血が出る状態であるかについて、「はい」が22.0%、「いいえ」が73.5%となっている。

「はい」の人の割合は、地域別では、淡路(26.2%)が最も多く、次いで、中播磨(23.7%)、東播磨(23.1%)となっている。

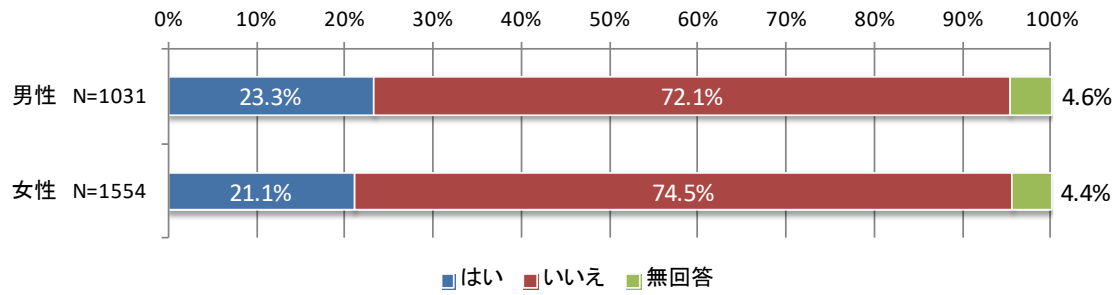
性別では、男性(23.3%)、女性(21.1%)と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男性は30歳代(32.3%)が最も多く、次いで、50歳代(27.1%)、40歳代(24.4%)となっている。女性は20歳代(33.5%)が最も多く、次いで、50歳代(27.8%)、40歳代(27.7%)となっており、70歳代以降になると10%未満になっている。

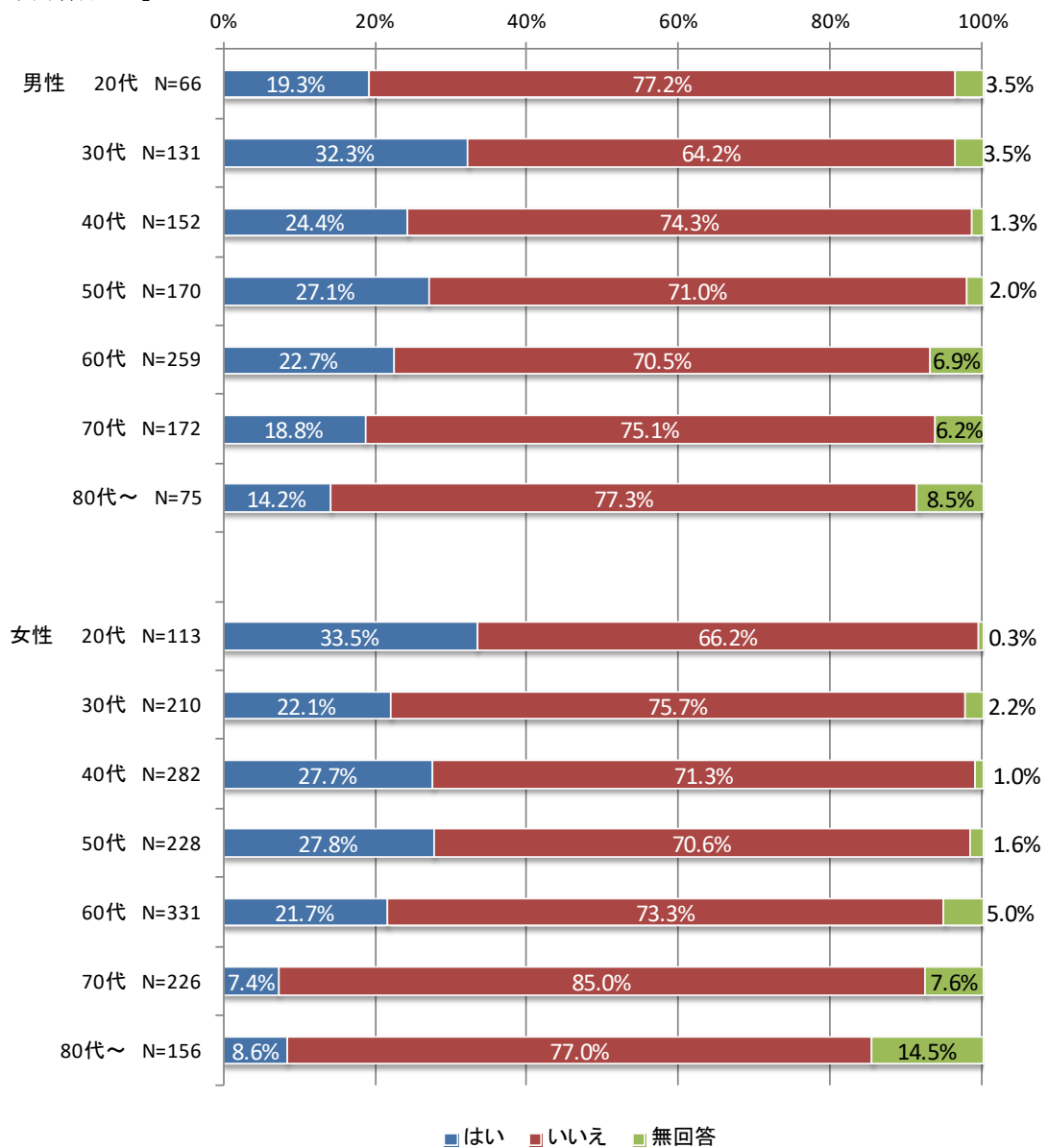
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



問 42 食べ方や嘍り方について、(ア) から (カ) の項目をお答えください。  
(それぞれ1つずつ)

	はい	いいえ	無回答
(ア) ゆっくりよく噛んで食事をする	44.4%	51.7%	3.9%
(イ) 半年前に比べて固いものが食べにくくなった	19.4%	76.6%	4.0%
(ウ) お茶や汁物でむせることがある	17.5%	78.6%	3.9%
(エ) 口の渴きが気になる	27.2%	68.7%	4.1%
(オ) 左右両方の奥歯でしっかり噛みしめられる	58.9%	37.2%	3.9%
(カ) 嘍りにくい感じがある	17.1%	79.0%	4.0%

(ア) ゆっくりよく噛んで食事をする

1	はい	44.4%
2	いいえ	51.7%
	無回答	3.9%

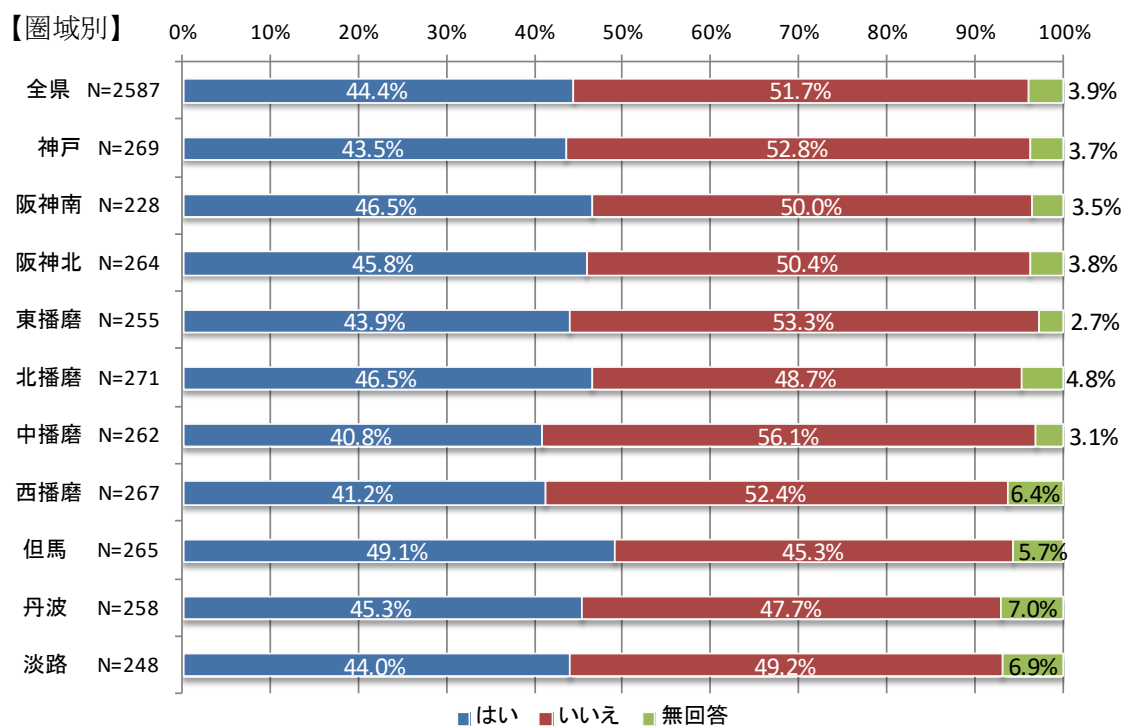
(N=2587)

ゆっくりよく噛んで食事をするかについて、「はい」が44.4%、「いいえ」が51.7%となっている。

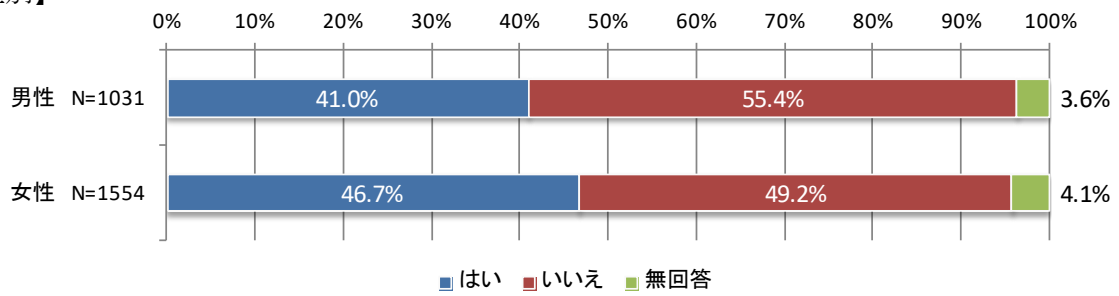
「はい」と回答した人の割合は、地域別では、但馬(49.1%)が最も高く、次いで、阪神南(46.5%)、北播磨(46.5%)であり、最も低いのは中播磨(40.8%)となっている。

性別では、男性(41.0%)、女性(46.7%)と女性の方が多くなっている。

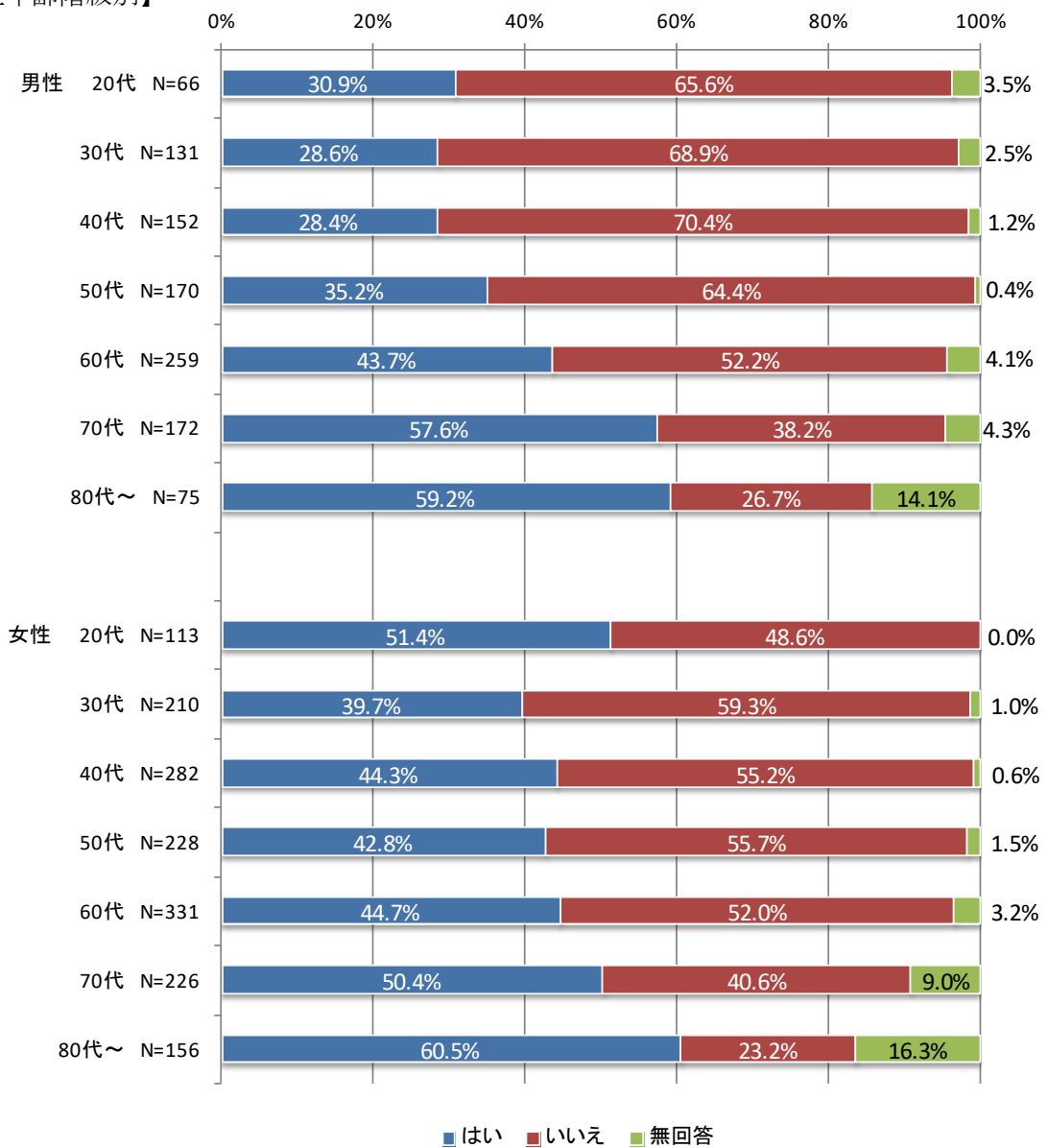
性年代別では、男女ともに、年齢が上がるにつれて、「はい」と回答している人の割合が増加する傾向にある。



【性別】



【性年齢階級別】



(イ) 半年前に比べて固いものが食べにくくなった

1 はい	19.4%
2 いいえ	76.6%
無回答	4.0%

(N=2587)

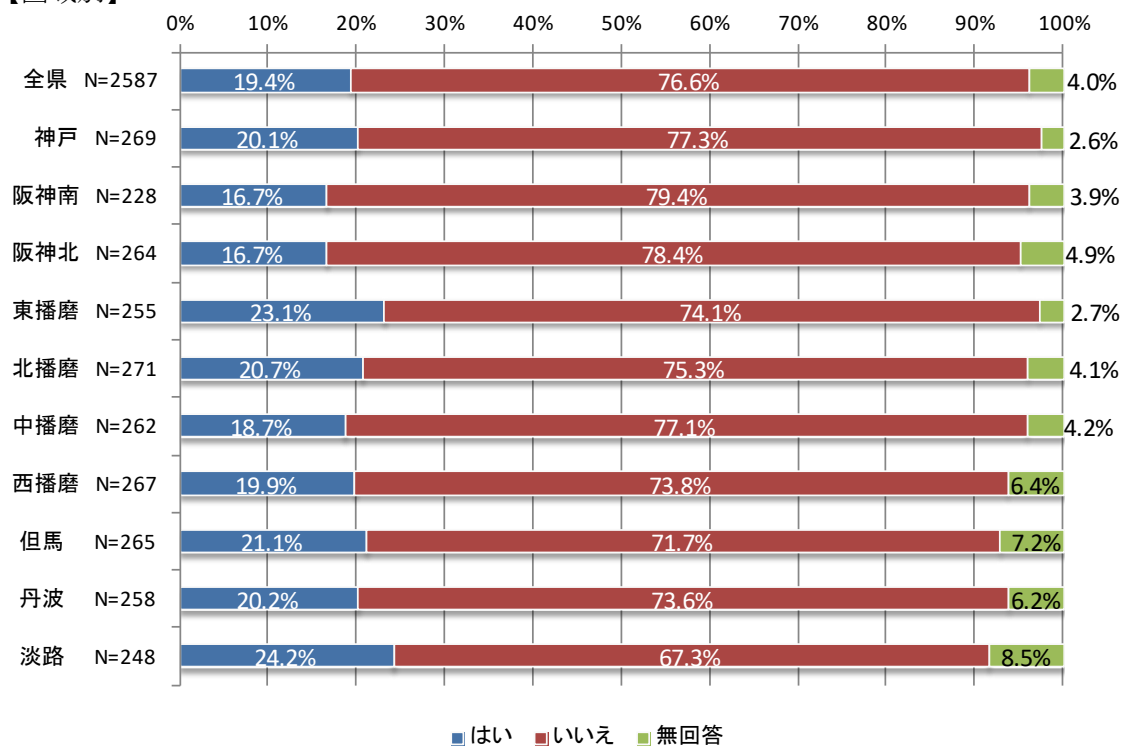
半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについて、「はい」が 19.4%、「いいえ」が 76.6%となっている。

「はい」と回答した人の割合は、地域別では、淡路 (24.2%) が最も高く、次いで、東播磨 (23.1%)、但馬 (21.1%) であり、最も低いのは阪神南 (16.7%)、阪神北 (16.7%) となっている。

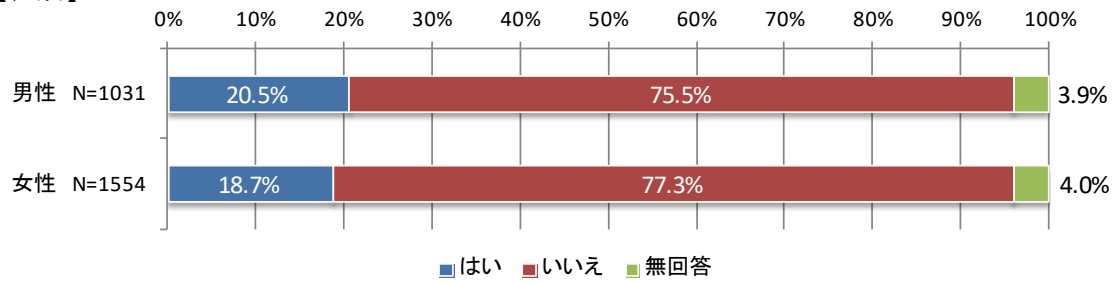
性別では、男性 (20.5%)、女性 (18.7%) と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに、40~50 歳代より増加し、70 歳代、80 歳代では 3~4 割となる。

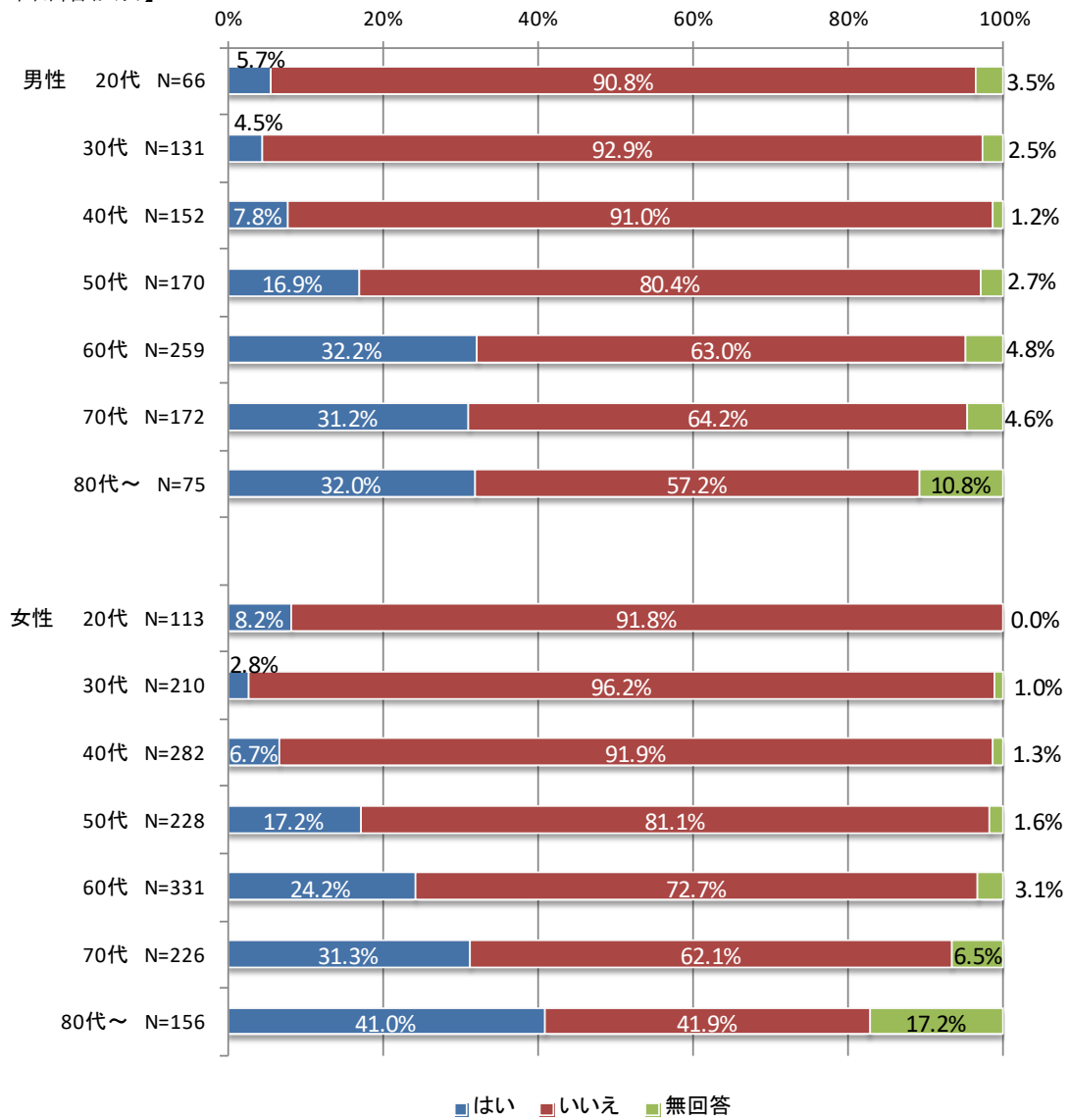
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



(ウ) お茶や汁物等でむせることがある

1	はい	17.5%
2	いいえ	78.6%
	無回答	3.9%

(N=2587)

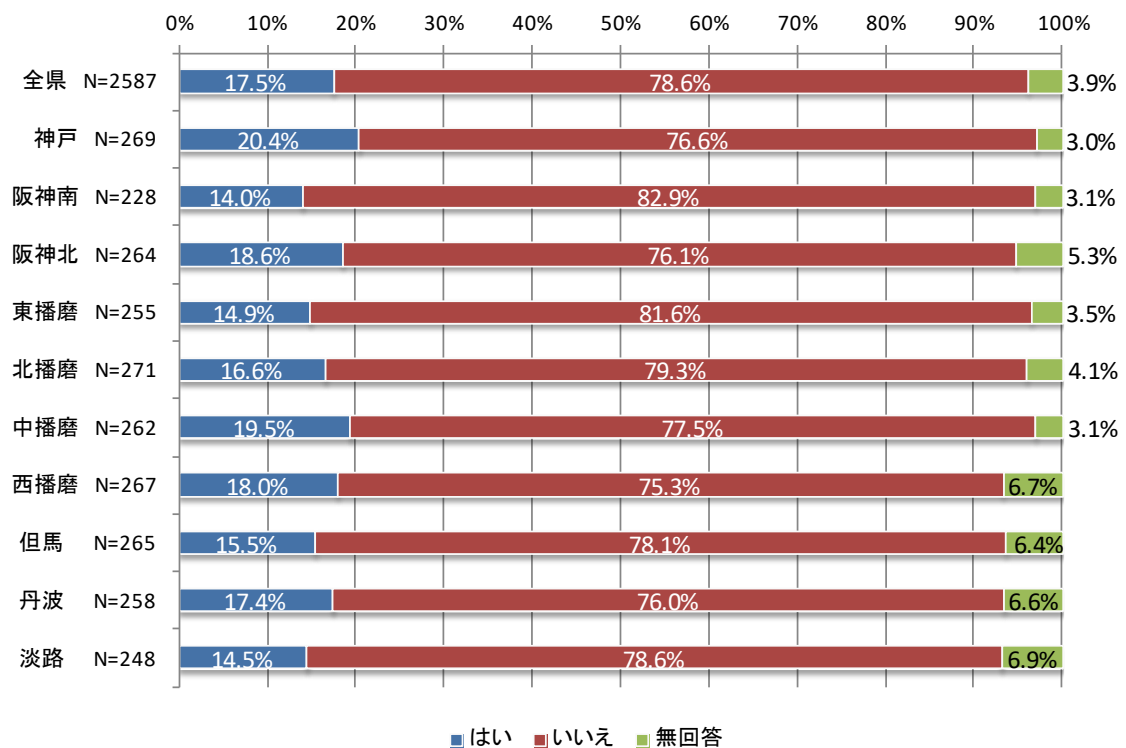
お茶や汁物等でむせることがあるかについて、「はい」が17.5%、「いいえ」が78.6%となっている。

「はい」と回答した人の割合は、地域別では、神戸(20.4%)が最も高く、次いで、中播磨(19.5%)、阪神北(18.6%)であり、最も低いのは阪神南(14.0%)となっている。

性別では、男性(16.5%)、女性(18.2%)と女性の方が多くなっている。

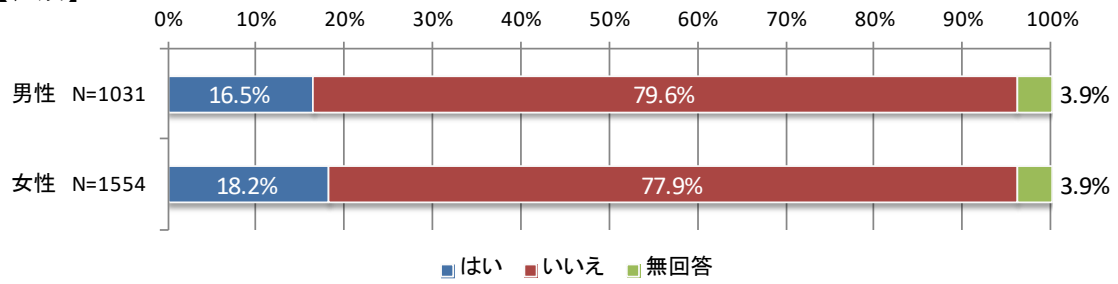
性年代別では、男性では50~60歳代、女性では40~50歳代から増加する傾向にある。

【圏域別】

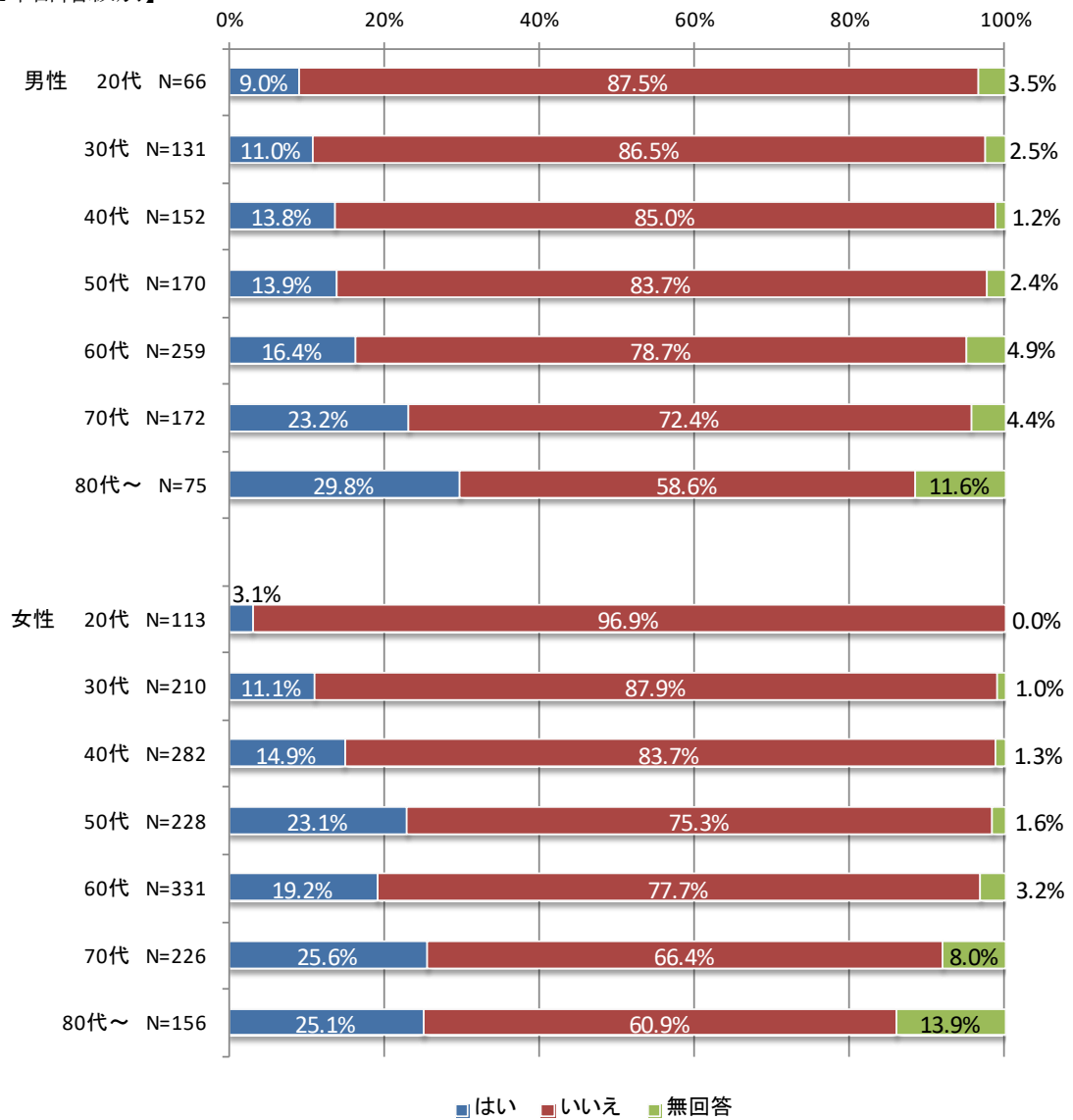




【性別】



【性年齢階級別】



(エ) 口の渴きが気になる

1	はい.....	27.2%
2	いいえ.....	68.7%
	無回答.....	4.1%

(N=2587)

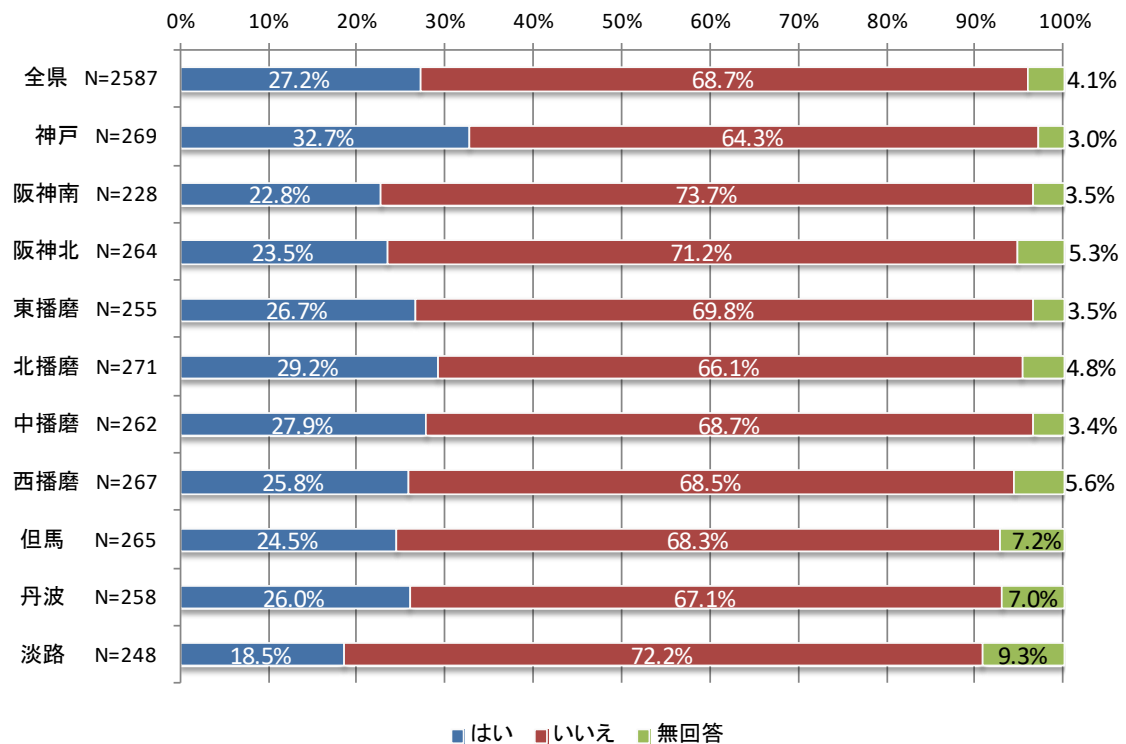
口の渴きが気になるかについて、「はい」が27.2%、「いいえ」が68.7%となっている。

「はい」と回答した人の割合が、地域別では、神戸(32.7%)が最も多く、次いで、北播磨(29.2%)、中播磨(27.9%)であり、最も低いのは淡路(18.5%)となっている。

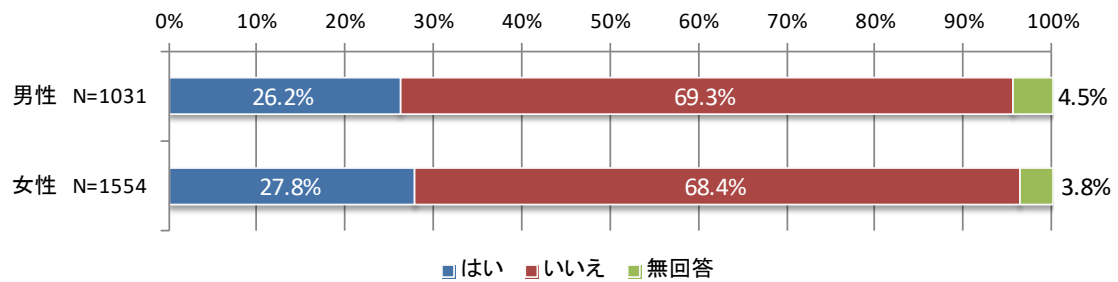
性別では、男性(26.2%)、女性(27.8%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに、年齢が上がるにつれて、増加する傾向にある。

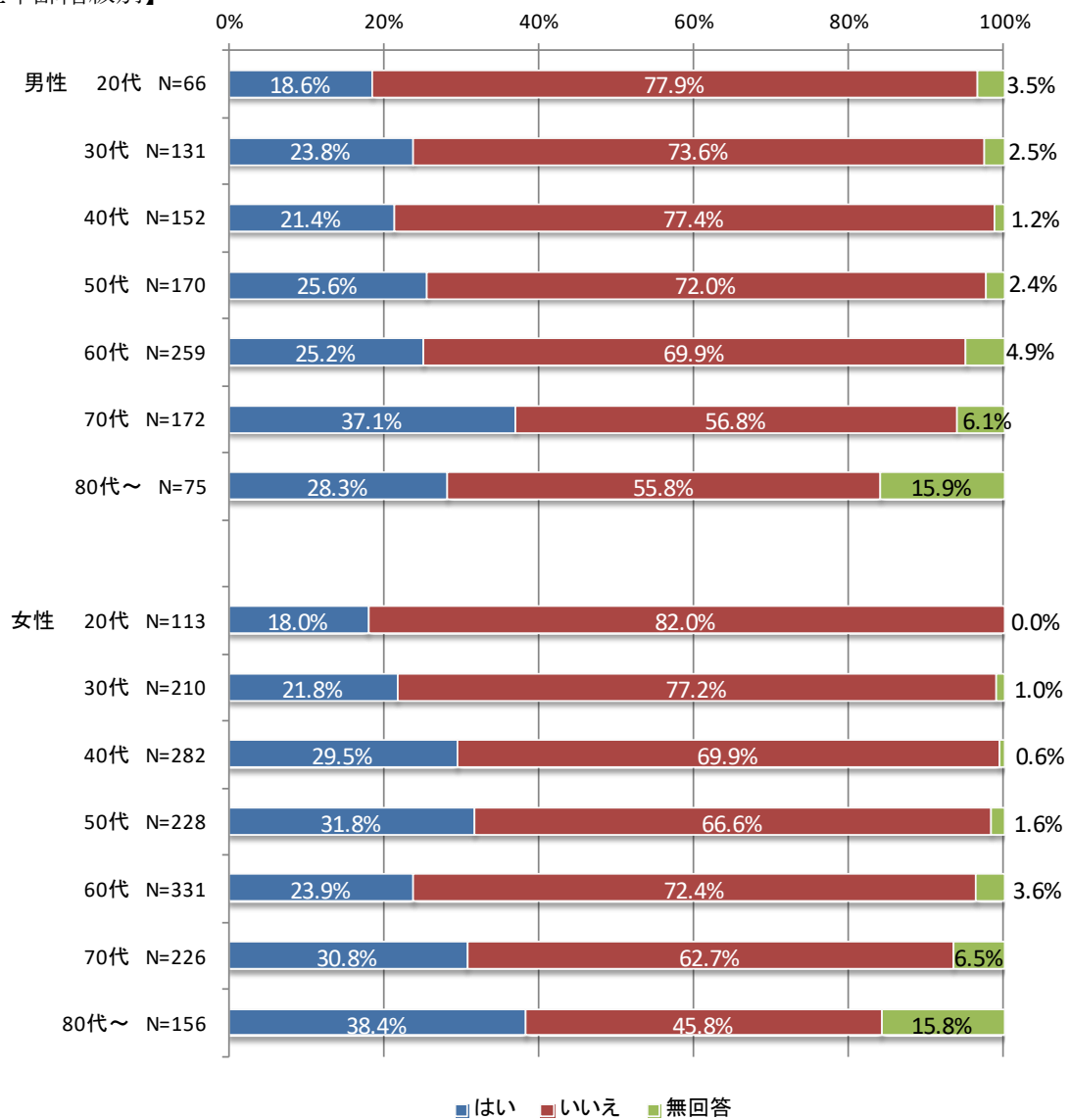
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



(オ) 左右両方の奥歯でしっかり噛みしめられる

1	はい	58.9%
2	いいえ	37.2%
	無回答	3.9%

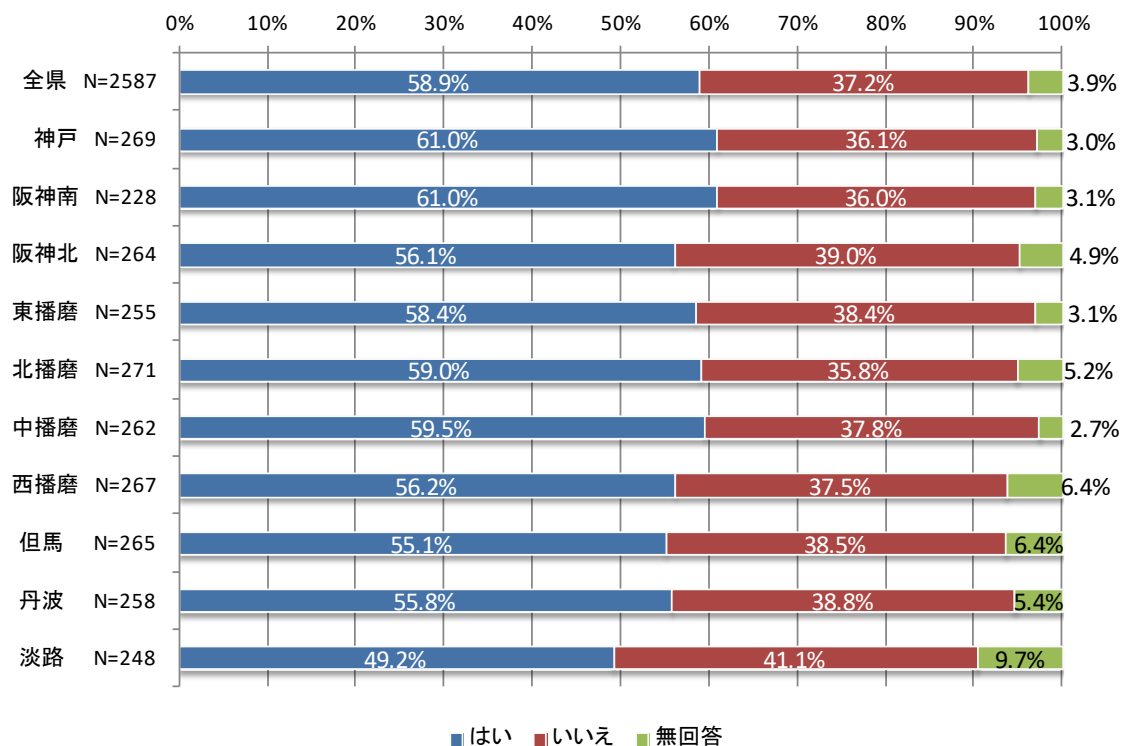
(N=2587)

左右両方の奥歯でしっかり噛みしめられるかについて、「はい」が 58.9%、「いいえ」が 37.2%となっている。

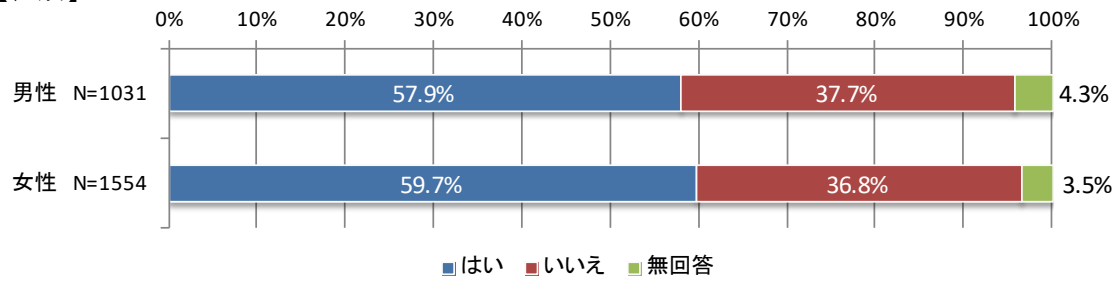
「はい」と回答した人の割合が、地域別では、神戸 (61.0%) と阪神南 (61.0%) が最も多く、次いで、中播磨 (59.5%)、北播磨 (59.0%) であり、最も低いのは淡路 (49.2%) となっている。

性別では、男性 (57.9%)、女性 (59.7%) と女性の方が多くなっている。

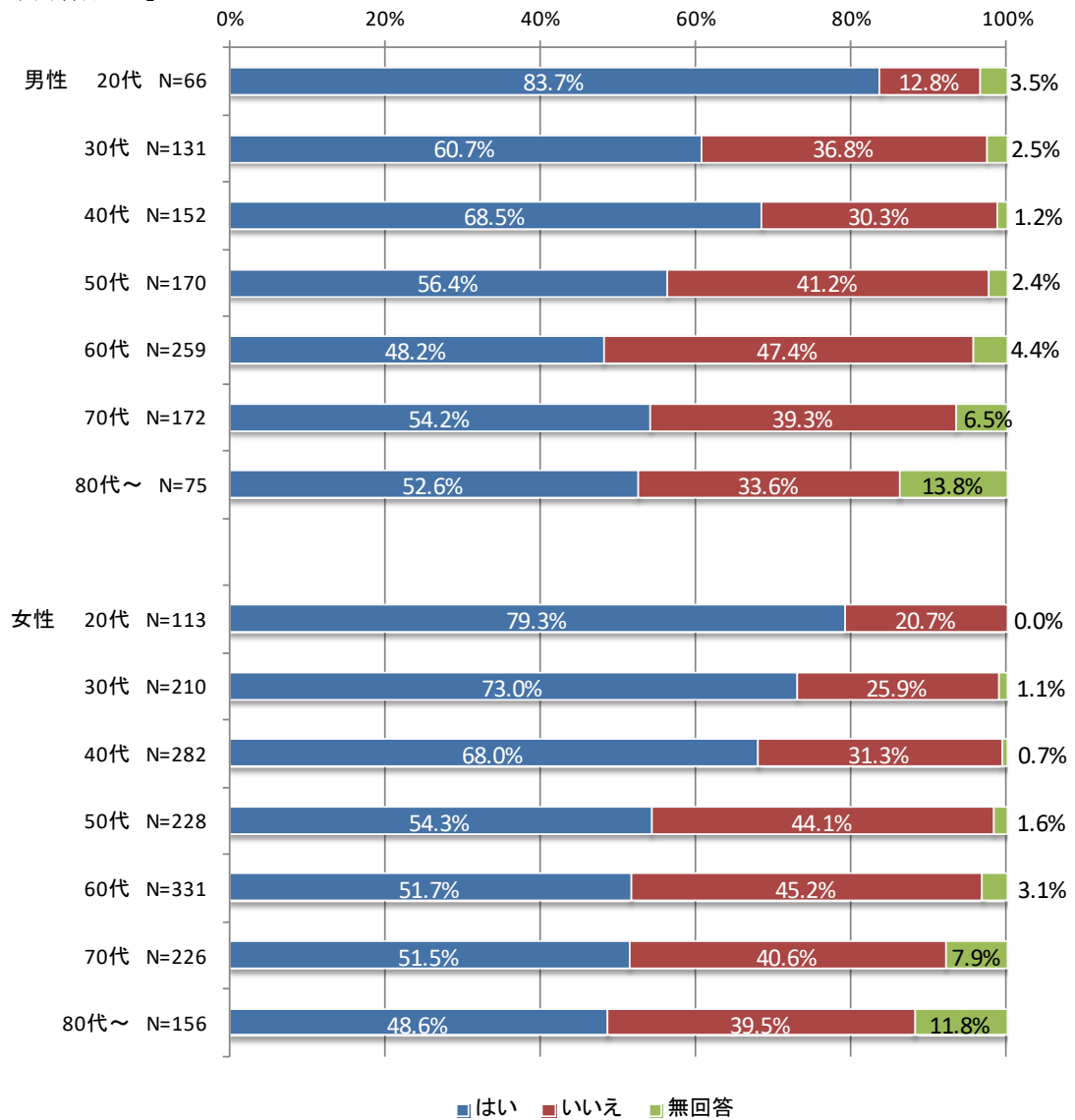
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



(カ) 喋りにくい感じがある

1	はい.....	17.1%
2	いいえ.....	79.0%
	無回答.....	4.0%

(N=2587)

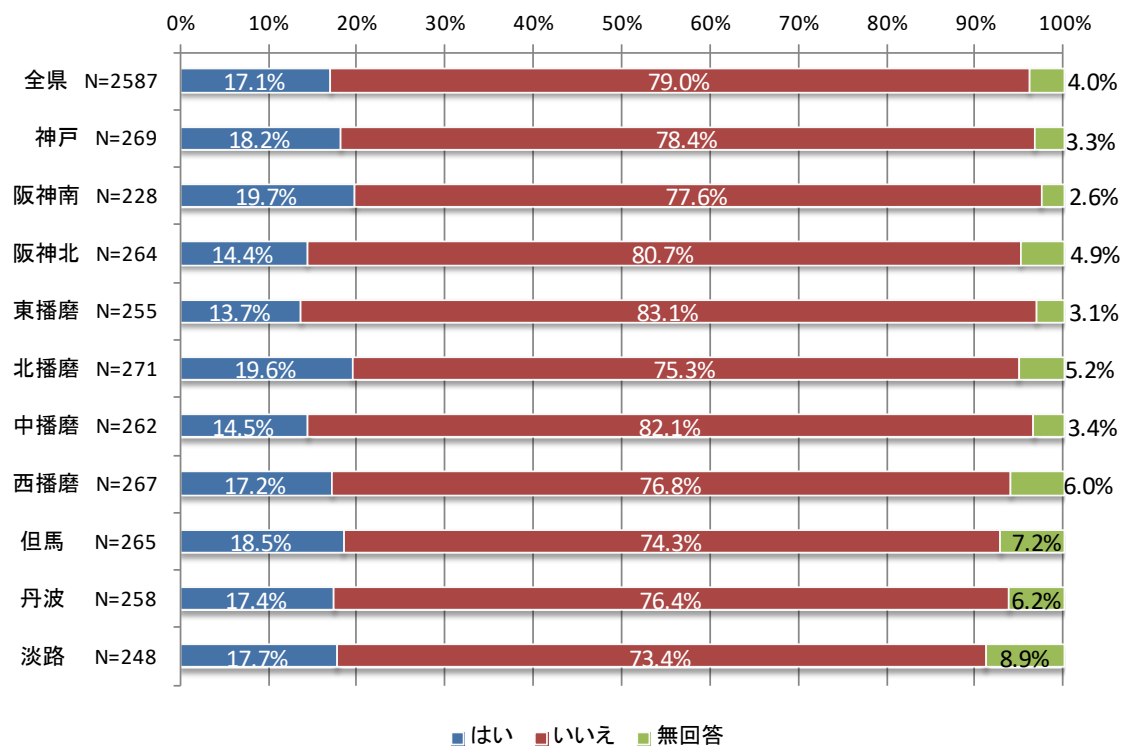
喋りにくい感じがあるかについて、「はい」が 17.1%、「いいえ」が 79.0%となっている。

「はい」と回答した人の割合が、地域別では、阪神南（19.7%）が最も多く、次いで、北播磨（19.6%）、但馬（18.5%）であり、最も低いのは東播磨（13.7%）となっている。

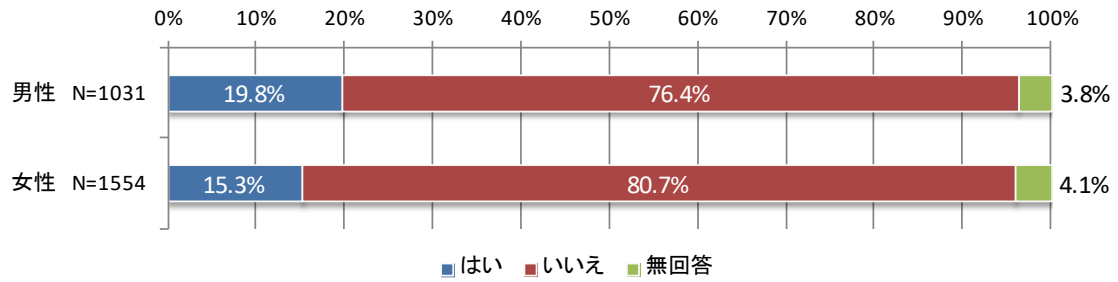
性別では、男性（19.8%）、女性（15.3%）と男性の方が多くなっている。

性年代別では、男女ともに、年齢が上がるにつれて増加する傾向にある。

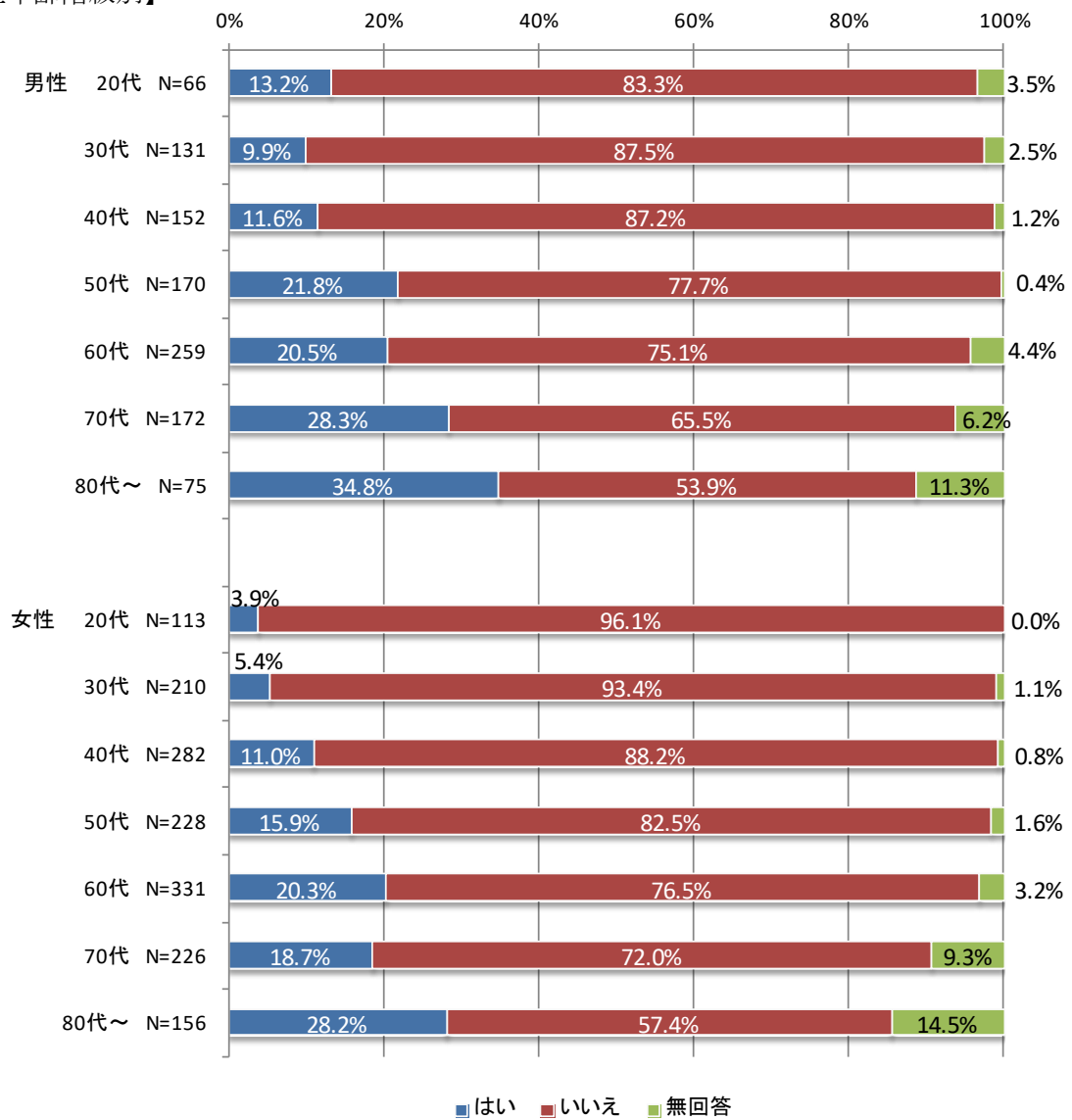
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



## 6 健康危機管理

問 43 感染予防として、どのようなことに取り組まれていますか。(いくつでも)

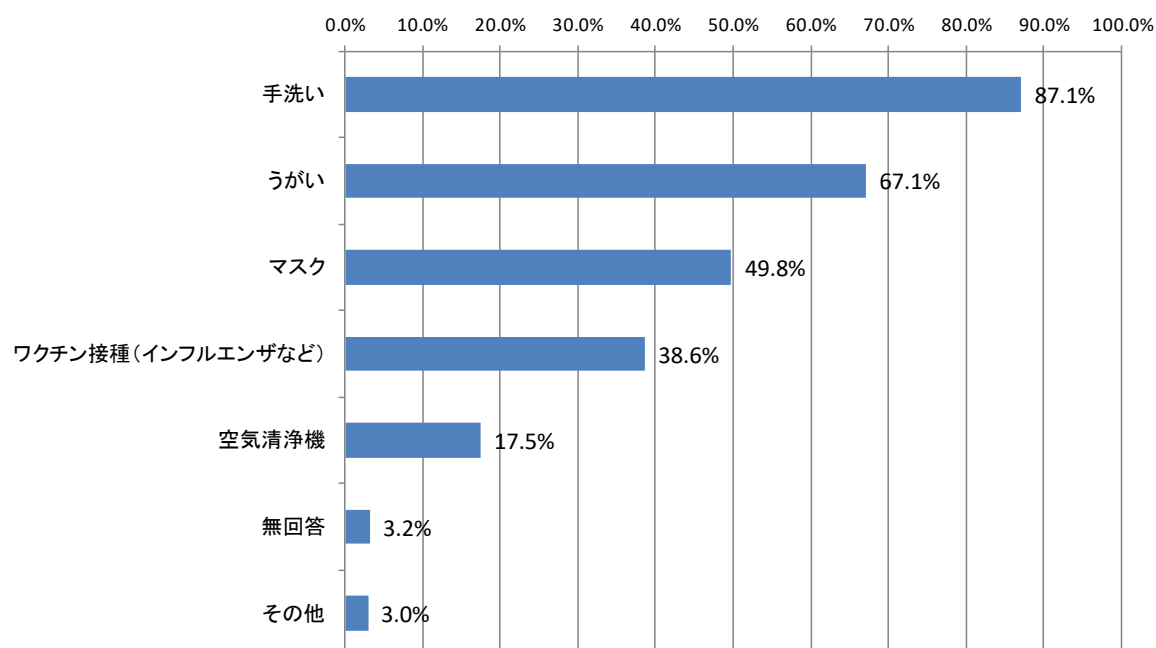
1	手洗い	87.1%
2	うがい	67.1%
3	マスク	49.8%
4	空気清浄機	17.5%
5	ワクチン接種(インフルエンザなど)	38.6%
6	その他	3.0%
	無回答	3.2%

(N=2587)

感染予防として取り組んでいることについて、「手洗い」(87.1)が最も多く、次いで、「うがい」(67.1%)、「マスク」(49.8%)、「ワクチン接種」(38.6%)、「空気清浄機」(17.5%)となっている。

地域別では、「手洗い」は、神戸(90.7%)が最も割合が多く、次いで、阪神南(87.7%)、阪神北(87.1%)であり、最も低いのは淡路(78.6%)となっている。「うがい」は、神戸(73.6%)が最も多く、最も少ない淡路(54.8%)と比べると20%の差が見られる。

性別では、どの区分においても、男性より女性の方が多くなっている。





	手洗い	うがい	マスク	空気清浄機	ワクチン接種(インフルエンザなど)	その他	無回答
全県	87.1%	67.1%	49.8%	17.5%	38.6%	3.0%	3.2%
神戸	90.7%	73.6%	51.3%	19.0%	36.4%	3.7%	2.6%
阪神南	87.7%	68.9%	49.6%	15.8%	40.4%	2.6%	3.1%
阪神北	87.1%	67.4%	44.7%	19.3%	39.8%	3.4%	5.3%
東播磨	88.2%	67.1%	51.0%	20.8%	37.6%	2.7%	1.6%
北播磨	83.8%	60.9%	49.4%	12.2%	39.1%	1.5%	5.2%
中播磨	82.1%	60.7%	50.8%	16.4%	41.2%	4.2%	1.9%
西播磨	84.6%	57.3%	52.1%	14.2%	36.0%	0.7%	4.1%
但馬	80.8%	60.4%	52.5%	12.8%	40.8%	1.5%	4.2%
丹波	84.5%	58.5%	52.3%	14.0%	38.8%	1.2%	3.5%
淡路	78.6%	54.8%	42.3%	19.8%	39.9%	2.4%	6.0%

	手洗い	うがい	マスク	空気清浄機	ワクチン接種(インフルエンザなど)	その他	無回答
男性	82.3%	62.1%	40.0%	14.5%	32.1%	2.8%	4.1%
女性	90.2%	70.4%	56.3%	19.5%	43.0%	3.0%	2.6%

## 7 健康を支え守るための社会環境

問 44 あなたは健康に関する情報を主にどこから得ていますか。(多い順に2つまで)

1	医者や健康に関する専門家から直接	24.0%
2	友人・家族	24.4%
3	テレビ・ラジオ	49.7%
4	パソコンを使ったインターネット	9.7%
5	携帯電話を使ったインターネット	12.7%
6	新聞	16.3%
7	雑誌	3.6%
8	パンフレット	1.1%
9	書籍	1.3%
10	行政からの情報	3.4%
11	その他	1.2%
12	どこからも健康に関する情報は得ていない	2.6%
	無回答	16.2%

(N=2587)

健康に関する情報をどこから得ているかの質問に対して、「テレビ・ラジオ」(49.7%)が最も多く、約半数を占めている。次いで、「友人・家族」(24.4%)、「医者や健康に関する専門家から直接」(24.0%)となっている。

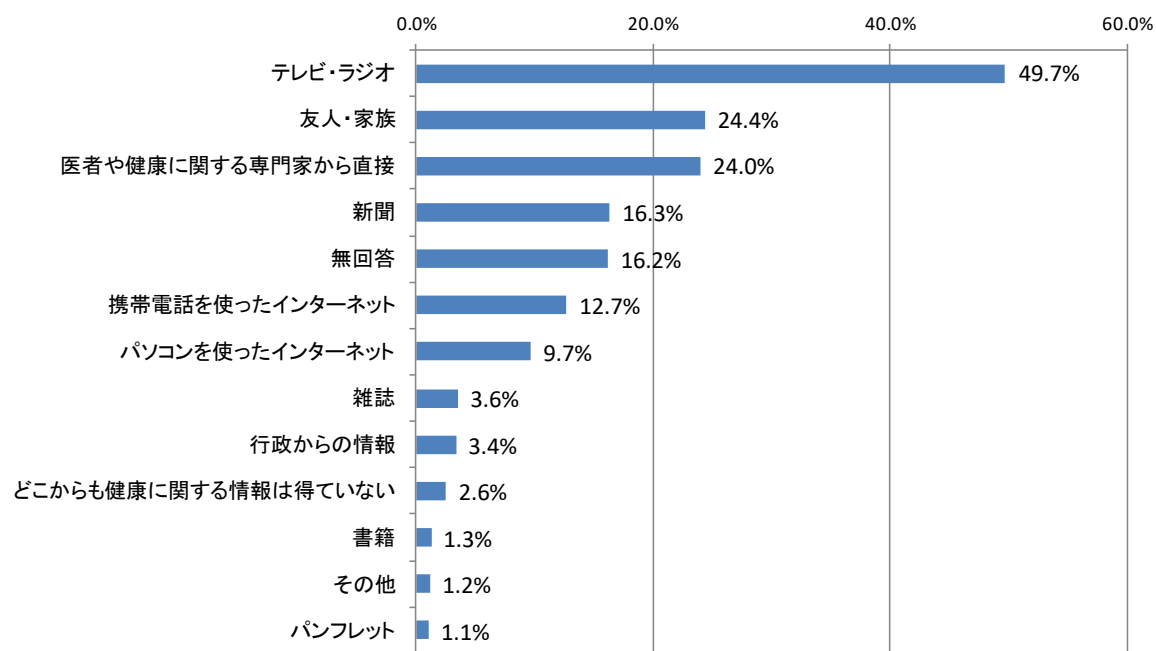
地域別では、「医者や健康に関する専門家から直接」は但馬(33.2%)が最も多く、次いで、淡路(30.2%)、阪神北(29.5%)であり、最も少ないのは東播磨(19.6%)となっている。「携帯電話を使ったインターネット」は東播磨(15.3%)が最も多いのに対し、但馬(7.5%)が最も低く、約半分となっている。

性別では、「パソコンを使ったインターネット」は男性(13.9%)、女性(6.9%)と男性が約2倍となっている。

性年代別では、「医者や健康に関する専門家から直接」は、男女ともに40歳代から増加する傾向にあり、80歳代以降が最も多くなっている。

最終学歴別では、「パソコンを使ったインターネット」は「大学・大学院」(15.9%)が最も多く、「小学・中学」(0.7%)の20倍以上となっている。

収入別では、「携帯電話を使ったインターネット」は「600万円以上」(19.5%)が最も多く、「小学・中学」(5.8%)の3倍以上となっている。



	医者や健康に関する専門家から直接	友人・家族	テレビ・ラジオ	パソコンを使ったインターネット	携帯電話を使ったインターネット	新聞	雑誌	パンフレット	書籍	行政からの情報	その他	どこからも健康に関する情報は得ていない	無回答
全県	24.0%	24.4%	49.7%	9.7%	12.7%	16.3%	3.6%	1.1%	1.3%	3.4%	1.2%	2.6%	16.2%
神戸	23.4%	23.0%	50.6%	8.9%	12.6%	19.7%	3.0%	1.1%	1.1%	3.7%	2.2%	1.9%	16.0%
阪神南	21.1%	25.9%	46.9%	10.5%	14.9%	14.0%	5.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.4%	2.6%	19.3%
阪神北	29.5%	23.5%	49.2%	12.1%	12.9%	12.5%	1.9%	0.4%	1.5%	3.4%	1.5%	4.2%	14.4%
東播磨	19.6%	25.1%	51.4%	9.4%	15.3%	18.8%	3.1%	0.8%	1.2%	3.1%	0.8%	2.7%	13.7%
北播磨	23.2%	27.3%	50.6%	6.3%	12.9%	14.0%	4.4%	2.2%	1.1%	3.7%	1.5%	4.1%	15.5%
中播磨	24.0%	25.2%	51.5%	10.7%	10.7%	15.6%	4.2%	1.1%	1.5%	3.4%	0.4%	1.1%	17.2%
西播磨	25.5%	23.6%	47.2%	10.9%	8.2%	12.4%	1.1%	0.7%	0.7%	7.1%	0.4%	3.0%	18.4%
但馬	33.2%	21.1%	50.2%	7.2%	7.5%	16.2%	6.8%	1.1%	1.1%	4.2%	0.0%	1.9%	14.7%
丹波	27.5%	24.8%	49.2%	8.1%	9.7%	19.8%	3.1%	1.2%	2.7%	6.6%	0.8%	2.3%	14.3%
淡路	30.2%	23.8%	51.2%	7.7%	8.9%	16.9%	4.0%	0.8%	1.2%	4.0%	0.8%	2.4%	14.5%

	医者や健康に関する専門家から直接	友人・家族	テレビ・ラジオ	パソコンを使ったインターネット	携帯電話を使ったインターネット	新聞	雑誌	パンフレット	書籍	行政からの情報	その他	どこからも健康に関する情報は得ていない	無回答
男性	26.3%	21.8%	43.4%	13.9%	10.8%	16.4%	1.9%	0.8%	1.2%	3.5%	0.9%	3.7%	16.5%
女性	22.5%	26.1%	54.0%	6.9%	14.0%	16.3%	4.6%	1.2%	1.2%	3.3%	1.4%	1.8%	16.0%

	医者や健康に関する専門家から直接	友人・家族	テレビ・ラジオ	パソコンを使ったインターネット	携帯電話を使ったインターネット	新聞	雑誌	パンフレット	書籍	行政からの情報	その他	どこからも健康に関する情報は得ていない	無回答
男性 20代	20.5%	46.7%	32.6%	22.7%	20.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	1.5%	0.0%	4.9%	11.0%
30代	13.9%	28.6%	41.1%	17.9%	28.7%	0.7%	0.1%	1.0%	0.9%	2.4%	1.0%	3.1%	21.5%
40代	18.6%	21.5%	41.9%	18.4%	16.4%	14.9%	1.7%	0.1%	0.7%	2.6%	0.8%	4.4%	17.8%
50代	24.6%	15.7%	46.5%	16.7%	13.4%	10.2%	4.3%	0.3%	2.9%	0.0%	0.9%	3.5%	17.0%
60代	24.6%	19.0%	49.9%	14.5%	4.1%	21.8%	1.0%	1.3%	0.1%	5.3%	0.2%	2.9%	16.8%
70代	39.3%	18.4%	41.4%	5.0%	1.2%	28.6%	1.9%	0.7%	1.7%	5.7%	0.0%	4.0%	15.9%
80代～	47.3%	18.6%	35.2%	3.4%	0.0%	29.3%	5.0%	2.5%	0.8%	3.1%	6.0%	5.1%	9.7%
女性 20代	15.2%	38.7%	45.4%	5.0%	29.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	4.2%	3.5%	1.1%	20.8%
30代	16.7%	30.8%	43.3%	9.0%	34.5%	3.9%	4.8%	0.0%	0.3%	0.1%	1.5%	1.7%	21.3%
40代	14.9%	24.8%	47.2%	10.3%	25.7%	7.2%	5.6%	1.0%	1.5%	2.2%	1.2%	1.8%	20.2%
50代	19.5%	21.7%	59.5%	11.0%	12.2%	18.4%	7.1%	0.8%	1.4%	2.6%	1.5%	0.6%	17.9%
60代	24.3%	22.2%	64.5%	6.5%	2.2%	26.2%	6.3%	3.1%	2.4%	3.9%	0.6%	1.3%	10.6%
70代	32.2%	29.4%	54.9%	3.2%	1.2%	23.4%	2.9%	1.3%	1.0%	7.0%	2.3%	3.1%	10.4%
80代～	36.6%	23.8%	56.2%	0.0%	0.0%	25.8%	1.9%	0.7%	0.0%	3.1%	0.0%	3.5%	13.5%

	医者や健康に関する専門家から直接	友人・家族	テレビ・ラジオ	パソコンを使ったインターネット	携帯電話を使ったインターネット	新聞	雑誌	パンフレット	書籍	行政からの情報	その他	どこからも健康に関する情報は得ていない	無回答
小学・中学	32.2%	25.0%	49.0%	0.7%	5.3%	17.3%	2.9%	0.7%	0.6%	4.1%	1.9%	6.5%	13.2%
高校・旧制中	25.1%	23.5%	54.7%	8.1%	9.6%	18.9%	3.3%	1.5%	1.1%	3.8%	0.6%	2.5%	13.2%
短大・高専	16.1%	26.5%	59.1%	9.5%	16.6%	15.5%	7.1%	1.5%	0.6%	3.5%	0.8%	0.8%	16.8%
専門学校	27.1%	20.9%	47.6%	12.4%	18.4%	15.6%	2.3%	1.1%	1.6%	1.9%	4.4%	2.1%	13.4%
大学・大学院	22.2%	25.9%	39.9%	15.9%	16.8%	12.9%	3.0%	0.4%	2.1%	2.6%	0.7%	1.8%	22.1%
その他	2.6%	3.5%	41.9%	0.0%	35.2%	48.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	0.0%	2.6%	3.5%
不明・無回答	10.0%	19.5%	42.3%	0.0%	5.1%	11.1%	0.0%	1.6%	0.0%	10.5%	0.0%	0.0%	26.3%

	医者や健康に関する専門家から直接	友人・家族	テレビ・ラジオ	パソコンを使ったインターネット	携帯電話を使ったインターネット	新聞	雑誌	パンフレット	書籍	行政からの情報	その他	どこからも健康に関する情報は得ていない	無回答
200万円未満	29.3%	24.2%	49.3%	5.7%	5.8%	19.6%	3.9%	1.8%	1.5%	4.6%	1.0%	2.2%	14.4%
200万円以上～600万円未満	23.7%	23.8%	53.0%	9.1%	12.0%	18.2%	3.6%	0.6%	1.4%	3.6%	1.2%	2.8%	14.9%
600万円以上	20.9%	24.8%	45.5%	15.0%	19.5%	13.3%	3.3%	0.8%	1.0%	2.2%	1.2%	1.8%	18.9%
わからない	25.6%	27.2%	43.0%	8.1%	13.5%	6.3%	3.3%	3.6%	1.1%	3.2%	1.6%	4.8%	18.6%
不明・無回答	20.3%	25.3%	47.5%	0.9%	5.5%	13.3%	3.0%	1.2%	0.0%	3.3%	0.0%	1.0%	20.4%

問 45 お住いの地域について、(ア) から (エ) の項目をお答えください。  
 (それぞれ1つずつ)

	強くそう 思う	どちらか といえ ばそう 思う	どちら とも いえ ない	どちら か とい え ば そ う 思 わ な い	全く そう 思 わ な い	無 回 答
(ア) あなたのお住いの地域の人々はお互いに助け合っている	5.6%	42.2%	35.1%	10.1%	4.8%	2.1%
(イ) あなたのお住いの地域の人々は信頼できる	5.6%	47.0%	35.1%	6.4%	3.8%	2.1%
(ウ) あなたのお住いの地域の人々は、お互いにあいさつしている	19.7%	58.7%	14.1%	4.3%	1.3%	1.8%
(エ) あなたのお住いの地域では、問題が生じた場合、人々は力を合わせて解決しようとしている	5.4%	41.1%	38.8%	7.8%	4.3%	2.5%

(ア) あなたのお住いの地域の人々はお互いに助け合っている

1 強くそう思う	5.6%
2 どちらかといえばそう思う	42.2%
3 どちらともいえない	35.1%
4 どちらかといえばそう思わない	10.1%
5 全くそう思わない	4.8%
無回答	2.1%

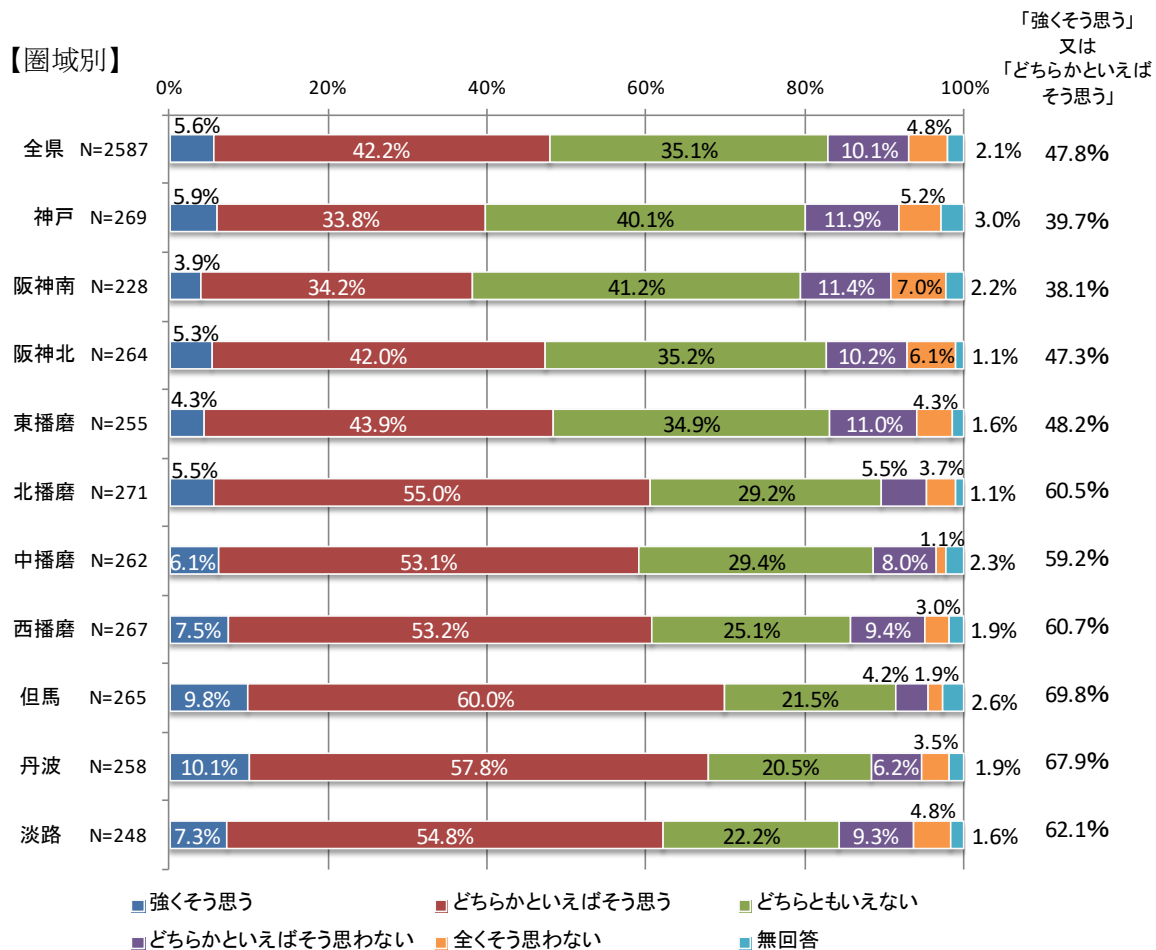
(N=2587)

居住地の人々はお互いに助け合っているかについて、「どちらかといえばそう思う」(42.2%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(35.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(10.1%)となっている。

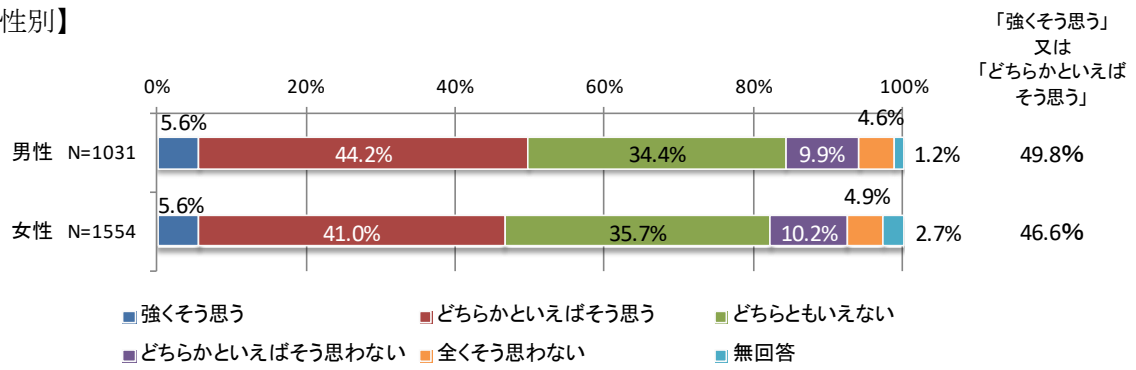
「強くそう思う」又は「どちらかといえばそう思う」について、地域別では、但馬(69.8%)が最も多く、次いで丹波(67.9%)、淡路(62.1%)であり、最も低いのは阪神南(38.1%)となっている。

性別では、男性(49.8%)、女性(46.6%)と男性の方が多くなっている。

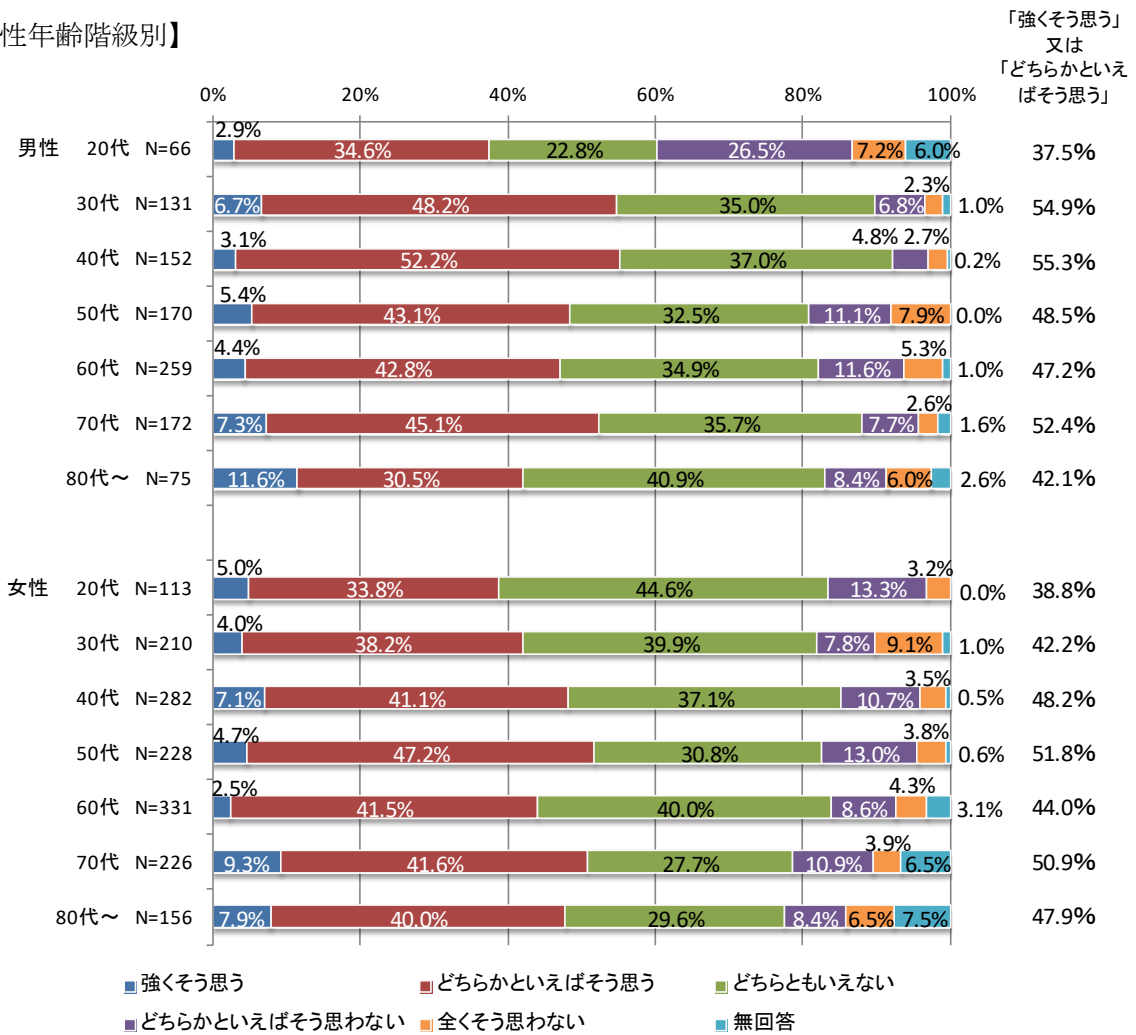
性年代別では、男性は40歳代(55.3%)が最も多く、次いで、30歳代(54.9%)、70歳代(52.4%)となっている。女性は50歳代(51.8%)が最も多く、次いで、70歳代(50.9%)、40歳代(48.2%)となっている。



【性別】



【性年齢階級別】



(イ) あなたのお住まいの地域の人々は信頼できる

1 強く思う	5.6%
2 どちらかといえばそう思う	47.0%
3 どちらともいえない	35.1%
4 どちらかといえばそう思わない	6.4%
5 全くそう思わない	3.8%
無回答	2.1%

(N=2587)

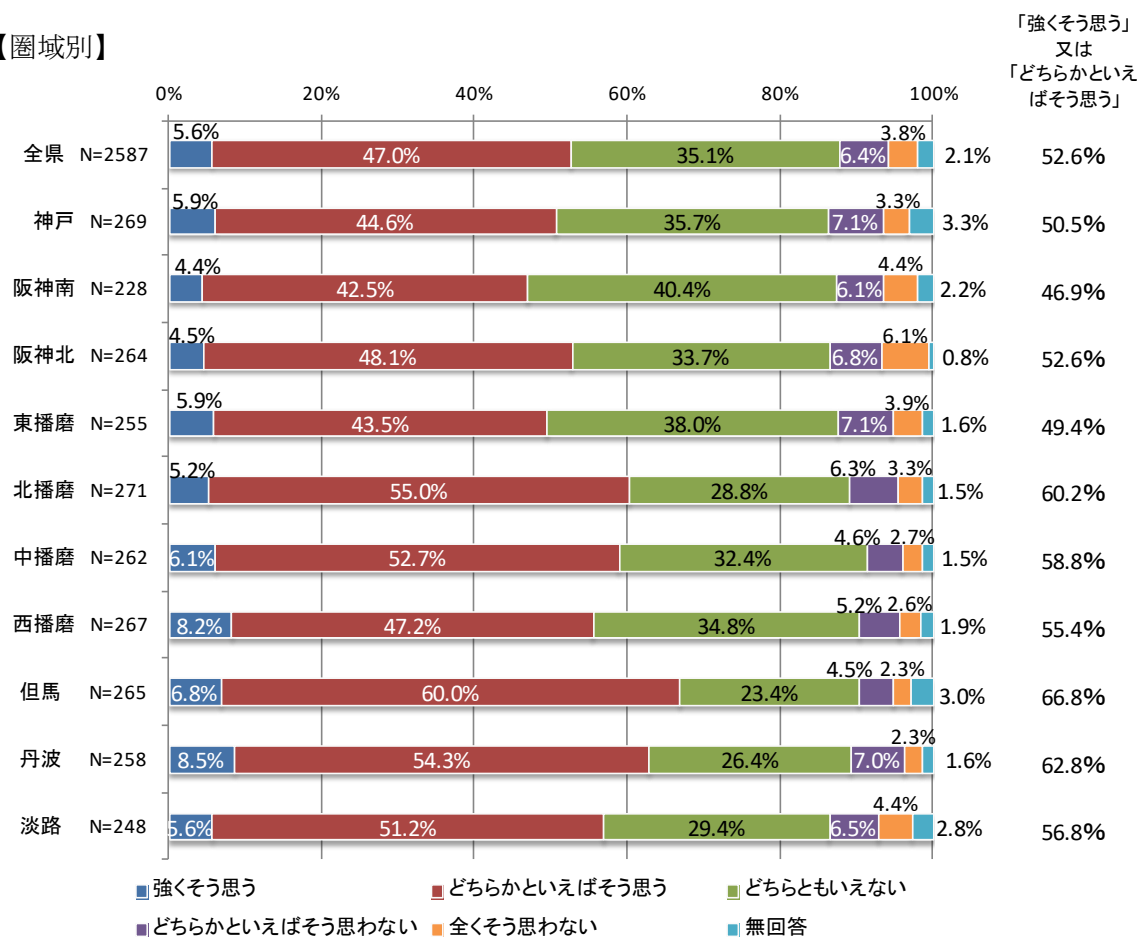
居住地の人々は信頼できるかについて、「どちらかといえばそう思う」(47.0%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(35.1%)、「どちらかといえばそう思わない」(6.4%)となっている。

「強く思う」又は「どちらかといえばそう思う」について、地域別では、但馬(66.8%)が最も多く、次いで丹波(62.8%)、中播磨(58.8%)であり、最も低いのは阪神南(46.9%)となっている。

性別では、男性(53.8%)、女性(51.7%)と男性の方が多くなっている。

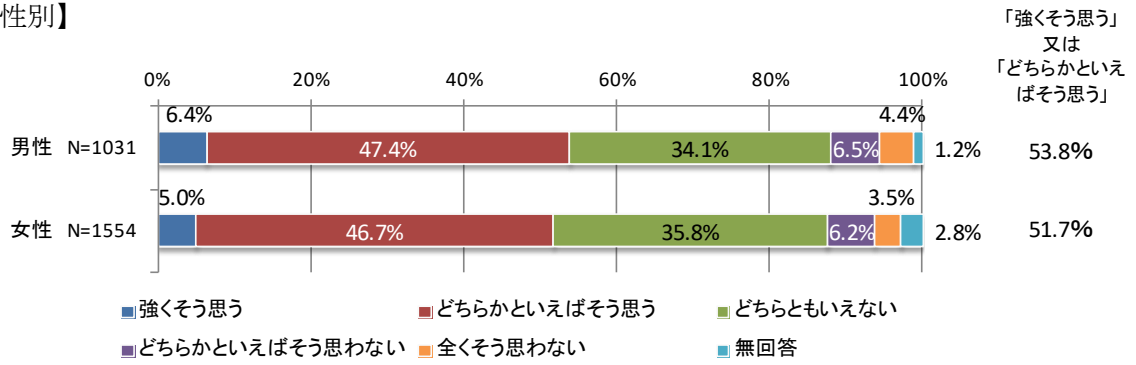
性年代別では、男性は30歳代(58.9%)が最も多く、次いで、40歳代(57.8%)、80歳代以降(54.8%)となっている。女性は80歳代以降(63.0%)が最も多く、次いで、70歳代(56.7%)、50歳代(52.9%)となっている。

【圏域別】

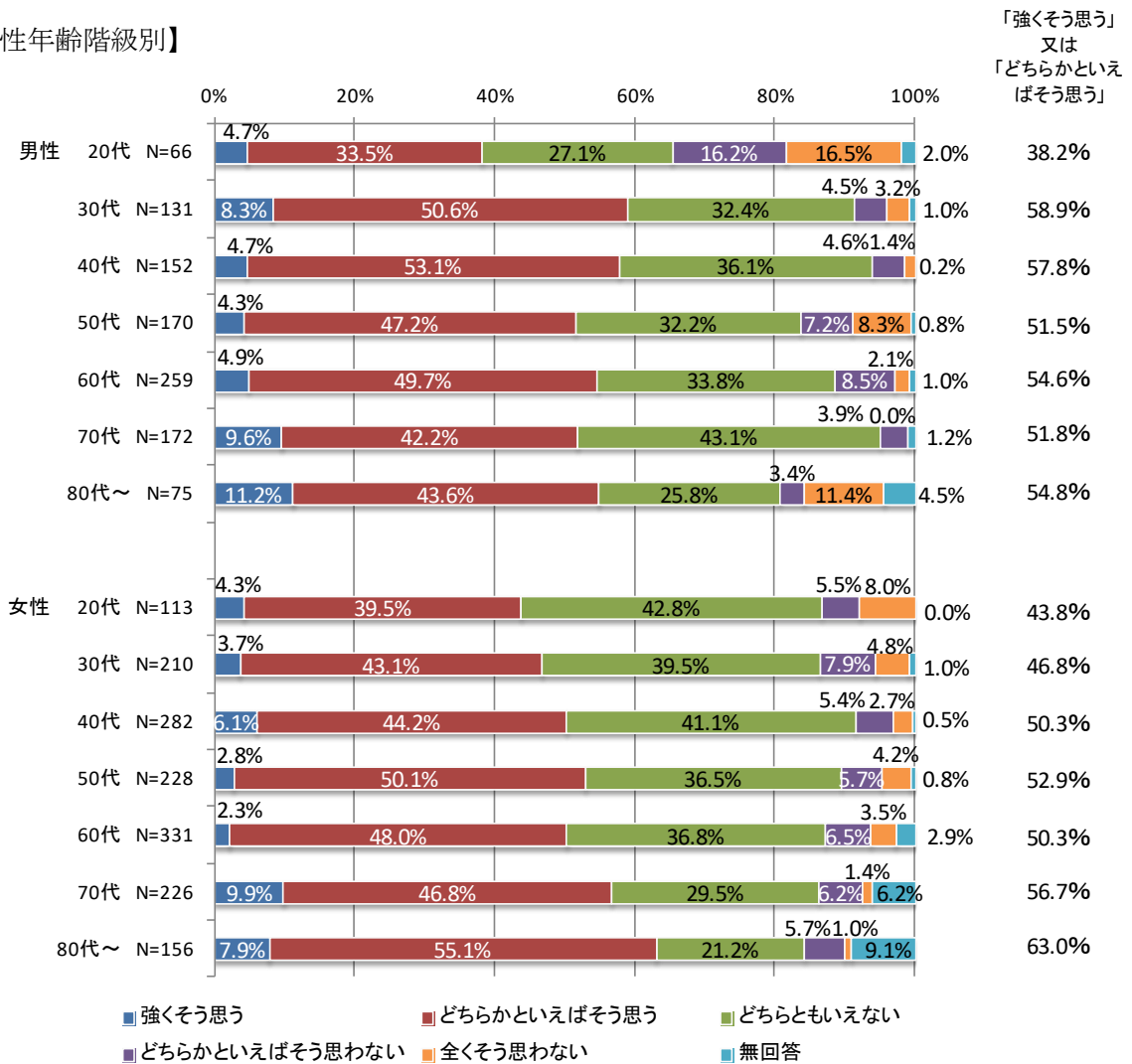




【性別】



【性年齢階級別】



(ウ) あなたのお住まいの地域の人々は、お互いにあいさつしている

1 強く思う	19.7%
2 どちらかといえばそう思う	58.7%
3 どちらともいえない	14.1%
4 どちらかといえばそう思わない	4.3%
5 全くそう思わない	1.3%
無回答	1.8%

(N=2587)

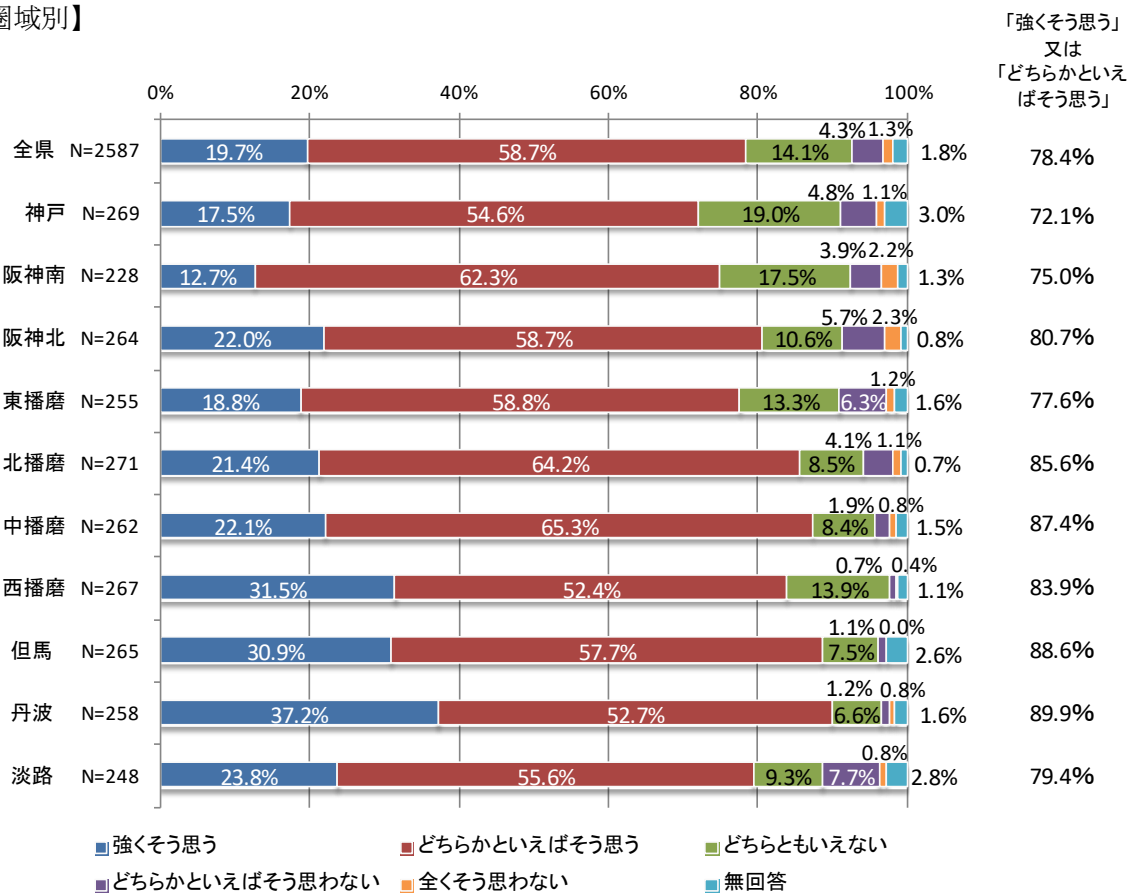
居住地の人々はお互いにあいさつしているかについて、「どちらかといえばそう思う」(58.7%)が最も多く、次いで、「強く思う」(19.7%)、「どちらともいえない」(14.1%)となっている。

「強く思う」又は「どちらかといえばそう思う」について、地域別では、丹波(89.9%)が最も多く、次いで但馬(88.6%)、中播磨(87.4%)であり、最も低いのは神戸(72.1%)となっている。

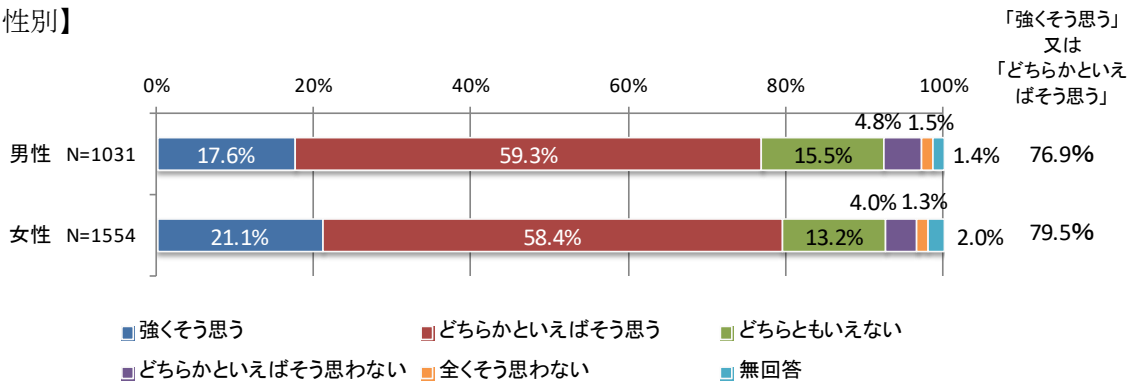
性別では、男性(76.9%)、女性(79.5%)と女性の方が多くなっている。

性年代別では、男性は30歳代(82.5%)が最も多く、次いで、60歳代(79.9%)、80歳代以降(78.9%)となっている。女性は70歳代(86.7%)が最も多く、次いで、60歳代(83.1%)、80歳代以降(82.7%)となっている。

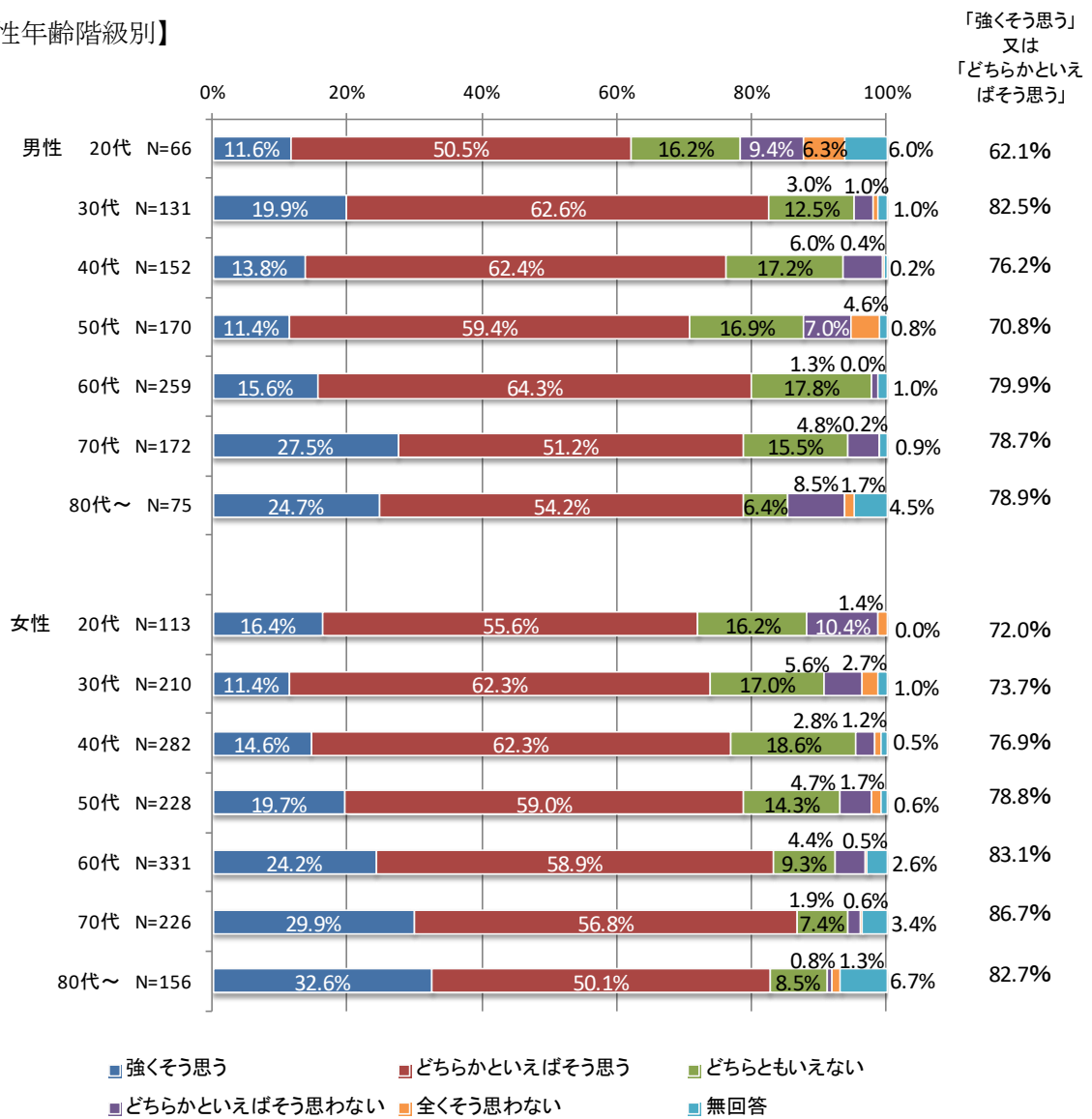
【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】



(エ) あなたのお住まいの地域では、問題が生じた場合、人々は力を合わせて解決しようとしている

1 強く思う	5.4%
2 どちらかといえばそう思う	41.1%
3 どちらともいえない	38.8%
4 どちらかといえばそう思わない	7.8%
5 全くそう思わない	4.3%
無回答	2.5%

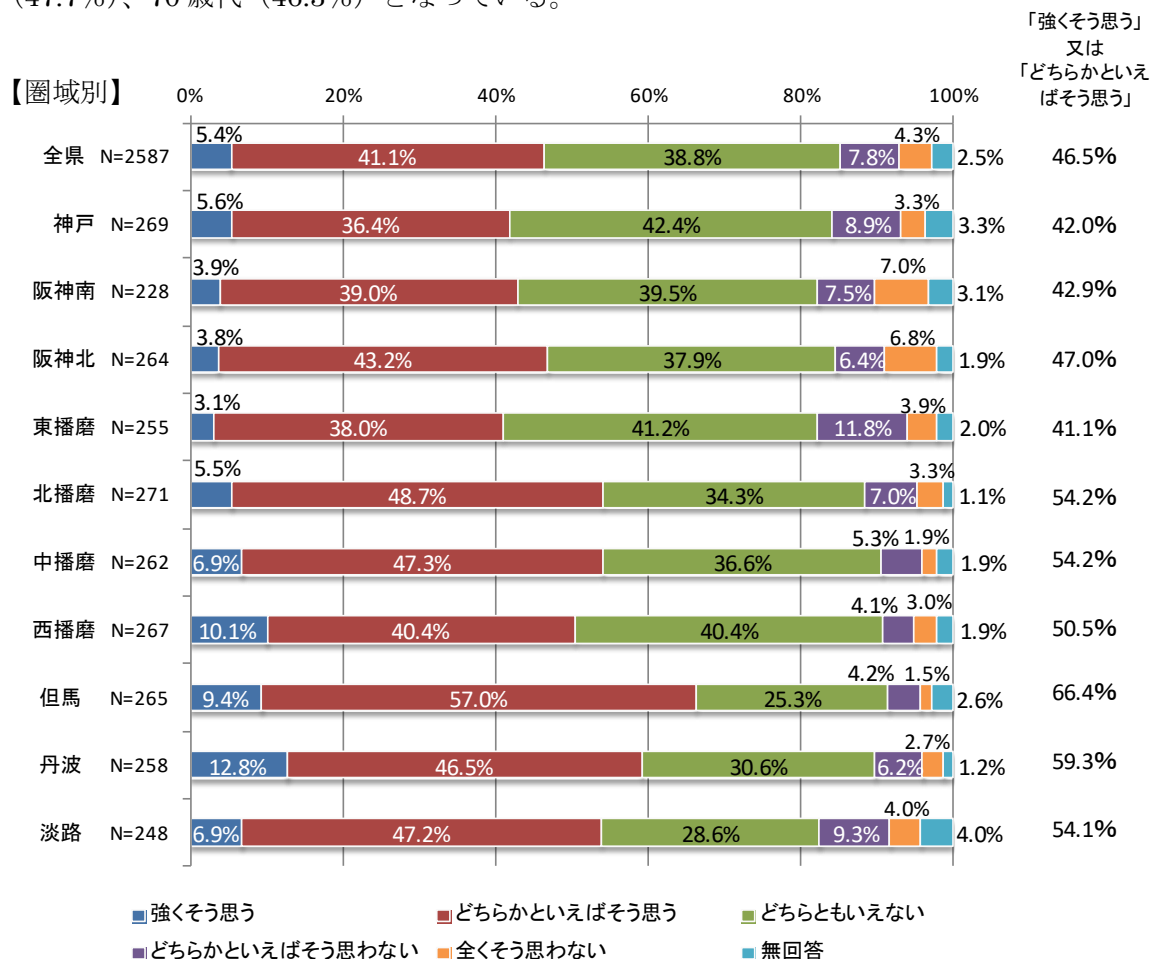
(N=2587)

居住地の人々は問題が生じた場合、力を合わせて解決しようとしているかについて、「どちらかといえばそう思う」(41.1%)が最も多く、次いで、「どちらともいえない」(38.8%)、「どちらかといえばそう思わない」(7.8%)となっている。

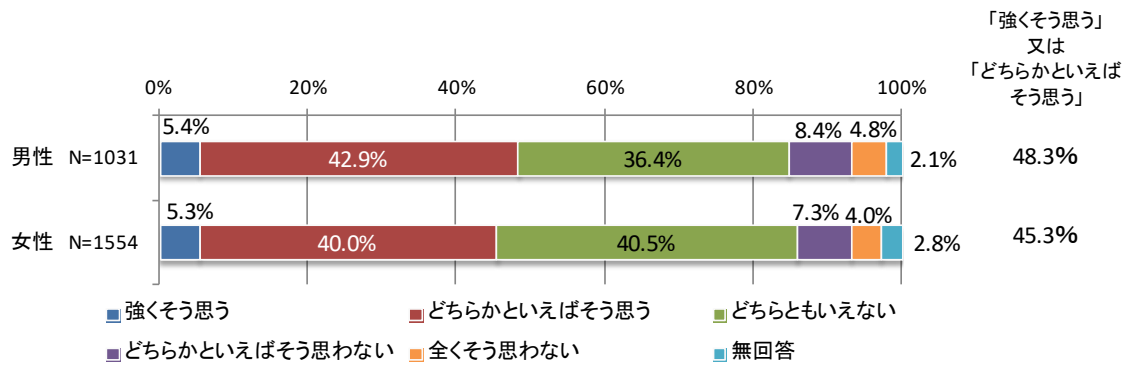
「強く思う」又は「どちらかといえばそう思う」について、地域別では、但馬(66.4%)が最も多く、次いで丹波(59.3%)、北播磨(54.2%)、中播磨(54.2%)であり、最も低いのは東播磨(41.1%)となっている。

性別では、男性(48.3%)、女性(45.3%)と男性の方が多くなっている。

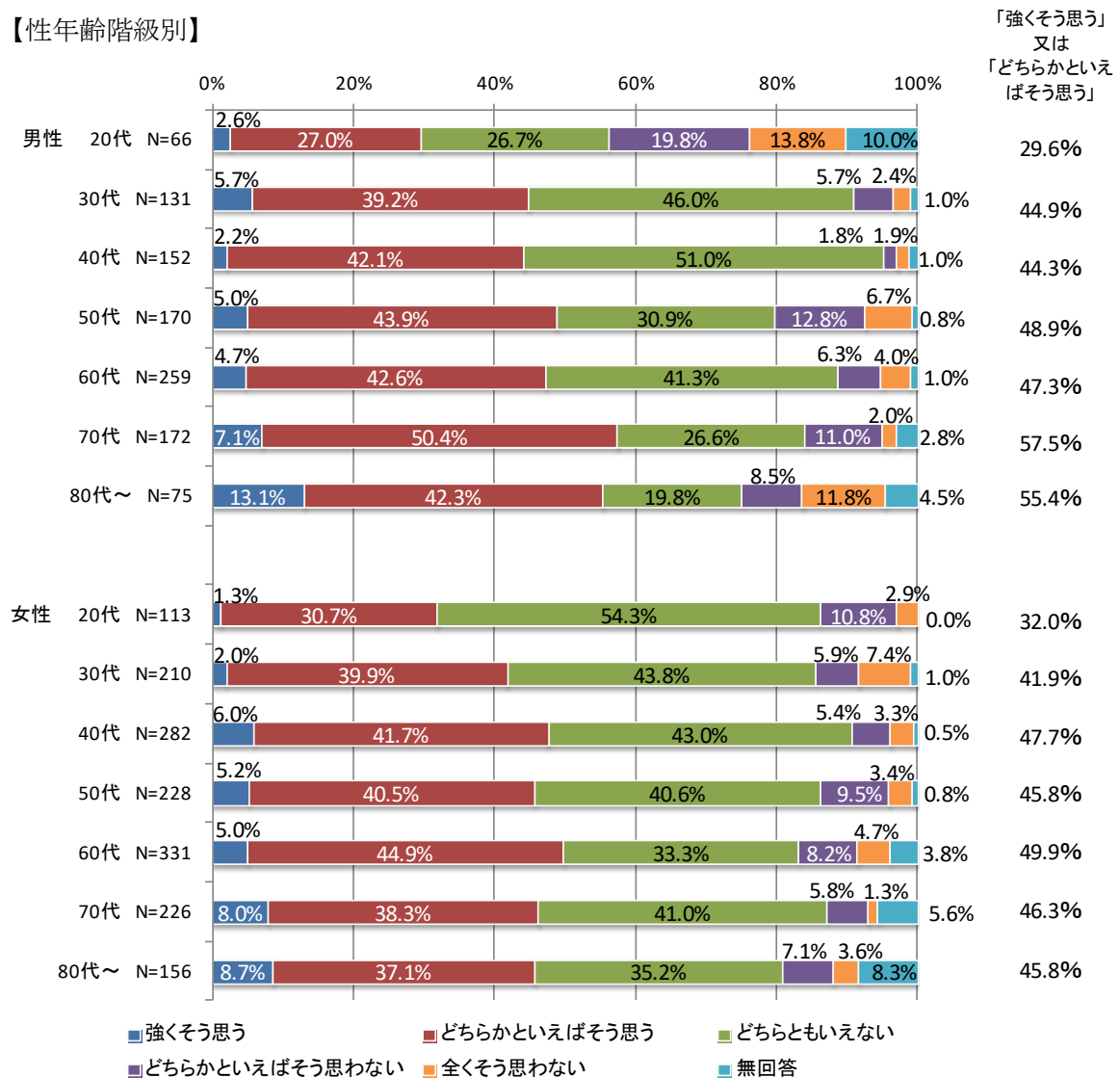
性年代別では、男性は70歳代(57.5%)が最も多く、次いで、80歳代以降(55.4%)、50歳代(48.9%)となっている。女性は60歳代(49.9%)が最も多く、次いで、40歳代(47.7%)、70歳代(46.3%)となっている。



【性別】



【性年齢階級別】



問 46 この1年間に行ったボランティア活動（近隣への手助け・支援を含む）のうち、健康づくりに関係したものはありますか。（いくつでも）

※ここでは、必ずしも無償に限らず、実費や謝礼をもらう等、有償のものも含めてお考え下さい。

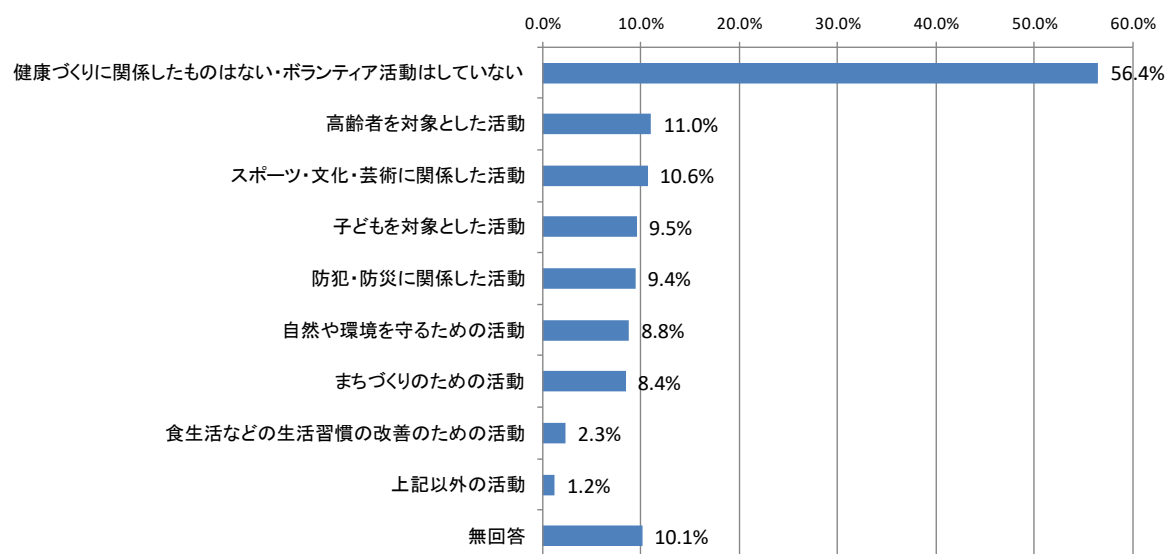
1	食生活などの生活習慣の改善のための活動	2.3%
2	スポーツ・文化・芸術に関係した活動	10.6%
3	まちづくりのための活動	8.4%
4	子どもを対象とした活動	9.5%
5	高齢者を対象とした活動	11.0%
6	防犯・防災に関係した活動	9.4%
7	自然や環境を守るための活動	8.8%
8	上記以外の活動	1.2%
9	健康づくりに関係したものは無い・ボランティア活動はしていない	56.4%
	無回答	10.1%

(N=2587)

この1年間に行ったボランティア活動について、「健康づくりに関係したものは無い・ボランティア活動はしていない」（56.4%）が最も多い。活動で多いものは「高齢者を対象とした活動」（11.0%）、「スポーツ・文化・芸術に関係した活動」（10.6%）となっている。

「高齢者を対象とした活動」は、地域別では、西播磨（20.2%）が最も多く、次いで、但馬（20.0%）となっており、最も少ない阪神南（6.1%）の約3倍となっている。

性別では、男性（9.0%）、女性（12.3%）と女性の方が多くなっている。



	食生活などの生活習慣の改善のための活動	スポーツ・文化・芸術に関係した活動	まちづくりのための活動	子どもを対象とした活動	高齢者を対象とした活動	防犯・防災に関係した活動	自然や環境を守るための活動	上記以外の活動	健康づくりに関係したものはない・ボランティア活動はしていない	無回答
全県	2.3%	10.6%	8.4%	9.5%	11.0%	9.4%	8.8%	1.2%	56.4%	10.1%
神戸	2.2%	8.9%	4.8%	7.1%	10.0%	8.6%	7.4%	0.7%	62.1%	9.7%
阪神南	1.3%	10.5%	4.4%	9.2%	6.1%	7.5%	3.9%	2.2%	61.0%	9.2%
阪神北	1.5%	9.1%	9.1%	8.3%	11.7%	9.1%	9.1%	0.4%	57.2%	11.7%
東播磨	2.0%	5.9%	7.8%	9.4%	9.4%	7.8%	7.5%	1.6%	60.0%	9.4%
北播磨	4.4%	12.5%	16.2%	11.8%	16.2%	9.2%	11.4%	1.1%	48.3%	11.4%
中播磨	1.9%	16.8%	11.5%	14.9%	12.6%	10.7%	13.7%	1.9%	51.1%	11.1%
西播磨	4.1%	13.5%	19.1%	15.7%	20.2%	15.7%	12.4%	0.7%	39.3%	7.9%
但馬	5.3%	19.6%	13.2%	8.3%	20.0%	16.2%	12.8%	1.1%	41.1%	9.8%
丹波	4.7%	14.7%	13.6%	9.7%	17.1%	10.9%	21.3%	1.6%	40.7%	11.2%
淡路	4.4%	12.9%	14.5%	8.9%	10.5%	16.9%	15.7%	0.8%	44.0%	12.1%

	食生活などの生活習慣の改善のための活動	スポーツ・文化・芸術に関係した活動	まちづくりのための活動	子どもを対象とした活動	高齢者を対象とした活動	防犯・防災に関係した活動	自然や環境を守るための活動	上記以外の活動	健康づくりに関係したものはない・ボランティア活動はしていない	無回答
男性	1.5%	11.4%	11.0%	10.2%	9.0%	12.2%	10.3%	1.1%	57.8%	7.0%
女性	2.9%	10.1%	6.7%	9.1%	12.3%	7.6%	7.8%	1.2%	55.5%	12.2%

問 47 あなたの居住する自治体およびあなたが勤務する企業・団体等は、健康づくりに積極的に取り組んでいるとお考えですか。（それぞれ1つずつ）

(ア) 自治体（住民に対して）

1	積極的に取り組んでいる	10.6%
2	どちらかというに取り組んでいる	34.1%
3	あまり取り組んでいない	14.2%
4	全く取り組んでいない	4.7%
5	わからない	30.5%
	無回答	5.9%

(N=2587)

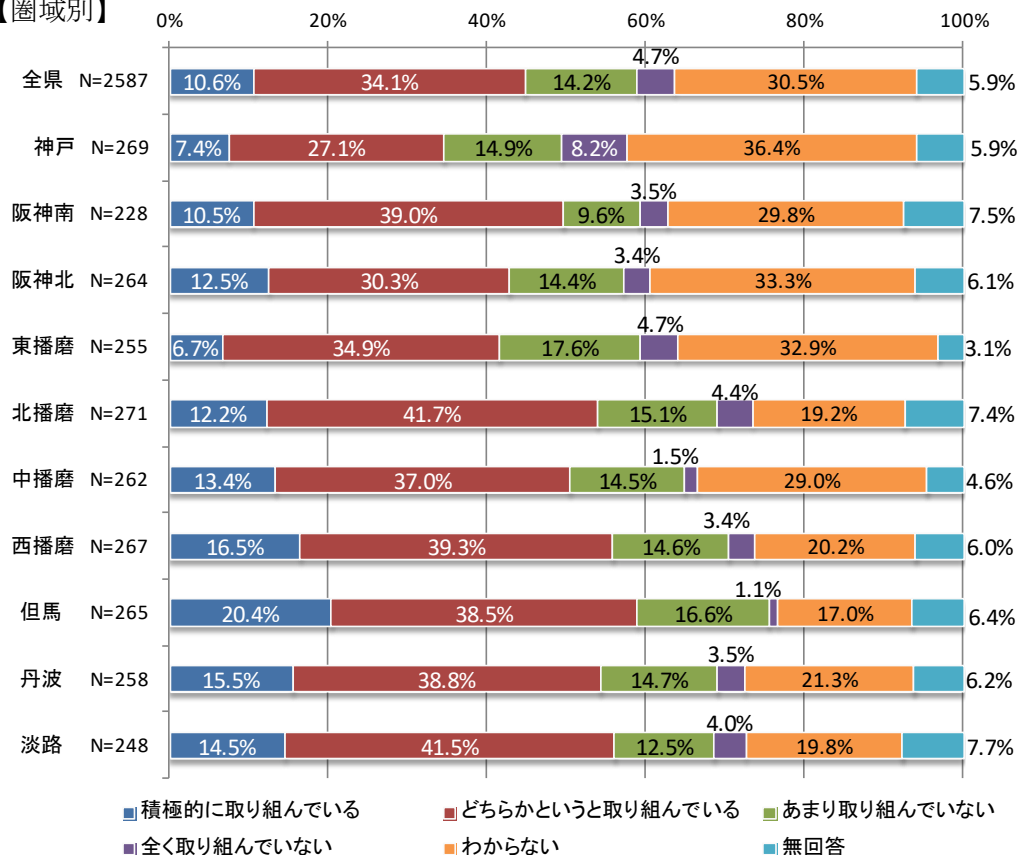
自治体が健康づくりに積極的に取り組んでいるかについて、「どちらかというに取り組んでいる」(34.1%)が最も多く、次いで、「わからない」(30.5%)、「あまり取り組んでいない」(14.2%)となっている。

「積極的に取り組んでいる」について、地域別では、但馬(20.4%)が最も多く、次いで、西播磨(16.5%)、丹波(15.5%)となっている。

性別では、男性(9.8%)、女性(11.1%)と女性の方が多くなっている。

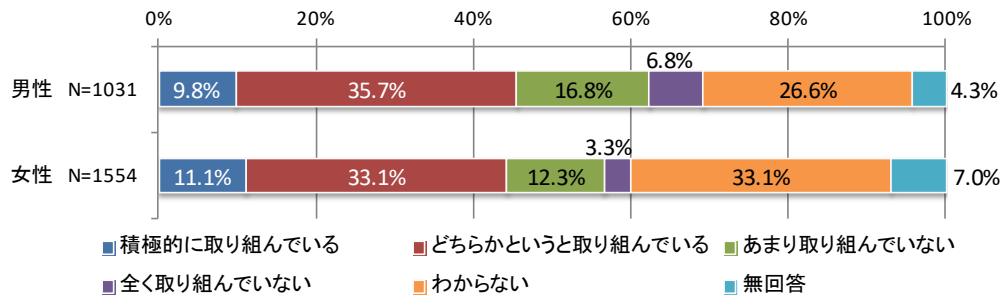
性年代別では、最も多いのは、男性(15.6%)、女性(16.5%)とともに70歳代となっている。

【圏域別】

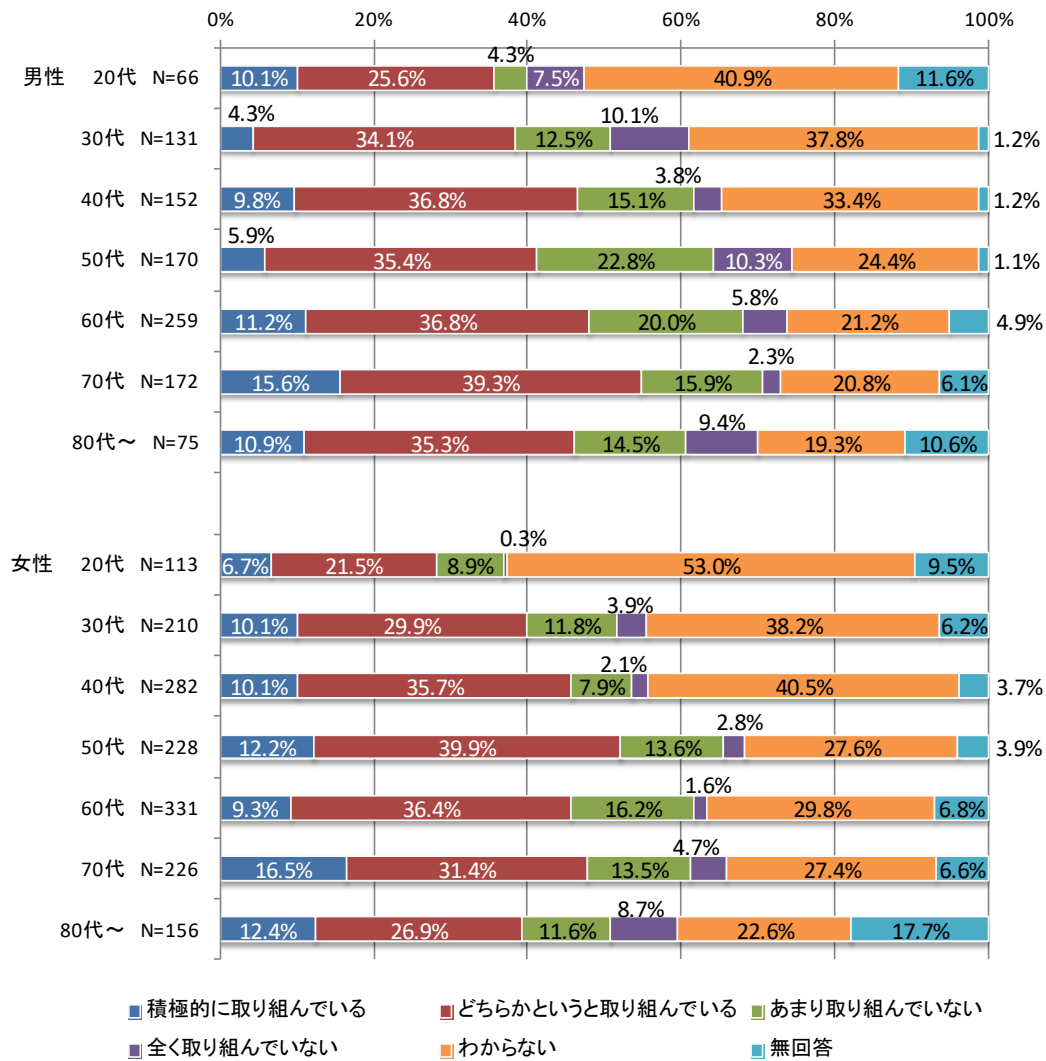




【性別】



【性年齢階級別】



(イ) 企業・団体等（社員に対して）

1	積極的に取り組んでいる	9.5%
2	どちらかというに取り組んでいる	19.9%
3	あまり取り組んでいない	11.3%
4	全く取り組んでいない	6.4%
5	わからない	16.7%
6	働いていない	14.7%
	無回答	21.6%

(N=2587)

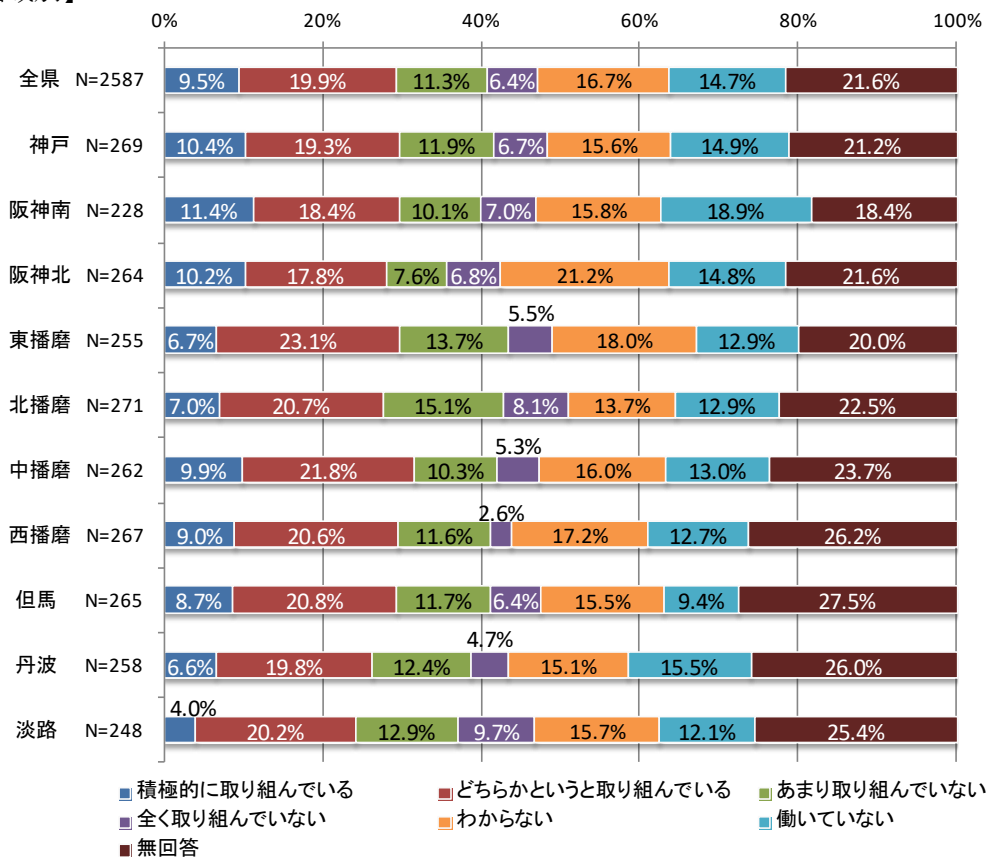
企業・団体等が健康づくりに積極的に取り組んでいるかについて、「どちらかというに取り組んでいる」（19.9%）が最も多く、次いで、「わからない」（16.7%）、「働いていない」（14.7%）となっている。

「積極的に取り組んでいる」について、地域別では、阪神南（11.4%）が最も多く、次いで、神戸（10.4%）、阪神北（10.2%）となっている。

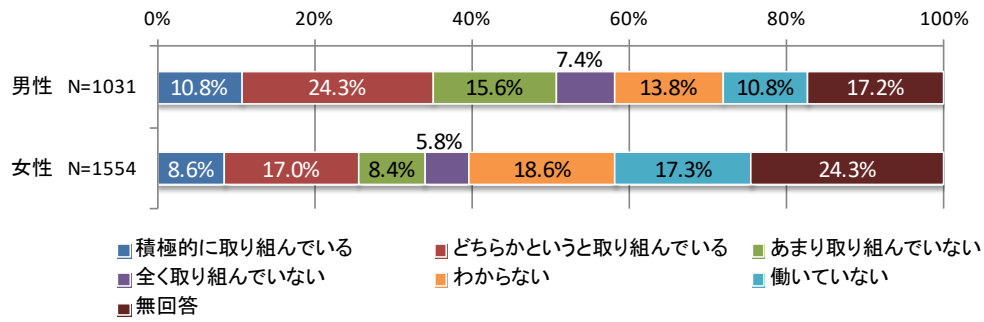
性別では、男性（10.8%）、女性（8.6%）と男性の方が多くなっている。

性年代別では、最も多いのは、男性（20.1%）、女性（13.1%）とともに 40 歳代となっている。

【圏域別】



【性別】



【性年齢階級別】

